

取扱説明書

日立液晶テレビ

(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵)

型式

エル 3 2 エッチ 3

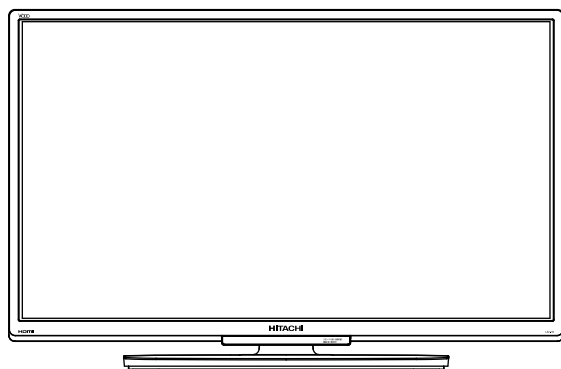
L32-H3

エル 4 3 エッチ 3

L43-H3

エル 4 9 エッチ 3

L49-H3



このたびは日立液晶テレビをお求めいただき、ありがとうございました。

本書は、各モデルの共通の取扱説明書となっています。それぞれの機種特有の取り扱いについては、L32-H3、L43-H3、L49-H3と表記しています。

本機は市販の外付ハードディスクを接続してテレビ番組を録画することができます。外付ハードディスクに録画した番組は、録画したテレビ本体でしか再生できません。外付ハードディスクの取扱いについては **P.32** をご覧ください。万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合、外付ハードディスクの内容（録画済みの番組データなど）の補償や損失、直接・間接の損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

最初に

この取扱説明書に記載の「安全上のご注意」をお読みください。本体の取扱いは、この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。取扱説明書と保証書は大切に保管してください。『保証書』は梱包箱の上部内側に添付されています。

HITACHI
Inspire the Next



安全上のご注意 6

各部のはたらき 12

テレビを見る
ための準備 18

接続・設定をわかりやすく説明しています

テレビを見る 40

テレビを
使いこなす 66

Wooo リンクで
録る／見る 88

テレビをお好み
の設定にする 97

外付ハードディ
スクを使う 140

お知らせ 159

困ったとき 163

安全上の ご注意

安全のために必ずお守りください	6
ご使用上のお願い	10
●留意点	10
●本機の設置についてのお願い	11
●転倒防止についてのお願い	11

各部の はたらき

本体前面 / 側面	12
本体後面	14
リモコン	16

テレビを見るための 準備

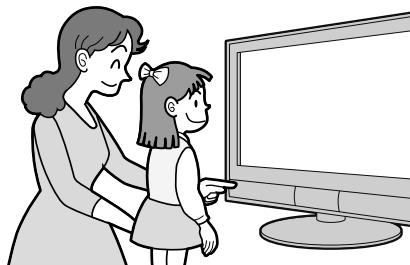


テレビを見るまでの準備の流れ	18
準備 1 付属品を確認する	19
準備 2 リモコンの準備をする	19
●乾電池を入れる	
●吊りひもをつけるとき	
準備 3 B-CAS カードを入れる	20
準備 4 アンテナをつなぐ	21
●UHF アンテナ	21
●BS・110 度 CS アンテナ	22
●レコーダーを通して接続するとき	23
●CATV(ケーブルテレビ)パススルーのとき	23
準備 5 他の機器とつなぐ	24
●ビデオとの接続	24
●DVD プレーヤーとの接続	24
●HDMI 機器との接続	25
●デジタル音声(光)入力対応のオーディオ機器との接続	27
●パソコンとの接続	28
準備 6 LAN 端子につなぐ	29
準備 7 外付ハードディスクをつなぐ	32
準備 8 電源を入れる	35
準備 9 かんたんセットアップをする	36
屋内配線も重要です	39

このテレビは、誤操作防止機能を搭載しています。

●本体のボタンを無効にする(本体操作部ロック)	111
●リモコンの一部のボタンを無効にする(リモコンキーロック)	112
●放送波無効設定をする	121
●リモコンコードを切り換える	127

テレビを見る



	ページ
デジタル放送を見る(地上・BS・110度CSデジタル) —	40
データ放送を見る —	42
手動で画面の向きを変える —	43
他の機器の映像を見る(入力切替) —	44
音声を切り換える —	45
字幕を出す —	46
自動的に電源を切る(オフタイマー) —	46
チャンネル番号などを表示する —	47
画面サイズを選ぶ —	48
SDカードの写真や動画を見る —	50
番組表を見る —	54
番組の詳しい情報(番組説明)を見る —	56
「ネットワーク」で動画を楽しむ —	58
•「ネットワーク」を利用するために必要な接続と設定 —	59
•利用するサービスを選び、専用画面を表示する —	59
•文字入力のみ —	62
家庭内ネットワークで動画を楽しむ —	64

テレビを使いこなす



メニュー機能の使いかた —	66
ヘッドホンの音量を調節する —	68
「サラウンド」で聞く —	69
番組表を表示中に今すぐできること (文字サイズ切替 / 番組情報取得 / 表示形式切替) —	70
SDカードのスライド時間を変更する —	72
見たい番組を探す(ジャンル検索) —	73
画面だけを消す(消画) —	75
チャンネル内の映像を切り換える(映像切替) —	76
裏番組表を見る —	77
オンタイマーで自動的に電源を入れる —	78
本機や放送局からのお知らせを読む —	80
ボード(110度CSデジタル放送からのお知らせ)を読む —	82
B-CASカード情報を確認する —	83
デジタル放送の受信状況を確認する(アンテナ受信レベル) —	84
Woooリンク対応機器を操作する —	85

安全上の
ご注意

各部の
はたらき

テレビを
見るための
準備

テレビを
見る

テレビを
使いこなす

Woooリンクで
録る／見る

テレビを
お好みの
設定にする

外付ハード
ディスク
を使う

お知らせ

困ったとき

Wooo リンクで 録る／見る

(録画には Wooo リンク対応の
レコーダーとの接続が必要です)

デジタル放送を一発録画で録る	88
予約について	89
●視聴予約について	89
番組表やジャンル検索から予約する	90
時刻を指定して予約する(時刻指定予約)	91
予約を確認する／取り消す	93
Wooo リンク対応機器の録画リストを表示する	95
操作パネルで Wooo リンク対応機器を操作する	96

テレビを お好みの設定にする

映像設定をする	97
「映像設定」画面の表示のしかた	97
●映像モードを切り換える	98
●画質調整をする	99
●さらに細かく画質調整をする(プロ調整)	100
●映像設定を初期化する	101
●自動的にお部屋に合った画面の明るさにする(明るさセンサー)	101
音声設定をする	102
「音声設定」画面の表示のしかた	102
●音声モードを切り換える	103
●音質調整をする	103
●音質設定を初期化する	104
●ヘッドホンの音質調整や出力設定をする(ヘッドホン設定)	104
●安定した音量で聞く(自動音量補正)	105
機能設定をする	106
「機能設定」画面の表示のしかた	106
●節約設定をする	107
●暗証番号を登録して視聴制限を設定する	108
●本体のボタンを無効にする(本体操作部ロック)	111
●リモコンの一部のボタンを無効にする(リモコンキーロック)	112
●Wooo リンクの設定をする	113
●一発録画で録画する機器を選ぶ	113
●画面の調整や画面サイズの設定をする	114
●PC 入力端子につないだパソコンの画面を調整する	115
●PC 設定を初期化する	116
●デジタル音声出力の設定をする	117
●外部入力のスキップ設定をする	117
●HDMI 端子にパソコンをつなぐときの設定	118
●高速起動にする	119

テレビを お好みの設定にする

	ページ
初期設定をする	120
「初期設定」画面の表示のしかた	120
●かんたんセットアップで再設定する	121
●放送波無効設定をする	121
●地上デジタル放送のチャンネル設定をする	122
●リモコンにデジタル放送のチャンネルを追加する	125
●チャンネルの飛び越し(スキップ)を設定する	126
●リモコンコードを切り換える	127
●アンテナ設定をする	128
●居住地域と郵便番号を設定する	130
●LAN 端子を使用するときの設定(通信設定)	131
●放送時刻の変更に対応する(予約変更自動追従)	135
●地上デジタル放送の自動チャンネル再設定を変更する	135
●ソフトウェア更新を設定する	136
設定を初期化する	138
●一部の設定を初期化する	138
●すべての情報を初期化する	139

外付ハードディスク を使う

(録画には市販の外付ハードディスクとの接続が必要です)

外付ハードディスクをつないで録画を楽しむ	140
ハードディスクをつないでできる録画	142
ハードディスクを登録する	144
ハードディスクへの録画機能を使用する	145
ハードディスクに一発録画をする	146
ハードディスクに予約録画をする	147
●番組表やジャンル検索から予約する	147
●時刻を指定して予約する(時刻指定予約)	149
●予約を確認する/取り消す/編集する	151
ハードディスクに録画した番組を見る(再生する)	153
番組を消去する	156
ハードディスクを初期化する/登録を削除する	157
ハードディスクを取り外す	158

お知らせ

B-CAS カードについて	159
デジタル放送について	159
地上デジタル放送のチャンネル一覧表	161
仕様	162

困ったとき

故障かな?と思ったら	163
メッセージ表示一覧	170
お手入れのしかた	171
アイコン一覧	172
用語の説明	172
著作権等について	174
外形寸法について	179
スタンドの取り付けかた	183
保証とアフターサービス(必ずご覧ください)	186
お客様ご相談窓口	187
お問い合わせ診断シート	188
索引	189

安全上の
ご注意

各部の
はたらき

テレビを
見るための
準備

テレビを
見る

テレビを
使いこなす

Woolinkで
録る/見る

テレビを
お好みの
設定にする

外付ハード
ディスク
を使う

お知らせ

困ったとき

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
---	------------------------------------	---	--------------------------------------

■図記号の意味は次のとおりです。

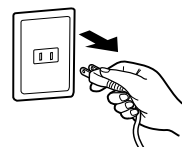
 絶対に行わない	 絶対に分解・修理はしない	 絶対に触れない
 絶対に風呂・シャワー室では使用しない	 絶対に水にぬらさない	 絶対にぬれた手で触れない
 必ず指示に従い行う	 必ず電源プラグをコンセントから抜く	 高圧注意 (本体後面に表示)

警告

電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差込んでください。
完全に通電を遮断するには電源プラグを抜いてください。

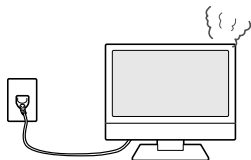
万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く !!

異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、
販売店に修理をご依頼ください。



故障(画面が映らない、音が出ないなど)や
煙、変な音・においがするときは使わない

火災・感電の
原因になります。



使用禁止

煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

本機を落としたり、キャビネットを破損
したときは使わない

火災・感電の
原因になります。



使用禁止

万一落としたり破損した
場合は、すぐに電源を切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

水をかけない
水の入った物、花瓶などを
機器の上に置かないこと

本機の中に水などが入ると、
火災・感電の原因になります。

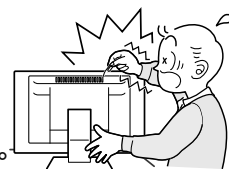


水ぬれ禁止

万一入った場合は、すぐに電源を切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談くださ
い。

異物を入れない 特別にお子様にご注意ください

通風孔から金属類や
燃えやすいものなど
が入ると、火災・感
電の原因になります。



禁止

万一入った場合は、すぐに電源を切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談くださ
い。

不安定な場所に置かない

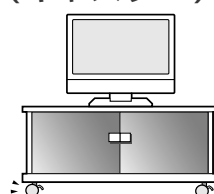
ぐらついたり
変形した台の
上や傾いた所など。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。



設置禁止

テレビ台の車(キャスター)を固定する

台が動くと
本機が倒れ、
けがの原因に
なります。



車を固定

警告

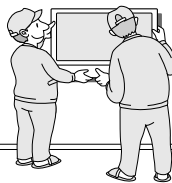
本機にのったり、ぶらさがったりしない
特にお子様にご注意ください



禁止

落下してけがの原因になります。

壁掛け工事は専門業者に依頼する



専門業者
に依頼

- 壁掛けの場合は、通風孔からの空気の流れにより、壁を汚す原因になることがあります。
- 壁掛け工事が不完全ですと、けがの原因になります。

乾電池、ネジなど小さな付属品や SD カードなどは幼児の手の届くところに置かない

飲み込むと窒息死する
原因になります。

万一飲み込んだ場合は
医師に相談してください。



禁止

接続線で遊ばせない。けがの原因になります。

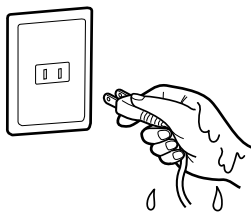
電源コードを傷つけない



傷つけ禁止

重いものをのせたり、
熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない。
コードが破損して火災・感電の原因になります。

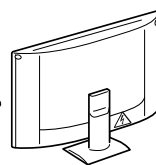
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

分解や改造をしない



分解禁止

内部には電圧の
高い部分があり、さわると感電の
原因になります。また、けが・火災の原因になります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

風呂場では使わない
機器を水滴のかかる場所に
置かないこと



風呂場禁止



水ぬれ禁止

水気の多い場所での使用は、火災感電の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

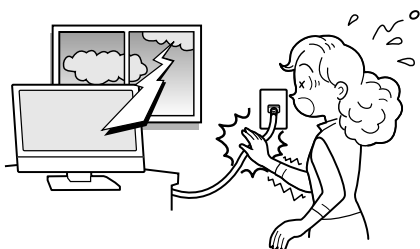
電源プラグにほこりが
ついたりコンセントの
差込みが不完全な場合は、
火災の原因になります。



ほこりを取る

傷んだ電源コードや差込みのゆるいコンセントは使わないで
ください。1年に一度は電源プラグとコンセントの定期的な
清掃と接続を点検してください。

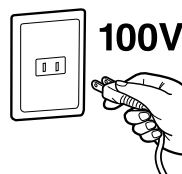
雷が鳴りだしたら、アンテナ線に触れない



接触禁止

火災・感電の原因になります。

電源は、交流 100V を使う



100V

交流 100V 電源以外で使用すると、
火災・感電の原因になります。

安全のために必ずお守りください(つづき)

⚠ 注意

設置のときは次のことをお守りください

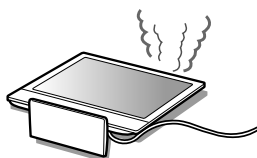
風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

空気穴(通風孔)をふさがない



禁止

おお向けや横倒し、さかさまにしない



禁止

直射日光の当たるところや熱器具のそばに置かない



設置禁止

キャビネットが
変色、変形などの劣化を起こす原因になることもあります。

押入れ、本箱などに入れない



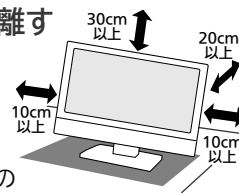
設置禁止

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所、
温泉地域の硫化水素ガスの多い所に置かない



設置禁止

据付の際は壁から離す



壁掛けや設置位置に
よっては、通風孔からの
空気の流れて壁を汚す原因になることもあります。

壁から離す

接続線をつけたまま移動しない

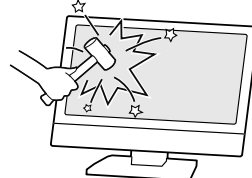
火災・感電の
原因や、つま
ずいてけがの
原因になります。



禁止

電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や
転倒防止金具をはずしたことを確認のうえ、移動してください。

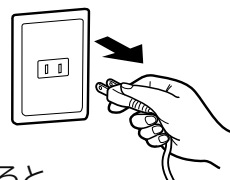
液晶画面に強い衝撃を加えない



禁止

パネルが割れて、けがの原因になります。

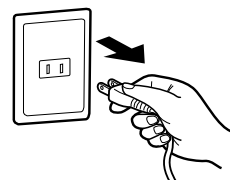
電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

コードを引っ張ると
傷がつき、感電・火災の原因になります。

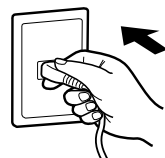
お手入れのときは、電源プラグを抜く



プラグを抜く

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで差し込む



根元まで
差し込む

差し込みが不完全な場合、
火災・感電の原因になります。

長期間の旅行、外出のときは電源プラグ
をコンセントから抜く



プラグを抜く

注意

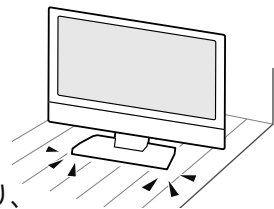
本機の上や近くにもものを置かない
ローソクのような
裸火を本体の上や
近くに置かない



禁止

金属類や液体が
内部に入ると、火災・感電の原因になります。

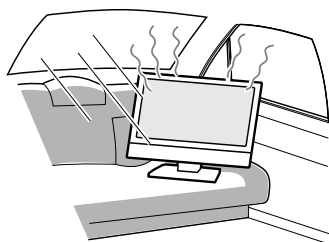
ワックスのかかった床に直接置かない



設置禁止

床上のワックス、
洗剤、溶剤により、
床材と本体底面のすべり止め用ゴムの密着性が
上がり、床材のはがれ、着色の原因になります。

車の中で使用しない



禁止

熱・振動により壊れて、火災・感電の原因になります。

持ち運びは 2 人以上で行う

本機の落下や思わぬけがの原因になります。

車（キャスター）付きのテレビ台ごと
移動させるときは、テレビ台のキャ
スター固定手段を外して本機を支え
ながらテレビ台を押す。

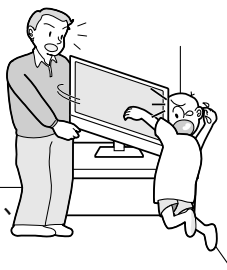


2人以上で

本機を支えながらテレビ台を押さないと、本機が落下してけ
がの原因になることがあります。

回転時は、本機に近づかない L32-H3 の場合

特にお子様に
ご注意ください

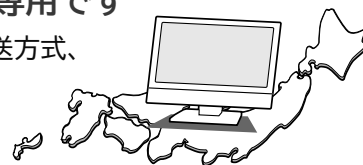


禁止

回転させたときに、
壁との間にはさまれると、
けがの原因になります。

日本国内専用です

外国では放送方式、
電源電圧が
異なるので
使えません。



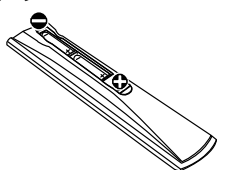
国内専用

また、アフターサービスもできません。

This television set is designed for use in Japan
only and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.

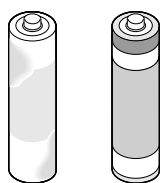
乾電池取扱いの注意

- プラス⊕とマイナス⊖の
向きを正しく入れる。
- マイナス⊖側から
入れる。



正しく入れる

- 分解したり、ショートさせたり、火の中に
投入したりしない。
- 充電しない。
- 種類の違う電池や、
新しい電池と古い電池
を混ぜて使用しない。



禁止

電池の破裂、液漏れにより、
火災・けがや周囲を汚す原因になります。

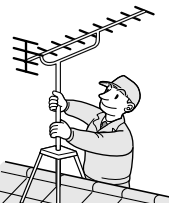
アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したと
きは、きれいな水で洗い流してください。

また、目に入ったときはきれいな水で洗ったあと、ただちに
医師の治療を受けてください。

アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

送配電線から離れた場所に
設置してください。

販売店に
相談する

アンテナが倒れると
感電の原因になります。

BS、CS 放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので
確実に取り付けてください。

内部掃除は、販売店に依頼する

1 年に一度
くらいを目安に
してください。

内部にほこりが
たまったまま使うと、火災や故障の原因になります。



内部掃除

とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。

内部掃除費用については販売店にご相談ください。

ご使用上のお願い

■電波妨害について

本機は規格を満たしていますが若干のノイズが出ています。「ラジオ」や「パソコン」などの機器に本機を近づけると互いに妨害を受けることがあります。このときは機器に影響のないところまで本機から離してください。

■搬送について

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱と緩衝材および包装シート・袋をご用意ください。
- 本機は立てた状態で運搬してください。
横倒しにして運搬した場合、液晶パネルのガラスが破損したり、輝点や黒点が増加することがあります。

■壁に取付ける場合

危険ですからお客様ご自身で取り付けずに、販売店にご相談ください。

■画面の残像について

静止画を長時間表示された場合や、画面サイズを「ノーマル」で長時間ご使用された場合、部分的に映像が消えない（残像）症状が発生する場合がありますが、これは故障ではありません。通常の動画放送をご覧いただくことにより、次第に目立たなくなります。

■動作時の本体温度について

本体や上面の一部は温度が高くなりますので、ご注意ください。品質・性能には問題ありません。

■液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 液晶パネルが汚れた場合は、脱脂綿か柔らかい布で拭きとってください。
液晶パネルを素手で触らないでください。
- 液晶パネルに水滴などがかった場合はすぐに拭きとってください。
そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 液晶パネルを傷つけないでください。
硬いもので液晶パネルの表面を押したり、ひっかいたりしないでください。

- 液晶パネルの輝点(点灯したままの点)や黒点(点灯しない点)は保証の対象とはなりません。
- お客様または第三者が本機の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合または本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機でお客様が設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「全情報の初期化」**P.139**により個人情報を消去されることをおすすめします。
- 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧による故障および損傷は有料修理になります。

● 留意点

ご使用の前に下記の内容を必ずお読みください。

■受信異常により、本機の操作ができなくなった場合は電源プラグをコンセントから抜いて、しばらくおいてから電源プラグを差し直してください。

- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。
- 付属の B-CAS カードはデジタル放送を視聴していただくために、お客さまへ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合はただちに B-CAS^{ビーキャス}[(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ]カスタマーセンター **P.159** へご連絡ください。なお、お客さまの責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- 本機で録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域(470MHz~2071MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

- 本機に付属しているB-CAS^{ビーキャス}カード以外のものを挿入しないでください

B-CAS^{ビーキャス}カード挿入口に、正規のB-CAS^{ビーキャス}カード以外のものを挿入すると本機が故障したり破損することがあります。

- 天候不良によっては、画質、音質が悪くなる場合があります

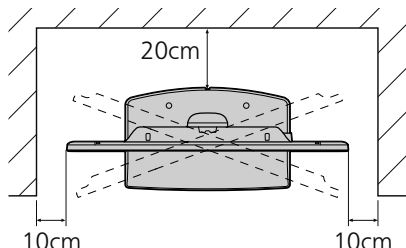
衛星デジタル放送の場合、雨の影響により衛星からの電波が弱くなっているときは、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。(降雨対応放送が行われている場合)降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

● 本機の設置についてのお願い

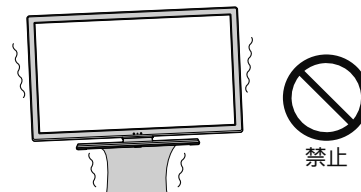
お願い!

- 傾斜面や、水平でない面、カーペットなどの軟らかい面への設置をさけてください。
- 本機の下へ物をはさまないでください。
- 本機を高いところに置かないでください。
- 万一転倒した場合に備えて、就寝場所や避難障害となる場所に本機を置かないでください。

- 最低限、下図のスペースを取ってください。



- 不安定な場所に置かないでください。
台の上に設置するときは、平坦ですべりにくい、本機の外形より大きい、変形しない台の上に置いてください。



● 転倒防止についてのお願い

⚠ 注意

衝撃などで本機が転倒すると、けがの原因になることがあります。ご家庭での安全確保のために、置く場所が決まったら次の処置をお願いします。次の処置内容は、振動や衝撃での製品の転倒、落下によるけがなどの危害を軽減するためのものです。すべての地震等に対してその効果を保証するものではありません。

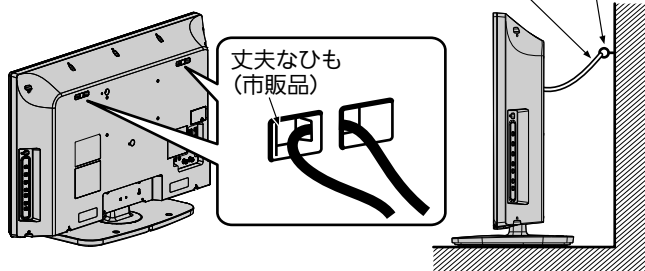
壁や柱などの安定した場所への固定

図のように本機を壁や柱などの安定した場所に本機の重さに耐えられる丈夫なひも(市販品)で確実に取り付けてください。

L32-H3/L43-H3 の場合

回転したときに無理に引っ張られないようにたるませる

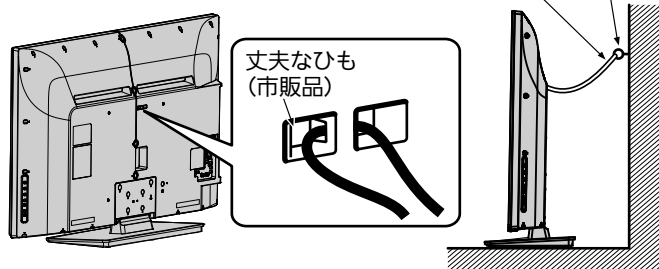
市販のネジ、ヒートンなど



L49-H3 の場合

無理に引っ張られないようにたるませる

市販のネジ、ヒートンなど



お願い!

ひも、ネジなどの取り付けは確実に行ってください。

ヒートン



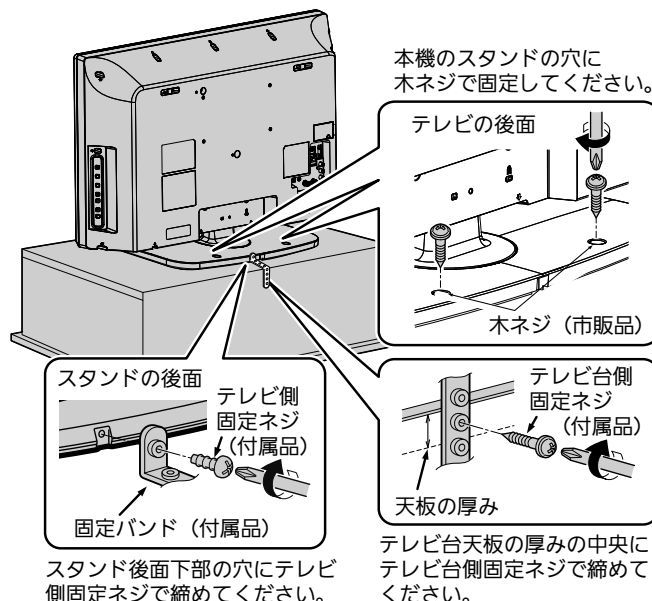
テレビ台への固定

L32-H3 の場合

図のように、お使いの台の天板と液晶テレビのスタンド(2カ所)を市販の木ネジで取り付けてください。スタンドのネジ穴部分の厚みは次のとおりです。

型式	厚み
L32-H3	8.2mm

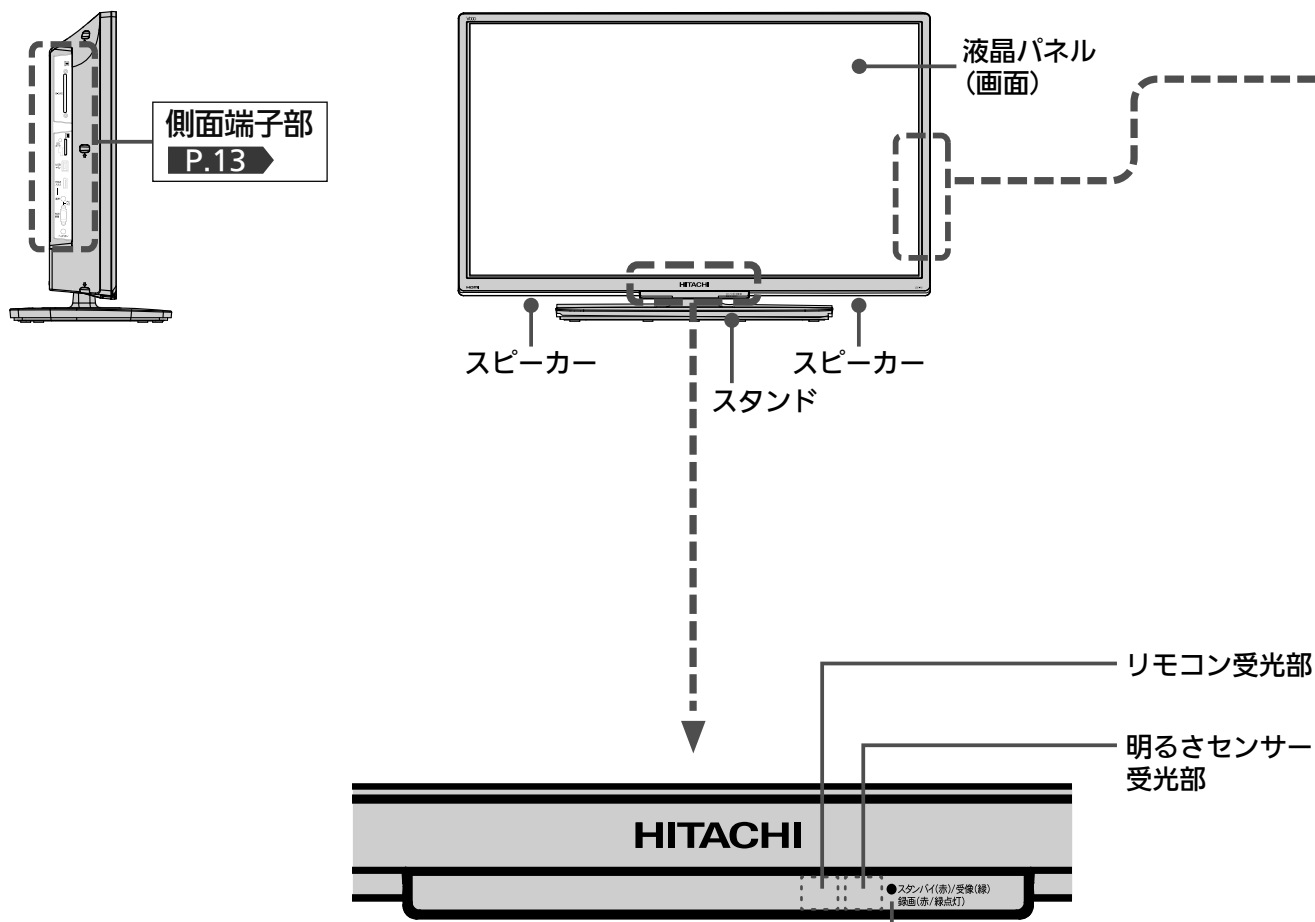
または、テレビ台への固定用部品(付属品)で、スタンド後面下部とお使いの台の強固な部分を、固定してください。



お願い!

- 再び移動させるときは木ネジやテレビ台への固定用部品をはずしてから行ってください。
- テレビ台も可能な限り床や壁などに固定してください。

本体前面／側面



電源表示灯 P.40

緑……電源を「入」にし、テレビが動作している状態

赤……電源を「切」にした待機状態(スタンバイ)

※赤点滅…安全装置がはたらいています。本体の電源を入れ直してください。 P.163

外付ハードディスク録画を使用しているとき P.140

緑・赤交互点灯……外付ハードディスクへ録画中

(テレビが動作中とスタンバイ時では、点灯する間隔が変わります。)

お知らせ

- 電源を「切」にすると待機状態になります。マイコンおよびデジタルチューナーなどの回路が通電しています。
- 本機は待機状態のときに、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行われる場合がありますので、長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は電源プラグを抜かないことをおすすめします。

- 操作できなくなったり、表示が正常でなかったりする場合は、電源プラグを抜いて、しばらくおいてから電源プラグを差し直してください。
- テレビ画面に向けて光線銃などを使い、画面を標的にするゲームでは、正しく動作しないことがあります。くわしくはゲームの取扱説明書をご覧ください。

電源を入/切する。 P.40

メニューを表示する。
P.66～67

ビデオやDVDなどを見るときに押す。 P.45

押すごとに、地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ→D端子→HDMI1→HDMI2→PCの順に切り換わります。

メニューなど表示中はリモコンの **決定** と同じはたらきをします。 P.66～67

視聴している放送の種類の中でチャンネルを順送り、または逆送りで切り換える。 P.40

ビデオ入力やPC入力などの映像を見ているときは、最後に見ていた放送波を表示して、チャンネルを切り換えます。

メニューなどを表示中はリモコンの **▲▼** と同じはたらきをします。 P.66～67

音量を調節する。 P.40

メニューなどを表示中はリモコンの **◀▶** と同じはたらきをします。 P.66～67

お知らせ

入力切換、チャンネル、音量ボタンがリモコンの **決定**、**▲▼◀▶** と同じはたらきをしない画面(番組表など)があります。

側面端子部

付属のB-CASカードを入れる。 P.20

SDカードを入れる。 P.50

外付ハードディスクドライブ(HDD)を接続する。 P.32

HDMI機器を接続する。 P.25～26・28

HDMI入力2と接続した機器に音声出力がある場合に接続する。 P.25・28

アナログRGB出力パソコンを接続する。 P.28

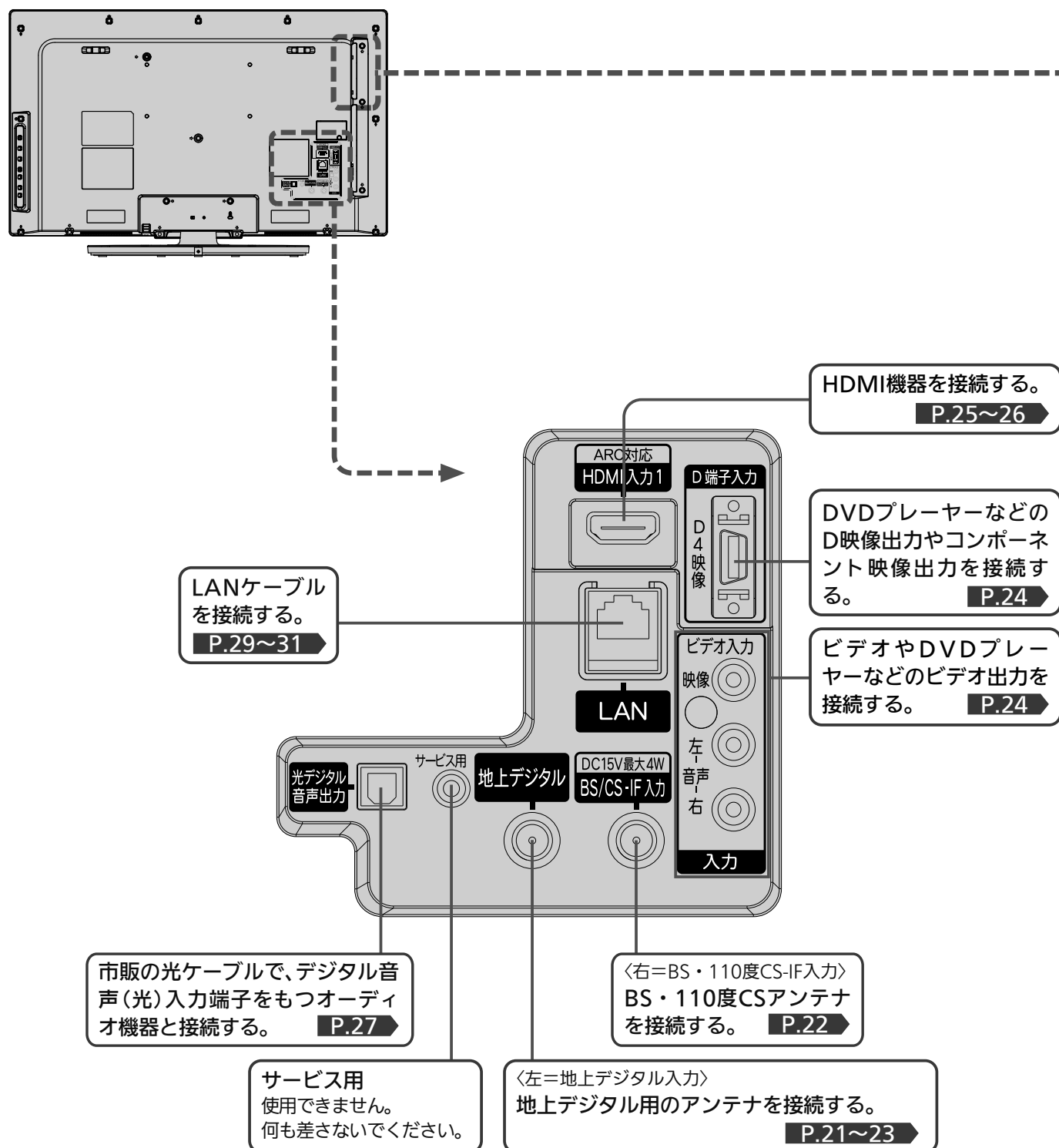
ステレオのヘッドホンを差し込む。

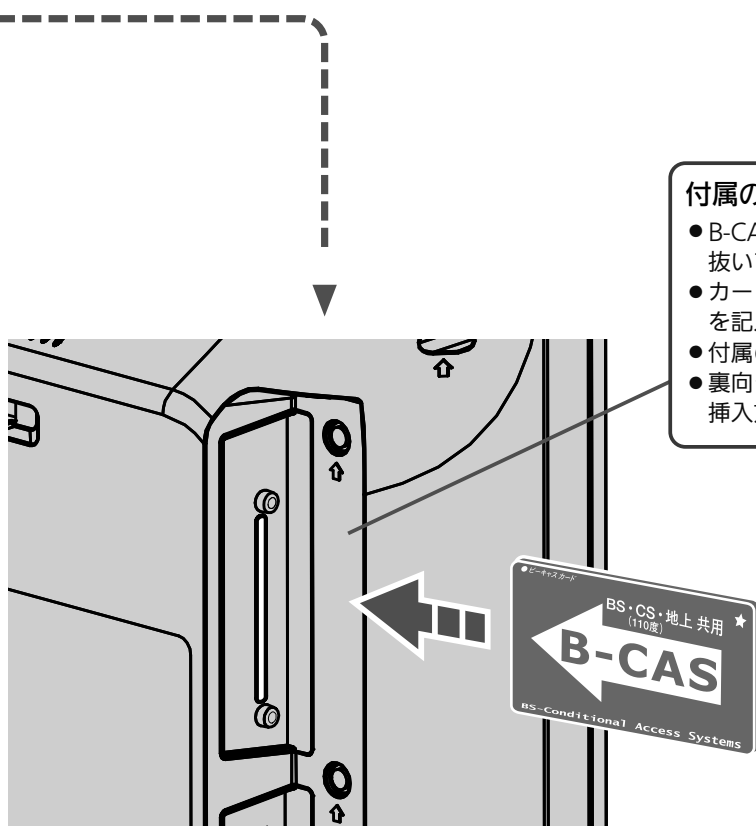
スピーカーとヘッドホンで別々に音量が設定できます。 P.68

スピーカーとヘッドホンを同時に使用したい場合は、「スピーカー音声同時出力」を「入」に切り換えてください。 P.105

外部音声出力端子としてもお使いください。

本体後面





付属のB-CASカードを入れる。

P.20

- B-CASカードを抜き差しするときは、必ず電源プラグを抜いてください。
- カードを入れる前に、この説明書の裏表紙にカード番号を記入してください。
- 付属のカード以外のものを入れないでください。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとB-CASカードは機能しません。

お願い

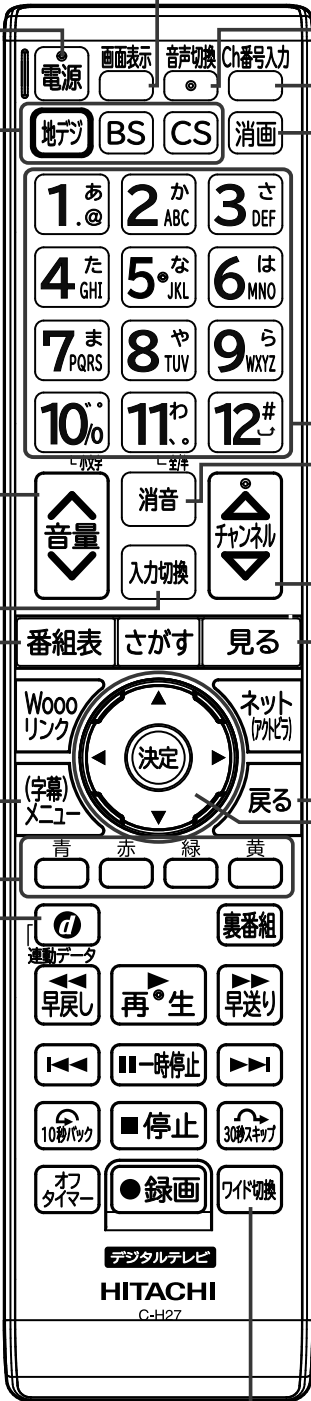
- 接続は、電源プラグを抜いてから行ってください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子で色分けがしてあるものは、それぞれ色が合うようにつないでください。
映像…黄、音声-左…白、音声-右…赤
- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音、映像ノイズなどの原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜き取ってください。
- 機器をつないで映像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近すぎることがあるので、機器を十分に離してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。
- 録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

リモコン

● ふだんよく使うボタン

この製品はリモコンコードを変更できます。

当社製テレビがもう1台近くにあるときなどに切り換えると便利です。
くわしくは **P.127** をご覧ください。



電源を入/切する。 **P.40**

放送波を切り換える。 **P.40**

地デジ ……地上デジタル放送

BS ……BSデジタル放送

CS ……110度CSデジタル放送
押すごとに、CS1とCS2が切り換わります。

視聴しない放送波のボタンを無効にすることができます。 **P.121**

音量を調節する。 **P.40**

押すごとに、ビデオ→D端子→HDMI1→HDMI2→PC→放送の順に切り換わる。 **P.44**

使用しない入力をスキップする(飛ばす)ことができます。 **P.117**

デジタル放送の番組表を表示する。 **P.54**

番組表から録画予約をする。 **P.90・147**

メニューの操作を始めるときと終わるときに押す。 **P.66**

番組表の表示中やデータ放送などで、画面に色ボタンの表示があるときに使用できる。 **P.55**

リンク機器の「操作パネル」表示中は、接続したWoooリンク対応レコーダーの操作ができる。 **P.86**

「動画配信サービス」の操作パネルを表示中は、コンテンツの操作ができます。 **P.61**

「家庭内ネットワーク」の操作パネルを表示中は、コンテンツの操作ができます。 **P.65**

テレビ放送に連動したデータ放送画面を表示する。 **P.42**

チャンネル番号、音声の種類、画面サイズ、未読のお知らせの有無、現在時刻などを画面に表示する。 **P.47**

複数の音声がある番組のときに、他の音声に切り換える。 **P.45**

このボタンに続けて3桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを選ぶ。 **P.40**

画面を一時的に消す。 **P.75**

数字ボタン
チャンネルを直接選んだり、数字や文字を入力する。 **P.40**

音を一時的に消す。

チャンネルを順送り、または逆送りで切り換える。 **P.40**

ビデオ入力やPC入力などの映像を見ているときは、最後に見ていた放送波を表示して、チャンネルを切り換えます。
視聴しないチャンネルをスキップすることができます。 **P.126**

録画一覧を表示する。 **P.95・153**

メニューなどの画面を表示中に、1つ前の画面や元の画面に戻る。 **P.66**

メニューなどの画面を表示中に、選択や決定などをする。 **P.66**

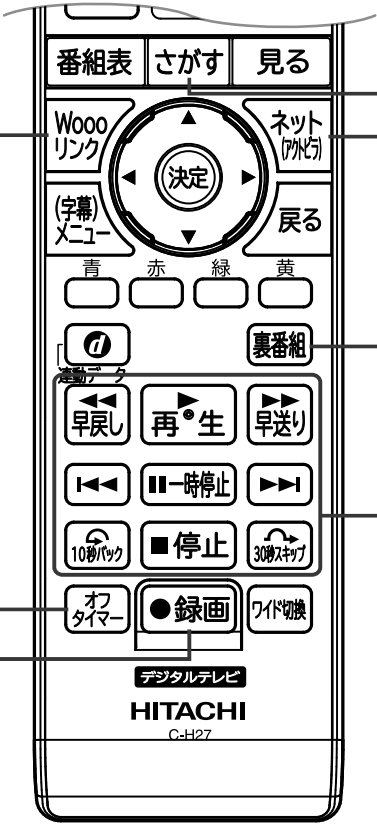
リンク機器の「操作パネル」表示中は、接続したWoooリンク対応レコーダーの操作ができる。 **P.86**

「動画配信サービス」の操作パネルを表示中は、コンテンツの操作ができます。 **P.61**

「家庭内ネットワーク」の操作パネルを表示中は、コンテンツの操作ができます。 **P.65**

お好みの画面サイズを選ぶ。 **P.48**

● さらに便利に使いこなすボタン



Woooリンク対応AVアンプやレコーダーを本機のリモコンで操作する。
P.85

番組表のデータを検索して、お好みの番組をさがす。
P.73

「ネットワーク」のサービスを選ぶ。
P.59

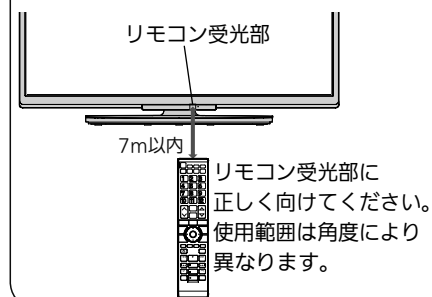
現在視聴している番組の裏番組を確認し、見たい番組を探す。
P.77

外付ハードディスクに録画した番組やSDカードの動画を見るときに使う。
P.50・153

押すごとに30分、60分、90分、120分後に電源が切れるように設定できる。
P.46

「録画」でデジタル放送を一発録画する。
Woooリンク対応機器または外付ハードディスクとの接続が必要です。接続した機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
両方とも接続された場合は、あらかじめ一発録画する機器の設定が必要です。
P.113

リモコンの使用範囲

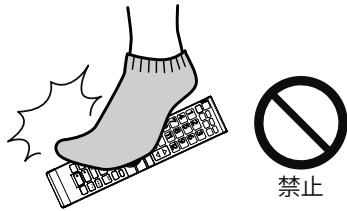


お願い！ リモコンの取扱い

落としたり、物を当てたり、衝撃を与えない。



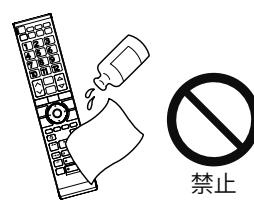
リモコンの上に重いものを乗せたり、踏みつけたりしない。



水をかけたり、ぬれたものの上に置かない。



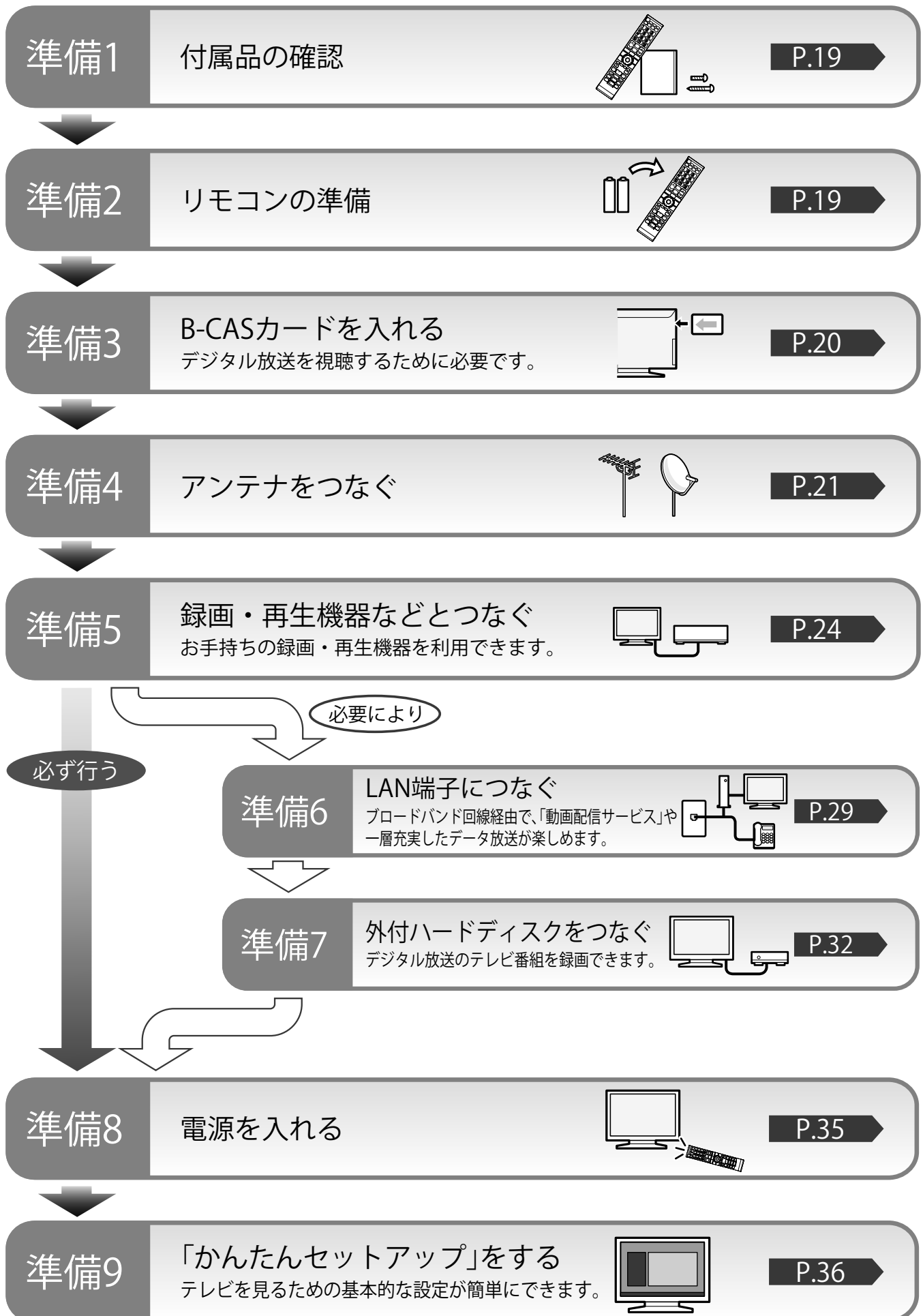
ベンジン、シンナーなど揮発性の液体でふかない。



外傷に至らない場合でも、内部の基板が割れるなどの故障の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

- ボタンを押すときは、力を入れすぎないようにしてください。
- 丁寧に扱ってください。
- 油脂成分を含んだハンドクリームや化粧水などのついた手でボタンを押さないでください。
- 電子レンジなどの加熱調理機器に、リモコン送信機・乾電池を入れて加熱しないでください。発熱により火災・故障の原因になります。
- 電池がた無しで使用すると、金属物などで乾電池がショートし発熱、液もれ、破裂などの恐れがありますので、必ず電池がたをつけてご使用ください。

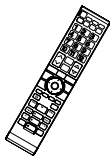
テレビを見るまでの準備の流れ



準備 1 付属品を確認する

テレビを見るために

リモコン…1台



単4形乾電池…2個



B-CASカード…1枚

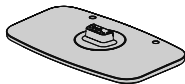


保証書…1冊

取扱説明書(本書)…1冊

ファースト・ステップ・ガイド…1冊

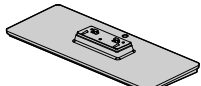
L32-H3 : スタンド…1台



スタンド取付用ネジ
(4x1 8 mm)…3個



L43-H3 : スタンド…1台



スタンド取付用ネジ
(4x2 0 mm)…3個



L49-H3 : スタンドネック
…1台



スタンドネック取付用ネジ
(4x1 2 mm)…4個



スタンドベース
…1台



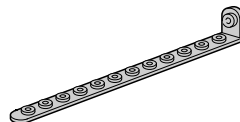
スタンドベース取付用ネジ
(4x1 2 mm)…4個



安全のために

テレビ台への固定用部品 (L32-H3のみ)

固定バンド…1本



テレビ側固定ネジ
(4x1 2 mm)…1個



テレビ台側固定ネジ
(3.5x2 0 mm)…1個



本体と付属品のスタンド、スタンドネックやスタンドベースを取付用ネジで確実に取り付けてください。

本体とスタンドを取り付けないと製品が転倒し、けがの原因になります。また、テレビ台や床などが傷つくことがあります。

取付方法は「スタンドの取り付けかた」P.183~185をご覧ください。

テレビを見るための準備

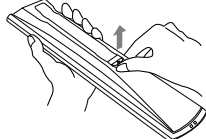
付属品を確認する／リモコンの準備をする
テレビを見るまでの準備の流れ

準備 2 リモコンの準備をする

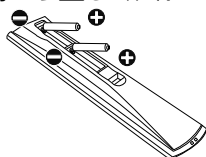
乾電池を入れる

単4形乾電池 R03(UM-4)を2個使用

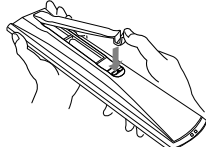
1 電池ふたをはずす



2 電池の正負を確かめて ●側から正しく入れる



3 電池ふたをつける



警告

電池および電池の入ったリモコンは、直射日光の当たるところや熱器具、直火のそばなど温度が上がるところに置かない。

注意

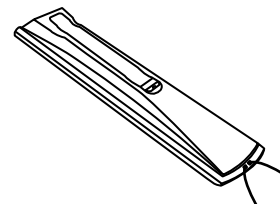
乾電池は●側から入れる

- 乾電池の寿命は約半年です。(ご使用の状態によって寿命が変わります。)
- リモコンが動作しなくなったり、操作できる距離が短くなったときは、2個とも新しい乾電池と交換してください。

吊りひもをつけるとき

太さ 2mm 程度の丈夫なひもを用意してください。

図のように
丈夫なひもを通す



注意

吊りひもを持って振り回さない
人に当たると、けがの原因になります。

準備 3 B-CAS カードを入れる

本機には、B-CAS カードを付属しています。B-CAS カードはデジタル放送を見るために必要です。番組の著作権保護のため、B-CAS カードを本機に挿入しないとデジタル放送を見ることができません。現在、デジタル放送をご覧にならなくても B-CAS カードを入れておかれることをおすすめします。B-CAS カードの詳しい説明は、**P.159** をご覧ください。

B-CAS カードの入れかた

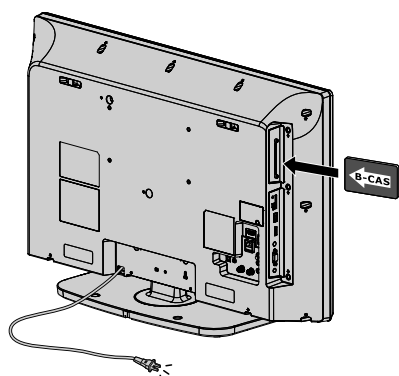
※ B-CAS カードを入れただけでは、有料放送の契約料・受信料などを課されることはありません。

1 電源プラグをコンセントに差していないことを確認する

B-CAS カードの抜き差しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。

2 B-CAS カードを入れる

B-CAS カードの絵柄表示面を確認して挿入口方向に合わせ、ゆっくりと突き当たるまで押し込んでください。

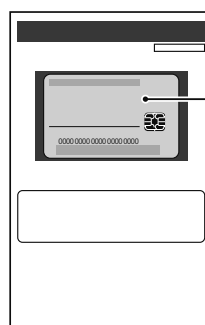


本体後面から見て B-CAS カードの矢印の絵柄が見えるようにして、カード絵柄の矢印の方向に挿入します。

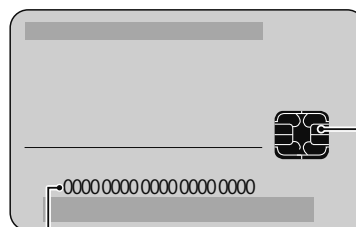
お願い!

- 本機専用の B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因になります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えると B-CAS カードは機能しません。

B-CAS カードについて



B-CASカード
デジタル放送を見るために必要なカードです。



IC
(集積回路)

B-CASカード番号

■ B-CAS カード取扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- 重いものをのせたり、踏みつけたりしないでください。
- IC(集積回路)部には、手を触れないでください。
- 分解・加工をしないでください。
- 使用中は B-CAS カードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■ B-CAS カードを抜くとき

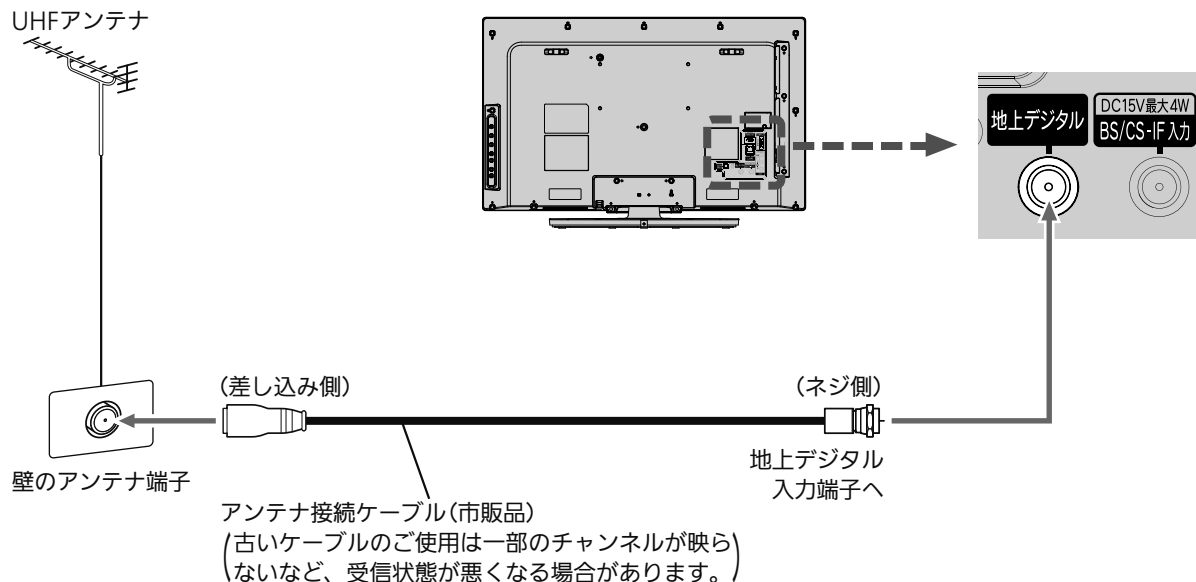
- 万一 B-CAS カードを抜く必要があるときは、電源プラグを抜いたあと、ゆっくりと抜いてください。
- B-CAS カードには IC(集積回路)が組込まれているため、画面に B-CAS カードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

準備 4 アンテナをつなぐ

本機はデジタル回路を多く内蔵していますので、きれいな映像でご覧いただくためにはアンテナの接続が重要です。21 ページから 23 ページの図を参考にして、あてはまる接続を確実に行ってください。

● UHF アンテナ 地上デジタル放送を見るとき

- 地上デジタル放送をご覧になるためには、UHF アンテナとの接続が必要です。



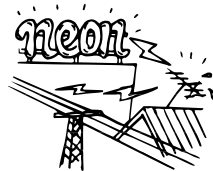
テレビを見る
ための準備

アンテナをつなぐ
B・C・A・Sカードを入れる

ある放送局だけ映りが悪い、ある部屋だけ映りが悪いなどの症状があるときは、「屋内配線も重要です」
P.39 をご覧ください。

アンテナの場所

妨害電波の影響をさけるため交通の煩雑な道路、電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離してください。万ーアンテナが倒れた場合の事故を防ぐためにも有効です。なおアンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください。



アンテナの定期的な点検・交換を

アンテナは屋外にあるため傷みやすく性能が低下します。映りが悪い時は販売店にご相談ください。



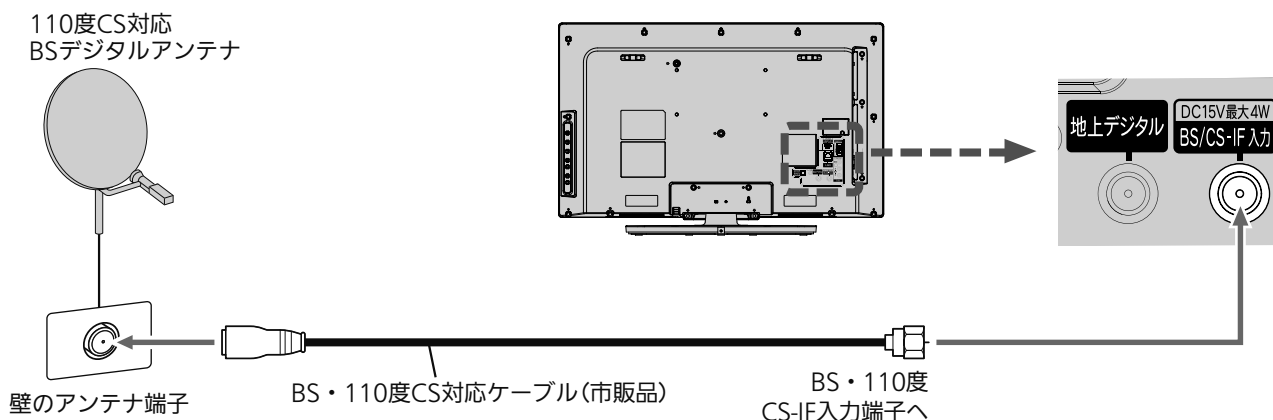
準備 4 アンテナをつなぐ(つづき)

● BS・110度CS アンテナ BS デジタル・110度CS デジタル放送を見るとき

アンテナは、110度CS 対応の BS デジタルアンテナをご使用ください。
ケーブルや分配器などは、110度CS 帯域に対応しているものをご使用ください。

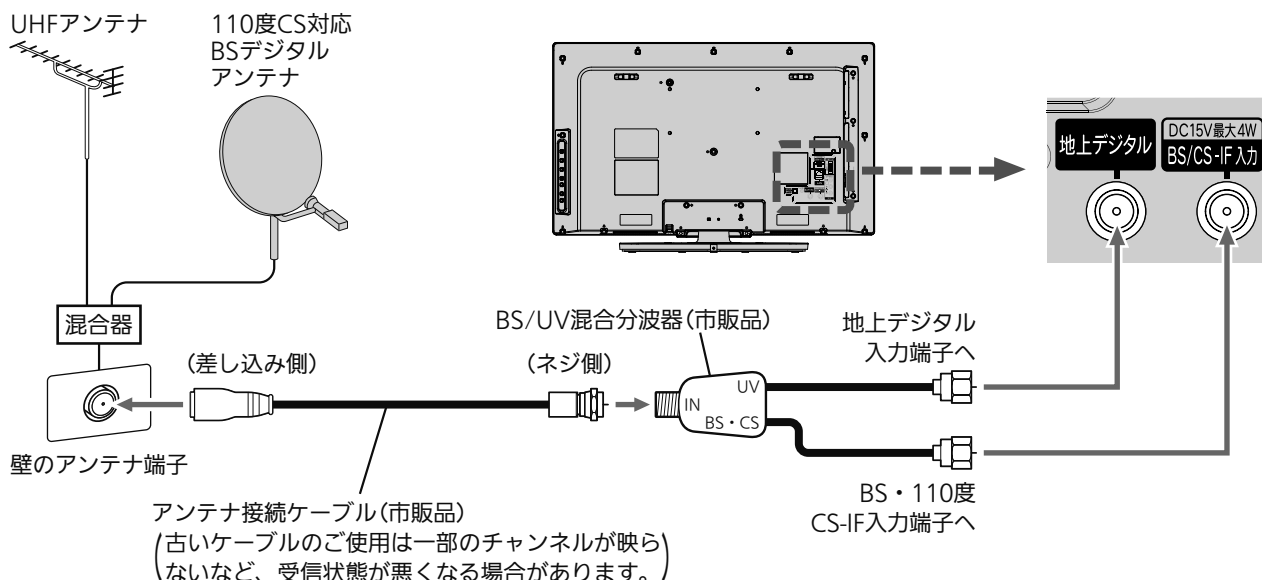
- **BS・110度CS アンテナの設置には、技術と経験が必要です。**
BS・110度CS アンテナをお買上げの販売店にご相談ください。
設置のしかたについては、BS・110度CS アンテナの取扱説明書をご覧ください。
- **BS・110度CS アンテナが正しい方向や角度でないと、衛星放送は見られません。**
BS・110度CS アンテナの取扱説明書をよく読んで、方向・角度を調整してください。
- **BS・110度CS アンテナをつなぐときは、電源プラグを抜いてください。**

お知らせ アンテナ線がショートしている状態でアンテナ電源を「テレビ連動」に設定 **P.129** すると、保護回路がはたらき、自動的に「供給しない」に切り換わります。アンテナ線の買換え、修理については、販売店にご相談ください。

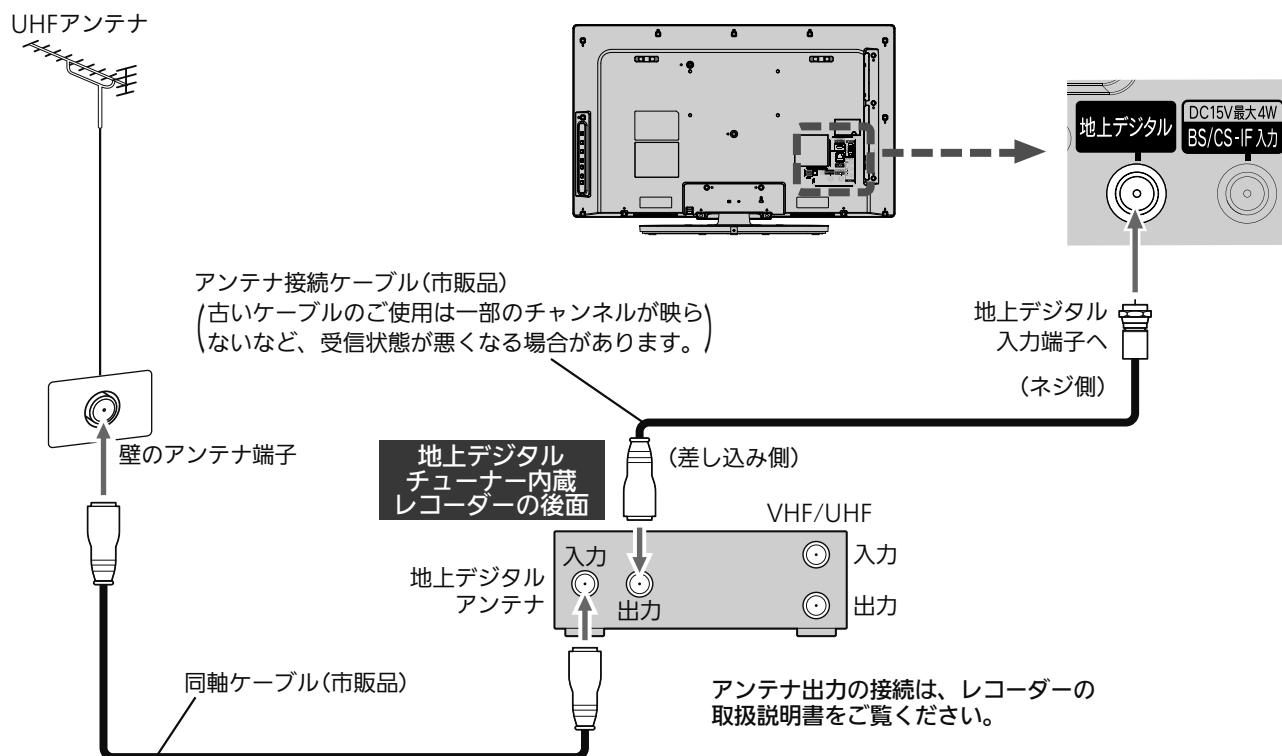


UHF/BS・110度CS混合のとき

(マンションの共同受信など)



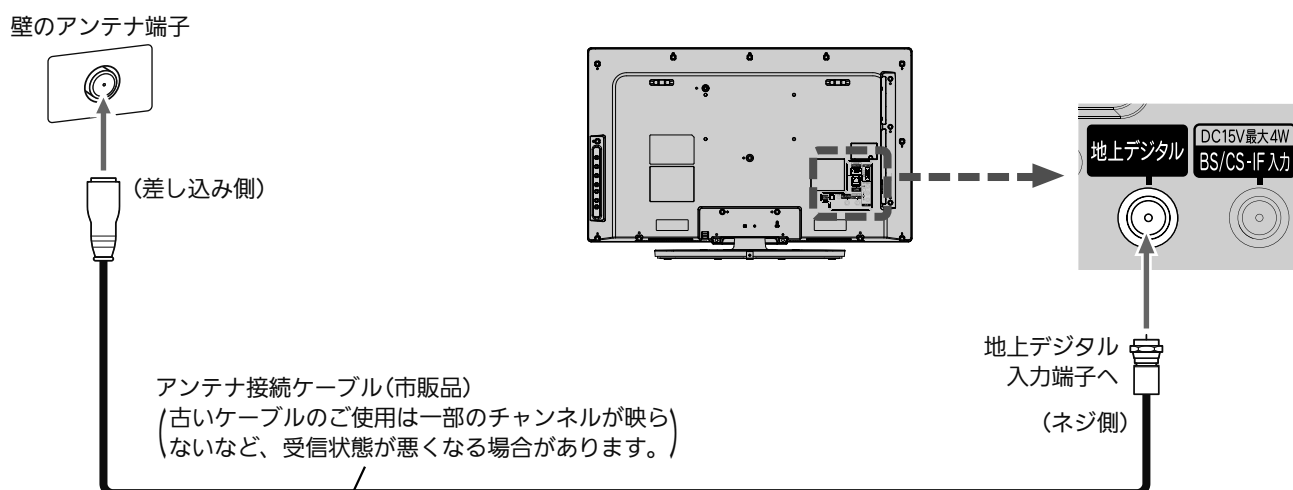
● レコーダーを通して接続するとき



テレビを見る
ための準備

アンテナをつなぐ

● CATV(ケーブルテレビ)パススルーのとき

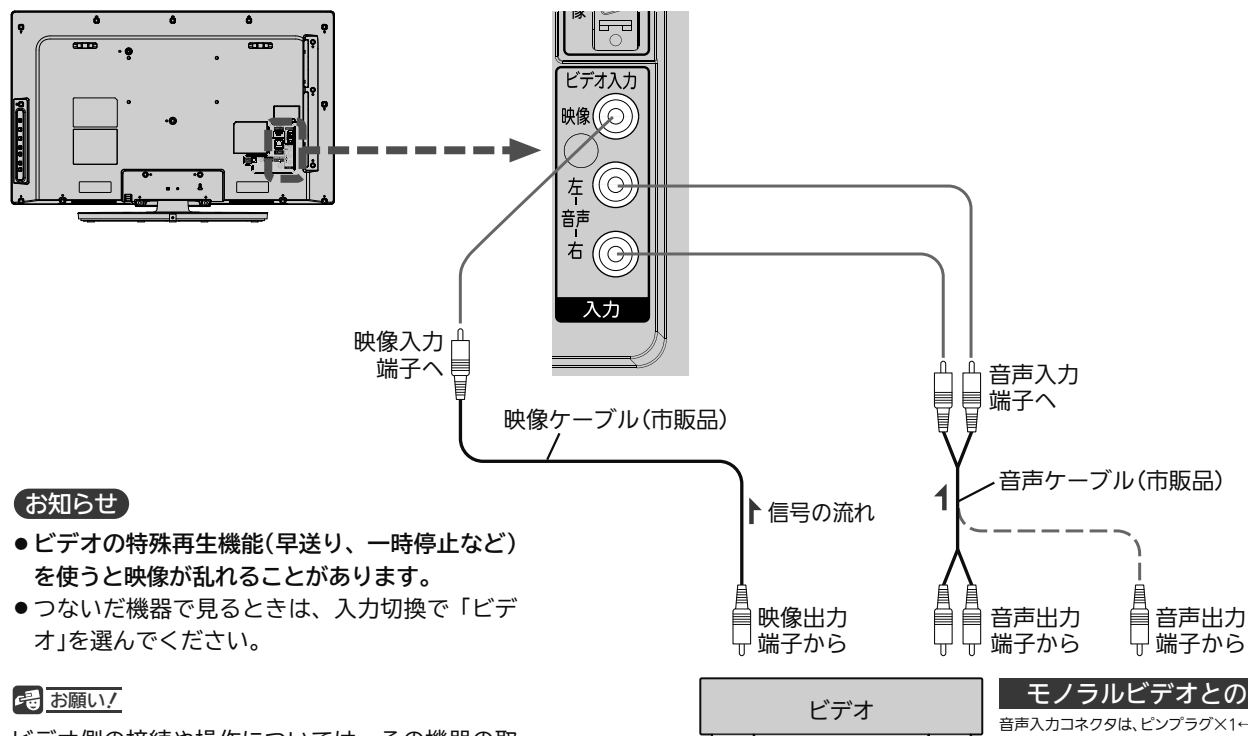


代表的な接続方法を記しています。
くわしくはCATV会社へお問い合わせください。

準備 5 他の機器とつなぐ

● ビデオとの接続

例：「ビデオ入力」に接続する



お知らせ

- ビデオの特殊再生機能(早送り、一時停止など)を使うと映像が乱れることがあります。
- つないだ機器で見るときは、入力切換で「ビデオ」を選んでください。

お願い!

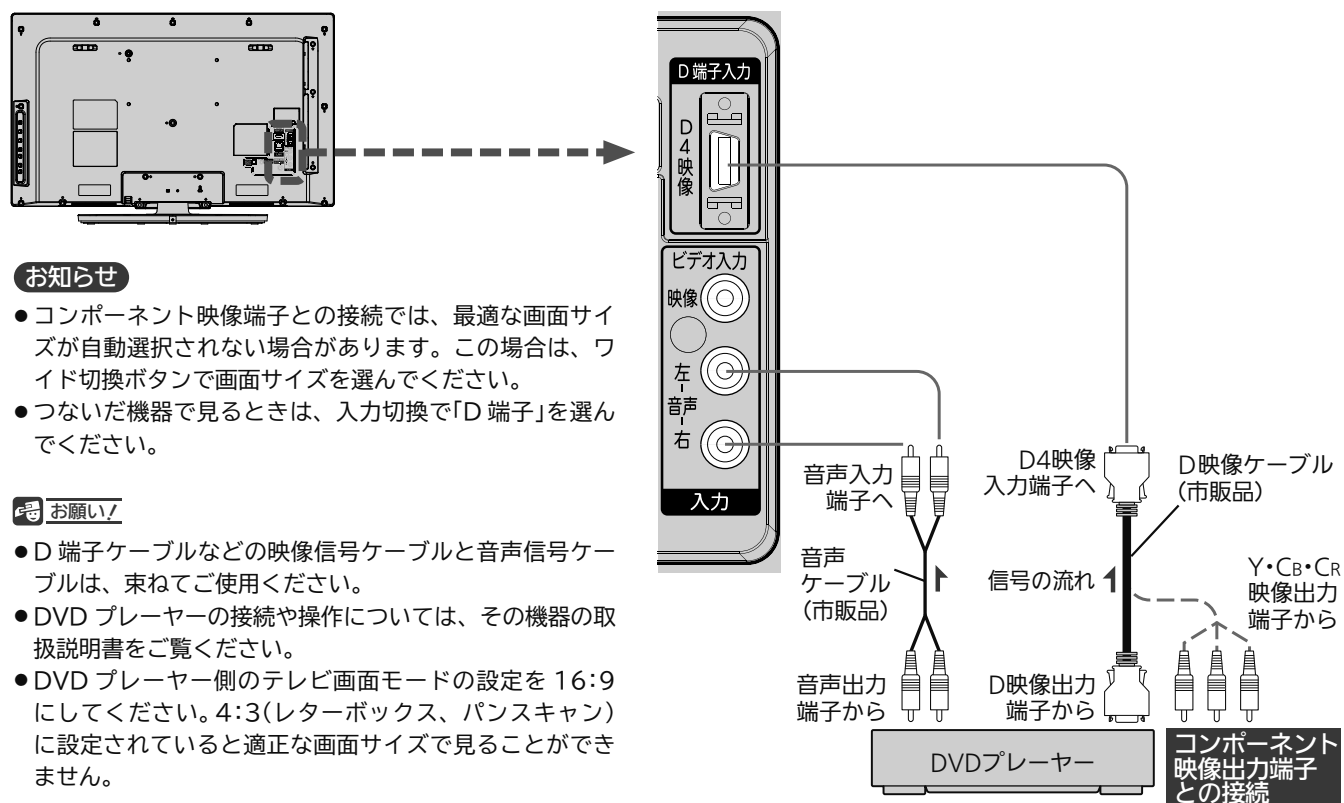
ビデオ側の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

モノラルビデオとの接続

音声入力コネクタは、ピンプラグ×1←→ピンプラグ×2のケーブル(市販品)で、必ず映像入力コネクタと同じ系統の左右の両方とも接続します。

● DVD プレーヤーとの接続

例：「D 端子入力」に接続する



お知らせ

- コンポーネント映像端子との接続では、最適な画面サイズが自動選択されない場合があります。この場合は、ワイド切換ボタンで画面サイズを選んでください。
- つないだ機器で見るときは、入力切換で「D 端子」を選んでください。

お願い!

- D 端子ケーブルなどの映像信号ケーブルと音声信号ケーブルは、束ねてご使用ください。
- DVD プレーヤーの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- DVD プレーヤー側のテレビ画面モードの設定を 16:9 にしてください。4:3(レターボックス、パンスキャン)に設定されていると適正な画面サイズで見ることができません。

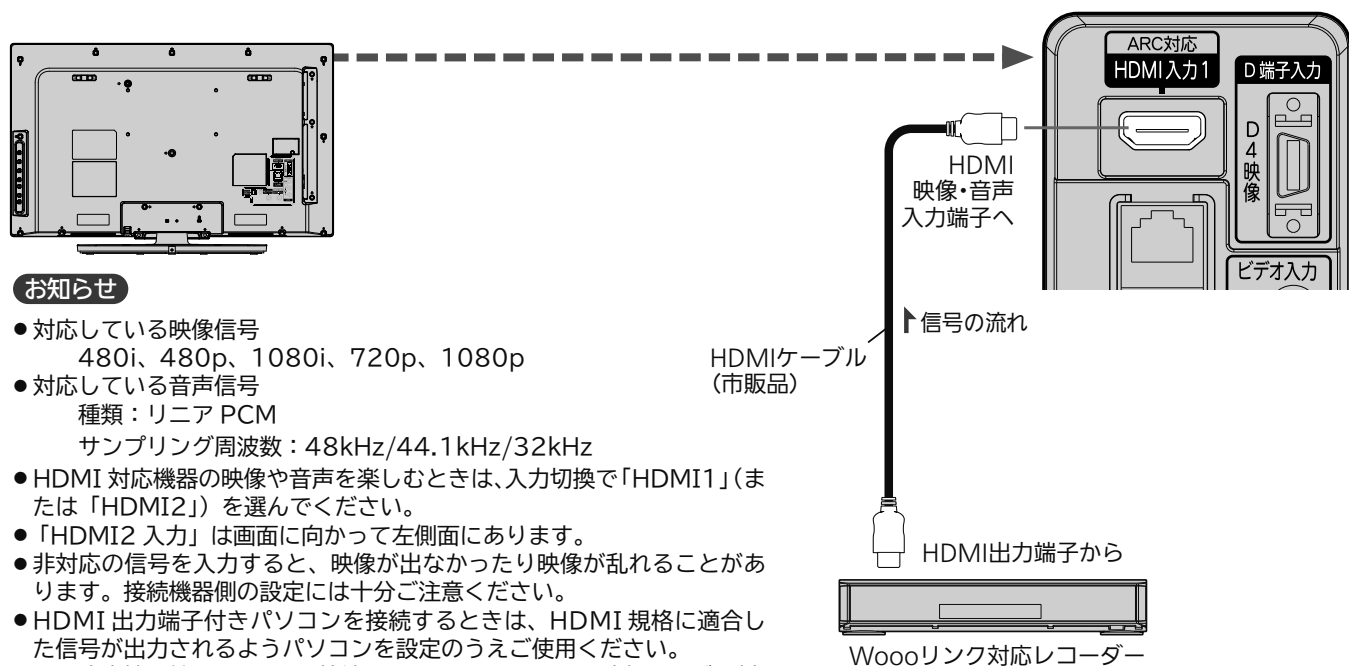
HDMI 機器との接続

映像・音声信号を 1 本のケーブルでつなぐことができます。

Wooo リンク対応レコーダーでリンク機能をお使いになるには、この接続を行ってください。

Wooo リンク機能については、下記の解説をご覧ください。

例：Wooo リンク対応レコーダーを「HDMI1 入力」に接続する



テレビを見る
ための準備

他の機器とつなぐ

お知らせ

- 対応している映像信号
480i、480p、1080i、720p、1080p
- 対応している音声信号
種類：リニア PCM
サンプリング周波数：48kHz/44.1kHz/32kHz
- HDMI 対応機器の映像や音声を楽しむときは、入力切替で「HDMI1」（または「HDMI2」）を選んでください。
- 「HDMI2 入力」は画面に向かって左側面にあります。
- 非対応の信号を入力すると、映像が出なかったり映像が乱れることがあります。接続機器側の設定には十分ご注意ください。
- HDMI 出力端子付きパソコンを接続するときは、HDMI 規格に適合した信号が出力されるようパソコンを設定のうえご使用ください。
- DVI 出力端子付きパソコンを接続するときは、HDMI-DVI 変換ケーブル（市販品）で HDMI2 入力に接続し、音声ケーブル（市販品）をすぐ下の音声入力に接続し、HDMI2 アナログ音声入力 **【P.118】** を「入」に設定します。

お願い

- HDMI ケーブルは HDMI 規格認証されたハイスピード HDMI ケーブルをご使用ください。
- HDMI 対応機器の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

Wooo リンクについて

HDMI ケーブルで接続された機器間では、HDMI の制御信号規格 (CEC : Consumer Electronics Control) に基づき、相互で操作を行う (リンクする) ことができます。本機では Wooo リンクと称しています。

Wooo リンク対応のレコーダーを HDMI 接続して、「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」の「リンク制御」**【P.113】** を「入」に設定していると、本機のリモコンで次のような操作ができます。（仕様は予告なく変更することがあります。）

- メインメニューに「リンク機器操作」を表示し、その接続機器を操作できます。（操作できる内容は、接続した機器によって異なります。） **【P.85】**
- 「メニュー」→「リンク機器操作」→「操作パネル」を選ぶと画面に「操作パネル」を表示し、その接続機器を操作できます。 **【P.96】**
- 一発録画ボタンで視聴中のデジタル放送の録画を接続したレコーダーで開始できます。 **【P.88】**

お知らせ

- 他社製の機器を HDMI 接続した場合、Wooo リンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部（一発録画など）ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- HDMI1 ～ 2 入力共に Wooo リンク対応機器を接続したときは、番号の小さい方から優先されます。

お願い

- HDMI 端子の接続を変更した場合 (HDMI1 入力から HDMI2 入力に差し替えた場合など) は、本機の電源を入れ直して入力切替で変更後の HDMI 入力を選んで、Wooo リンク機器からの映像が映っていることを確認してください。
- Wooo リンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- Wooo リンク機能を中止するために「リンク制御」**【P.113】** を「切」にした場合は、本機の電源を入れ直してください。

準備 5 他の機器とつなぐ(つづき)

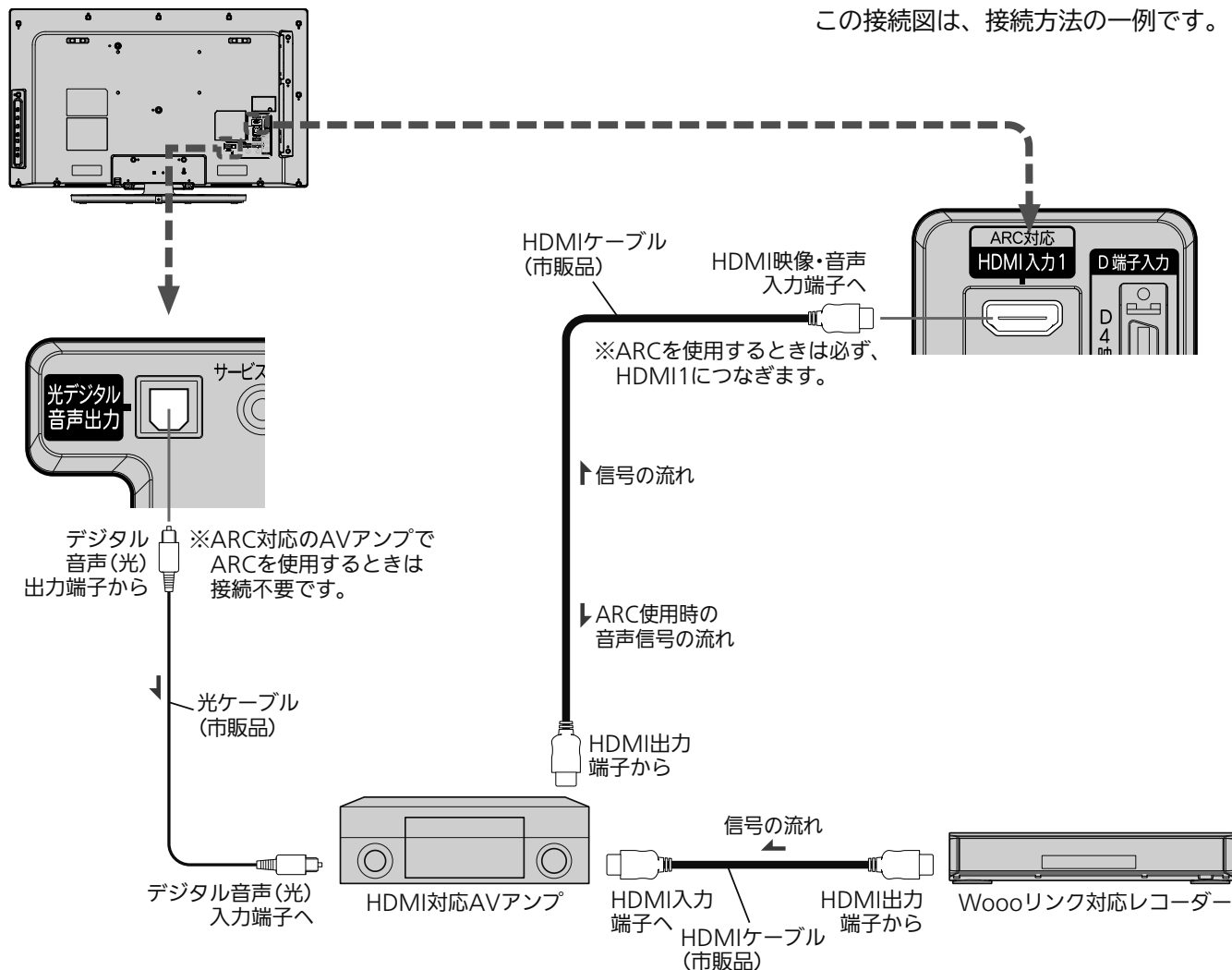
HDMI 機器との接続(つづき)

例：HDMI コントロール対応 AV アンプを「HDMI1 入力」に接続する

本機のリモコンで、AV アンプの音量調節ができます。 **P.87**

本機は ARC(オーディオリターンチャンネル) **P.173** に対応しています。接続後は、接続先に合わせて光音声出力設定が必要です。 **P.117**

この接続図は、接続方法の一例です。



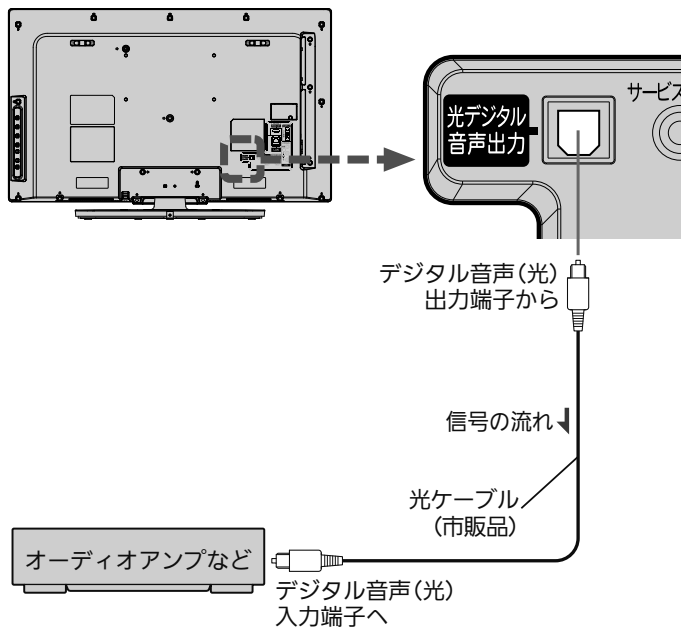
お願い!

- HDMI ケーブルは HDMI 規格認証されたハイスピード HDMI ケーブルをご使用ください。
- HDMI コントロール対応 AV アンプをつないだときは、レコーダーなど周辺機器は AV アンプと接続してください。周辺機器からのサラウンドやデジタル音声出力でお聞きになれます。
- HDMI コントロール対応 AV アンプをつないだときは、デジタル音声(光)出力も AV アンプと接続してください(ARC 対応の AV アンプで ARC を使用するときには接続不要です)。 **P.27** AV アンプに電源が入っているとき、本機の音声が消音される場合がありますので AV アンプで本機の音声を聞けるようにします。この場合でもリモコンの消音ボタンで消音になります。
- ARC を使用するためには、ARC 対応の AV アンプが必要です。また、AV アンプ側の設定が必要な場合があります。
- ARC を使用するときには必ず、HDMI1 につないでください。
- ARC を使用するときも、本機とつなぐ HDMI ケーブルの AV アンプ側は HDMI 出力に接続してください。
- AV アンプに Wooo リンク対応機器をつなぐときは、AV アンプの電源が「切」になっていると Wooo リンク機能が使えない場合があります。「入」や「スタンバイ」にしてください。
- テレビに映像を映すために、AV アンプ側の設定が必要な場合があります。
- AV アンプを含め、接続する外部機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- HDMI コントロール対応機器は製品毎に接続方法や動作が異なりますので機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

● デジタル音声(光)入力対応のオーディオ機器との接続

デジタル音声(光)入力端子を持つオーディオ機器を接続すると、デジタル音声で聞いたり録音することができます。マルチチャンネル対応のオーディオ機器では、デジタル放送のサラウンドを迫力ある音声で楽しむことができます。

接続後は、接続先に合わせて光音声出力の設定が必要です。 **P.117**



お知らせ

- 接続できるオーディオ機器は、ビットストリームまたはPCMに対応したアンプやMDなどで、デジタル音声(光)入力端子を持つ機器です。
- PCMとは、Pulse Code Modulationの略称でCDなどで使われている2chのデジタル信号です。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くときは、テレビの音量を「0」にしてください。

お願い!

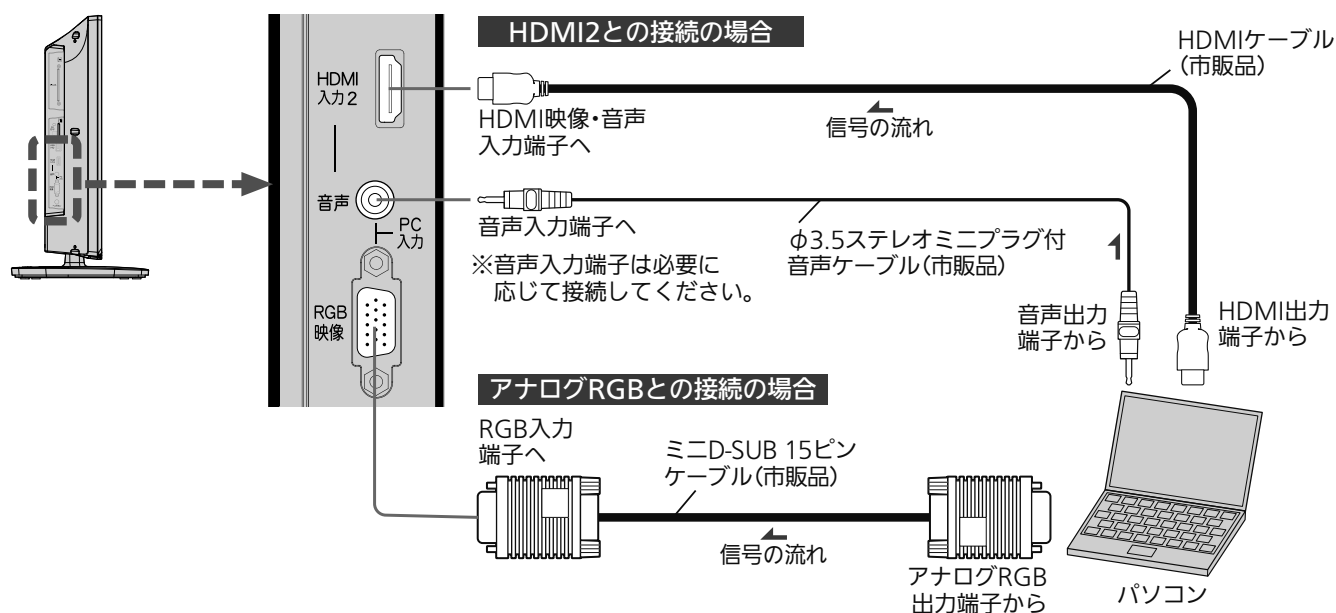
- 接続前にテレビとオーディオ機器の電源を必ず切ってください。
- 接続するオーディオ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

テレビを見る
ための準備

他の機器とつなぐ

準備 5 他の機器とつなぐ(つづき)

● パソコンとの接続



お知らせ

- 画像をテレビに映すために、パソコン側の設定が必要な場合があります。パソコンの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 接続するパソコンの種類によっては、変換コネクタや出力アダプタなどが必要な場合があります。
- 音声を接続する場合、パソコン側で先に音量を適当に調整してください。
- アナログRGB接続したパソコンを使うときは、入力切換で「PC」を、HDMI接続で使うときは、入力切換で「HDMI2」(HDMI1に接続した場合は「HDMI1」)を選んでください。
- TVの電源プラグを抜いた状態でPCの電源を先に立ち上げると、映像が正しく表示されない場合があります。
- アナログRGB接続のとき
 - ・ ワイド切換ボタンは無効です。
 - ・ 画面の位置・大きさが適切でなかったり、文字のニジミがある場合は、「メニュー」→「設定」→「画面設定」の「PC設定」で調整してください。
 - ・ PC入力端子に信号が入力されていない場合は、メニューの「PC設定」に入ることができません。
- HDMI接続のとき
 - ・ HDMI接続時の音声は接続されるパソコンにより音声端子との接続が必要な場合があります。パソコンの取扱説明書もあわせてご覧ください。
 - ・ 音声接続をする場合は、「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「入出力設定」→「HDMI2アナログ音声入力」を「入」に設定してください。

お願い

- 接続前にテレビとパソコンの電源を必ず切ってください。
- 接続するパソコンの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 接続するパソコンの仕様によっては正常に表示できない場合があります。
- HDMIケーブルはHDMI規格認証されたハイスピードHDMIケーブルをご使用ください。
- HDMI接続と同時に音声入力端子を使用するときは必ず、HDMI2についてください。

アナログRGB入力対応信号表

解像度	リフレッシュレート (Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	同期極性	
				H	V
800×600 SVGA	60	37.879	60.317	P	P
1024×768 XGA	60	48.363	60.004	N	N
1280×720 720p	60	45.000	60.000	P	P
1280×800 WXGA	60	49.702	59.810	N	P
1280×1024 SXGA	60	63.981	60.020	P	P
1360×768 WXGA	60	47.712	60.015	P	P
1600×900 HD+	60	60.000	60.000	P	P
1920×1080 1080p	60	67.500	60.000	P	P

表の6項目すべてが一致していないと、表示位置が片寄ったり、画面がぼけることがあります。

HDMI入力対応信号表

解像度	リフレッシュレート (Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性	
					H	V
800×600 SVGA	60	37.879	60.317	40.000	P	P
1024×768 XGA	60	48.363	60.004	65.000	N	N
1280×720 720p	60	45.000	60.000	74.250	P	P
1280×1024 SXGA	60	63.981	60.020	108.000	P	P
1360×768 WXGA	60	47.712	60.015	85.500	P	P
1600×900 HD+	60	60.000	60.000	108.000	P	P
1920×1080 1080p	60	67.500	60.000	148.500	P	P

表の7項目すべてが一致していないと、表示位置が片寄ったり、画面がぼけることがあります。

準備 6 LAN 端子につなぐ

デジタル放送のデータ放送を行っている放送局との双方向通信は、ブロードバンド環境(FTTH、ADSL、CATV など)をお持ちの場合、本機の LAN 端子を使用することにより一層充実したデータ放送サービスなどを楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。「動画配信サービス」を利用するためにはブロードバンド環境が必要です。家庭内ネットワーク機能を利用するときも、LAN 端子につながります。

既にブロードバンド環境をお持ちの場合

■ まず、次のことをご確認ください。

- 回線業者やプロバイダとの契約
- 必要な機器の準備
- FTTH 回線終端装置、または ADSL モデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定

■ 回線の種類や回線業者、プロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- FTTH 回線終端装置、または ADSL モデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線業者やプロバイダが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付き ADSL モデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 必ず電気通信事業法に基づく認定品ルーター等に接続してください。

● FTTH(光ファイバー)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、プロバイダや回線業者へお問い合わせください。

● ADSL 回線をご利用の場合

- ブリッジ型 ADSL モデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター(市販品)が必要です。
- USB 接続の ADSL モデムをお使いの場合などは、ADSL 事業者にご相談ください。
- プロバイダや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組み合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- ADSL モデムについてご不明な点は、ご利用の ADSL 事業者やプロバイダにお問い合わせください。
- ADSL の接続については、専門知識が必要なため、ADSL 事業者にお問い合わせください。

● CATV(ケーブルテレビ)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、ケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

ブロードバンド環境をお持ちでない場合

■ まず、ブロードバンド環境が必要です。

- プロバイダおよび回線業者と別途ご契約(有料)をしていただく必要があります。くわしくは、プロバイダまたは回線業者にお問い合わせください。

● 接続についてのお願い

- LAN ケーブルは、10BASE-T/100BASE-TX タイプのものをご使用ください。
- LAN ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類があり、回線終端装置、またはモデムやルーターなどの種類によって使用するものが異なります。くわしくは、回線終端装置、またはモデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 電話回線のみで通信が行われる場合は、対応できません。

● 本機の MAC アドレスの確認方法

ルーターの設定などで本機の MAC アドレスを確認する場合は、次の手順でご確認ください。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 ▲▼で「設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3 ▲▼で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す
- 4 ▲▼で「通信設定」を選び、決定ボタンを押す
- 5 表示されたウィンドウ内の MAC アドレスを確認する

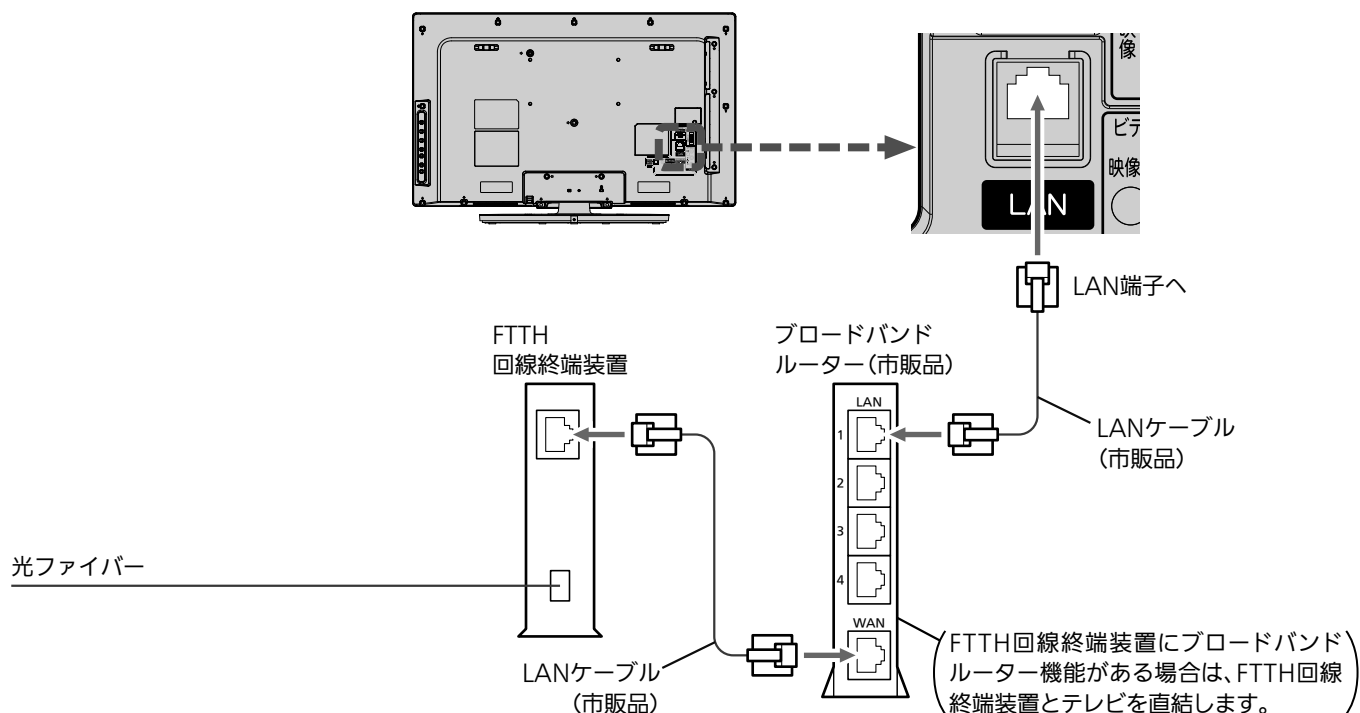
テレビを見る
ための準備

他の機器とつなぐ
LAN 端子につなぐ

準備 6 LAN 端子につなぐ(つづき)

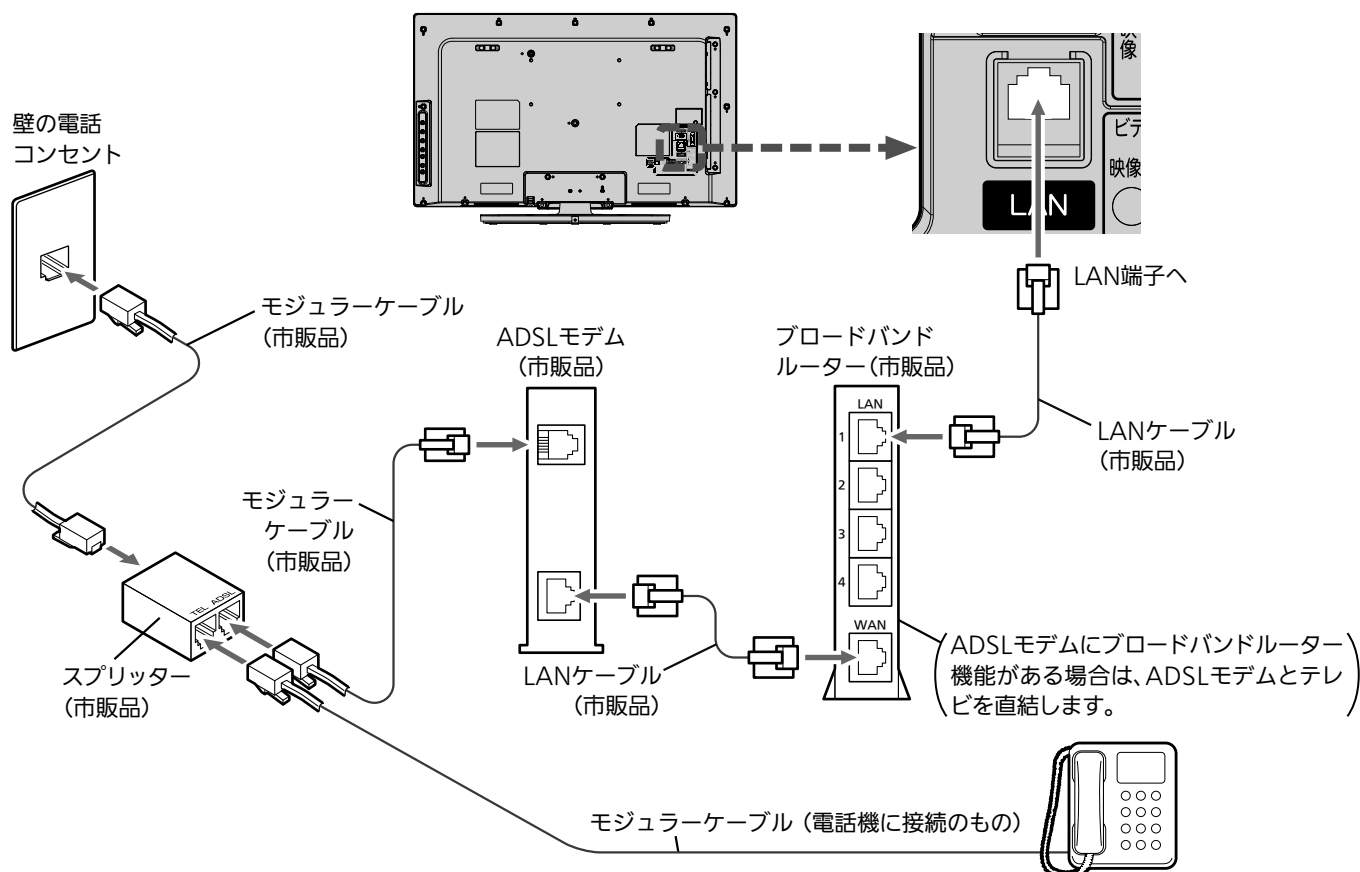
● FTTH(光ファイバー)回線

接続後は、「通信設定」 **P.131~134** を行ってください。



● ADSL 回線

接続後は、「通信設定」 **P.131~134** を行ってください。



● 家庭内ネットワーク機能に対応したテレビなどとの接続

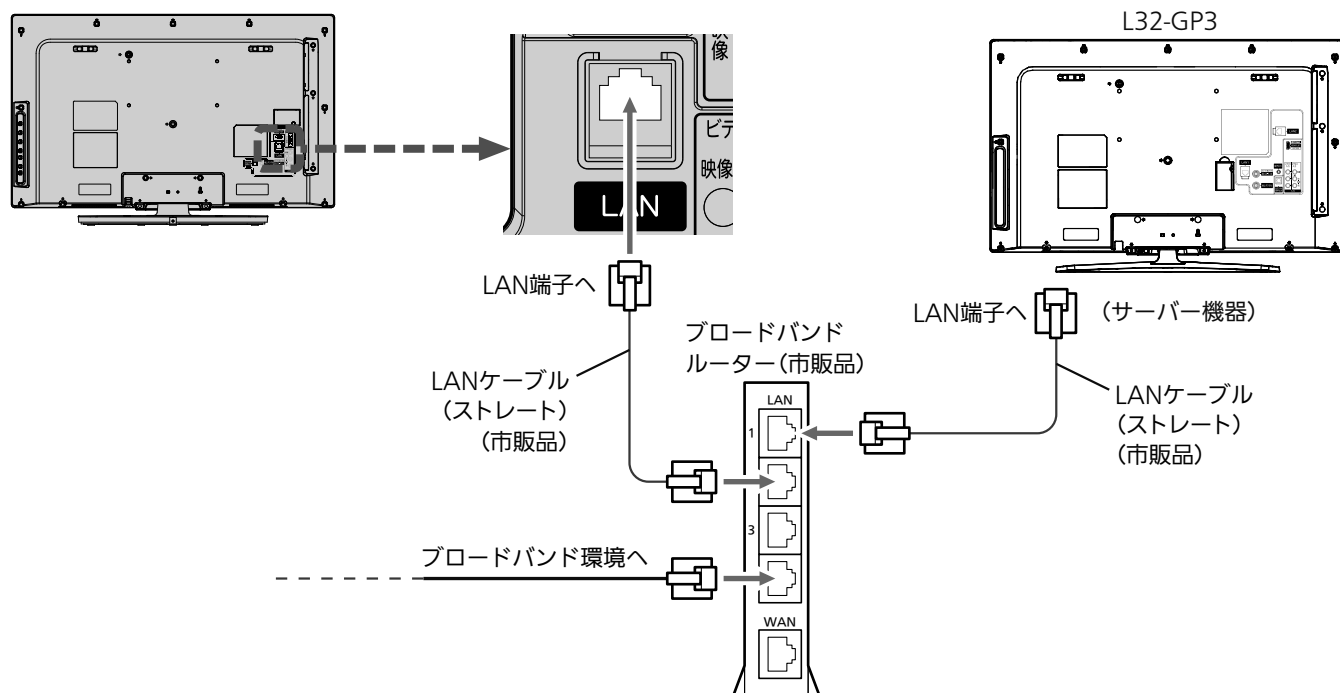
本機能に対応したテレビ・レコーダーなどのサーバー機器に接続して、それらの機器に録画された番組などを本機で視聴することができます。

例：日立製家庭内ネットワーク機能対応液晶テレビ (L32-GP3) を接続する

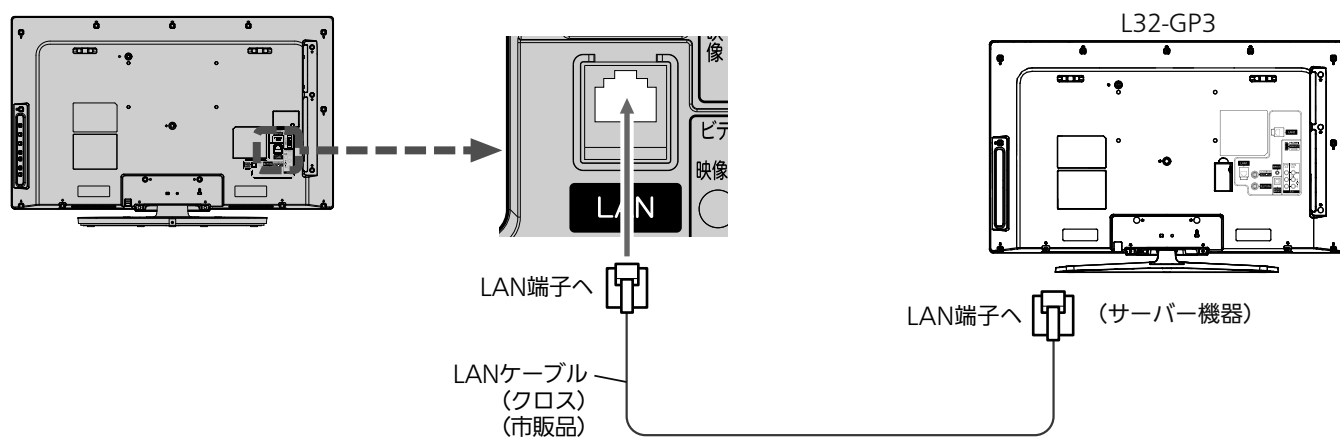
ブロードバンドルーター経由で接続する場合

本機で「アクトビラ」「TSUTAYA TV」などの動画配信サービスも一緒に利用する場合の接続例です。

接続後は、「通信設定」 P.131～134 を行ってください。



直接接続する場合



お願い!

- ネットワークへの接続方法などにつきましては、プロバイダや回線事業者へご確認ください。
- LAN ケーブルは、カテゴリ 5 以上のものをご使用ください。
- 家庭内ネットワーク機能に対応したサーバー機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

- LAN 接続を無線化される場合は、環境により映像や音声がかたたり、とぎれたりすることがありますのでご注意ください。無線化についてはご使用になる機器のメーカー等、専門知識のあるところへご相談ください。

テレビを見る
ための準備

LAN端子につなぐ

準備 7 外付ハードディスクをつなぐ

本機に市販の外付ハードディスクを接続することで、デジタル放送のテレビ番組を録画できます。
設定や操作については、**P.140~158** をご覧ください。

重要 必ずお読みください

外付ハードディスクの取扱いについてのお願い

外付ハードディスクは非常に精密な機器です。使用する環境や取扱いにより外付ハードディスクの動作および寿命に影響を与える場合がありますので、次の内容を必ずお守りください。外付ハードディスクの取扱説明書に記載している注意事項も必ずお守りください。

■ 設置時

- 通風孔をふさがないでください。
- 振動や衝撃が起こらない場所に設置してください。
- 安定した水平な場所に設置してください。
- ごみやほこりの少ない場所に設置してください。
- 「結露」(つゆつき)が発生しにくい場所に設置してください。「結露」は故障の原因になります。
「結露」とは、冷たいコップの表面に水滴が付いたりする現象です。急な温度変化が起きた場合や、寒い所から暖かい場所へ移動して設置する場合は「結露」が起こりやすくなります。そのような場合は、室温に約2～3時間なじませてから電源を入れてください。
- 温度や湿度が高くない場所、直射日光が当たらない場所に設置してください。温度や湿度が高い場所に設置すると録画、再生不良が発生したり、故障の原因になります。
- 安定した動作を維持するため、長時間ご使用されない場合でも、1年に1回程度は通電していただくことをおすすめします。

■ 動作中

- 電源コードを抜いたり、USBケーブルを抜いたり、外付ハードディスクの電源を切らないでください。
- 振動(スピーカーの音量による振動含む)や衝撃、静電気を与えたり、移動させたりしないでください。
- 電源を切るときは、
 - ①リモコンの停止ボタンを押して録画や再生を停止します。
 - ②電源表示灯が緑色に点灯中であることを確認します。
 - ③電源ボタンを押します。

お知らせ

- 本体前面の電源表示灯が緑色に点灯している間、外付ハードディスクは高速で回転しています。起動時や回転中に発生する音や振動は故障ではありません。
- データ読み取りの状態により、再生画面にまれにノイズが発生することがありますが、これは故障ではありません。
- 振動や衝撃、静電気によって、外付ハードディスクが正常に動作しない場合があります。
- 修理等で本機内部の主要部品を交換したり、テレビ本体を交換した場合、外付ハードディスクに録画した番組は再生できなくなります。

■ 停電が発生した場合

- 記録中や再生中に停電等で電源が供給されなくなった場合、外付ハードディスクの録画内容が損なわれる可能性があります。

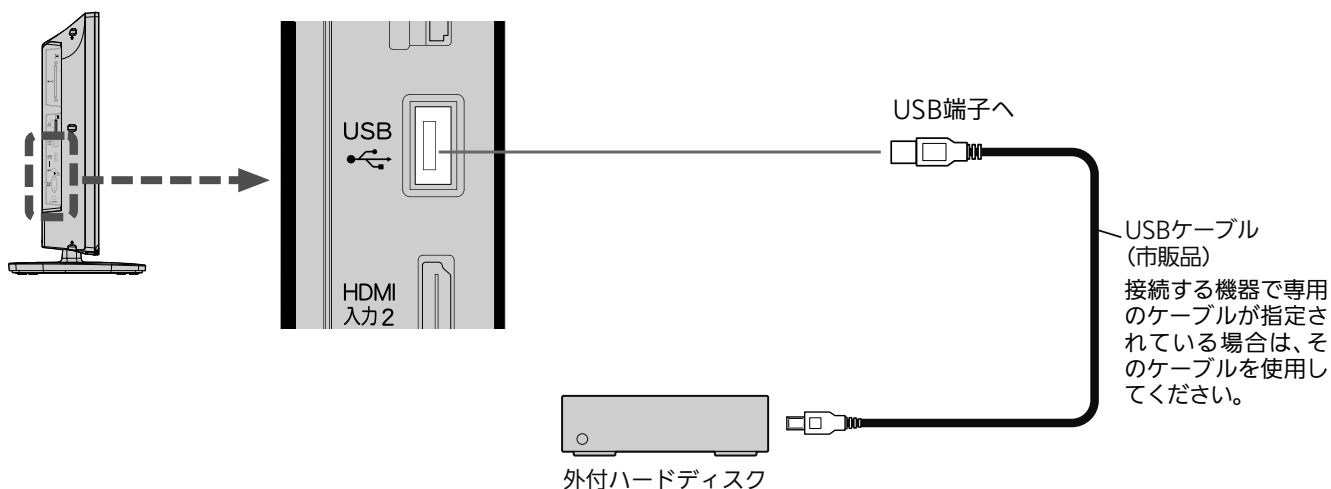
■ 故障時のお願い

- 再生画面が一時停止したり乱れが頻繁に発生する場合は、外付ハードディスクの故障が考えられます。このような場合は外付ハードディスクの交換が必要です。
- 外付ハードディスクを交換する場合、外付ハードディスクの録画内容を新しい外付ハードディスクに移すことはできません。
- 外付ハードディスクの故障時は、外付ハードディスクの保証書をご覧ください、保証書に記載のお問い合わせ先にお問い合わせください。

■ 大切な映像を保存するために

- 故障の場合、外付ハードディスクの録画内容が損なわれることがあります。大切な映像を録画する際は、HDD/DVD/BDレコーダーなどによる録画を併用されることをおすすめします。

万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合の内容(データ)の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。



テレビを見る
ための準備

外付ハードディスクをつなぐ

お知らせ

- 本機の USB 端子には、デジタル放送録画用ハードディスク以外のものを接続しないでください。
- 本機に接続できるハードディスクは 1 台だけですが、8 台まで登録して取り替えることができます。
- USB ハブ(ひとつの USB 端子を複数の USB 端子に変換する機器)は使用できません。
- 録画再生中やハードディスクが動作中は、ハードディスクを外さないでください。
- 本機に接続できるハードディスクは、USB2.0 コネクタを持ち、USB マスストレージクラスで、容量 2TB までです。
- 本機と接続テスト済みハードディスクのメーカーや型番については、当社のホームページ(<http://av.hitachi-ls.co.jp/check/>)やハードディスクのメーカーのホームページなどでご確認ください。

お願い!

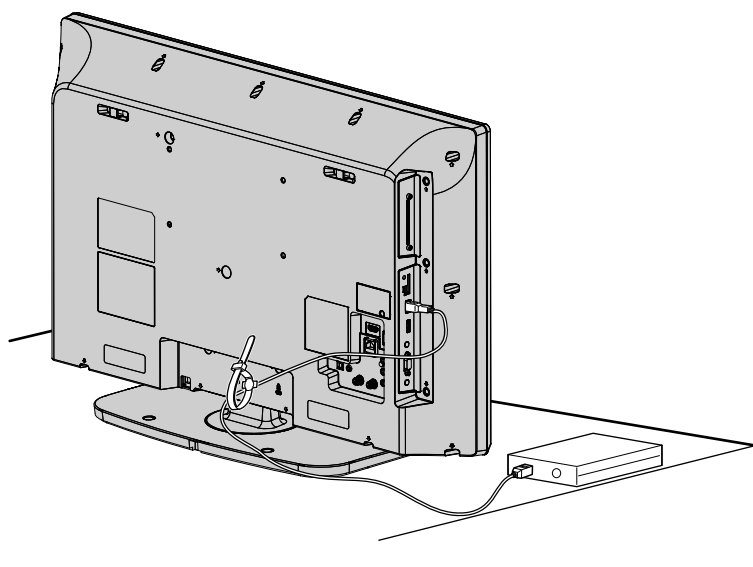
- ハードディスクを設置するときは、本機を回転したり、移動するときに当たり倒れたりしないよう、よく確かめながら設置してください。
- USB ケーブルが長い場合は、本機を回転したり、移動するときにケーブルが引っ掛からないよう、よく確かめながら接続してください。
- USB ケーブルは、ハードディスク同梱のものを使用してください。長さが合わないなどでやむを得ず同梱品以外のケーブルを使用する場合は、接続機器で指定・推奨されているケーブルを使用してください。USB 規格に準拠していないケーブルは不具合の原因となりますので使用しないでください。
- ハードディスクの取り外しは、必ず次のようなときに行ってください。
 - ・「メニュー」→「テレビ操作」→「外付ハードディスク取外し」→「取外し」で決定ボタンを押し、画面の表示が「接続状態：接続中」から「接続状態：接続なし」に変わったあと
- ハードディスクの取扱説明書もよくお読みになり、正しくご使用ください。

P.158

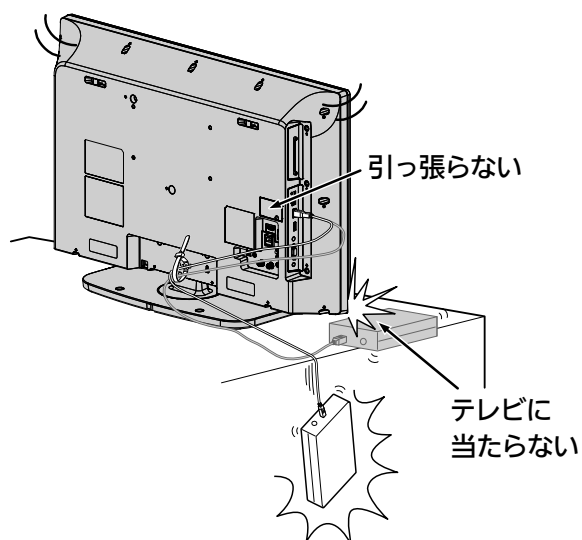
- ハードディスクは非常に精密な機器です。衝撃や振動などが加わらないよう、丁寧にお取扱ください。
特にハードディスクの動作中(ハードディスクの表示灯が点灯や点滅をしているとき)はご注意ください。
- USB ケーブルは、余裕を持たせて接続してください。きつく折れ曲がる状態にすると、ケーブルが断線する恐れがあります。

本体への取り付け例(据え置きタイプ)

据え置きタイプのハードディスクをご使用になられる場合の取り付け例です。
接続している USB ケーブルは本機を回転したり、移動するときにケーブルが引っ掛かったりハードディスクを引っ張らないように接続してください。
ハードディスク本体も、本機を回転したり、移動するときに本機と接触しないように設置ください。
ハードディスクの動作不良、故障の恐れがあります。

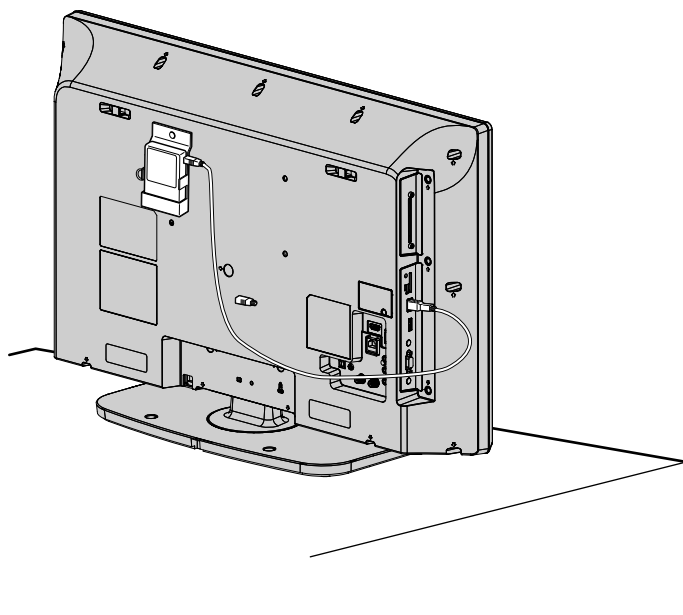


【悪い例】

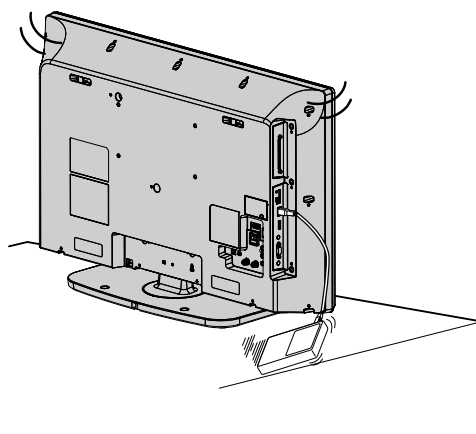


本体への取り付け例(ポータブルタイプ)

ポータブルハードディスクと、そのメーカーオプションの取付キットをご使用になられる場合の取り付け例です。
取付キット同梱ネジは、しっかり締まるサイズのあったものを必ずご使用ください。



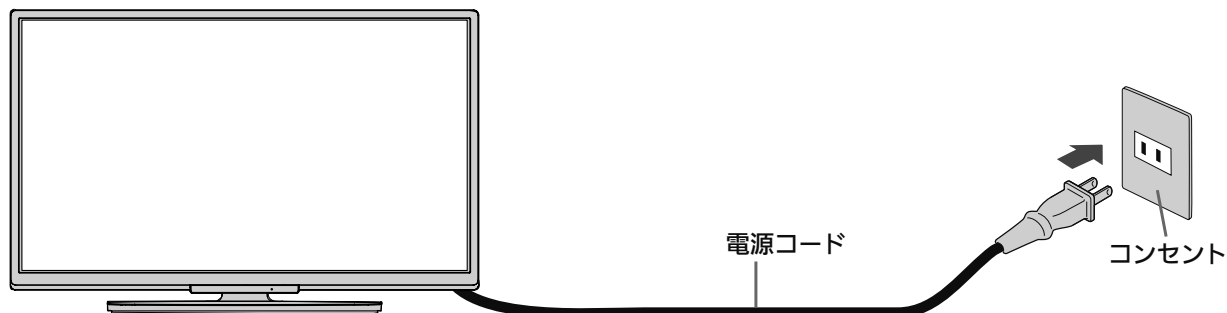
【悪い例】



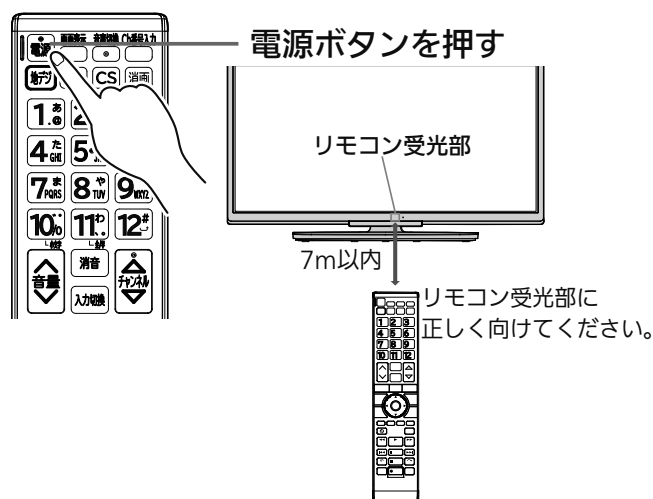
準備 8 電源を入れる

● 電源コードをつなぐ

電源プラグは容易に手が届く場所のコンセントに差し込んでください。



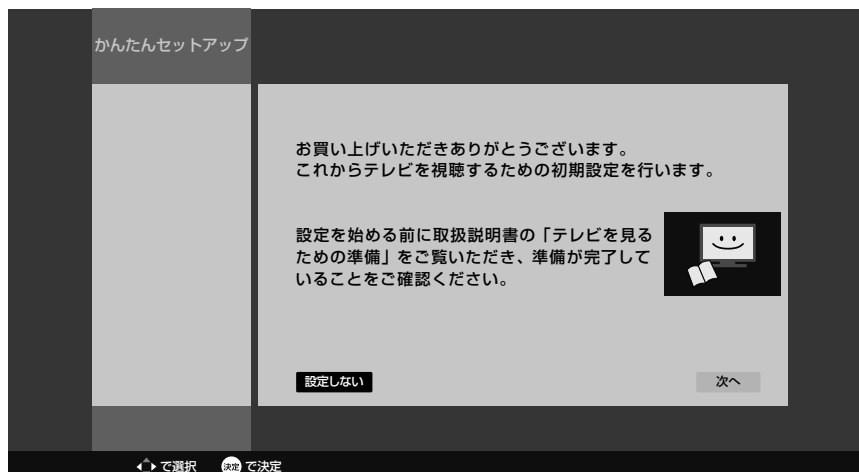
● リモコンで電源を入れる



お知らせ

- リモコンの準備のしかたについては P.19 をご覧ください。

お買い上げ後、初めて電源を入れると
下記の画面(かんたんセットアップ)が表示されます。



画面表示中に使用できる
リモコンのボタンです。

テレビを見る
ための準備

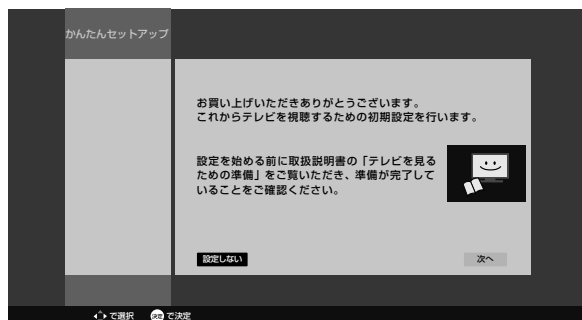
電源を入れる
外付ハードディスクをつなぐ


準備 9 かんたんセットアップをする

テレビを見るために必要な設定が簡単にできます。

設定開始

- 1 画面表示のように、18 ページの「テレビを見るための準備」をご覧になり、準備ができていることを確認し、決定ボタンを押す



- 「かんたんセットアップ」をしない場合は、 で「決定しない」を選び、 を押してください。

- 2 決定ボタンを押して、設定を始める



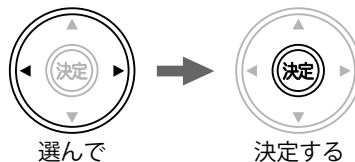
- アンテナ線の接続のしかたについては P.21~23 をご覧ください。
- B-CAS カードの入れかたについては P.20 をご覧ください。

お知らせ

「△ B-CAS カードが挿入されていません」と表示されたときは、このまま電源プラグを抜き、B-CAS カードを入れてから、電源プラグを差してください。
デジタル放送を見ない場合は、「次へ」が選ばれている状態で、もう一度決定ボタンを押して手順 3 へ進んでください。

衛星視聴の確認

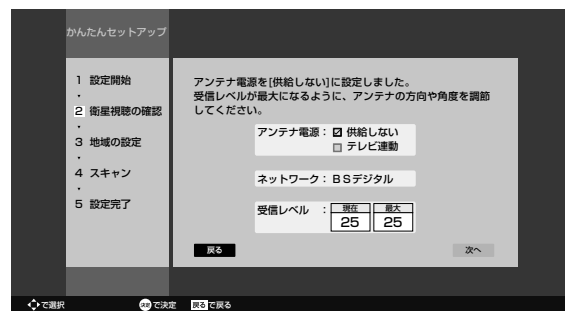
- 3 「視聴する」または「しない」を選ぶ



- BS デジタル放送や CS デジタル放送をご覧になるには専用アンテナの設置や CATV 会社との契約、放送会社との契約などが必要です。

「視聴する」を選んだ場合は、手順 4 へ進みます。
「しない」を選んだ場合は、手順 5 へ進みます。

- 4 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す



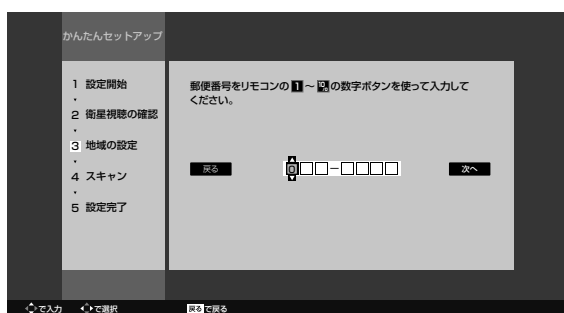
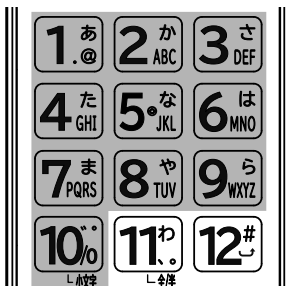
お知らせ



受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N (受信信号電力対雑音電力比) の換算値を表します。アンテナ電源の設定については P.129 をご覧ください。


準備 9 かんたんセットアップをする (つづき)

地域の設定

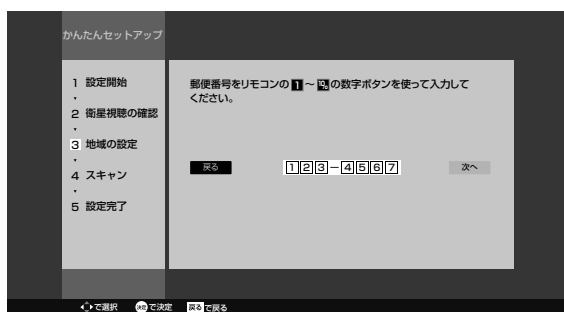
5 7桁の郵便番号を入力する



- 間違えたときは  で戻り、入力し直してください。
-  でも入力できます。

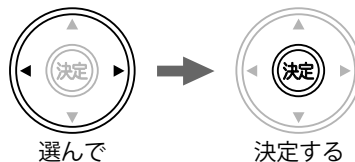
この場合、7桁目を入力したあとで  を押して「次へ」を選んでください。

6 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す

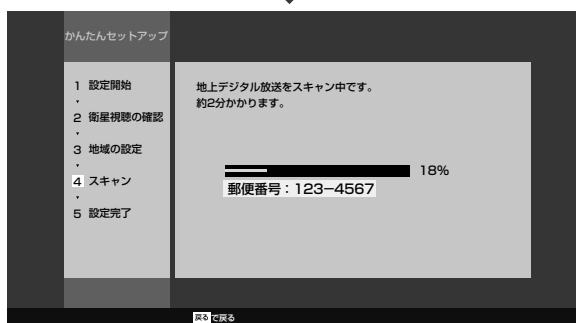
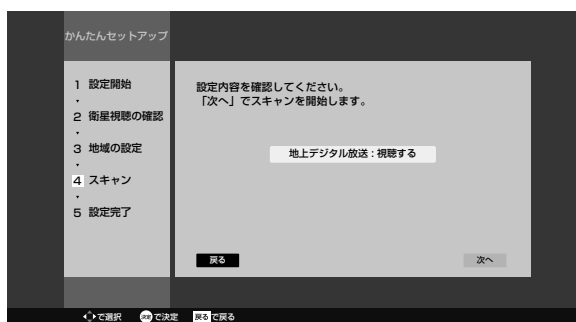


スキャン

7 「視聴する」または「しない」を選ぶ

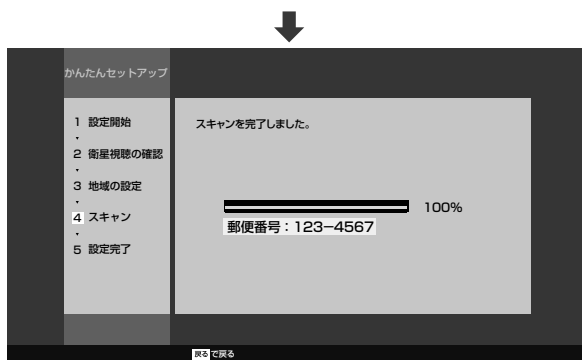


8 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す



テレビを見る
ための準備

かんたんセットアップをする



お知らせ

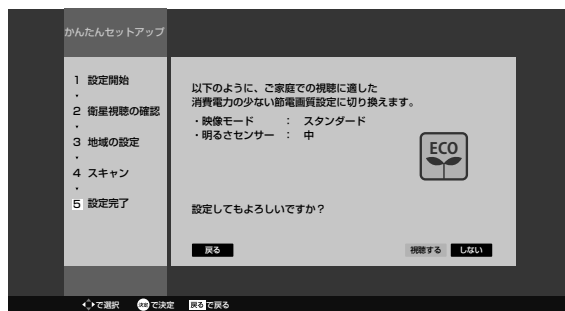
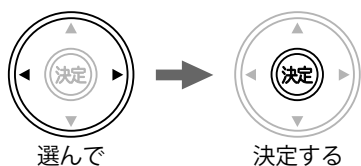
「△放送が受信できません」などが表示されたときは、**P.21~23** をご覧になり、アンテナ接続を確認してください。
正しく接続し直したあとは、決定ボタンを押してスキャンし直してください。

ある放送局だけ映りが悪い、ある部屋だけ映りが悪いなどの症状があるときは、「屋内配線も重要です」**P.39** をご覧ください。

節電画質設定

「変更する」を選んで節電画質に切り換えると、ご家庭での視聴に適した消費電力の少ない画質になります。

9 「設定する」または「しない」を選ぶ

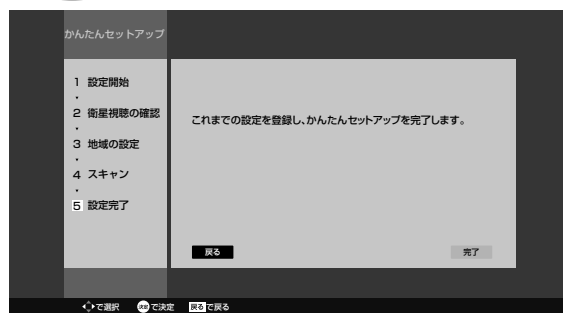


お知らせ

- 節電画質を設定すると、画面がそれまでと比べやや暗くなります。

設定完了

10 「完了」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す



かんたんセットアップを完了すると、地上デジタル放送に切り換わります。

地上デジタル放送を受信していない場合は、映像が映りませんが、故障ではありません。

■ テレビの見かたについては

デジタル放送(地上・BS・110度CS デジタル)は **P.40** をご覧ください。

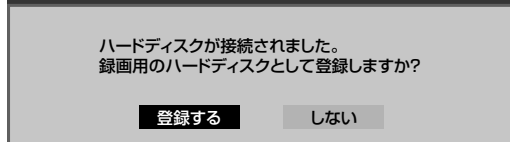
■ お好みの番号にお好みの放送を割り当てるには

地上デジタル放送の場合は **P.125** 「リモコンにデジタル放送のチャンネルを追加する」をご覧ください。

■ 外付ハードディスクを接続されている場合は

引き続きハードディスクを本機で使うための登録を行います。他のテレビやパソコンで使用されていたハードディスクを登録すると、ハードディスク内のデータは全て消去されます。くわしくは **P.144** をご覧ください。

外付ハードディスク登録



屋内配線も重要です

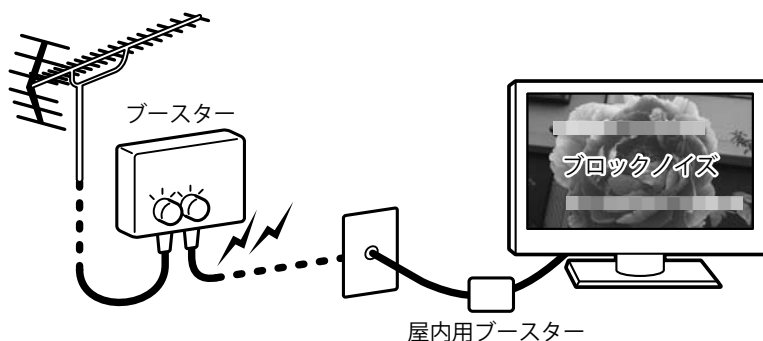
ある放送局だけ映りが悪い、ある部屋だけ映りが悪いなどの症状があるときは、屋内配線を確認してみましょう。

アナログ放送のときに使っていたブースターをそのまま使っていると、電波が強すぎて、映りが悪くなる場合があります。



屋内用ブースターを外してみましょう。

屋内用ブースターは、アンテナから壁の端子の妨害も一緒に増幅し、映りを悪くする場合があります。



テレビを見る
ための準備

屋内配線も重要で
かんたんセットアップをする

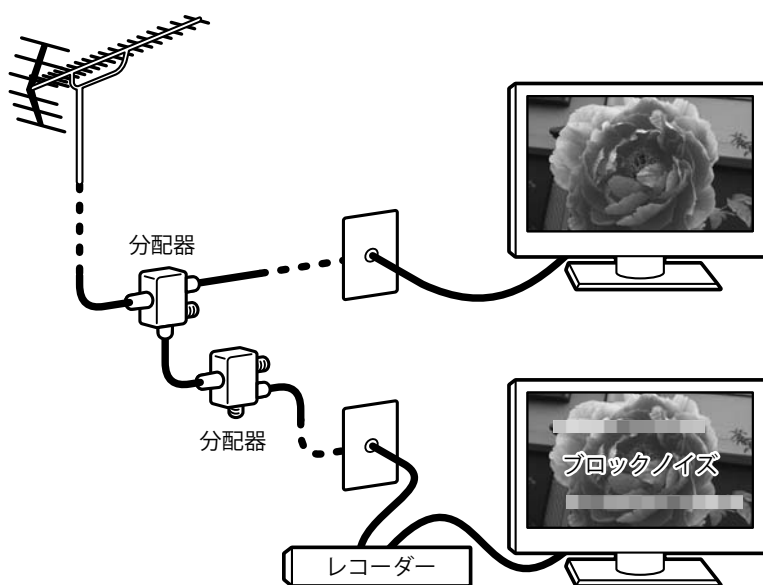
分配器や録画機器を通っていると、電波が弱くなり、映りが悪くなります。



アンテナレベルを確認しましょう。

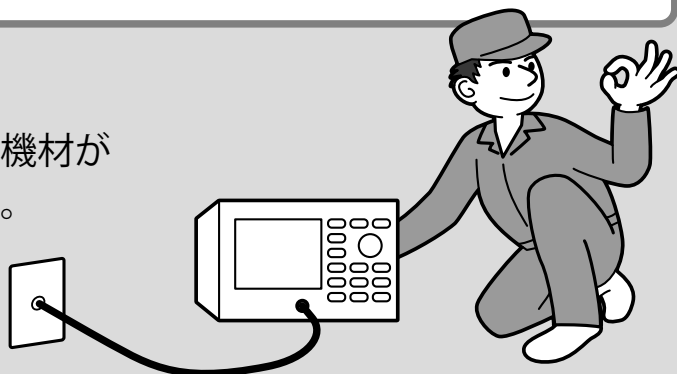
「メニュー」→「お知らせ」→「アンテナ受信レベル」で受信レベルを確認できます。

安定して視聴できるレベルは「22以上」が目安です。



電波状況の確認については、専用の機材がそろった工事業者にご相談ください。

集合アンテナをご利用の場合は、管理者にご相談ください。



デジタル放送を見る (地上・BS・110度CSデジタル)



お知らせ

- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。
一部の回路が通電しています。
- 暗証番号を登録して視聴制限を設定している場合 **P.108** は、視聴年齢制限の対象番組を選んだときや、ネットワークを利用するときに、暗証番号入力画面が表示されます。
P.41
- 受信状況(受信レベル)の確認ができます。
P.84
- 外付ハードディスクに録画中は、視聴している番組から他の番組へ変更することができません。録画を停止する必要があります。

お願い!

携帯電話の通話や無線機などをご使用になるときは本機や接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、本機にノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、本機にノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

ある放送局だけ映りが悪い、ある部屋だけ映りが悪いなどの症状があるときは、「屋内配線も重要です」
P.39 をご覧ください。

1 電源を入れる



- 電源表示灯が赤から緑に変わります。

2 デジタル放送の種類を選ぶ



- CS** は押すごとに CS1 と CS2 が切り換わります。
- 視聴しない放送波を誤って選ばないように、無効にすることができます。
P.121

3 チャンネルを選ぶ

- チャンネルボタンに設定する放送チャンネルは、「チャンネル設定」→「地上デジタル手動」により変更することができます。
P.125

リモコンのボタンに設定されているチャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す

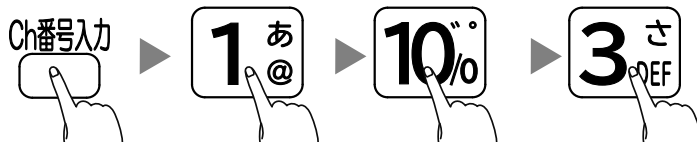


- BS・110度CS デジタル放送の工場出荷時に設定されているチャンネルについては、**P.41** をご覧ください。

3桁のチャンネル番号を入力して選ぶ

Ch 入力ボタンを押した後、数字ボタンで 3 桁入力する
5 秒以内に次の番号を押してください。

例：103 チャンネルを選ぶとき



- 110度CS デジタル放送では、CS1、CS2 のどちらからでも選べます。

チャンネルを順送り / 逆送りで選ぶ

チャンネル **▲▼** ボタンを押す



- 視聴しないチャンネルを飛び越し(スキップ)できます。
P.126
- 複数チャンネルが同じ番組を放送している場合は、自動的にスキップします。

4 音量を調節する

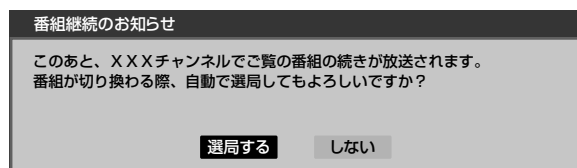


- 音量は 0 から最大 60 まで変化します。
- 待機状態のときでも、音量を小さくすることができます。
- スピーカーとヘッドホンは、別々に音量調節できます。
- 大きすぎたり小さすぎたりする音量を自動調節することができます。いつも安定した音量で楽しめます。
P.105

イベントリレーで番組の続きを見るとき

視聴中の番組の放送時間が延長されるときなどは、別のチャンネルで番組の放送が継続されることがあります。このようなときは、番組終了時刻の約 30 秒前に「番組継続のお知らせ」画面が表示されます。

「選局する」または「しない」を選ぶ



「選局する」…元のチャンネルでの番組終了後、続きの放送をするチャンネルに自動で切り換わります。
「しない」……チャンネルを自動で切り換えません。

- 外付ハードディスクへの録画では、自動的に選局し直して録画を続けます。

設定されているチャンネル表一覧

BS BSデジタル放送			CS CS1(110度デジタル放送)			CS CS2(110度デジタル放送)		
1	101	NHK BS1	1	001	放送休止中	1	100	スカパー!プロモ100
2	102	NHK BS1(マルチ)	2	---		2	---	
3	103	NHK BSプレミアム	3	---		3	---	
4	141	BS日テレ	4	---		4	300	日テレプラス
5	151	BS朝日 1	5	055	ショップチャンネル	5	---	
6	161	BS-TBS	6	---		6	---	
7	171	BSジャパン	7	---		7	---	
8	181	BSフジ・181	8	---		8	---	
9	191	WOWOWプライム	9	---		9	---	
10	200	スター・チャンネル1	10	---		10	---	
11	211	BS11デジタル	11	---		11	---	
12	222	TwelV(トゥエルビ)	12	---		12	---	

お問い合わせ先

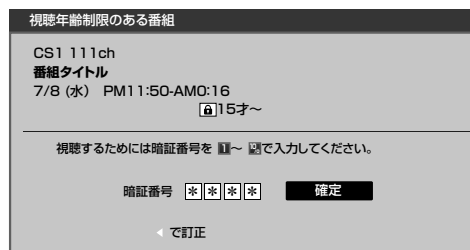
■「WOWOW」カスタマーセンター
TEL：フリーダイヤル 0120-580-807
受付時間 9:00～20:00(年中無休)
<http://www.wowow.co.jp/>

■「スター・チャンネル」カスタマーセンター
TEL：0570-013-111
または、045-650-4724
受付時間 10:00～18:00
<http://www.star-ch.jp/>

視聴制限を一時的に解除するとき

視聴の許可年齢 **P.109** で設定した年齢以上の制限がかかった番組を見たいときや、ネットワークを利用するとき(ネットワーク利用制限 **P.109** を設定している場合は、暗証番号の入力が必要です)。

1 1.～10. で 4桁の暗証番号を入力する



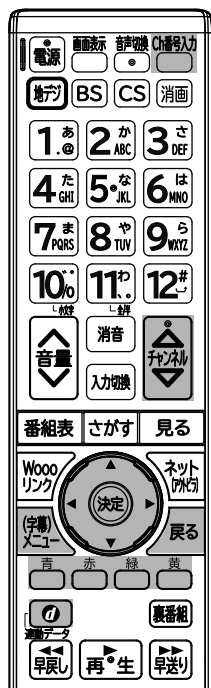
- 入力した数字は「*」で表示されます。
- 「0」を入力するときは **10.** を押します。
- 間違えたときは **◀** を押して、1文字消すことができます。

2 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

視聴制限が解除され、番組を見ることができます。

データ放送を見る

デジタル放送には、テレビ放送、BS ラジオ放送、データ放送の分類があります。
データ放送では、画面を見ながらボタンで操作して、お好みの情報を見ることができます。
データ放送には、連動データ放送と独立データ放送があります。
データ放送では、本機の日本語変換機能 **P.62** は使用できません。



テレビ放送に連動したデータ放送を見る

番組によっては、テレビ放送や BS ラジオ放送の内容に合わせた情報をデータ放送で提供されることがあります。またデータ放送を利用して、視聴者がリモコンを操作して番組に参加できるテレビ放送などもあります。

P.29・131

1 デジタル放送を見ているときに **[d]** を押す

番組に連動しているデータ放送が表示されます。

2 画面の指示に従って、リモコンで操作する

4 種類の色ボタン (青 赤 緑 黄) や、
▲▼◀▶、決定ボタンを使って、操作してください。
それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。

お知らせ

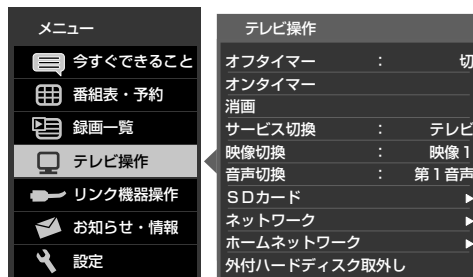
- 番組によってはテレビ放送や BS ラジオ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- 電話回線のみで通信が行われるデータ放送には、対応していません。くわしくは放送事業者へお問い合わせください。
- データ取得中などでデータ放送画面がすぐに表示できないとき、画面右下に「**[d]**」が表示されます。表示が消えたら、再度

[d] ボタンを押してください。

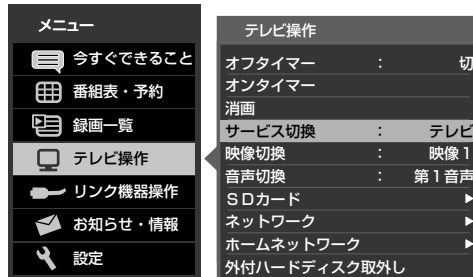
独立データ放送を見る

1 デジタル放送を見ているときに **[字幕]** を押す

2 ▲▼で「テレビ操作」を選び、
[決定] を押す



3 ▲▼で「サービス切換」を選び、
[決定] を押す



4 ▲▼で「データ」を選び、**[決定]** を押す

5 チャンネル▲▼を押して、チャンネルを選ぶ

番組表 **P.54** から選局したり、3桁のチャンネル番号を入力して選局することもできます。

6 画面の指示に従って、リモコンで操作する

4 種類の色ボタン (青 赤 緑 黄) や、
▲▼◀▶、決定ボタンを使って、操作してください。
それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。

お知らせ

- 独立データ放送に切り換えたあと番組表を表示すると、独立データ放送チャンネルのみの番組表が表示されます。
- データ取得中などでデータ放送画面がすぐに表示できないとき、画面右下に「**[d]**」が表示されます。表示が消えたら、再度

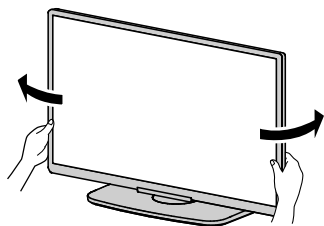
[d] ボタンを押してください。

手動で画面の向きを変える

図のようにテレビ本体を持ち、角度を調整してください。

左右の向きを変える (L32-H3 のみ)

左右に約 15° 回転します。



⚠ 注意 特にお子様にご注意ください。

回転時、
指や物をはさまない。

テレビが回転したときに指を
はさみ危険です。



回転範囲には、
物を置かない。

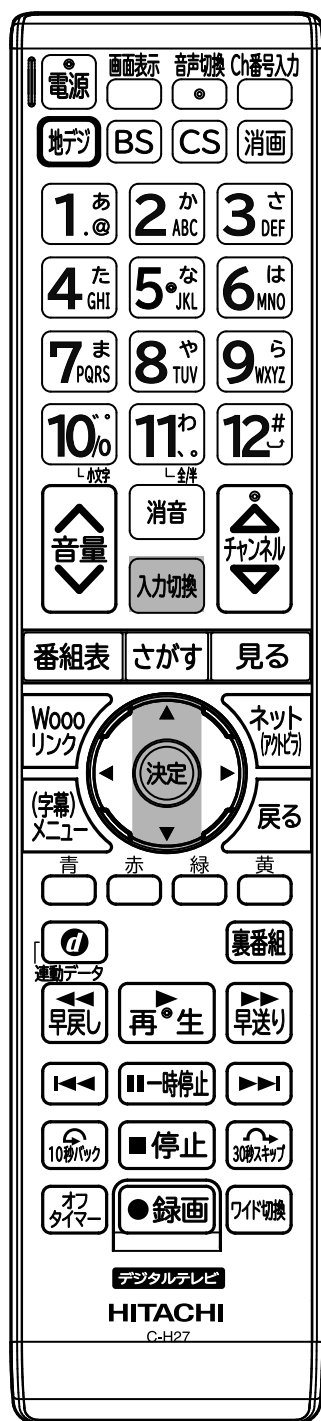


テレビを見る

手動で画面の向きを変える
データ放送を見る

他の機器の映像を見る(入力切換)

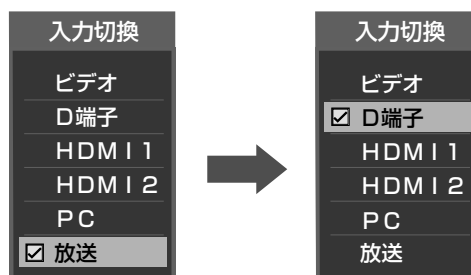
他の機器との接続方法については、**P.24~28** をご覧ください。



例：D 端子に接続した DVD プレーヤーの映像を見る場合 **P.24**

1 本機と DVD プレーヤーの電源を入れる

2 リモコンの **入力切換** を押して、「D 端子」に切り換える

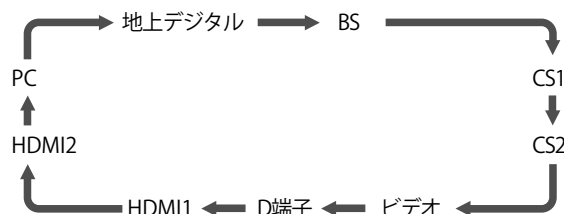


入力切換 を押すごとに次のように切り換わります。



▲▼で項目を選び、**決定** を押しても切り換わります。

本体底面の入力切換ボタンでも切り換わります。



●視聴しない放送波を無効にする(飛ばす)ことができます。 **P.121**

3 DVD の再生をする

お知らせ

- 「入カスキップ設定」**P.117** によりすべての入力は、スキップする(飛ばす)ことができます。
- お買い上げ時は、ビデオと D 端子は、ケーブルを接続していない入力を自動でスキップします。ケーブルが接続されていない入力を選択できるようにするには、「入カスキップ設定」**P.117** で「しない」に設定してください。
- HDMI1、HDMI2、PC 入力をスキップするには、「入カスキップ設定」**P.117** で「する」に設定してください。

お願い!

ビデオや DVD プレーヤーなどの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

音声を切り換える

テレビの音声にはモノラル・二重音声（ニカ国語）・ステレオ・サラウンドなどがあり、自動的に切り換わります。二重音声（ニカ国語）放送や音声信号が複数ある場合などは、お好みに合わせて切り換えることができます。



番組を見ているときに

音声切換 を押す

押すごとに音声切り換わります。

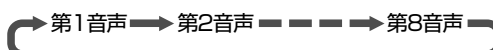
▲▼ で項目を選び、**決定** を押しても切り換わります。

切り換わる音声の種類は、番組によっても異なります。

デジタル放送の場合



音声切換 を押すごとに音声信号が切り換わります。



二重音声放送の場合は、主音声→副音声→主／副音声と切り換わってから、次の音声信号に切り換わります。

テレビを見る

音声を切り換える
他の機器の映像を見る

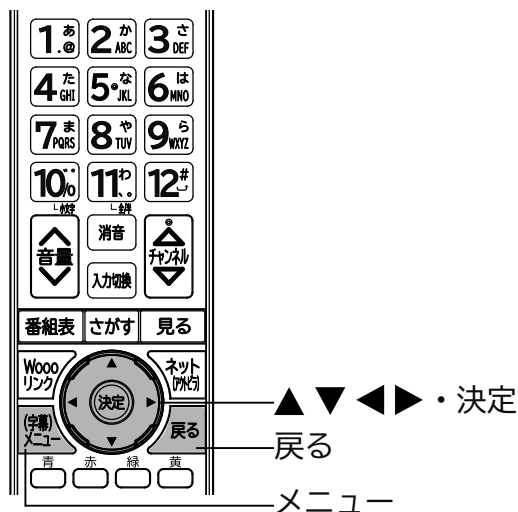
お知らせ

- 外付ハードディスクに録画したもの、家庭内ネットワークで視聴しているものでも切り換える音声信号がある番組は操作ができます。
- ビデオなどの再生時は、ビデオ機器側で音声切換をしてください。
- 外部入力の場合は、音声切換ボタンで音声を切り換えられません。
- メニューの「今すぐできること」でも設定できます。「メニュー」→「今すぐできること」から「音声切換」を選んで、設定を切り換えることができます。

P.66

字幕を出す

デジタル放送の番組によっては、字幕や文字スーパーが表示できるようになっています。
本機では、字幕や文字スーパーの表示／非表示や言語を設定できます。



お知らせ

- 外付ハードディスクに録画したもの、家庭内ネットワークで視聴しているものでも字幕のある番組は操作ができます。
- 日本語の字幕が、必ずしも第1言語ではありません。番組によって異なります。
- 字幕が表示できるかどうかは、次の方法で確認できます。

字幕を押す

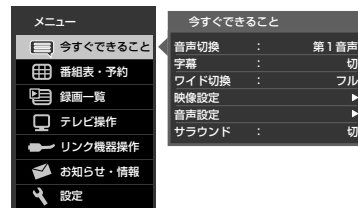
字幕表示できる番組では、画面上部中央付近に「字幕あり」と示されます。

字幕があるデジタル放送の番組を見ているときに

1 **字幕**を押す

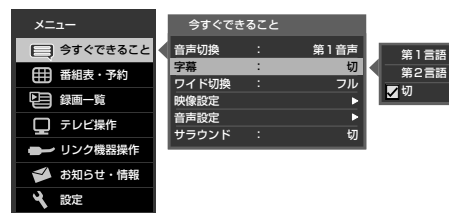
2 「今すぐできること」が選ばれている状態で

決定を押す



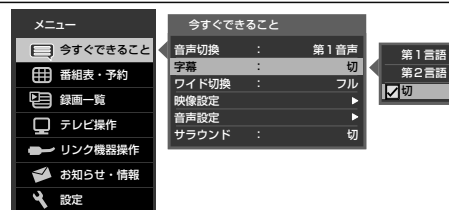
3 ▲▼で「字幕」を選び、

決定を押す



4 ▲▼で字幕言語を選び、

決定を押す



「第1言語」または「第2言語」を選ぶと字幕が表示されます。

「第1言語」…… 番組の第1言語の字幕を表示します。

「第2言語」…… 番組の第2言語の字幕を表示します。

「切」…………… 字幕や文字スーパーを表示しません。

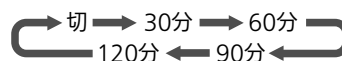
自動的に電源を切る(オフタイマー)

オフタイマーを押す



ボタンを離れたところの時間が設定されます。

押すごとに次のように切り換わります。



▲▼で項目を選び、**決定**を押しても切り換わります。

表示が消えて、オフタイマーがスタートします。

■ オフタイマーを取消したいときは

オフタイマー「切」が選択されるまで **オフタイマー**を押す

■ 設定後に電源が切れるまでの時間を確認したいときは

オフタイマーを1回押す

2回以上押すとオフタイマーが設定し直されます。

■ 電源が切れる1分前になると

「オフタイマー 1分前」の表示が出ます。

お知らせ

- 「メニュー」→「テレビ操作」→「オフタイマー」でも設定することができます。メニューについては、**P.66**をご覧ください。
- オンタイマーについては、**P.78～79**をご覧ください。

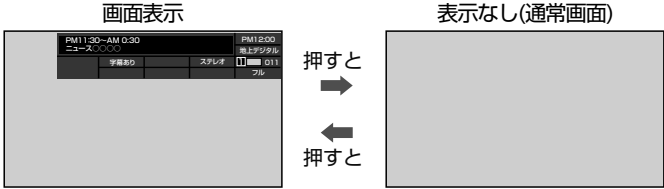
チャンネル番号などを表示する

現在見ている番組のチャンネル番号、映像や音声の種類、画面サイズ、現在時刻などを確認できます。



画面表示
を押す

押すごとに次のように切り換わります。



- 「画面表示」は約 8 秒で自動的に消えますが、すぐに消したいときは、**画面表示** をもう一度押してください。

画面表示の見かた

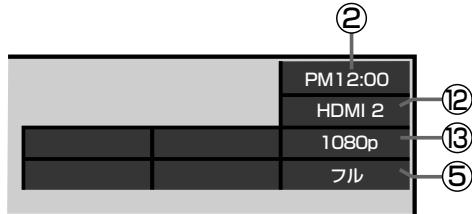
デジタル放送の場合



- ① 現在視聴中の番組の放送時間と番組名
- ② 現在時刻
- ③ 放送の種類 P.40
- ④ リモコンのボタン番号とチャンネル番号
- ⑤ 画面モード P.48
- ⑥ 音声の種類 P.45
- ⑦ 未読のお知らせの有無 P.80
- ⑧ オンタイマー設定 P.78
- ⑨ 映像の種類 P.76
- ⑩ 字幕の有無 P.46
- ⑪ 臨時放送表示

※デジタル放送の音声表示の種類には、主副、ステレオ、3/1サラウンド、3/2サラウンド、5.1サラウンドがあります。

外部入力の場合



- ⑫ 現在視聴中の外部入力
- ⑬ 解像度

テレビを見る
チャンネル番号などを表示する
字幕を出す／自動的に電源を切る

画面サイズを選ぶ

映像に合わせた画面サイズを選べます。

選べる画面サイズは、見ている番組や放送の種類によって異なります。



ワイド切替 を押す

押すごとに画面サイズが切り換わります。

▲▼で項目を選び、**決定**を押しても切り換わります。

切り換わる画面サイズの種類は、標準映像とハイビジョン映像とで異なります。

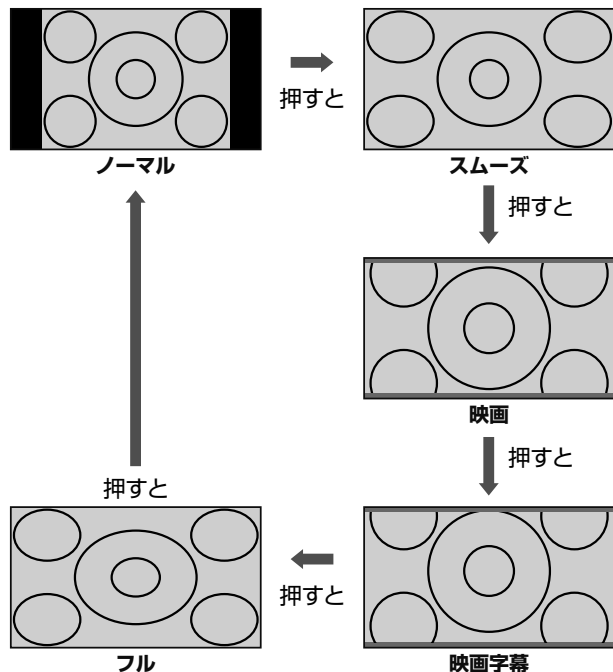
標準映像の番組、ビデオ、DVDなどの場合

標準映像(480i、480p)



ワイド切替 を押すごとに次のように切り換わります。

各画面モードの特徴は次ページをご覧ください。



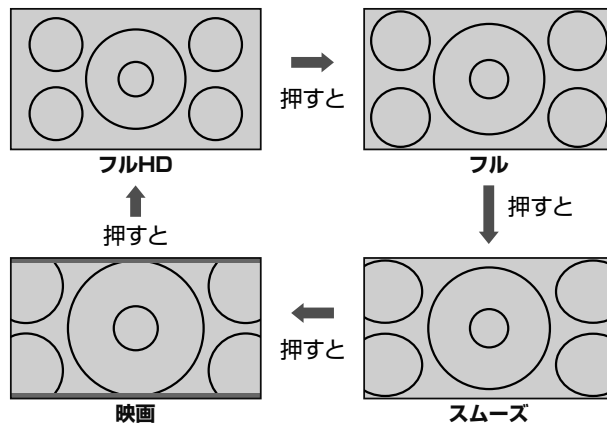
ハイビジョン映像の番組、ブルーレイディスクなどの場合

ハイビジョン映像(1080i、1080p)



ワイド切替 を押すごとに次のように切り換わります。

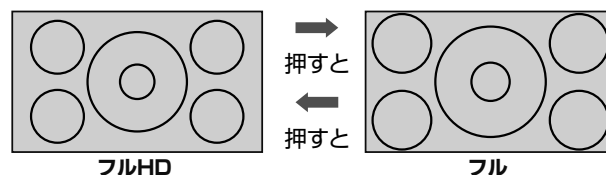
各画面モードの特徴は次ページをご覧ください。



720pのハイビジョン映像の場合

ワイド切替 を押すごとに次のように切り換わります。

各画面モードの特徴は次ページをご覧ください。



画面サイズについて

ノーマル

4:3の画面サイズで見る

横と縦の比が4:3の映像に切り換わります。

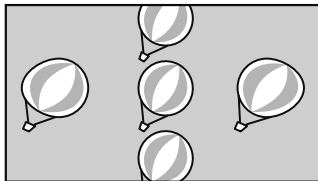


スムーズ

4:3の映像をワイド画面で見る

スポーツ番組を見るときなど、臨場感が増して迫力ある映像を楽しめます。

画面左右を拡大して、画面いっぱいに表示します。



- 画面左右の映像が少し横に広がります。
- 画面上下の映像が少し外にはみ出します。

4:3映像で左右の黒帯が気になるときにも使います。

映画

劇場サイズの映画・ビデオを見る

劇場サイズの映像を、画面いっぱいに拡大して見ることができます。

- 映像の上下の黒い帯が残るものもあります。



映画字幕

字幕付劇場サイズの映画・ビデオを見る

字幕の部分を縦方向(上)にずらして画面の中に入れ、画面いっぱいに拡大して見ることができます。

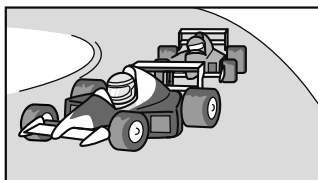


フル

ハイビジョン番組やDVDなどのスクイーズ16:9映像を見る

画面いっぱいに拡大して見ることができます。

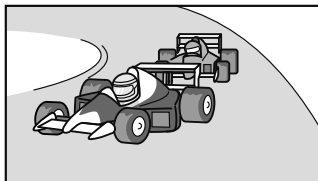
- アナログ放送など4:3の映像では、映像全体が横に広がります。



フルHD

ハイビジョン番組を見る

画面からはみ出した部分がなく、映像がちょうど全画面になるように表示します。



- 入力信号によっては画面周辺に黒い線などがでることがあります。
- この画面サイズでは「垂直位置調整」[P.115](#)の操作はできませんが有効です。

お願い!

- 本機は、各種のワイド切換機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるサイズを選択すると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、ワイド切換機能を利用して、画面の圧縮や引伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

お知らせ

- D4 映像端子(画面サイズ制御信号があるとき)につないで映像を見るときは、自動的に次のように切り換わります。
・16:9の映像 → 「フル」(画面の横と縦の比が16:9の映像)
- ビデオ入力では、DVDなどの画面サイズ識別信号(ID-1)により、自動で画面サイズを切り換えることができます。(あらかじめメニュー機能で設定が必要です。設定のしかたについては、[P.115](#)をご覧ください。D端子接続時は、はたらかしません。)
- PC入力するとき、720p信号のときは、画面サイズを選べません。
- 見ている映像によっては、映像の上下が画面の外にはみ出したり、映像が画面の中央からずれていることがあります。このようとき、映像を上下に移動させることができます。[P.114](#)
- デジタル放送の視聴中に予約が始まると、見ているサイズにより画面サイズが切り換わることがあります。
- 番組やビデオソフトにより、画面の端に欠けや映像以外の輝点などが見えることがあります。
- メニューの「今すぐできること」でも設定できます。
「メニュー」→「今すぐできること」から「ワイド切換」を選んで、設定を切り換えることができます。[P.66](#)
- HDMI入力からのパソコンの映像の場合
・選べない画面サイズがあります。

SD カードの写真や動画を見る

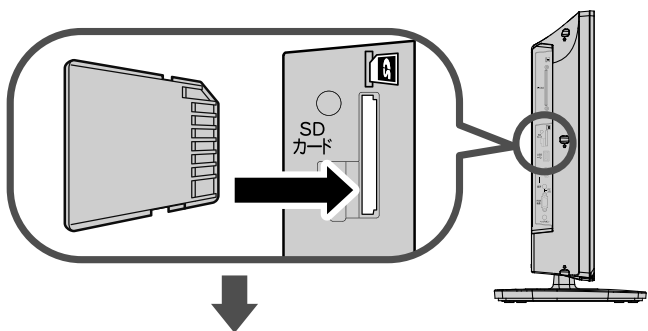
SD カードに保存された写真や、ハイビジョン画質の動画を再生します。

写真や動画を表示する

表示する

本機の電源が「入」のときに
SD カードを入れる

挿入口は本体左側面にあります。
本体正面から見て、SD カードの裏面が見えるようにして、金属
端子側から挿入します。



SDカードに保存されている再生可能なデータの種類の
によって、表示される画面が異なります。

写真のみのとき

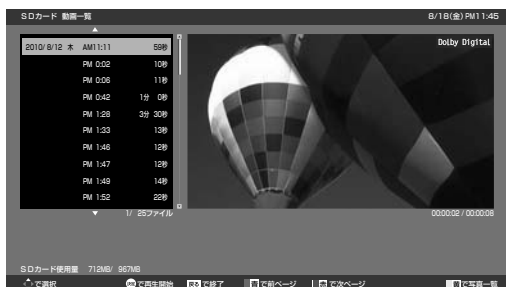
SDカード画面の「写真一覧」が表示されます



詳しい操作方法については **P.57~58** をご覧ください。

動画のみのとき

SDカード画面の「動画一覧」が表示されます



詳しい操作方法については **P.58~59** をご覧ください。

写真と動画があるとき

「選択画面」が表示されます



- 写真を見る場合は、
このまま **[OK]** を押す
- 動画を見る場合は、
[方向キー] で選び、**[OK]** を押す

写真や動画の表示を消す

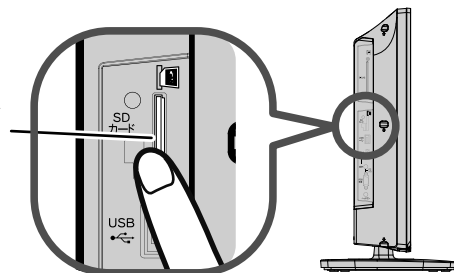
「写真一覧」または「動画一覧」を表示中に

[戻る] を押す

SD カード画面が消えます。

■ SD カードを取り出すときは

挿入中のSDカード
を軽く押して、出て
きた部分を指でつま
んで取り出してくだ
さい。
急に指を離すと、SD
カードが勢いよく飛
び出して、けがの原
因になります。



お知らせ

- デジタルカメラで撮影された写真データとデジタルビデオカメラで撮影された動画ファイルを再生することができます。
 - ・ 写真は、拡張子が下記のうちいずれかになっている画像データが表示できます。
“JPG”、“JPEG”、“jpg”、“jpeg”
プログレッシブ形式の JPEG ファイル、Motion JPEG には対応していません。
画像データのサイズにより表示に時間がかかる場合があります。
 - ・ 動画は、AVCHD 規格に準拠したディレクトリに保存された動画ファイルのみ再生できます。
リニア PCM 音声は再生できません。
バーチャルプレイリストには対応していません。
1080/60p, 50p と 3D のフォーマットには対応していません。
- 最大で 999 枚の写真と 4000 ファイルの動画を表示できます。
- SD カードへのデータの書き込みはできません。
- miniSD カードや microSD カードを使用される場合は、市販の SD カード変換アダプタが必要です。
- miniSD カードや microSD カードの入っていない SD カード変換アダプタを挿入した状態で電源を「入」にすると、画面が出てテレビが操作できるようになるまでに時間がかかるようになります。(高速起動が「入」設定時の電源「入」やそれに類する状態からの電源「入」では時間は変わりません)
アダプタを使うときはカードが入っていることを確かめてください。
- パソコンで書き込み、編集された画像や動画は見るすることができない場合があります。
- 記録状態などによっては、正常に見ることができない場合があります。また、リストに表示されても見るすることができないことがあります。
- 本機は、SD 規格に準拠した FAT32 形式及び FAT16 形式でフォーマットされた SD カードに対応しています。
- 4GB 以上の SD カードは、SDHC カードのみ使用できます。
- SDXC カードには対応していません。
- 動画ファイルに複数の映像や音声がある場合は、最初の 1 つを再生しますが、切り換えることはできません。
- SD カード画面表示中は、「メニュー」→「今すぐできること」でも操作できます。 **P.66**
- 写真一覧(または動画一覧)からテレビ放送などの画面に戻り、再び写真一覧(または動画一覧)を表示したいときは、「メニュー」→「テレビ操作」→「SD カード」から「写真再生」(または「動画再生」)を選ぶと再び表示できます。

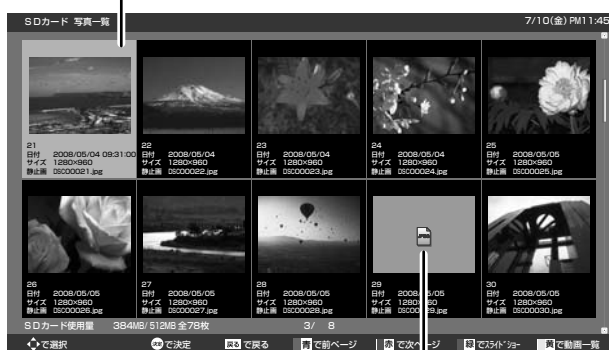


お願い

- SD カードの認識読み込み中は、画面上部に「SD カード読み込み中…」と表示されます。読み込み中に本機の電源を切ったり電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。カードの破損や本機の故障の原因となります。
- SD カードの写真一覧、動画一覧、全画面表示、スライドショーを表示中は、SD カードを抜かないでください。

写真一覧の見かた

カーソル：  で選択します。



再生できないデータはアイコン表示されます。

写真を見る

写真一覧の続きを見る


1 ページ単位で表示を切り換えることができます。

 を押す：前のページを表示します。

 を押す：次のページを表示します。


画像を選ぶ

拡大表示や回転させたい画像を選択します。

 でカーソルを移動させる

選択された画像は橙色に表示されます。


拡大する

画像を選んで、 を押す

「全画面表示」になります。




■「写真一覧」に戻りたいときは

 を押す。

■ 前後の画像に切り換えたいときは

 を押す。

■ 回転させたいときは

 を押す。

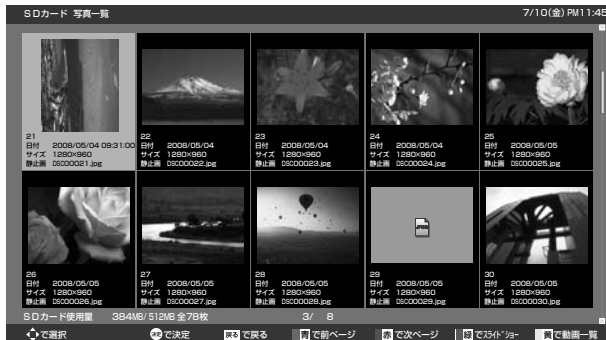
SD カードの写真や動画を見る(つづき)

写真を見る(つづき)

回転する

画像を選んで、下記操作を行う

- ① を押す
- ② で「画像回転」を選び、 を押す



- 押すごとに 90 度ずつ回転します。
- 拡大表示した画像を回転することもできます。

写真をスライドショーで見る

スライドショーを開始する

SD カードに保存された画像を、自動で順に全画面表示していきます。

「写真一覧」を表示中に

を押す

カーソルで選択された画像から全画面表示を開始します。

- 表示時間は変更できます。くわしくは「SD カードのスライド時間を変更する」P.72 をご覧ください。

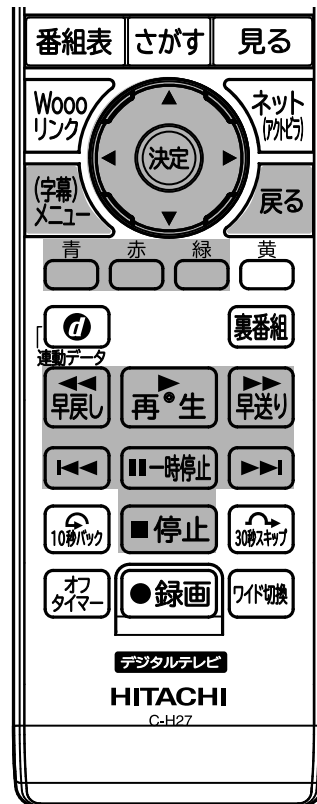
一時停止したいときは

を押す。
もう一度押すと再開します。

スライドショーを終了する

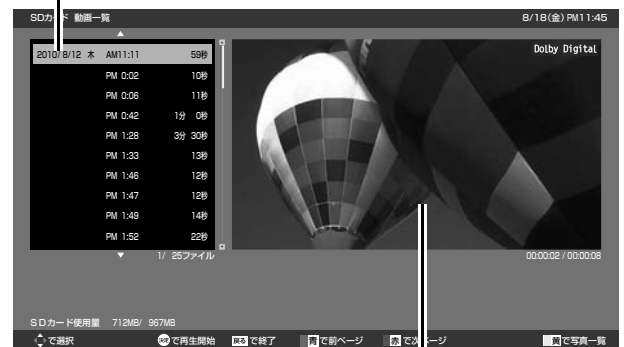
を押す

「写真一覧」に戻ります。
もう一度押すと、SD カード画面を終了します。



動画一覧の見かた

カーソル : で選択します。



縮小画面 :
選択中の動画ファイルが
再生されます。

動画を見る

動画一覧の続きを見る


1 ページ単位で表示を切り換えることができます。

を押す：前のページを表示します。

を押す：次のページを表示します。

動画ファイルを選ぶ

再生したい動画ファイルを選択します。

でカーソルを移動させる

選択された動画ファイルは橙色に表示し、右の縮小画面で再生されます。

動画一覧を並べ替える

工場出荷時の設定では撮影日時が古い順番に表示されますが、新しい順に並べ替えることもできます。

① を押す

② ▲▼で「並べ替え」を選び、を押す

拡大画面で再生する

動画ファイルを選んで、を押す

全画面で再生を開始します。



全画面再生を操作する

操作する


、、、、、、

で操作する

繰り返し再生する

■ 再生中に「メニュー」→「今すぐできること」→「繰り返し再生」→「入」を選ぶ

その番組を繰り返し再生します。

を押すなど再生を停止する操作をすれば、解除されます。

全画面表示中に前の動画または次の動画を見る

■ 再生中に「メニュー」→「今すぐできること」→「前の動画」または「次の動画」を選ぶ

再生中の動画から前または次の動画に切り換わります。

動画一覧に戻る

を押す

お知らせ

- 動画ファイルの再生が終わると自動的に停止し、「動画一覧」に戻ります。
- 動画ファイルを再生中に停止させると、「動画一覧」に戻ります。

番組表を見る

放送局から送信されるデジタル放送の番組情報を、新聞などのテレビ欄のように表示します。
番組表は最大 8 日分まで表示できます。



番組表を表示する/消す

表示する

デジタル放送を見ているときに

番組表 を押す

見ていた放送 (BS デジタルのテレビ放送を受信中なら BS デジタルのテレビ放送) の番組表が表示されます。

- 番組表を表示中に放送の種類 (地上デジタル、BS、CS1、CS2) を切り換えることができます。番組表を消すと元の番組に戻ります。
- テレビ放送とデータ放送の間で番組表を切り換えるときは、「メニュー」→「テレビ操作」→「サービス切換」で放送の種類を変えてから、再び番組表を表示してください。



消す

番組表 を押す

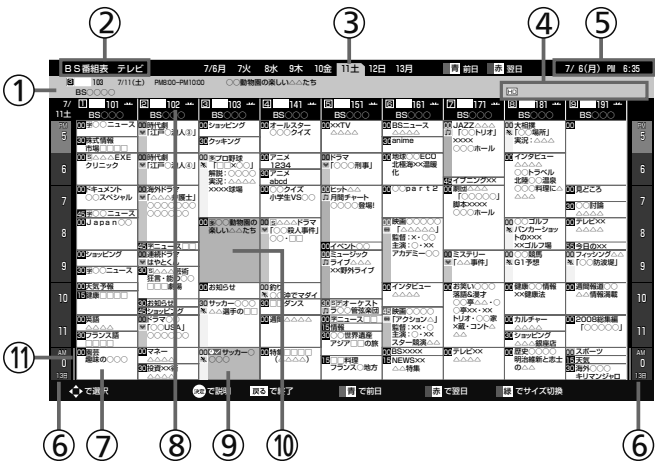
番組表が消えます。

- チャンネルを切り換えても番組表が消えます。


お知らせ

番組表を表示中に放送波を切り換えると、切り換わった先の放送波の番組表を見ることができます。番組表を消すと元の番組に戻ります。

番組表の見かた



- ① 番組の情報
カーソルで選んでいる番組の情報です。
- ② 放送の種類
- ③ 日付
- ④ アイコン **P.172**
- ⑤ 現在の日時
- ⑥ 時間表示
- ⑦ 番組名

- ⑧ チャンネル番号
- ⑨ 予約した番組 **P.90**
視聴予約した番組は青、録画予約した番組は赤になります。
- ⑩ カーソル
 で番組を選びます。
- ⑪ 予約状況バー
予約のある時間帯を、視聴予約が青、録画予約が赤、予約重複部分が黄で表示。

番組表を使う

表示を切り換える



でカーソルを移動させる

ボタンを長く押し続けると、高速でスクロールすることができます。番組欄の表示はいったん消えますが、ボタンを離すと再び表示されます。



表示されているボタンを使うと、対応した操作が行えます。

カーソル(橙色の番組欄)上下左右に移動させることで、番組表の表示を切り換えます。(スクロール)

他の日の番組表を見る

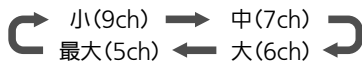
青 (前日) または 赤 (翌日) を押す

たとえば、3 日先の番組表を見たいときは、赤 を 3 回押します。

番組表の文字の大きさを変える / 表示する番組数を変える

緑 を押す

押すごとに次のように切り換わります。



お知らせ

- 「メニュー」→「番組表・予約」→「番組表」でも呼び出せます。メニューについては、P.66 をご覧ください。
- 本機は、待機状態(電源表示灯が「赤」)で、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。(その際「カチッ」という音がすることがあります。)電源を切るときは、電源プラグを抜かないで、リモコンや本体の電源ボタンでお切りください。
- 地上デジタル放送の番組表について**
地上デジタル放送では、放送局ごとにその放送局の番組情報のみを送信します。受信可能な放送局の番組表が表示されない場合は、その局を選局してしばらくお待ちください。
番組表を表示して、「メニュー」→「今すぐできること」→「番組情報取得」で、全チャンネルの番組情報をまとめて取得できます。
P.71
- BS・110 度 CS デジタル放送では、どの放送局を選局しても全ての放送局の番組情報を受信することができます。「メニュー」→「今すぐできること」→「番組情報取得」でも取得できます。
- 受信状態がよくないときは、番組情報を受信できないことがあります。受信状態は、「メニュー」→「お知らせ・情報」→「アンテナ受信レベル」で確認できます。 P.84

番組の詳しい情報(番組説明)を見る

デジタル放送を視聴中、番組表 **P.54**、ジャンル検索結果画面 **P.73** を表示中に、選んでいる番組の詳しい情報を確認することができます。



番組表やジャンル検索から表示するとき

番組表 **P.54** またはジャンル検索(検索後)画面 **P.73** より表示したい番組を選び、

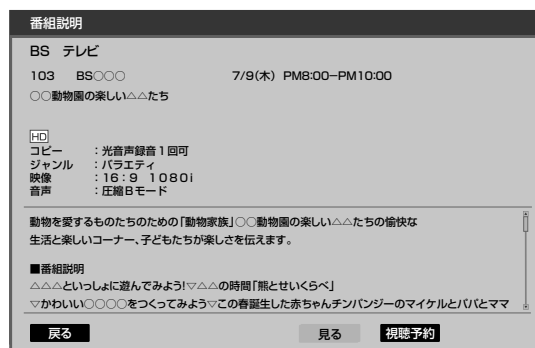
決定 を押す

番組説明画面が表示されます。

今すぐ見る

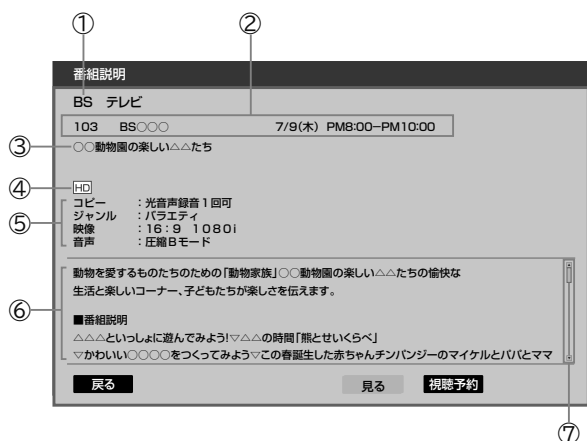
現在放送中の番組を選択したとき、

で「見る」を選び、**決定** を押す



外付ハードディスク録画設定 **P.145** が「使用する」のときは録画予約が表示されます。視聴予約は表示されません。外付ハードディスクへ録画 **P.146～152** 中に **見る** は表示されません。

番組説明画面の見かた





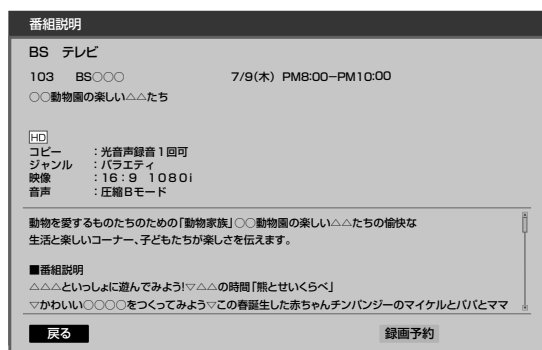
- ①放送の種類
- ②チャンネル番号
- 放送局名
- 放送日
- 開始・終了時刻
- ③番組名
- ④アイコン **P.172**
- ⑤番組情報
- ⑥番組内容
- ⑦スクロールバー

番組内容に続きがあるときに表示されます。

予約する

これから放送される番組を選択したときは、視聴予約や録画予約ができます。

で希望の予約を選び、を押す



外付ハードディスク録画設定 **P.145** が「使用しない」のときは視聴予約が表示されます。録画予約は表示されません。これ以降、画面の表示にしたい予約に必要な操作を行ってください。(本機だけでは録画できません。)

番組表 / ジャンル検索に戻る

を押す

お知らせ

- 初めて使用したときや、約 1 週間以上、電源プラグを抜いていた場合は、番組表の内容が表示されなかったり、表示されるまでに時間がかかったりします。最新の番組表を利用するために、ふだんは電源プラグを抜かないでください。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 番組表などから番組内容を表示したときは、画面右下に「予約」と表示され、簡単に予約の設定ができます。くわしくは **P.90** をご覧ください。

「ネットワーク」で動画を楽しむ

本機をブロードバンド環境に接続して、役立つ情報や映画などの映像をテレビで見ることができます。

本機では「アクトビラ」「TSUTAYA TV」の動画配信サービスをお楽しみいただけます。

各サービスの利用には料金はかかりません(一部有料のサービスもあります)。ただし、回線利用料やプロバイダとの契約・使用料金は別途必要です。

「アクトビラ」に関するお問い合わせは

アクトビラ・カスタマーセンター

受付：10：00～19：00 年中無休(元旦除く)

TEL：0570-09-1017

「アクトビラ」の最新情報は

アクトビラ公式情報サイト <http://actvila.jp/>
(2015年3月現在)

「TSUTAYA TV」に関するお問い合わせは

TSUTAYA TV 公式情報サイトでご確認ください。

または、「TSUTAYA TV」トップページの「ヘルプ」からご確認ください。

「TSUTAYA TV」の最新情報は

TSUTAYA TV 公式情報サイト <http://tsutaya-tv.jp/>
(2015年3月現在)



お知らせ

■ 全般

- 視聴予約の開始時刻になると、各サービスは終了し、テレビ放送の画面に戻ります。
- 回線事業者やプロバイダが採用している接続方法・契約内容によっては、各サービスを利用できない場合があります。
- 災害やシステム障害などにより、各サービスを表示できない場合があります。
- 各サービスを利用してホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合には、登録時の規約などに従って必ず登録情報の消去を行ってください。
- 本機に記録されたネットワーク履歴情報は、本機を譲渡または廃棄される場合、「ネット情報初期化」または「全情報の初期化」を行って消去してください。 ■P.138～139

■ 接続

- お客さまの利用環境や通信環境、接続回線の混雑状況により、各サービスをご利用の場合は映像が乱れる / 途切れる、表示が遅くなる、などの症状が出る場合があります。
- 無線 LAN で各サービスをご利用の場合は、設置環境や設定内容により、映像が途切れる、表示が遅くなる、などの症状が出る場合があります。LAN ケーブルでの接続をおすすめします。

■ 各サービスについて

- サービス内容は、予告なく変更されることがあります。
- サービスの最新情報は、各サービスの公式情報サイトやトップページをご覧ください。
- 利用条件については、各サービスの公式情報サイトでご確認のうえ、ご利用ください。

「ネットワーク」を利用するために必要な接続と設定

本機で「ネットワーク」を利用するためには、ブロードバンド環境(FTTH、ADSL、CATV など)が必要です。

P.29~30 で本機の LAN 端子を接続したあと、P.131~134 で通信設定を行ってください。

●動画配信サービスを利用する場合は、光ファイバー(FTTH)のブロードバンド環境と接続することをおすすめします。

利用するサービスを選び、専用画面を表示する


1 放送や外部入力を視聴中に




を押す



※外部入力視聴中は「外部入力」

2  で見たいサービスを選び、

 を押す

■「ネットワーク利用制限」を「する」に設定している場合は

1.~10. で暗証番号の入力が必要です。P.41

3 選択したサービスの画面が表示されます。画面に沿って操作してください。

主に使用するのは  と  です。

ここからは各サービスが提供する画面となりますので、ご不明な点等は各サービスへお問い合わせください。

放送や外部入力視聴に戻るとき

4







を押す

5



で放送または外部入力を選び、

 を押す

■ 、、 のいずれかを押すと

手順 5 の画面を出さずに放送画面に変わります。

●「メニュー」→「今すぐできること」→「ネットワーク終了」でも手順 5 の画面を出さずに放送画面に変わります。

お知らせ

- 各サービス利用中に文字入力が必要となった場合は、P.62 の手順をご覧ください。
- 各サービス内容は、予告なく変更されることがあります。

「ネットワーク」の閲覧制限について

本機には、「ネットワーク」を利用するときにお子さまなどに見せたくないホームページなどの閲覧を制限するための機能が付いています。お子さまなどが本機を使って「ネットワーク」を利用になるご家庭では、「ネットワーク」を利用する際に、暗証番号を入力するように設定することをおすすめします。(設定のしかたは、P.108~110 をご覧ください。)

「ネットワーク」で動画を楽しむ(つづき)



ツールバー(便利機能)を表示して操作するとき

各サービスを利用中、配信された映像を全画面表示していないときは、ツールバーを表示させて便利な操作ができます。

1 各サービスを視聴中に

[i] を押す

画面下に「ツールバー」が表示されます。



2 ◀▶ で項目を選び、**[決定]** を押す

項目	機能
▶ 進む	1つ先のページへ移動する。
◀ 戻る	1つ前のページへ移動する。
✕ 中止	ページの読み込みを中止する。 (ページの読み込み中のみ表示されます。)
🔄 再読み込み	表示中のページを再度読み込む。 (ページの読み込み中は表示されません。)
🏠 ホーム	ホーム画面に戻る。
♡ お気に入り	気に入ったページを「お気に入り一覧」に登録したり、一覧から呼び出したりする。
📄 表示履歴	表示履歴の一覧を表示する。
🔍 メニュー	表示する文字の大きさや各種設定を行なう。

3 操作が終わったら、**[i]** を押す

「ツールバー」が消えます。



全画面表示で動画コンテンツを操作するとき

全画面表示で動画コンテンツを視聴中は、本機のリモコンで一時停止や前スキップ / 次スキップなどの操作ができます。

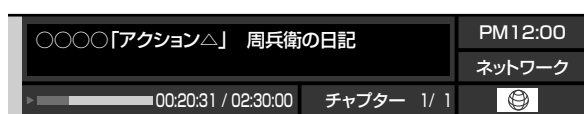
早送り / 早戻し、前スキップ / 次スキップの操作は、動画コンテンツによって対応していない場合があります。

全画面表示で動画コンテンツを視聴中に

早戻し、再生、早送り、停止、一時停止、I<<、>>I で操作する

■ 動画コンテンツを視聴中に  を押すと

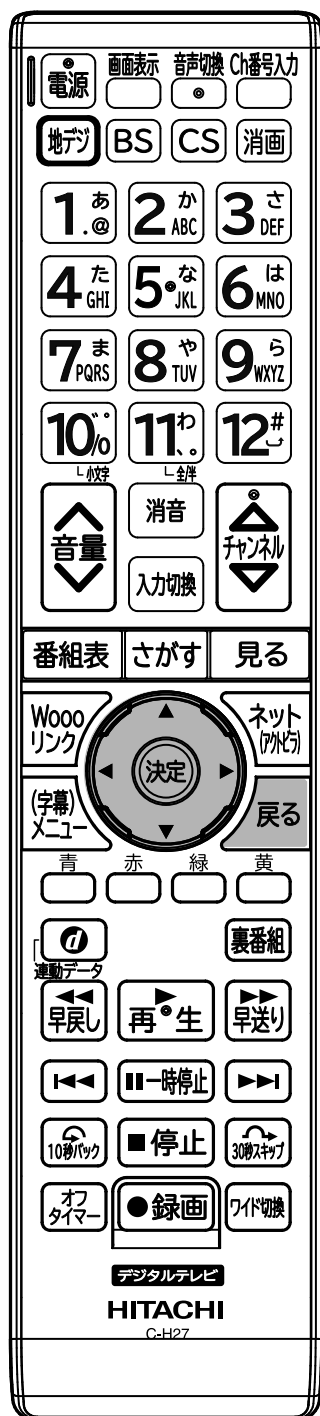
視聴中のコンテンツの題名、長さや経過時間、全チャプター数と現在チャプターが確認できます。



テレビを見る

「ネットワーク」で動画を楽しむ

「ネットワーク」で動画を楽しむ(つづき)



お知らせ

- ボタンエリアに表示されない文字は入力できません。
- 変換できる漢字は、漢字コード JIS 第 1 水準、第 2 水準に含まれる漢字のみです。
- データ放送では、日本語変換は使用できません。

文字入力のしかた

「ネットワーク」を利用中は、文字入力が必要になることがあります。
本機では、画面にキーボードを表示させて、リモコンのボタンを使って入力します。

基本的な使いかた

1 検索文字入力欄など、文字の入力ができる場所を選び、

(決定) を押す

「キーボード画面」が表示されます。



2 ▲▼◀▶ でカーソル(橙色の部分)を移動し、 キーボード画面のボタンエリアに表示される文字の中から 入力したい文字を選び、**(決定)** を押す

文字を入力していくごとに、キーボード画面の候補エリアに変換する候補の文字列が表示されます。

3 変換候補文字列が表示されたら、 ▲ を何度か押してカーソルを候補エリアに移動し、 変換したい文字列を ▲▼◀▶ で選び、**(決定)** を押す

4 続けて入力したい文字があるときは、 手順 2 3 の操作を行う


5 入力したい文字をすべて確定したら、 ▲▼◀▶ でボタンエリア内の「完了」を選び、**(決定)** を押す 元の画面に戻ります。

■ 文字入力を途中でやめて元の画面に戻るときは

▲▼◀▶ でボタンエリア内の「中止」を選び、**(決定)** を押す
入力エリアに文字がないときは **戻る** を押す

文字の削除

最後に入力した文字を消す場合


 を押す

または、▲▼◀▶ でボタンエリア内の「削除」を選び、 を押す

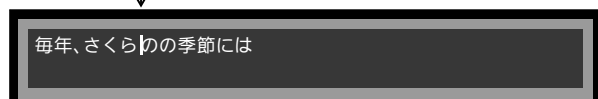
入力エリアの文字列の途中の文字を消す場合

▼ でカーソルを入力エリアに移動し、
◀▶ でキャレット(文字と文字の間の縦線)
を消したい文字の左横に移動させ、


 を押す

または、▼ でボタンエリア内の「削除」を選び、 を押す


キャレット



入力した文字をすべて消す場合

▲▼◀▶ でボタンエリア内の「全削除」を選び、 を押す

かな以外の文字の入力

▲▼◀▶ で入力したい文字の種類を
ボタンエリア内の左端の文字種類ボタンから
選び、 を押す

ボタンエリアが選ばれた文字種類ボタンに応じて切り換わります。

家庭内ネットワークで動画を楽しむ

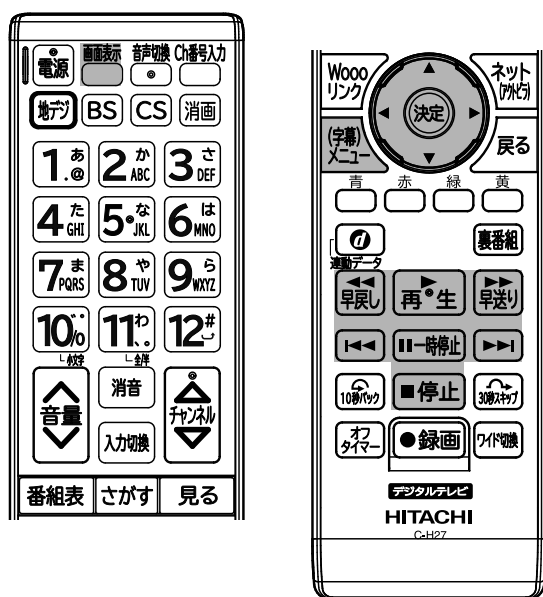
本機は家庭内ネットワーク機能対応テレビです。家庭内ネットワーク機能対応テレビとは、テレビの LAN 端子を家庭内のネットワーク回線につなぎ映像と音声を通信するデジタルメディアプレーヤー・デジタルメディアサーバーと呼ばれる機器です。本機はデジタルメディアプレーヤーです。

AV ネットワーク機能を備えた Wooo 録画テレビに録画した番組や他のデジタルメディアサーバーで配信される映像や静止画を視聴することができます。

■ 本機で家庭内ネットワーク機能を使うには、次の設定になっている必要があります。

本機 ...ご家庭内のサーバー機器と接続し **P.31**、通信設定 **P.131~134** を行ってください。直接接続するときは、「DHCP を使用して必要な情報を自動取得する場合」をご覧ください。

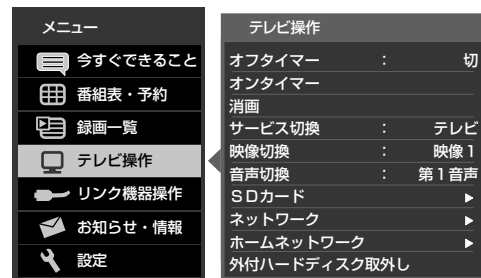
接続機器 ...サーバー側を家庭内ネットワーク使用可能な設定にします。くわしくはサーバー側製品の取扱説明書をご覧ください。



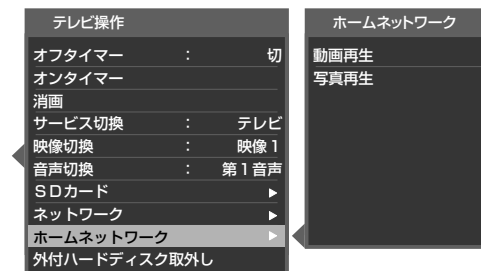
例：家庭内ネットワークで接続した Wooo 録画テレビ（サーバー）に保存している番組を見る

1 **（番組）メニュー** を押す

2 **▲▼** で「テレビ操作」を選び、**（決定）** を押す

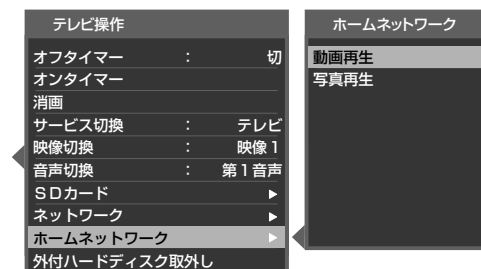


3 **▲▼** で「ホームネットワーク」を選び、**（決定）** を押す



※外付ハードディスクへ録画 **P.146~152** しているときはこの項目は選べません。録画を停止するには **P.148** をご覧ください。

4 **▲▼** で「動画再生」を選び、**（決定）** を押す



再生可能なファイル形式について

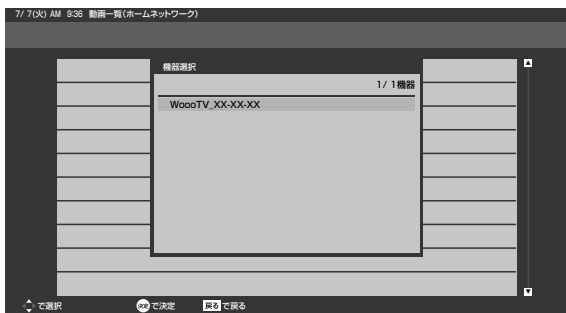
- 対応している動画ファイル形式
ストリーム形式：MPEG2-TS, MPEG2-PS
映像符号化方式：MPEG1-Video, MPEG2-Video, MPEG4-AVC/H.264
音声符号化方式：MPEG1-Audio, MPEG2-Audio, Dolby Digital
- 対応している静止画ファイル形式
JPEG 画像（表示可能なファイルサイズ：最大 8MB）

記載した全ての種類のファイルについて視聴を保証するものではありません。サーバーの状態、他の条件により、見ることができない場合があります。

次の番組やコンテンツは見ることができません

- アクトビラ / TSUTAYA TV のダウンロードしたコンテンツ
- サーバー機器で録画中の番組
- サーバー機器と本機で、同一の番組を同時に見る
- 他のデジタルメディアプレーヤーで同じサーバー機器のコンテンツ再生中

5 ▲▼で機器を選び、**決定**を押す



- 機器選択画面に表示できるのは10台までです。それ以上は表示されません。
- 「ネットワークに接続されていません。」と表示されるとき
LANケーブルが抜けていないか、通信設定が間違っていないか確認してください。
- 「接続機器がありません。」と表示されるとき
対応するサーバー機器が接続されているか、機器側が対応する設定になっているか確認してください。
- 「選択された機器が存在しません。」と表示されるとき
前回利用したサーバー機器の主電源が切れていないか、設定が変わっていないか確認してください。
- 一度機器を選択すると次からはその機器の録画一覧が表示され、機器選択画面は表示されません。
機器を選択しなおすには、**戻る**を押す、または「メニュー」→「今すぐできること」→「機器変更」から機器選択画面を表示することができます。 **P.67**

6 ▲▼で見たい番組(動画)を選び、**決定**を押す



再生が始まります。

- 続きから再生したいときは、「メニュー」→「今すぐできること」→「続きから再生」で見ることができます。
- 最初から再生したいときは、「メニュー」→「今すぐできること」→「最初から再生」で見ることができます。

操作するとき

再生中は、一時停止や前スキップ / 次スキップなどの操作ができます。

早送り / 早戻し、前スキップ / 次スキップの操作は、番組(動画)によって対応していない場合があります。



で操作する

繰り返し再生する

- 再生中に「メニュー」→「今すぐできること」→「繰り返し再生」→「入」を選ぶ
その番組を繰り返し再生します。
停止を押すと解除されます。

動画一覧(ホームネットワーク)に戻る

停止を押す

お知らせ

- 動画ファイルの再生が終わると自動的に停止し、「動画一覧」に戻ります。
- 動画ファイルを再生中に停止させると、「動画一覧」に戻ります。

■ 番組(動画)を視聴中に **画面表示**を押すと

視聴中の録画時間、番組名、再生時間と総時間、音声の種類と字幕の有無が確認できます。



- 音声の種類や字幕の有無についての表示は、音声切替や字幕表示ができる番組の再生時のみ表示されます。

お知らせ

- 他社製のデジタルメディアサーバー機器を接続し、家庭内ネットワーク機能を使って番組(動画)や静止画の再生ができますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- お客様のネットワーク環境やその状況、本機の動作状況により、視聴中に画像や音声か乱れたり、視聴できない場合があります。
- 本機は DTCP-IP※規格に対応しています。サーバー機器に録画された録画回数制限のある番組を視聴することができます(録画回数制限のある番組全ての視聴を保証するものではありません)。
※ DTCP-IP (Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol) : ネットワーク上で著作権保護されたデータを伝送するための規格です。
- 外付ハードディスク録画中はこの機能は使えません。

メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すだけで、いろいろな機能呼び出せます。

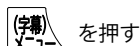
各項目で操作できる内容

今すぐできること

いろいろな状況に応じた操作ができます。



1 メニュー画面を表示する

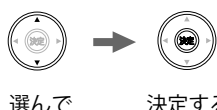


メニュー画面表示中に押すと、メニューを終了します。

2 メインメニュー欄から項目を選ぶ

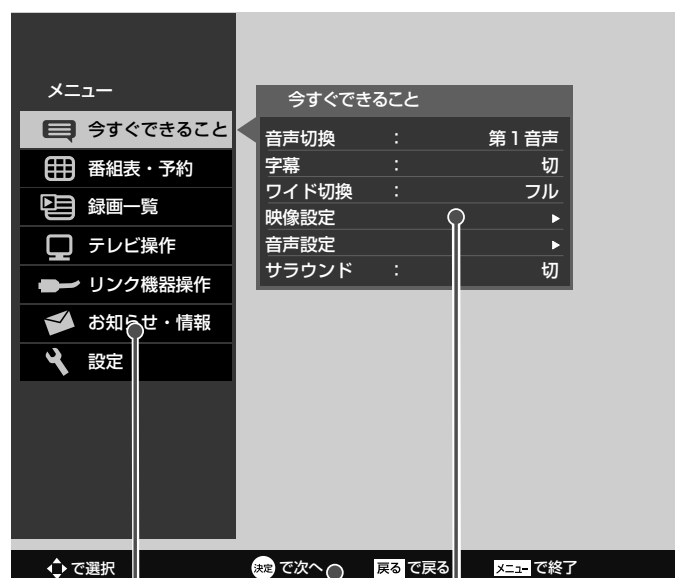


3 サブメニュー欄から項目を選ぶ



1つ前の画面に戻る

メニュー画面



メインメニュー欄

※「リンク機器操作」は、Woooリンク対応機器とHDMI接続して、メニューの「リンク制御」P.113を「入」に設定しているときに選べます。

サブメニュー欄

メインメニュー欄で選んでいる項目の細かい設定項目を一覧で表示します。

ガイド欄

この画面で使うリモコンのボタンや解説文などを表示します。

映像

●デジタル放送を見ているとき

ヘッドホン音量 ※1	P.68
音声切換	P.45
字幕	P.46
ワイド切換	P.48
映像設定	P.97
音声設定	P.102
サラウンド ※2	P.69

●外部入力(PC除く)で見ているとき

ヘッドホン音量 ※1	P.68
ワイド切換	P.48
映像設定	P.97
音声設定	P.102
サラウンド ※2	P.69

●PC入力で見ているとき

ヘッドホン音量 ※1	P.68
映像設定	P.97
音声設定	P.102
サラウンド ※2	P.69

●動画配信サービスを見ているとき

ヘッドホン音量 ※1	P.68
映像設定	P.97
音声設定	P.102
ネットワーク終了	P.59

●SDカードの動画一覧を表示しているとき

ヘッドホン音量 ※1	P.68
再生開始	P.53
前のページ	P.53
次のページ	P.53
並べ替え	P.53
写真一覧	P.51
SDカード終了	P.50

●SDカードの動画を再生しているとき

ヘッドホン音量 ※1	P.68
繰り返し再生	P.53
前の動画	P.53
次の動画	P.53
ワイド切換	P.48
映像設定	P.97
音声設定	P.102
動画一覧	P.52
SDカード終了	P.50

- ※1:「スピーカー音声同時出力」が「入」に設定されていて、ヘッドホン挿入している場合のみ表示されます。
- ※2:スピーカー音声出力時のみ表示されます。
- ※3:フォルダー表示の場合は表示されません。また、動画件数が1件以上の場合のみ表示されます。
- ※4:動画件数が1件以上の場合のみ表示されます。
- ※5:選択されている番組の保護設定に応じて、どちらか一方が表示されます。
- ※6:選択されている番組が消去対象かどうかでどちらか一方が表示されます。消去できる番組がない場合は表示されません。
- ※7:番組が選択されていないと表示されません。

番組表・番組説明

- 地上・BSデジタル放送の番組表を表示しているとき

番組説明	P.56
文字サイズ切換	P.70
番組情報取得	P.71
表示形式切換	P.71
ジャンル検索	P.73
予約一覧	P.93
元の画面	

- 110度CSデジタル放送の番組表を表示しているとき

番組説明	P.56
文字サイズ切換	P.70
表示形式切換	P.71
ジャンル検索	P.73
予約一覧	P.93
元の画面	

- 番組説明画面を表示しているとき

番組表	P.54
ジャンル検索	P.73
予約一覧	P.93
元の画面	

ホームネットワーク

- 動画一覧を表示しているとき

機器変更	P.65
ヘッドホン音量 ※1	P.68
続きから再生 ※3	P.65
最初から再生 ※3	P.65
前のページ ※4	P.65
次のページ ※4	P.65
写真一覧	
ホームネットワーク終了	

- 動画を見ているとき

ヘッドホン音量 ※1	P.68
音声切換	P.45
字幕	P.46
繰り返し再生	P.65
ワイド切換	P.48
映像設定	P.97
音声設定	P.102
動画一覧に戻る	P.65
ホームネットワーク終了	

※8：外付ハードディスク録画設定が録画機器を「使用する」になっているときは「予約取り消し/編集」 P.152

外付ハードディスクを使っているとき

- 録画一覧画面を表示しているとき

ヘッドホン音量 ※1	P.68
続きから再生	P.154
最初から再生	P.153
この番組を保護 ※5	P.155
この番組を保護解除 ※5	P.155
この番組を消去	P.156
前のページ	P.153
次のページ	P.153
絞り込み	P.153
元の視聴画面	

検索

- ジャンル検索(検索後)画面を表示しているとき

番組説明	P.56
番組表	P.54
予約一覧	P.93
元の画面	

- ジャンル検索(検索前)画面を表示しているとき

番組表	P.54
予約一覧	P.93
元の画面	

SDカードの静止画を見るとき

- 写真一覧で表示しているとき

全画面表示	P.51
前のページ	P.51
次のページ	P.51
画像回転	P.52
スライドショー	P.52
スライド時間	P.72
動画一覧	P.52
SDカード終了	P.50

- 全画面で表示しているとき

前の画像	P.51
次の画像	P.51
画像回転	P.52
映像設定	P.97
写真一覧	P.51
SDカード終了	P.50

- スライドショーで表示しているとき

一時停止	P.52
再開	P.52
写真一覧	P.51
SDカード終了	P.50

予約

- 予約一覧を表示しているとき

時刻指定予約	P.91
予約取り消し ※8	P.94
番組表	P.54
ジャンル検索	P.73
元の画面	

- 時刻指定予約画面を表示しているとき

元の画面	
------	--

番組表・予約

番組表などの表示や、見たい番組の検索・予約などができます。

番組表	P.54
ジャンル検索	P.73
予約一覧	P.93
時刻指定予約	P.91

録画一覧

外付ハードディスクの録画一覧を表示したり、録画した番組の消去などができます。

録画一覧	P.153
------	-------

テレビ操作

視聴中に操作できる便利な機能です。

オフタイマー	P.46
オンタイマー	P.78
消画	P.75
サービス切換	P.42
映像切換	P.76
音声切換	P.45
SDカード	P.50
ネットワーク	P.58
ホームネットワーク	P.64
外付ハードディスク取外し	P.158

リンク機器操作

Woooリンク対応機器を、本機のリモコンで主な操作ができます。

操作パネル	P.96
機能一覧	P.85
録画リスト	P.95
サブメニュー	P.66
ディスク切換	P.85
一発録画	P.88
録画停止	P.88
レコーダー電源オフ	P.86
外部アンプ連動	P.87

お知らせ・情報

機器内部や放送局からのお知らせ、B-CASカード、アンテナ受信レベルなどの情報を表示します。

テレビからのお知らせ	P.80
放送局からのお知らせ	P.80
ボード(CS)	P.82
B-CASカード情報	P.83
アンテナ受信レベル	P.84

設定

下記項目を詳細に設定することができます。

映像設定	P.97
音声設定	P.102
機能設定	P.106
初期設定	P.120
設定初期化	P.138

ヘッドホンの音量を調節する



音量

決定

戻る

メニュー

ヘッドホン挿入した状態で

音量 \blacktriangle \blacktriangledown を押す



スピーカーとヘッドホンの音声を同時出力しているとき

スピーカーとヘッドホンの音声を同時出力しているときの、ヘッドホンの音量を調節します。

「音声設定」の「ヘッドホン設定」より「スピーカー音声同時出力」を「入」に設定して、ヘッドホン挿入している場合に操作することができます。

1 を押す

2 「今すぐできること」が選ばれている状態で

を押す



3 \blacktriangle \blacktriangledown で「ヘッドホン音量」を選び、

を押す



4 音量 \blacktriangle \blacktriangledown で音量を調節する

\blacktriangleleft \blacktriangleright でも調節できます。



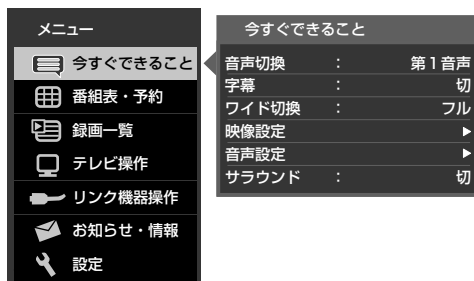
「サラウンド」で聞く

「サラウンド」を「入」にすると、スピーカーからの出力で、音声の奥行き感や広がり感が強調されます。ご覧になる番組や再生するソフトに合わせて設定してください。



1 (字幕)メニューを押す

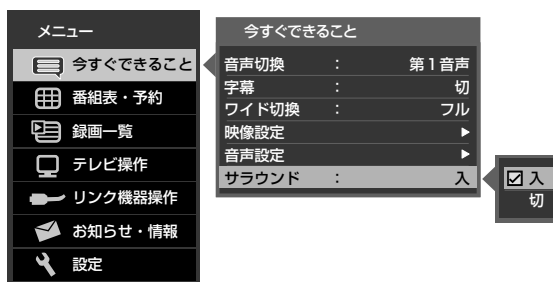
2 「今すぐできること」が選ばれている状態で (決定) を押す



3 ▲▼で「サラウンド」を選び、(決定) を押す



4 ▲▼で「入」を選び、(決定) を押す



お知らせ

- モノラル音声や二重音声を左右同じ音で聞いているときにはスピーカーでの効果がありません。
- 「メニュー」→「設定」→「音声設定」→「サラウンド」でも設定を切り換えることができます。音声設定については P.102 をご覧ください。

テレビを
使いこなす

「サラウンド」で聞く
ヘッドホンの音量を調節する

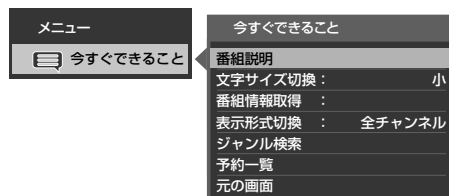
番組表を表示中に今すぐできること



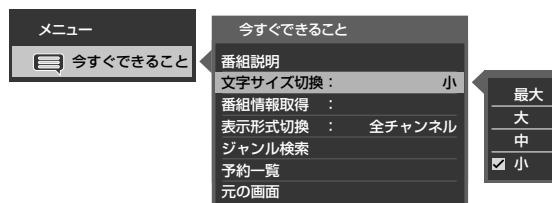
文字の大きさを切り換える

番組表の文字の大きさを変更できます。表示するチャンネル数も変わります。

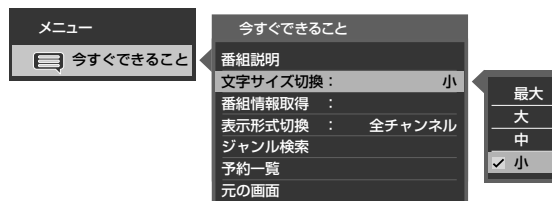
1 番組表を表示中に を押す



2 ▲▼ で「文字サイズ切換」を選び、 を押す



3 ▲▼ で文字の大きさを選び、 を押す



選択した文字サイズによって表示できるチャンネル数が変わります。

小 (9ch) ↔ 中 (7ch) ↔ 最大 (5ch) ↔ 大 (6ch) ↔

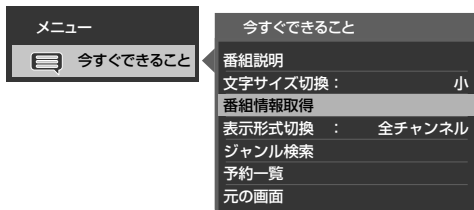
番組情報を取得する

地上デジタル放送の番組情報は、視聴中の放送局の情報しか取得できません。

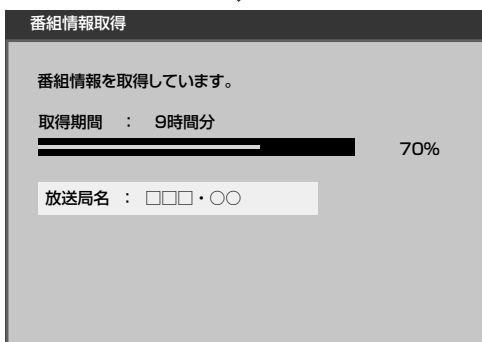
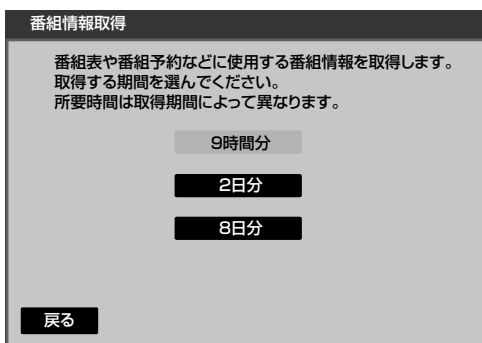
次の設定を行うと、他の放送局の番組情報を取得できます。

1 番組表を表示中に **決定** を押す

2 ▲▼ で「番組情報取得」を選び、**決定** を押す



3 ▲▼ で取得期間を選び、**決定** を押す

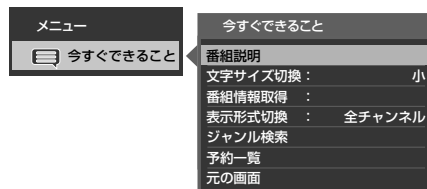


- 番組情報の取得には数分かかります。
- 取得中に **戻る** を押すと、番組情報の取得を中止できます。
- 取得が完了すると「番組情報の取得が完了しました。」と表示されます。
- 番組情報の取得にかかる時間は、情報量、受信状態により長くなる場合があります。
- 放送局ロゴなど一定期間ごとにしか送られていない情報は、この操作を行うタイミングにより取得できない場合があります。
- 外付ハードディスク録画中はこの機能は使えません。

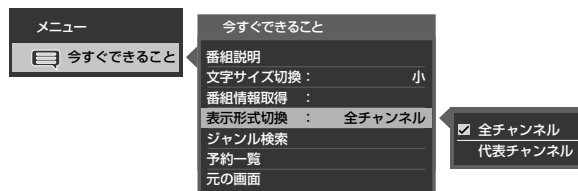
表示形式を切り換える

番組表に表示されるチャンネルを、全チャンネルか放送局の代表チャンネルだけにするかを選ぶことができます。

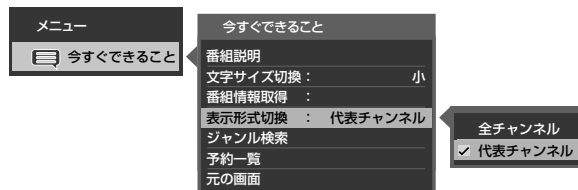
1 番組表を表示中に **決定** を押す



2 ▲▼ で「表示形式切換」を選び、**決定** を押す



3 ▲▼ で設定を選び、**決定** を押す



お知らせ

- 常に表示させないようにするには、「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「チャンネル設定」→「チャンネルスキップ」**P.126** でスキップするように設定します。
- 「表示形式切換」は、地上デジタルテレビ放送とBSデジタルテレビ放送だけで有効です。

テレビを
使いこなす

番組表を表示中に今すぐできること

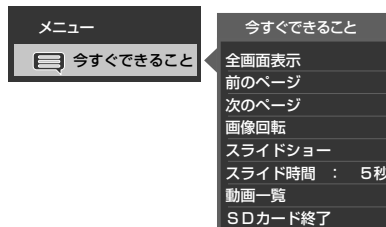
SD カードのスライド時間を変更する

スライドショーで1枚の画像が表示され、次の画像に切り換わるまでの時間を変更できます。
時間は5秒、10秒、15秒、30秒、60秒から選べます。

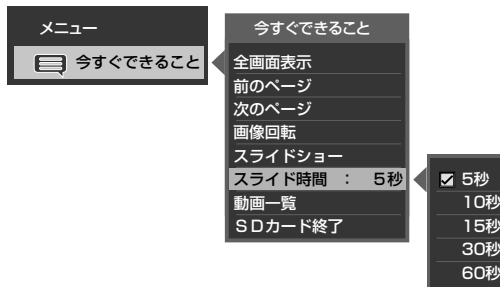


1 SD カードの写真一覧を表示中に を押す

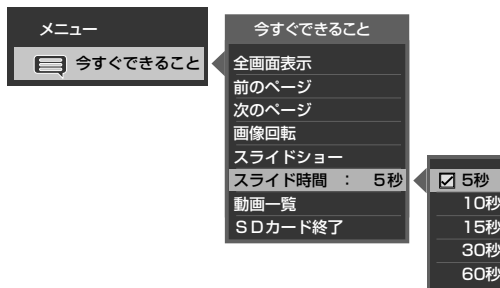
2 「今すぐできること」が選ばれている状態で を押す



3 ▲▼で「スライド時間」を選び、 を押す



4 ▲▼でお好みの秒数を選び、 を押す



お知らせ

画像データのサイズにより、画像が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

見たい番組を探す (ジャンル検索)

番組表のデータを検索して、お好みの番組を探すことができます。
地上デジタル、BS、CS1、CS2 にわたり検索します。

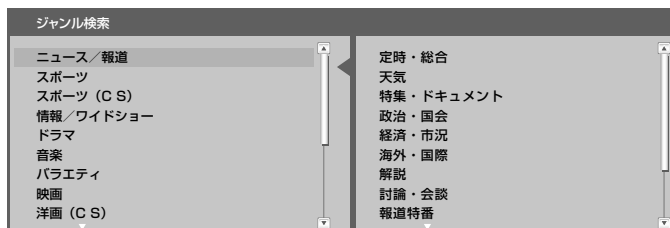


さがす
決定
戻る

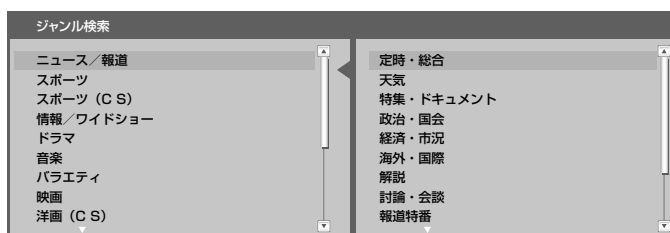
例：ジャンル別を探す

1 デジタル放送を見ているときに
「さがす」を押す

2 ▲▼ で画面左の大ジャンルを選ぶ



3 ▶ でカーソルを画面右に移動し、
▲▼ で小ジャンルを選ぶ



テレビを
使いこなす

お知らせ

メニューの「番組表・予約」から「ジャンル検索」を選んで、
検索することができます。

次ページへつづく

見たい番組を探す
SDカードのスライド時間を変更する

見たい番組を探す(ジャンル検索)(つづき)



4 決定を押す

検索結果一覧が表示されます。

ジャンル検索 検索結果 ニュース/報道 > 定時・総合				1/250件
地上デジタル	BS	CS1	CS2	
5	051	ニュース		7/9(木) AM 0:00~AM 0:30
1	101	メニュー/証券総合情報		AM 3:00~AM 5:00
5	201	〇〇〇ニュース		PM 0:00~PM 6:00
3	102	正午のニュース		PM 0:00~PM 0:55
1	052	〇〇アフタヌーン		PM 1:30~PM 4:30
1	053	△△△ニュース		PM 2:50~PM 3:00
4	202	ニュース△△△		PM 3:00~PM 4:30
1	103	〇〇手話ニュース手		PM 3:50~PM 4:00

■ 放送の種類を変えて表示したいときは

◀▶ を押す

5 ▲▼で番組を選び、決定を押す

その番組の番組説明画面が表示されます。 P.56

■ 条件を変えて、もう一度検索するときは

戻るを押す

お知らせ

ジャンル検索後の画面から、視聴予約や外付ハードディスクへの録画予約ができます。くわしくは P.90・147 をご覧ください。

画面だけを消す(消画)

何かをしながらテレビを見るときなど、音声を聞ければいいというときは、消画にすると電力の節約にもなります。



消画

消画 を押す

画面だけが消えます。

■ 画面を戻したいときは

電源以外の、何かボタンを押す。

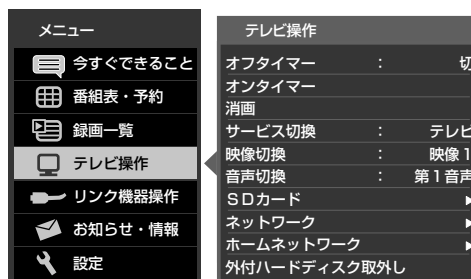
消画以外のボタンを押すと、消画が解除されますが、押したボタンの動作はしません。

▲▼◀▶・決定
戻る
メニュー

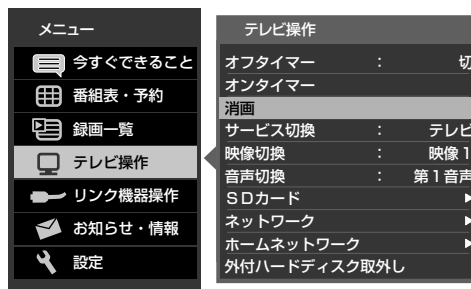
メニューから設定する場合

1 を押す

2 ▲▼ で「テレビ操作」を選び、**決定** を押す



3 ▲▼ で「消画」を選び、**決定** を押す



お知らせ

消画中に予約が開始されると、消画が解除されます。

テレビを
使いこなす

画面だけを消す
見たい番組を探す

チャンネル内の映像を切り換える(映像切換)

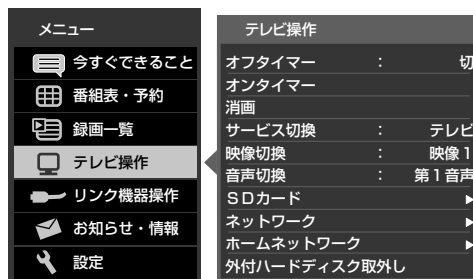
ひとつの番組で複数の映像を放送している番組(マルチビュー放送)を楽しんだり、同じチャンネルで放送している別の番組に切り換えたりできます。



▲▼◀▶・決定
戻る
メニュー

1 デジタル放送を見ているときに
を押す

2 ▲▼で「テレビ操作」を選び、を押す



3 ▲▼で「映像切換」を選び、を押す



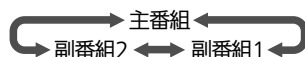
4 ▲▼で映像の種類を選び、を押す



お知らせ

- マルチビュー放送とは
ひとつの番組で別の映像や違う角度からなど、最大3つの映像を同時に楽しめる放送です。
- マルチビュー放送や、他の映像信号がない場合は、映像は切り換わりません。

切り換わる映像の種類は、番組によって異なります。
たとえば、主番組と副番組1、副番組2が放送されているマルチビュー放送の場合では、次のように切り換わります。



裏番組表を見る

デジタル放送で現在放送中の裏番組を確認し、見たい番組を探すことができます。



1 デジタル放送を見ているときに
裏番組 を押す

2 ▲▼ で番組を選び、**決定** を押す

裏番組表		地上デジタル テレビ
6	051 ニュース	AM 0:00~AM 0:30
1	101 メニュー/証券総合情報	AM 3:00~AM 5:00
6	201 ○○○ニュース	PM 0:00~PM 6:00
8	102 正午のニュース	PM 0:00~PM 0:55
1	052 ○○○アフタヌーン	PM 1:30~PM 4:30

選んだ番組に切り換わります。

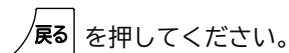
■ サービスの種類（テレビ / データ）を切り換えるには



押すごとにサービスが切り換わります。
テレビ⇄独立データ

提供されていないサービスについては表示されません。

■ 裏番組表を消すには



裏番組表の見かた

裏番組表		地上デジタル テレビ
6	051	ニュース
1	101	メニュー/証券総合情報
6	201	○○○ニュース
8	102	正午のニュース
1	052	○○○アフタヌーン

- ① サービスの種類
◀▶ でサービスを切り換えます。
- ② 番組名
- ③ 開始終了時刻
- ④ チャンネル番号・放送の情報
- ⑤ 視聴中の番組
- ⑥ カーソル
▲▼ で番組を選びます。

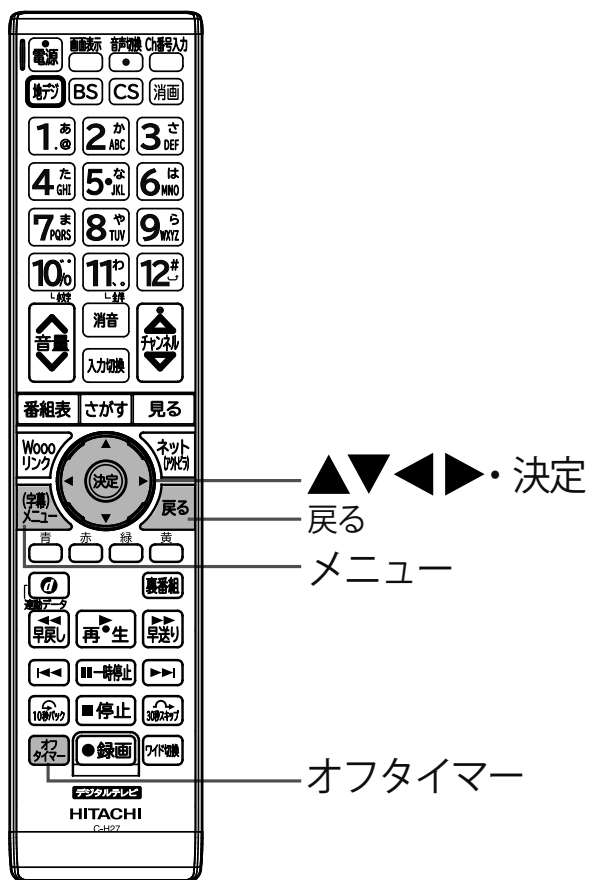
テレビを
使いこなす

裏番組表を見る
チャンネル内の映像を切り換える

オンタイマーで自動的に電源を入れる

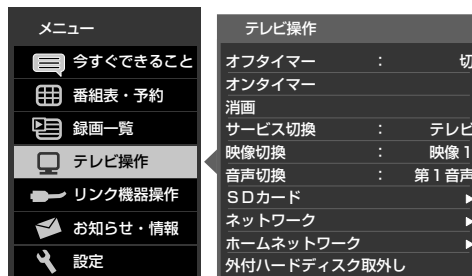
自動的に本機の電源を入れることができます。

また、オンタイマーを使う曜日と時刻や、電源が入ったときに選ばれるチャンネルと音量を設定できます。

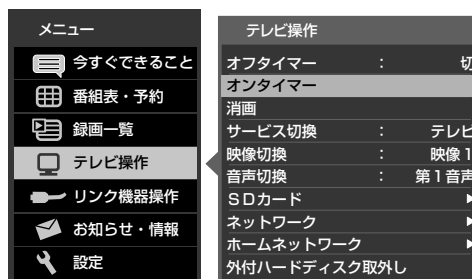


1 を押す

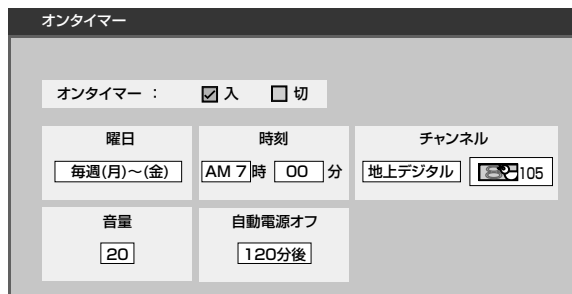
2 ▲▼ で「テレビ操作」を選び、 を押す



3 ▲▼ で「オンタイマー」を選び、 を押す



4 ◀▶ で「入」を選び、 を押す



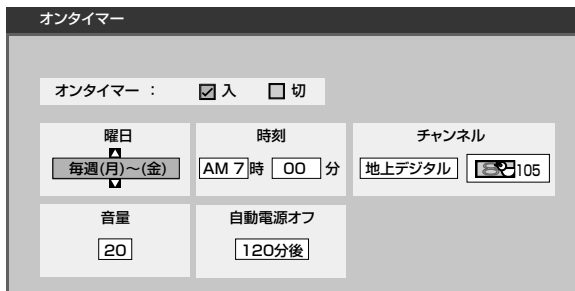
お知らせ

- オンタイマーを利用するためには、デジタル放送の受信が必要です。
時刻情報をデジタル放送から取得しますので、デジタル放送を受信しない場合はオンタイマーを利用することはできません。
- オンタイマーで電源が入ったあとは、手順 **9** で設定された時間を経過すると、自動的に電源が切れます。

- オンタイマーを使う曜日、時刻、チャンネル、音量など、オンタイマーの内容を変更する場合は、手順 **5** へ進みます。
- オンタイマーの内容に変更がない場合は、手順 **10** へ進みます。
- オンタイマーを使わない場合は、◀▶ で「切」を選び、 を押したあと、手順 **10** へ進みます。
- 「オンタイマー 切」では手順 **5** ~ **9** の内容を変更することができません。

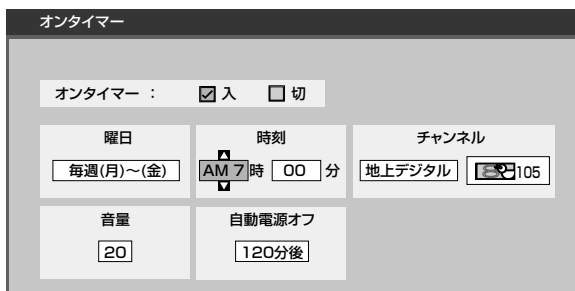
5 オンタイマーを使う曜日を選ぶ

- ① 「曜日」が選ばれている状態で、**(決定)** を押す
- ② **▲▼** でオンタイマーを使う曜日を選び、**(決定)** を押す
 - 工場出荷時は「毎日」が選ばれています。



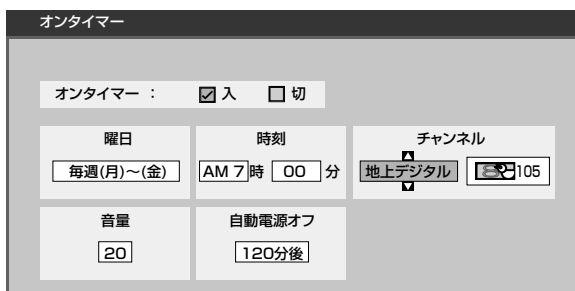
6 電源「入」にする時刻を選ぶ

- ① **▶** でカーソルを「時刻」へ動かし、**(決定)** を押す
- ② **▲▼▶** で時刻を選び、**(決定)** を押す
 - 工場出荷時は「AM 7 時 00 分」が選ばれています。



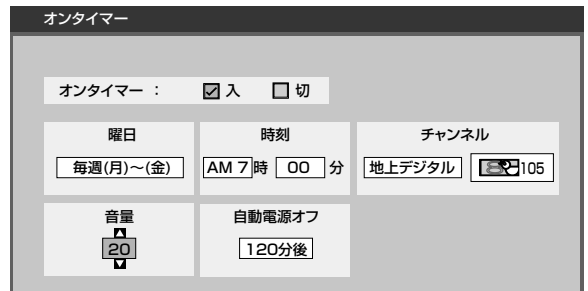
7 放送波とチャンネルを選ぶ

- ① **▶** でカーソルを「チャンネル」へ動かし、**(決定)** を押す
- ② **▲▼** で放送波を選び、**▶** を押す
 - 放送波無効設定されている放送波は選べません。
- ③ **▲▼** でチャンネルを選び、**(決定)** を押す



8 音量を選ぶ

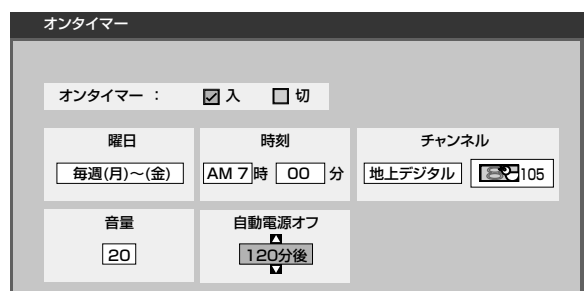
- ① **▼** でカーソルを「音量」へ動かし、**(決定)** を押す
- ② **▲▼** で音量を選び、**(決定)** を押す
 - 工場出荷時は、オンタイマー画面を表示したときの音量が選ばれています。



9 自動で電源「切」にするまでの時間を選ぶ

オンタイマーで電源「入」になったあとは、安全のため、自動でオフタイマー **P.46** が設定された状態になります。電源「入」になってから何分後に自動で電源「切」にするかを設定してください。

- ① **▶** でカーソルを「自動電源オフ」へ動かし、**(決定)** を押す
- ② **▲▼** で自動で電源「切」にするまでの時間を選び、**(決定)** を押す
 - 工場出荷時は「30 分後」が選ばれています。



●「自動電源オフ」にしたいくない場合は、オンタイマーで電源「入」になったあと、オフタイマーを解除してください。
〈オフタイマー解除のしかた〉

- ① **戻る** を押す
- ② **戻る** をくり返し押して「切」を選ぶ
または、**▲▼** で「切」を選び、**(決定)** を押す

10 **戻る** を押す

お知らせ

予約(外付ハードディスクへの予約録画含む)と重複したときは、予約が優先されます。予約されたチャンネルが選局されます。


テレビを
使いこなす

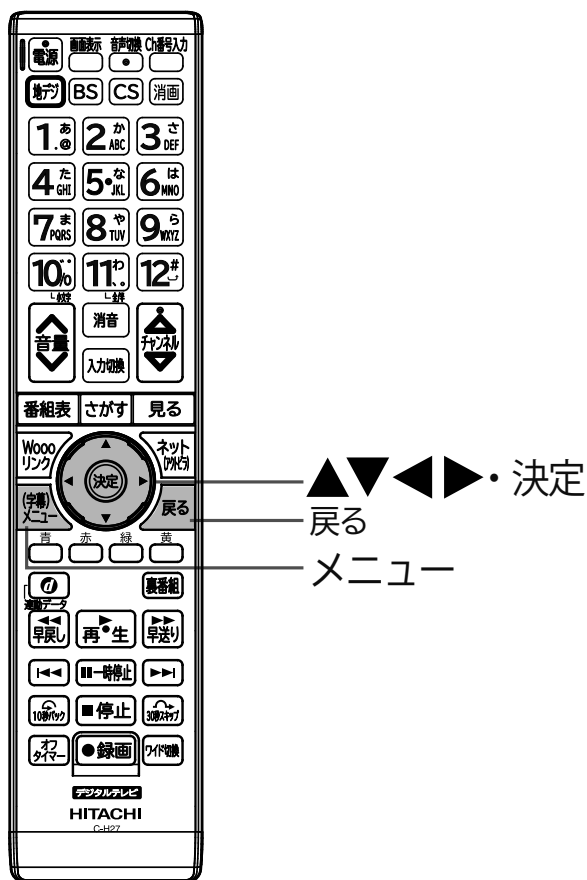
オンタイマーで自動的に電源を入れる


本機や放送局からのお知らせを読む


「テレビからのお知らせ」は、ダウンロードや開局など本機からお知らせするメッセージです。

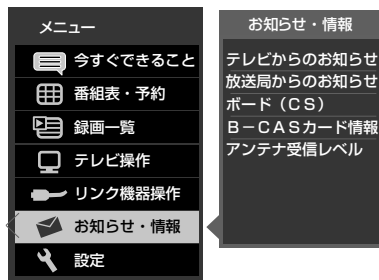
「放送局からのお知らせ」は、デジタル放送の放送局から送られてくる、番組などの情報です。


本機の電源を「入」にしたとき、または画面表示を出したときに「お知らせあり」が表示された場合は、まだ読んでいない(未読)お知らせがありますので、以下の手順でお知らせの内容を確認してください。

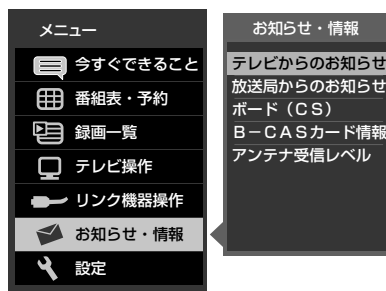


1  を押す

2 ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、
 を押す



3 ▲▼で「テレビからのお知らせ」または
「放送局からのお知らせ」を選び、
 を押す



お知らせ

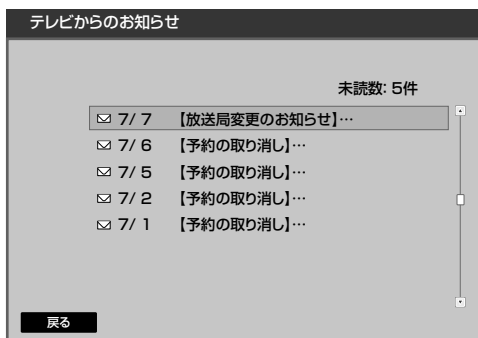
●テレビからのお知らせは

- ・10 通まで表示できます。
- ・10 通以上のお知らせが蓄積すると、まず古い既読のお知らせが削除されます。既読のお知らせがないときは、古い未読のお知らせから削除されます。
- ・テレビからのお知らせは、予約が失敗したときなどに送られてくる重要な情報です。テレビからのお知らせの内容は、必ずご確認ください。

●放送局からのお知らせは

- ・31 通まで表示できます。
- ・31 通以上のお知らせが蓄積すると、まず古い既読のお知らせが削除されます。既読のお知らせがないときは、古い未読のお知らせから削除されます。

4 ▲▼ で読みたい項目を選び、 決定 を押す



既読か未読かは、各お知らせ画面のアイコンで確認できます。



未読のお知らせ

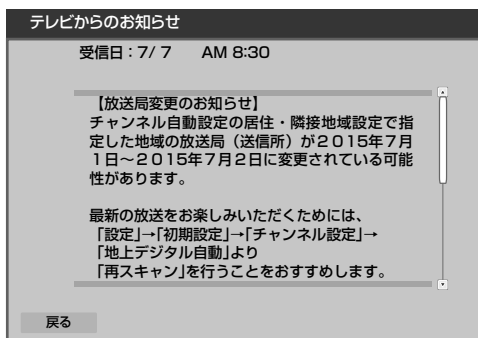


既読のお知らせ

■ 画面の続きがあるときは

▲▼ でスクロールする

5 内容を確認する



■ お知らせ本文の続きがあるときは

▲▼ でスクロールする

■ 他のお知らせを読みたいときは



を押す

6 読み終わったら、



を押す

お知らせ

放送局からのお知らせには、チャンネル再設定が必要となる内容のものもあります。チャンネル再設定については **P.122** をご覧ください。

ボード (110度CS デジタル放送からののお知らせ) を読む

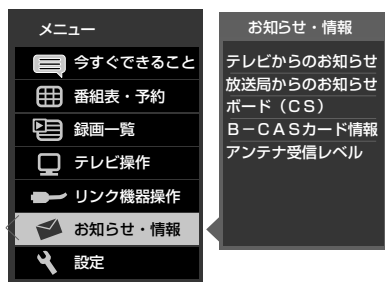
ボードとは、110度CS デジタル放送を受信している場合のみ送られてくるメッセージです。
以下の手順でボードの内容を確認してください。



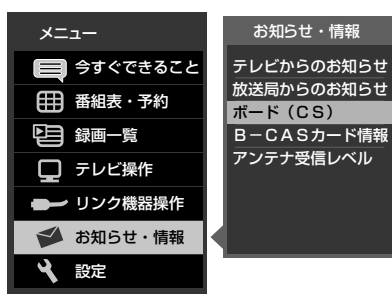
▲▼◀▶・決定
戻る
メニュー

1 **CS** を押して110度CS デジタル放送を選んだ状態で **決定** を押す

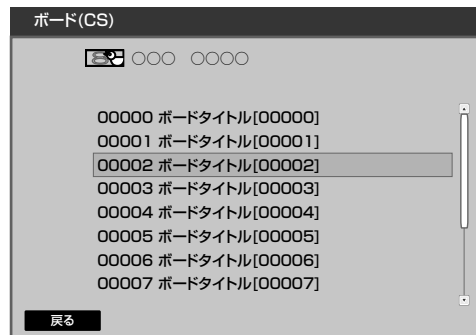
2 ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、**決定** を押す



3 ▲▼で「ボード(CS)」を選び、**決定** を押す



4 ▲▼で読みたいボードを選び、**決定** を押す

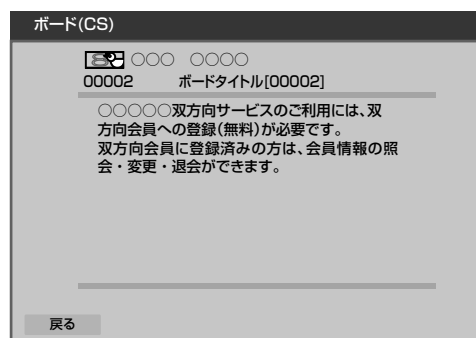


■ ボード画面の続きがあるときは
▲▼でスクロールする

お知らせ

ボードは最大 50 個まで表示できます。

5 内容を確認する



■ ボード本文の続きがあるときは
▲▼でスクロールする

■ 他のボードを読みたいときは
戻る を押す

6 読み終わったら、**決定** を押す

お知らせ


外付ハードディスク録画中はこの機能は使えません。

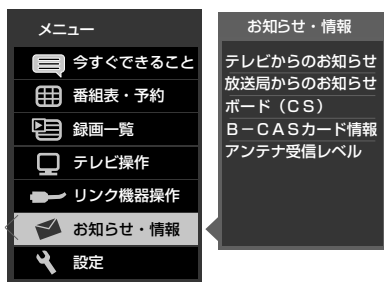
B-CAS カード情報を確認する

B-CAS カードの情報を確認する

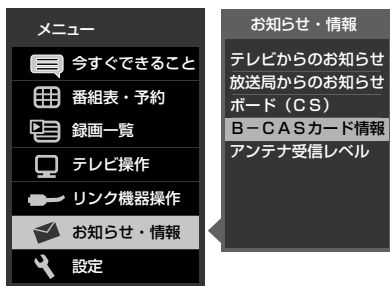
B-CAS カードのカード識別、カード ID、グループ ID を確認できます。

1  を押す

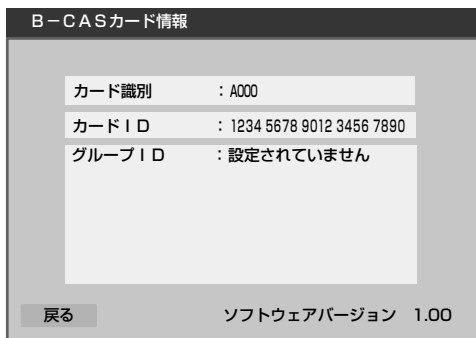
2 ▲▼ で「お知らせ・情報」を選び、
 を押す




3 ▲▼ で「B-CAS カード情報」を選び、
 を押す



4 情報を確認する



5 確認したら、 を押す

テレビを
使いこなす

B-CASカード情報を確認する
ボードを読む

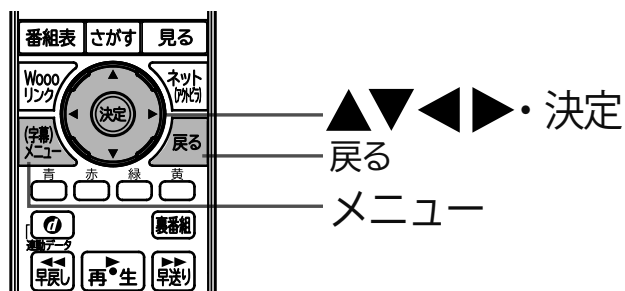
デジタル放送の受信状況を確認する(アンテナ受信レベル)

映らないチャンネルがあるとき、デジタル放送視聴中に画質が低下したときや画面がモザイク状になるとき、番組情報が取れないときなどは、受信状況を確認することができます。

受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。

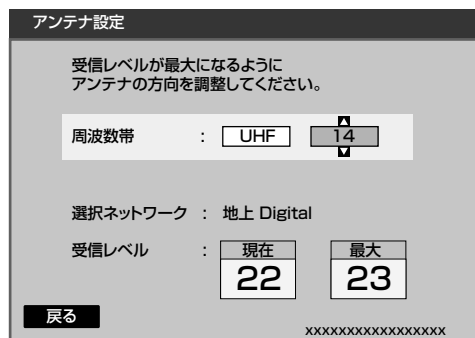
お知らせ

受信レベルで表示される数値は、受信信号電力対雑音電力比の換算値で、受信状況を知るための手助けとなります。安定して視聴できるレベルは「22 以上」が目安ですが、地上デジタル放送では、放送局、環境によって数値が大きく外れることがあります。



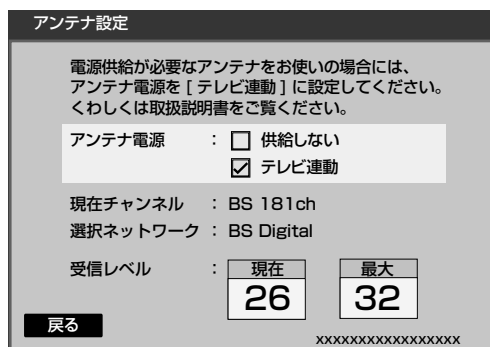
4 受信レベルを確認する

地上デジタル放送の場合



安定して視聴できるレベルは「22 以上」が目安です。

BS・110 度 CS デジタル放送の場合



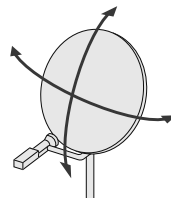
最大

受信レベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。受信レベルが26以上になると、表示が緑色に変わります。これを目安にしてアンテナの方向を決めます。

最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。

現在

この値が「最大」の値に近づくように、アンテナを動かします。



お知らせ

アンテナ電源については P.129 をご覧ください。

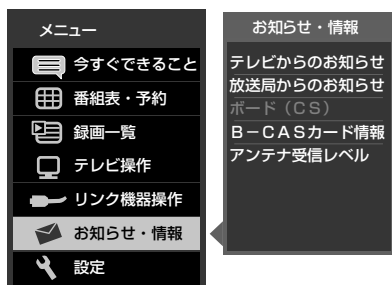
5 を押す

お知らせ

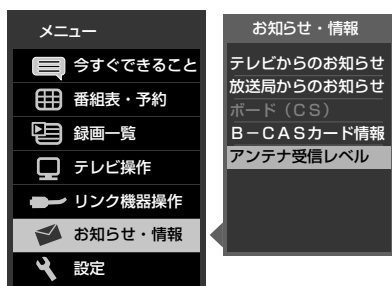
- 受信レベルが低い状態でご覧になっている場合、天候や近隣の環境(建物の建築、緑地の伐採、中継アンテナの増設など)により受信状態が悪化し、映像がモザイク状に乱れたり映らなくなることがあります。
- 外付ハードディスク録画中はこの機能は使えません。

1 (字幕) を押す

2 ▲▼ で「お知らせ・情報」を選び、決定を押す



3 ▲▼ で「アンテナ受信レベル」を選び、決定を押す



ある放送局だけ映りが悪い、ある部屋だけ映りが悪いなどの症状があるときは、「屋内配線も重要です」P.39 をご覧ください。

Wooo リンク対応機器を操作する

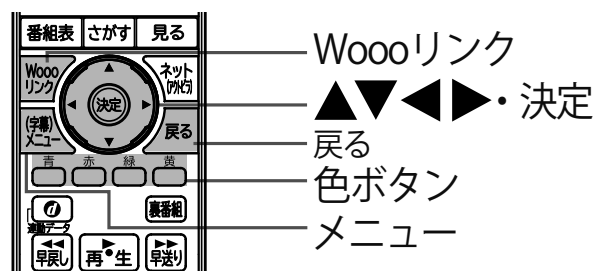
Wooo リンク機能は、Wooo リンク対応機器にて使用可能です。

Wooo リンクに対応した AV アンプやレコーダーを本機の HDMI 入力に接続すると、本機のリモコンで接続機器の主な操作(再生など)ができます。Wooo リンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。(仕様は予告なく変更することがあります。)

■ 本機で Wooo リンク機能を使うには、次の設定になっていることが必要です。

本機…「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」を「入」に設定しておいてください。
くわしくは **P.113** をご覧ください。

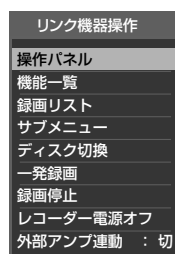
接続機器…接続機器側もリンク使用可能な設定にします。くわしくは各機器の取扱説明書をご覧ください。



Wooo リンク対応機器の操作のしかた

1 Wooo リンク を押す

2 ▲▼ で操作したい項目を選び、決定 を押す



お知らせ

- 「メニュー」の「リンク機器操作」でも操作できます。
- 次のような場合は、「リンク機器操作」のサブメニューは選べません。
 - 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」が「切」に設定されているとき **P.113**
 - 接続した HDMI 機器が、Wooo リンクに対応していないとき
- 他社製の機器を HDMI 接続した場合、Wooo リンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- Wooo リンク対応機器の操作に使える本機のリモコンボタンは、下表のようになります。

本機のリモコンボタン	操作パネル表示中	操作パネル非表示中
▲	再生	上
▼	停止	下
▶	早送り	右
◀	早戻し	左
戻る	操作パネル終了	戻る
決定	—	決定
青	一時停止	青
赤	録画停止※	赤
緑	戻し方向へスキップ	緑
黄	送り方向へスキップ	黄

※一発録画を停止します。予約録画の停止はできません。

- 接続する機器によっては、一部の操作ができない場合があります。

お願い

Wooo リンク機能を中止するために「Wooo リンク制御」**P.113** を「切」にした場合は、本機の電源を入れ直してください。

操作パネル……………操作パネルを表示して、本機のリモコンで接続機器の再生などをします。
P.96

機能一覧……………接続機器の設定などを行う画面が表示されます。

録画リスト……………レコーダーの「録画リスト画面」を表示します。
P.95

サブメニュー……………接続機器のサブメニューが表示されます。
※対応は機種により異なります。

ディスク切換……………接続機器が複数の記録媒体を持つ場合、再生や録画をする媒体を切り換えます。

一発録画……………視聴中のデジタル放送を今すぐ録画開始します。
P.88

録画停止……………一発録画を停止します。
P.88

レコーダー電源オフ…本機のリモコンで接続機器の電源を切ります。
P.86

外部アンプ連動……………本機のリモコンで、対応する AV アンプの音量を調節できます。
P.87

3 本機のリモコンで操作する

テレビを
使いこなす

Wooo リンク対応機器を操作する
デジタル放送の受信状況を確認する

Wooo リンク対応機器を操作する



音量ボタン

決定

戻る

メニュー

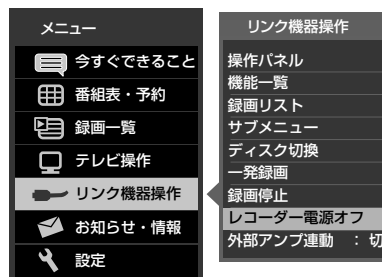
例：HDMI で接続した Wooo リンク対応レコーダーの電源を切る

1 を押す

2 ▲▼ で「リンク機器操作」を選び、
 を押す



3 ▲▼ で「レコーダー電源オフ」を選び、
 を押す



Wooo リンク対応レコーダーの電源が「切」になります。

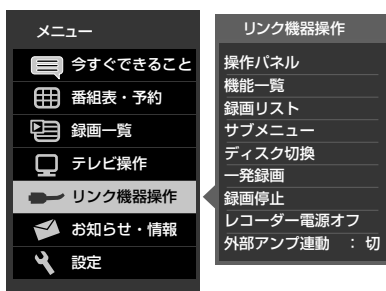
お知らせ

- 次のような場合は、「リンク機器操作」のサブメニューは選べません。
 - ・「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」が「切」に設定されているとき **P.113**
 - ・接続した HDMI 機器が、Wooo リンクに対応していないとき
- 他社製の機器を HDMI 接続した場合、Wooo リンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- Wooo リンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

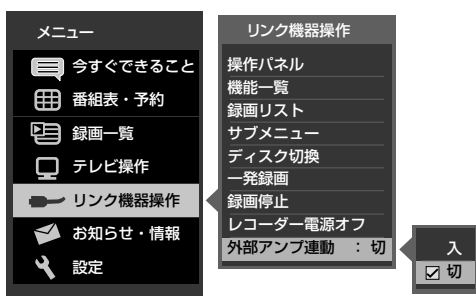
例：HDMI で接続した HDMI コントロール対応 AV アンプの音量を調節する

1  を押す

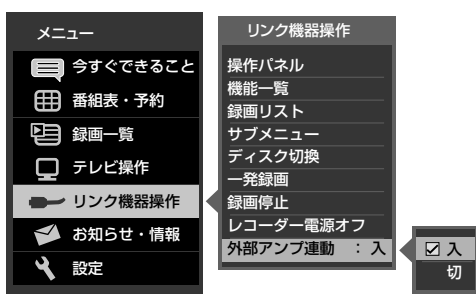
2 ▲▼ で「リンク機器操作」を選び、
決定 を押す



3 ▲▼ で「外部アンプ連動」を選び、
決定 を押す



4 ▲▼ で「入」を選ぶ



「入」で本機は消音され、AV アンプの電源が「入」になり、本機のリモコンで音量を調節できるようになります。

5 本機のリモコンの音量 ▲▼、消音 で
音量を調節する



お知らせ

- 外部アンプ連動「入」にすると、以降、本機の電源と連動してアンプの電源が立ち上がります。
アンプに電源が入ると本機の音声は消音されます。
これらが基本的な動作ですが、接続される製品により動作は異なります。
- 音量 ▲▼ を押した直後に「アンプ音量 +」(または-)の表示が出る場合があります。
- 音量 ▲▼ を押し続けて音量調整すると画面表示の数字が変わらないまま音量が変わる場合があります。ボタンを放すと表示が変わりそのときの音量が表示されます。
- 本機でヘッドホンをご使用中は、外部アンプからは本機の音は出ません。スピーカー音声同時出力「入」のときは、本機でヘッドホンをご使用中でも、外部アンプから本機の音が出ます。

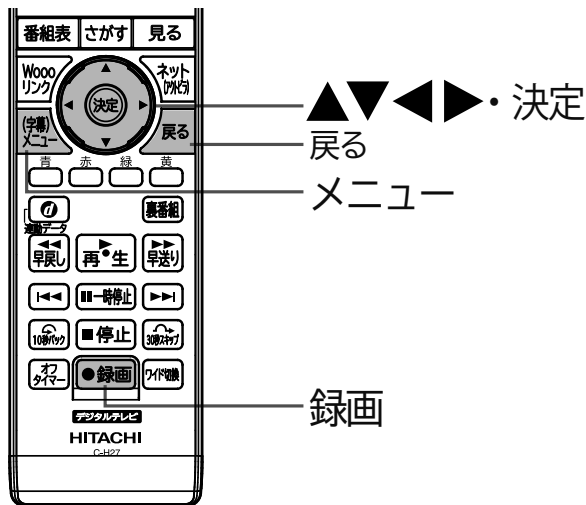
テレビを
使いこなす

Wooリンク対応機器を操作する

デジタル放送を一発録画で録る [Wooo リンクを使って録る]

一発録画とは、Wooo リンク機能または外付ハードディスクを使って、テレビから簡単にデジタル放送の録画を開始できる機能です。視聴中のデジタル放送を今すぐ録画したいときに便利です。

(本機に接続した Wooo リンク対応レコーダーに録画する機能です。本機のみでは録画できません。)



レコーダーがデジタルチューナー内蔵の場合、レコーダー側のデジタルチューナーを使って簡単にデジタル放送を録画することができます。

1 ●録画 を押す またはメニューから「一発録画」を選ぶ

メニューからの選びかた

- ① **決定** を押す
- ② **▲▼** で「リンク機器操作」を選び、**決定** を押す
- ③ **▲▼** で「一発録画」を選び、**決定** を押す

画面に「この番組の録画が開始されました」の表示が出て、録画を開始します。

レコーダーが電源「切」の状態でも自動で電源が「入」になり録画が始まります。

お知らせ

- Wooo リンク機能は、Wooo リンク対応機器にて使用可能です。Wooo リンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。仕様は予告なく変更することがあります。
- デジタル放送をご覧になるときは、「一発録画」機能をいつでも、すぐにご利用いただけるように、Wooo リンク対応レコーダーの電源を「入」にしておくことをおすすめします。

「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「テレビ電源入連動」と「テレビ電源切連動」を「入」にしておくとう便利です。 **P.113**

- 本機のチューナーでデジタル放送を見ているときは、視聴中のデジタル放送の番組情報をレコーダーに送り、レコーダーでチャンネルを切り換えて録画します。
- レコーダー側のチューナー(HDMI1 ~ HDMI2)でデジタル放送を見ているときは、レコーダーが選局している番組をそのまま録画します。レコーダーの録画ボタンを押した場合と同じ動作となります。
- 録画モード(画質)は、レコーダー側で設定されているモードになります。くわしくは、レコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 他社製の機器を HDMI 接続した場合、Wooo リンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部(一発録画など)ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- Wooo リンク機能を使用するときは接続機器側もリンク使用可能な設定にします。設定方法は接続機器の取扱説明書をご覧ください。
- レコーダーの番組情報が十分に取得されていないと、録画番組が特定できず動作ができないことがあります。レコーダー購入直後などはレコーダーの番組表が利用できるように番組情報を受信してからご使用ください。
- 契約が必要なチャンネルの番組を一発録画するときは、録画機器に契約済みの B-CAS カードが入っていることを確認してください。
- Wooo リンク対応レコーダーと外付ハードディスクを併用される場合は、どちらに一発録画するか設定が必要です。 **P.113**

録画を停止したいときは

2 **停止** を押す

3 **▲▼** で「リンク機器操作」を選び、**決定** を押す



4 **▲▼** で「録画停止」を選び、**決定** を押す



録画を停止します。

- 「操作パネル」を表示させて、停止させることもできます。くわしくは **P.96** をご覧ください。

予約について

本機では、デジタル放送の視聴予約ができます。

ハードディスクを外付けすると、ハードディスクへの録画予約ができます。くわしくは **P.140** をご覧ください。

視聴予約について

視聴予約

番組開始時刻の約 45 秒前になると、自動で予約したチャンネルに切り換えます。

見逃したくない番組があるときに設定しておくとう便利です。

本機の電源が「切」（電源表示灯が赤：待機状態）の時は、自動で本機の電源が「入」になり、画面に「このまま視聴するときは、電源以外のボタンを押してください」と表示されます。この間に何も操作がないと、15 分後に自動で本機の電源が切れます。何か操作をして 15 分以上視聴を続けると、予約番組終了後も本機の電源は切れません。

続きの時間で 2 つ以上の番組を視聴予約して本機の電源を「切」（電源表示灯が赤：待機状態）にした場合、1 つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2 つ目の番組開始時間に本機の電源が入らないことがあります。

重複した予約の優先順位について

視聴予約の場合

■ 放送時間が重なったり連続しているときは

先に始まる番組が優先されます。

また、予約は重複していなくても、前の番組が延長され、それに対応する設定 **P.135** の場合で、結果的に予約が重なってしまった場合も同じです。

■ 開始時刻が同じときは

次の優先順位で予約されます。

- ・番組指定予約が時刻指定予約より優先されます。
- ・指定日予約、毎週予約、毎日予約の順で優先されます。
- ・CS1、CS2、BS、地上デジタルの順で優先されます。
- ・CS1、CS2、BS デジタル放送の場合は、3 桁番号の小さい方が優先されます。
- ・地上デジタル放送の場合は、「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「チャンネル設定」→「地上デジタルチャンネルスキップ」 **P.126** において上に表示されるチャンネルが優先されます。

番組表やジャンル検索から予約する

番組表やジャンル検索から番組を選んで、視聴予約、外付ハードディスクへの予約録画ができます。外付ハードディスクへの録画予約については **P.147** をご覧ください。

「録画」は、本機に接続したハードディスクに録画する機能です。本機のみでは録画できません。

視聴予約の繰り返し予約(毎日や毎週の予約)は、時刻指定予約 **P.91** で行います。



決定
戻る

予約した時刻になると

開始時刻の約 45 秒前に、予約したチャンネルに切り換わります。電源を「切」(電源表示灯が赤:待機状態)にしている、自動的に本機の電源が入ります。そのまま視聴する場合は、電源以外のボタンを押してください。約 15 分間無操作が続くと自動的に本機の電源が切れます。

お知らせ

続きの時間で 2 つ以上の番組を視聴予約して本機の電源を「切」(電源表示灯が赤:待機状態)にした場合、1 つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2 つ目の番組開始時間に本機の電源が入らないことがあります。

お願い!

- 予約が時間的に重なっていると、正しく番組を視聴できません。**P.89**
「予約が重複しています」と表示された場合は、予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。 **P.93**

お知らせ

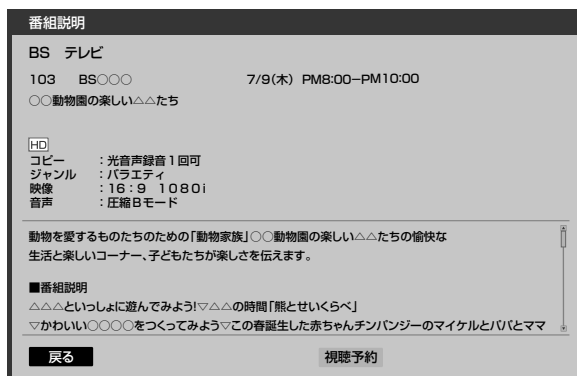
- 1 週間先までの番組を選んで、視聴予約は最大 15 件まで(時刻指定予約 **P.91** を含む)予約できます。
- 外付ハードディスクへ録画する場合は視聴予約はできません。

視聴予約する場合

準備 番組表 **P.54** または
ジャンル検索(検索後)画面 **P.74** を表示
する

1 ▲▼◀▶ で視聴したい番組を選んで、**決定** を押す

2 ◀ で「視聴予約」を選び、**決定** を押す



■ 視聴年齢制限のある番組を選んだときは

1.8 ~ **10** で暗証番号の入力が必要です。 **P.108**

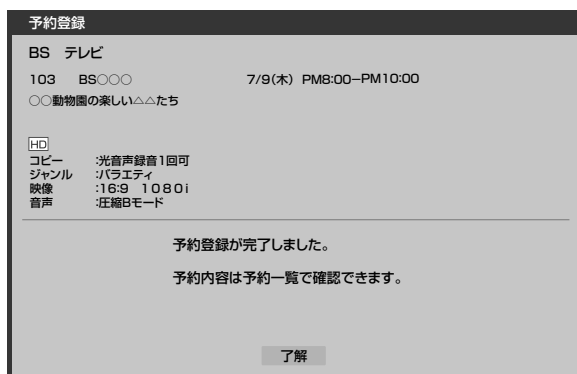
■ 予約が時間的に重なっているときは

「予約が重複しています」と表示されます。

◀ で「はい」を選び、**決定** を押して予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。

P.93

3 下の画面が表示されたら、**決定** を押す



予約登録を完了し、番組表またはジャンル検索の画面に戻ります。

4 戻る を押す

時刻を指定して予約する (時刻指定予約)

時刻とチャンネルを指定して、デジタル放送の番組を視聴予約、外付ハードディスクへの予約録画ができます。外付ハードディスクへの録画予約については P.149 をご覧ください。

「録画」は、本機に接続したレコーダーやハードディスクに録画する機能です。本機のみでは録画できません。



視聴予約する場合

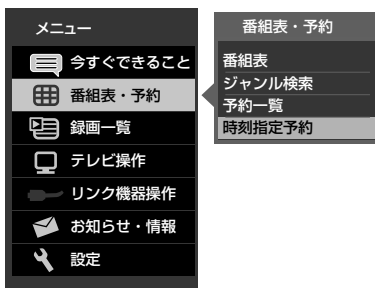
1 デジタル放送を見ているときに

を押す

2 ▲▼ で「番組表・予約」を選び、(決定) を押す



3 ▲▼ で「時刻指定予約」を選び、(決定) を押す



4 もう一度 (決定) を押し、▲▼ で放送波を選ぶ

時刻指定予約

予約日と開始時刻、終了時刻を入力してください。
 終了時刻が開始時刻以前の場合は翌日の時刻となります。

地上デジタル 101 〇〇〇1

予約日	開始時刻	終了時刻	予約種別
7/7(火)	PM 11 時 50 分 ~	時 分	視聴予約

5 ▶ でカーソルを動かし、
 ▲▼ でチャンネルを選ぶ

時刻指定予約

予約日と開始時刻、終了時刻を入力してください。
 終了時刻が開始時刻以前の場合は翌日の時刻となります。

地上デジタル 101 〇〇〇1

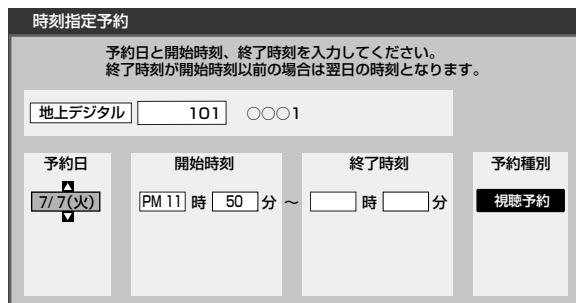
予約日	開始時刻	終了時刻	予約種別
7/7(火)	PM 11 時 50 分 ~	時 分	視聴予約

番組表やジャンル検索から予約する

WoodLinkで
録る/見る

時刻を指定して予約する (つづき)

- 6 ▶ でカーソルを動かし、
▲▼ で予約日を選ぶ



時刻指定予約

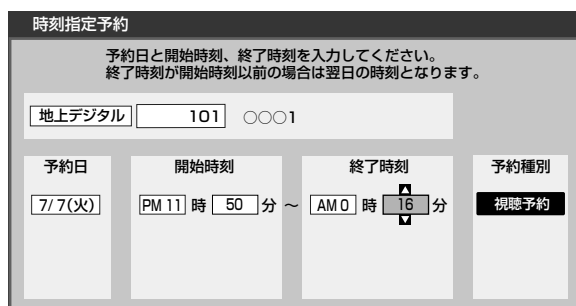
予約日と開始時刻、終了時刻を入力してください。
終了時刻が開始時刻以前の場合は翌日の時刻となります。

地上デジタル 101 ○○○1

予約日 開始時刻 終了時刻 予約種別

7/7(火) PM 11 時 50 分 ~ 時 分 視聴予約

- 7 ▶ でカーソルを動かし、▲▼ で
「開始時刻」と「終了時刻」を選ぶ



時刻指定予約

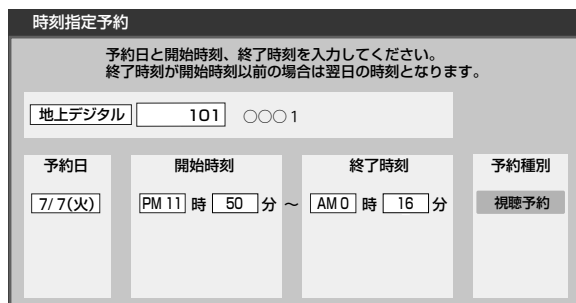
予約日と開始時刻、終了時刻を入力してください。
終了時刻が開始時刻以前の場合は翌日の時刻となります。

地上デジタル 101 ○○○1

予約日 開始時刻 終了時刻 予約種別

7/7(火) PM 11 時 50 分 ~ AM 0 時 16 分 視聴予約

- 8 ▶ でカーソルを「予約種別」へ動かし、
「視聴予約」を選び、(決定) を押す



時刻指定予約

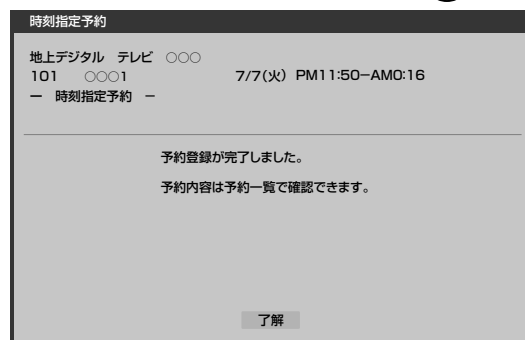
予約日と開始時刻、終了時刻を入力してください。
終了時刻が開始時刻以前の場合は翌日の時刻となります。

地上デジタル 101 ○○○1

予約日 開始時刻 終了時刻 予約種別

7/7(火) PM 11 時 50 分 ~ AM 0 時 16 分 視聴予約

- 9 「はい」が選ばれている状態で、(決定) を押す



時刻指定予約

地上デジタル テレビ ○○○
101 ○○○1 7/7(火) PM 11:50-AM 0:16
— 時刻指定予約 —

予約登録が完了しました。
予約内容は予約一覧で確認できます。

了解

予約登録を完了し、手順5の画面に戻ります。

- 10 戻る を押す

予約した時刻になると

開始時刻の約45秒前に、予約したチャンネルに切り換わります。電源を「切」(電源表示灯が赤:待機状態)にしている場合、自動的に本機の電源が入ります。そのまま視聴する場合は、電源以外のボタンを押してください。約15分間無操作が続くと自動的に本機の電源が切れます。

お知らせ

続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して本機の電源を「切」(電源表示灯が赤:待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に本機の電源が入らないことがあります。

お願い!

- 予約が時間的に重なったり連続していると、正しく番組を視聴できません。 P.89
- 「予約が重複または連続しています」と表示された場合は、予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。 P.93

お知らせ

- 時刻指定予約では、視聴年齢制限のある番組などが正しく予約できないことがあります。
- 31日先までの番組を選んで、視聴予約は最大15件まで(番組表やジャンル検索からの予約 P.90 を含む)予約できます。
- 予約日を選び、▼ をくり返し押すと曜日指定が表示されるので、毎週同じ時間・同じチャンネルの番組を定期的に視聴するような予約もできます。
- 外付ハードディスクへ録画する場合は視聴予約はできません。

予約を確認する／取り消す

次の予約登録内容は、予約一覧画面で確認できます。

- 視聴予約
- 外付ハードディスク

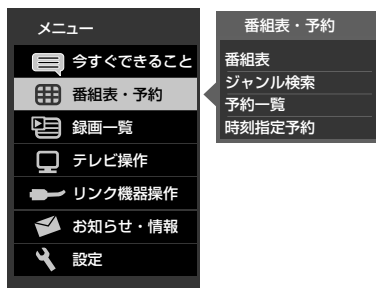
予約が重複したり連続しているときや、件数がいっぱいになってしまったときに、確認したり削除したりできます。



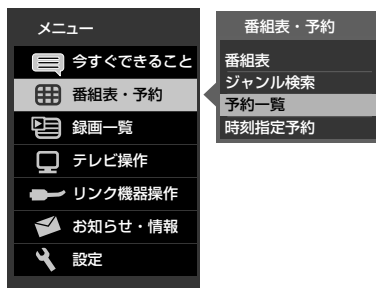
▲▼◀▶・決定
戻る
メニュー

1 を押す

2 ▲▼ で「番組表・予約」を選び、 を押す



3 ▲▼ で「予約一覧」を選び、 を押す



4 ▲▼ で予約状況を確認する

予約一覧		残量 86時間11分	登録数 10 件
BS	101	BSニュース△△△△	毎日 7/7(火) PM 230~PM 3:00
BS	101	映画「テツオの庭」	PM 300~PM 4:00
地上デジタル	071	アニメ「○○○○○○○○」黄	毎週 PM 430~PM 6:30
BS	101	ビックアップ△△「会議内容で社員自身…	PM 930~PM 10:30
地上デジタル	083	○○○サスペンス劇場「○○○の○○シ…	PM 1100~PM 11:40
BS	103	△△△△カップ2008 日本VS○○○…	7/10(金) PM 830~PM 9:00
BS	101	○○○ドラマ どうていしょ(133)	PM 930~PM 10:30
CS1	002	プロ野球「○○○○○×○○○○○○」	PM 935~PM 11:30

予約の種類によってアイコン が表示されます。

視聴予約が時間的に重なっていると、**重複!**が表示されます。

お知らせ

- 番組表やジャンル検索から予約している番組が、放送局の都合で放送時間が変更されたり、放送が中止されたりした場合は、自動的に予約内容がキャンセルされます。
- 予約が重複していると、正しく録画／視聴できません。 P.89
- 開始時刻が前の予約の終了時刻と連続しているときは、先に始まる番組の予約が少し早く(約 1 分)終了し、正しく録画されません。この場合は「予約一覧」画面に **重複!** と表示されませんので、ご注意ください。

予約を確認する／取り消す
時刻を指定して予約する

WoodLinkで
録る／見る

予約を確認する / 取り消す (つづき)

重複している視聴予約を取り消す場合

確認だけして通常画面に戻る場合は、手順⑤～⑦は必要ありません。手順⑧に進んでください。

5 ▲▼ で取り消す番組を選び、
決定 を押す

予約一覧		残量 86時間11分	登録数 10件
BS	101	BSニュース△△△△	毎日 7/7(火) PM 2:30～PM 3:00
BS	101	映画「デジラの産」	毎日 7/7(火) PM 3:00～PM 4:00
地上デジタル	071	アニメ「□□□□□□□□」第	毎日 7/7(火) PM 4:30～PM 5:30
BS	101	ピックアップ△△「会議内容で社員自身…	毎日 7/7(火) PM 5:30～PM 10:30
地上デジタル	083	○○○サスペンス劇場「○○○の□□□…	毎日 7/7(火) PM 11:00～PM 11:40
BS	103	△△△カップ2008 日本VS○○○…	7/10(金) PM 8:30～PM 9:00
BS	101	□□□ドラマ どっこいしょ(133)	7/10(金) PM 9:30～PM 10:30
CS1	002	プロ野球「○○○○○×□□□□□□」	7/10(金) PM 9:35～PM 11:30

6 ◀▶ で「はい」を選び、決定 を押す

予約一覧		残量 86時間11分		
BS○○○○	101	7/10(金) PM9:30-PM10:30		
□□□ドラマ	どっこいしょ(133)			
予約を取り消しますか？				
<input type="button" value="はい"/> <input checked="" type="button" value="いいえ"/>				

7 決定 を押す

予約一覧		残量 86時間11分		
BS○○○○	101	7/10(金) PM9:30-PM10:30		
□□□ドラマ	どっこいしょ(133)			
予約を取り消しました。				
<input type="button" value="了解"/>				

8 戻る を押す

Wooo リンク対応機器の録画リストを表示する

Wooo リンク対応機器の録画リストを、本機のリモコンで表示することができます。



見る

決定

戻る

メニュー

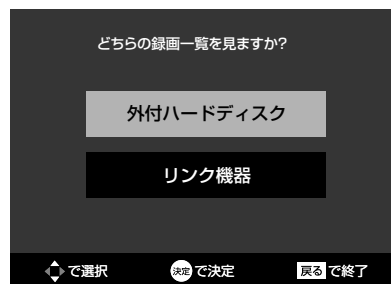
1

見る を押す

- 録画リスト(リンク機器)画面が表示されます。

■ 外付ハードディスク / リンク機器の
選択画面が表示されるときは

▶ で「リンク機器」を選び **決定** を押す



- Wooo リンク対応機器が自動的に電源「入」になります。
- Wooo リンク対応機器が接続されている HDMI(1 ~ 2)入力に切り換わります。
- Wooo リンク対応機器の「録画リスト画面」が表示されます。

録画リスト画面例



2

決定 または **再生** で操作する

■ 確認だけして通常画面に戻る場合は

戻る を押す

「録画リスト画面」が消えます。入力は HDMI1 ~ 2 のままです。

- 本機のリモコンの **決定**、**見る**、**戻る**、**早送り**、**再生**、**停止**、**一時停止**、**リセット**、**チャンネル** で Wooo リンク対応機器を操作できます。

お知らせ

- 「メニュー」→「リンク機器操作」→「録画リスト」でも表示させることができます。
- 本機のリモコンで「録画リスト画面」を表示するときは、必ず「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」を「入」に設定しておいてください。 **P.113**
- 本機のリモコンで「録画リスト画面」を表示するときは、接続機器側もリンク使用可能な設定にします。
- くわしくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

お願い

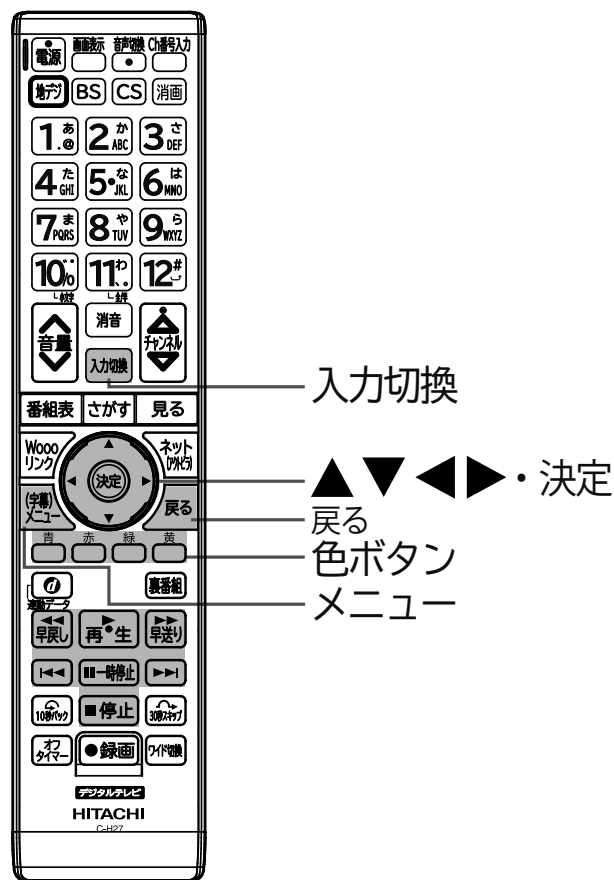
Wooo リンク機能を中止するために「リンク制御」**P.113**を「切」にした場合は、本機の電源を入れ直してください。

Wooo リンク対応機器の録画リストを表示する
予約を確認する／取り消す

Wooo リンクで
録画／見る

操作パネルで Wooo リンク対応機器を操作する

有効な HDMI 機器を接続すると、本機のリモコンで再生などの操作ができます。



例：HDMI1 に接続した Wooo リンク対応機器の再生を行う

- 1 リモコンの **入力切替** を押して、「HDMI1」に切り換える
- 2 **決定** を押す
- 3 **▲▼** で「リンク機器操作」を選び、**決定** を押す
- 4 「操作パネル」が選ばれている状態で **決定** を押す

画面左下に「操作パネル」が表示されます。

- Wooo リンク対応機器が電源「切」の状態でも、数秒後に自動的に電源「入」になり「操作パネル」を表示します。

操作パネル



操作パネルが表示されている間、**決定** ボタンと色ボタンはパネルに表示された機能が割り当てられます。

- 5 **▲** を押す

再生が始まります。

お知らせ

- 「操作パネル」を使用するときは、必ず「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」を「入」に設定しておいてください。 **P.113**
- 「操作パネル」は、「メニュー」→「リンク機器操作」→「操作パネル」でも表示させることができます。メニューについては、**P.66** をご覧ください。
- 「操作パネル」は、操作せずに約 30 秒経つと自動的に消えます。
- HDMI 機器で選択されているディスク(HDD や DVD など)が再生されます。
- 他社製の機器を HDMI 接続した場合、Wooo リンク対応機器と認識し、「操作パネル」が表示され、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- 「操作パネル」を使用するときは、接続機器側もリンク使用可能な設定にします。
- 「操作パネル」を表示していないときでも **▲▼◀▶** ボタン、決定ボタン、戻るボタンで Wooo リンク対応機器のメニューや録画リストなどの操作ができます。
- 詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

お願い!

Wooo リンク機能を中止するために「リンク制御」**P.113** を「切」にした場合は、本機の電源を入れ直してください。

操作	操作パネル表示中	操作パネル非表示中
再生	▲	再生
停止	▼	停止
早送り	▶	早送り
早戻し	◀	早戻し
操作パネル終了	戻る	—
一時停止	青	一時停止
録画停止※	赤	—
戻し方向へスキップ	緑	◀◀
送り方向へスキップ	黄	▶▶
本機のメニュー画面を表示	決定	決定

※一発録画を停止します。予約録画の停止はできません。

- 6 操作が終わったら、**戻る** を押す

「操作パネル」が消えます。

映像設定をする

画質の設定をお好みにしたいときに調整できます。



「今すぐできること」でも設定できます。
「メニュー」→「今すぐできること」→「映像設定」で「映像設定」画面を表示できます。

P.66

「映像設定」画面の表示のしかた

- 1 を押す
- 2 ▲▼ で「設定」を選び、 を押す
- 3 ▲▼ で「映像設定」を選び、 を押す



映像設定をする
テレビをお好みの
設定にする

「映像設定」画面について

映像設定	
映像モード切換	スーパー
バックライト	+30
コントラスト	+30
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
色温度	青みがかった白
シャープネス	0
プロ調整	▶
映像設定の初期化	
明るさセンサー	切

映像モード切換 P.98

映像に合った映像設定を、いくつかあるモードの中から選ぶことができます。

バックライト P.99

バックライトの明るさを調整します。

コントラスト P.99

映像コントラストを調整します。

黒レベル P.99

黒レベルを調整します。

色の濃さ P.99

色の濃さを調整します。

色あい P.99

色あいを調整します。

色温度 P.99

白の青み赤みを切り換えます。

シャープネス P.99

シャープネスを調整します。

プロ調整 P.100

映像設定をさらに細かく調整できます。

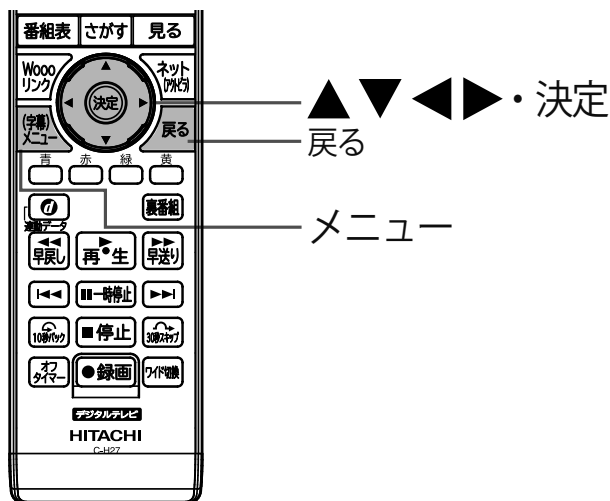
映像設定の初期化 P.101

現在選ばれている映像モードの映像設定を工場出荷時の状態に戻します。

明るさセンサー P.101

お部屋の明るさに応じて、バックライトの明るさを自動で調整します。

映像設定をする(つづき)



お知らせ

映像モードは、各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに選ぶことができます。

映像モードの種類

- **スーパー**
色調、画質ともにあざやかで、メリハリの効いた画質です。お部屋が特に明るく、コントラスト感が要求される時にオススメです。
- **スタンダード**
標準的な画面です。一般的な視聴にオススメです。
- **ナチュラル**
より自然で、落ちついた色合いに補正された画質になります。比較的明るいお部屋での視聴にオススメです。
- **シネマ**
お部屋を暗くして映画ソフトを楽しむのに適した画質です。
- **PC**
パソコンの映像を表示するのに適したモードです。
※ HDMI1 ~ 2 入力時のみ選択できます。
- **ユーザー**
各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに、お好みに合わせて細かい調整ができます。 P.99~100
- **PC データ**
通常の PC 画面を見るモニターモードです。
- **PC 映像 HD**
PC で HDV(1280 × 720 以上)相当の動画(配信ビットレート 5Mbps 相当以上)を全画面で見える場合に最適なモードです。テレビ映像並みのくっきり鮮やかな画質でご覧いただけます。
- **PC 映像 SD**
PC で SD(768 × 480)相当の動画(配信ビットレート 1Mbps 相当)を全画面で見える場合に最適なモードです。
- **PC 映像 LD**
PC で 320 × 240 サイズなど SD よりさらに粗い画像(500Kbps など)を全画面で見える場合に最適なモードです。

映像モードを切り換える

5 つの映像モードから選ぶことができます。
それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。

P.99~100

1 「映像設定」画面を表示する P.97

2 ▲▼ で「映像モード切替」を選び、 (決定) を押す

例:地上デジタル放送選局時

映像設定	
映像モード切替	スーパー
バックライト	+30
コントラスト	+30
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
色温度	青みがかった白
シャープネス	0
プロ調整	▶
映像設定の初期化	
明るさセンサー	切

☒ スーパー
☐ スタンダード
☐ ナチュラル
☐ シネマ
☐ ユーザー (地デジ)

※ HDMI1 ~ 2 入力の場合は、「ユーザー」の上に「PC」が表示されます。

3 ▲▼ で設定を選び、(決定) を押す

PC入力以外のとき

映像モード切替	
映像モード切替:	スーパー

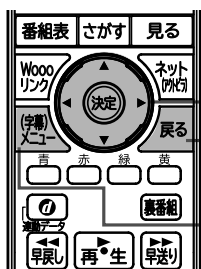
☒ スーパー
☐ スタンダード
☐ ナチュラル
☐ シネマ
☐ ユーザー (地デジ)

PC入力するとき

映像モード切替	
映像モード切替:	PCデータ

☒ PCデータ
☐ PC映像HD
☐ PC映像SD
☐ PC映像LD

4 (入力) を押す



▲▼◀▶・決定

戻る

メニュー

お知らせ

PC 入力の場合は、シャープネスの調整はできません。

映像設定の調整項目

バックライト
 バックライト： +30
 ◀-30 | | +30▶
 暗く 明るく

コントラスト
 コントラスト： +30
 ◀-30 | | +30▶
 暗く しっとりする 明るく メリハリがでる

黒レベル
 黒レベル： 0
 ◀-30 | | +30▶
 黒が暗くなる 黒が明るくなる

色の濃さ
 色の濃さ： 0
 ◀-30 | | +30▶
 色が淡く 色が濃く

色あい
 色あい： 0
 ◀-30 | | +30▶
 肌色が 紫がかかる 肌色が 緑がかかる

色温度
 色温度：青みがかった白
 ◀ 青みがかった白 | 標準 | 赤みがかった白 ▶

シャープネス
 シャープネス： 0
 ◀-30 | | +30▶
 やわらかく くっきり

明るさセンサー
 明るさセンサー： 切
 強 中 弱 切
 視聴時間に応じて目の順応に適した輝度に徐々に下がります。

画質調整をする

映像モード **P.98** は、それぞれお好みの画質に調整することができます。

1 「映像設定」画面を表示する **P.97**

2 ▲▼ で調整項目を選び、**決定** を押す

映像設定	
映像モード切換	スーパー
バックライト	◀ +30 ▶
コントラスト	◀ +30 ▶
黒レベル	◀ 0 ▶
色の濃さ	◀ 0 ▶ ◀-30 +30▶
色あい	◀ 0 ▶
色温度	青みがかった白
シャープネス	◀ 0 ▶
プロ調整	▶
映像設定の初期化	
明るさセンサー	切

3 バックライト、コントラスト、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネスの場合

◀▶ で調整し、**決定** を押す

色の濃さ
 色の濃さ： 0
 ◀-30 | | +30▶

色温度の場合

▲▼ で設定を選び、**決定** を押す

色温度
 色温度：青みがかった白
 ◀ 青みがかった白 | 標準 | 赤みがかった白 ▶

4 **決定** を押す

より美しい映像で見るために

- お部屋の明るさに応じて
「バックライト」または「明るさセンサー」で画面の明るさを調整してください。
- テレビに近づいて見るときは
「バックライト」や「明るさセンサー」で画面をやや暗めに、「シャープネス」で少しやわらかめに調整してください。
- 暗い映画などで、黒がつぶれぎみのときは
「黒レベル」で黒つぶれが少なくなるように調整してください。
- ノイズの多いビデオなどを再生するときは
「色の濃さ」で色を淡く調整してください。

映像設定をする

テレビをお好みの設定にする

映像設定をする(つづき)

さらに細かく画質調整をする(プロ調整)

「プロ調整」では、さらに細かく画質を調整することができます。

1 「映像設定」画面を表示する **P.97**

2 ▲▼ で「プロ調整」を選び、**(決定)** を押す

3 ▲▼ で調整項目を選び、**(決定)** を押す

お知らせ

- PC 入力のかきは調整できません。
- 「プロ調整」は画質の変化が大きいので、一度に複数項目の変更をせず、1 項目変更するごとに通常の「映像設定」 **P.99** を変更して確認しながら設定していくと、比較的早く好みの最良画質にすることができます。
「プロ調整」項目を変更した場合は、通常の「映像設定」の変更で、更に画質が向上する場合があります。

4 ▲▼ で設定を選び、**(決定)** を押す



5 **(字幕)メニュー** を押す

プロ調整の調整項目

ガンマ補正	ガンマ特性を入力信号に合わせて調整し、コントラスト感のある画質に仕上げます。 強 暗部のコントラスト感が強調されます。 中 標準の設定状態です。 弱 明部のコントラスト感が強調されます。 切	色にじみ補正	強 中 弱 切 } 色境界部分の色にじみを改善します。
色補正	自然に見えるように色あいを補正します。 モード1 モード2よりも自然さと落ちつきを重視した設定です。 モード2 原色を鮮やかに補正します。自然の風景などを見る場合におすすめします。 切	MPEG NR	強 中 弱 切 } デジタル放送のブロック状のノイズを軽減します。
コントラスト補正	強 中 弱 切 } 画面全体が暗い映像において、コントラスト感を改善して、鮮明な映像にします。	ブロックノイズ NR	強 中 弱 切 } デジタル映像のブロックノイズを少なくします。 HDMI 1080p 入力のかきは、操作はできませんが無効です。
バックライト補正	入 切 } 「入」で、画面全般が暗い映像において、バックライトの輝度をおさえて、黒の締りを改善します。	3次元NR	強 中 弱 切 } 細微なノイズを減らします。 HDMI 1080p 入力のかきは、操作はできませんが無効です。
映像輪郭補正	強 中 弱 切 } 急峻で切れ味のよい輪郭にします。	デジタルシネマ	自動 切 } 「自動」で、映画番組や映画ソフトであることを自動的に検出し、映画フィルム本来の映像の美しさを忠実に再現します。

映像設定を初期化する

選んでいる映像モードの映像設定 **P.99** とプロ調整 **P.100** に関する内容を工場出荷時の状態に戻します。映像モードごとに初期化できます。

1 「映像設定」画面を表示する **P.97**

2 ▲▼ で「映像設定の初期化」を選び、**決定** を押す

映像設定	
映像モード切換	スーパー
バックライト	↑ +30
コントラスト	↑ +30
黒レベル	↓ 0
色の濃さ	↓ 0
色あい	↓ 0
色温度	青みがかった白
シャープネス	↓ 0
プロ調整	▶
映像設定の初期化	
明るさセンサー	切

3 ◀▶ で「はい」を選び、**決定** を押す

映像設定初期化

現在の映像モードの映像設定を初期化し、工場出荷の状態に戻します。

よろしいですか?

はい いいえ

戻る

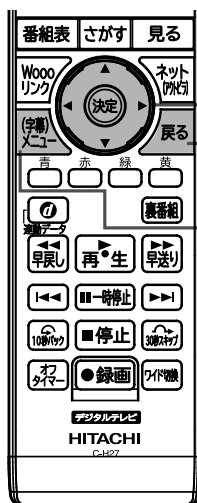
4 下の画面が表示されたら、**決定** を押す

映像設定初期化

映像設定を初期化しました。

了解

5 **メニュー** を押す



▲▼◀▶・決定

戻る

メニュー

自動的にお部屋に合った画面の明るさにする(明るさセンサー)

本体前面の明るさセンサーがお部屋の明るさを感じ取り、お部屋が暗いとき画面がまぶしくないように、自動で画面の明るさをおさえます。消費電力も節約します。

1 「映像設定」画面を表示する **P.97**

2 ▲▼ で「明るさセンサー」を選び、**決定** を押す

映像設定	
映像モード切換	スーパー
バックライト	↑ +30
コントラスト	↑ +30
黒レベル	↓ 0
色の濃さ	↓ 0
色あい	↓ 0
色温度	青みがかった白
シャープネス	↓ 0
プロ調整	▶
映像設定の初期化	
明るさセンサー	切

強
中
弱
切

映像設定をする

テレビをお好みの設定にする

3 ▲▼ で設定を選び、**決定** を押す

明るさセンサー	
明るさセンサー	弱

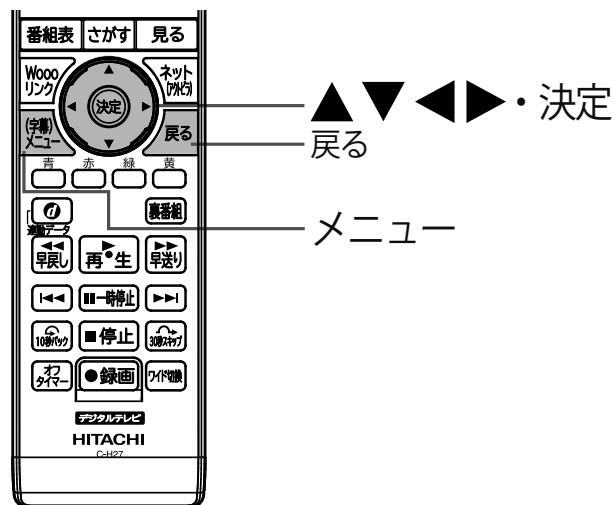
強
中
弱
切

「強」「中」「弱」… 本機までの距離でお選びください。近いときは「強」がおすすめです。「強」では画面の明るさを強くおさえるので、画面を暗く感じる場合があります。「切」…………… 明るさセンサーは、はたらきません。画面の明るさは通常のままです。

4 **メニュー** を押す

音声設定をする

音声の設定をお好みにしたいときに調整できます。



「音声設定」画面の表示のしかた

- 1 を押す
- 2 ▲▼ で「設定」を選び、 を押す
- 3 ▲▼ で「音声設定」を選び、 を押す



お知らせ

「今すぐできること」でも設定できます。
「メニュー」→「今すぐできること」→「音声設定」で「音声設定」画面を表示できます。

P.66

「音声設定」画面について

音声設定

音声モード切換	:	標準
高音	:	+1
低音	:	0
左右バランス	:	0
重低音	:	中
サラウンド	:	切
音質設定の初期化		
ヘッドホン設定	▶	
自動音量補正	:	切

音声モード切換 P.103

映像に合った音質設定を、3つのモードの中から選ぶことができます。

高音 P.103

スピーカースの高音を調整します。

低音 P.103

スピーカースの低音を調整します。

左右バランス P.103

スピーカースの左右バランスを調整します。

重低音 P.103

スピーカースの重低音を調整します。
迫力のある音をお楽しみいただけます。

サラウンド P.69

音の広がり感を切り換えます。

音質設定の初期化 P.104

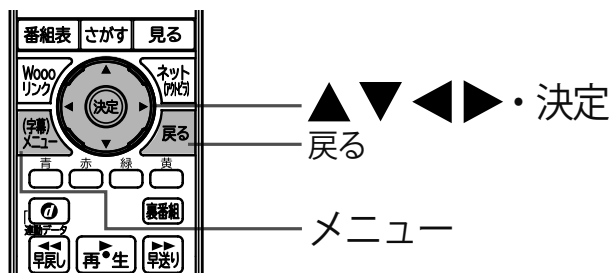
現在選ばれている音声モードの音質設定を工場出荷時の状態に戻します。

ヘッドホン設定 P.104

ヘッドホンの音質を調整します。
また、ヘッドホン使用中にスピーカースからも音を出すように設定することができます。

自動音量補正 P.105

番組内容やシーン、入力内容で異なる音量を、自動で補正します。



音声モードを切り換える

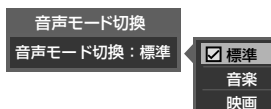
映像に合った音質の設定を 3 つのモードの中から選ぶことができます。それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。調整方法については、右側の「音質調整をする」をご覧ください。

1 「音声設定」画面を表示する P.102

2 ▲▼ で「音声モード切換」を選び、**決定** を押す



3 ▲▼ で設定を選び、**決定** を押す



4 **決定** を押す

お知らせ

音声モードは、各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに選ぶことができます。

音声モードの種類

- **標準**
標準的な音質です。一般的な視聴におすすめします。
- **音楽**
低音、高音を強調した設定になっています。
音楽番組や音楽ソフトを聞くとときにおすすめします。
- **映画**
聞きとりやすい音質になっています。
映画番組や映画ソフトを長時間見るときにおすすめします。

音質調整をする

音声モードは、それぞれお好みの音質に調整することができます。

1 「音声設定」画面を表示する P.102

2 ▲▼ で調整項目を選び、**決定** を押す

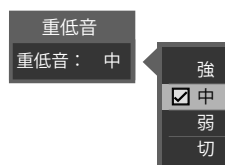
3 高音、低音、左右バランスの場合

◀▶ で調整し、**決定** を押す



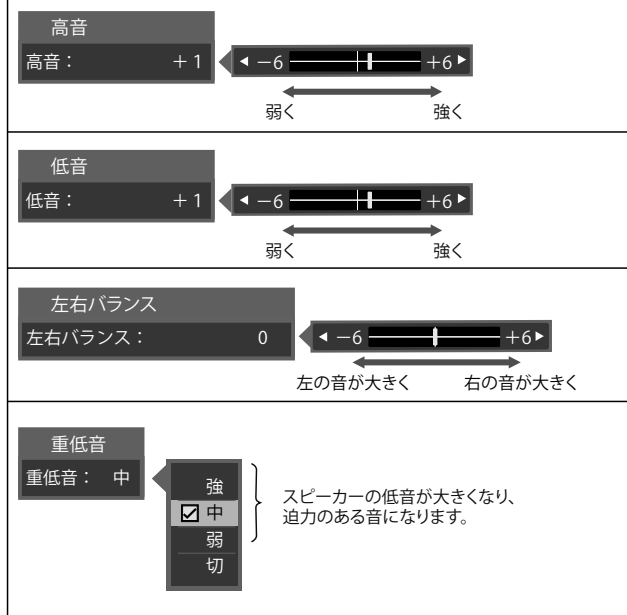
重低音の場合

▲▼ で設定を選び、**決定** を押す



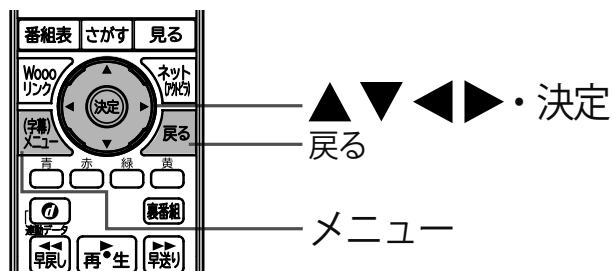
4 **決定** を押す

音質調整の調整項目



音声設定をする
テレビをお好みの
設定にする

音声設定をする(つづき)



音質設定を初期化する

選んでいる音声モードの音質調整 **P.103** とサラウンド **P.69** に関する内容を工場出荷時の状態に戻します。音声モードごとに初期化できます。

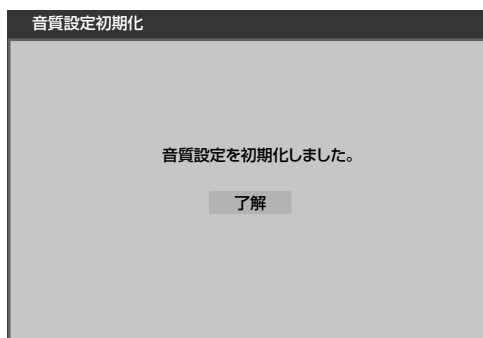
1 「音声設定」画面を表示する **P.102**

2 ▲▼ で「音質設定の初期化」を選び、**決定** を押す



3 ◀▶ で「はい」を選び、**決定** を押す

4 下の画面が表示されたら、**決定** を押す



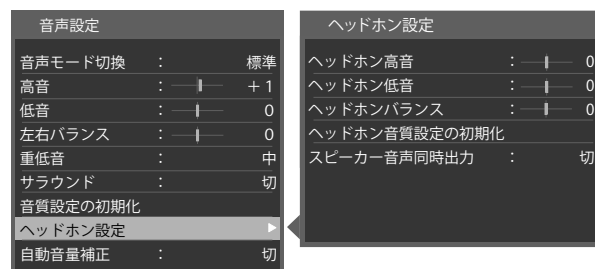
5 **決定** を押す

ヘッドホンの音質調整や出力設定をする(ヘッドホン設定)

ヘッドホンも高音、低音、バランスを調整できます。また、ヘッドホン使用中にスピーカーからも音を出すように設定することができます。

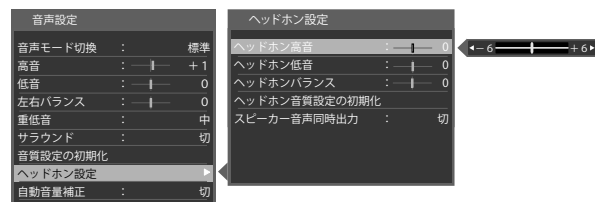
1 「音声設定」画面を表示する **P.102**

2 ▲▼ で「ヘッドホン設定」を選び、**決定** を押す



ヘッドホンの音質調整をするとき

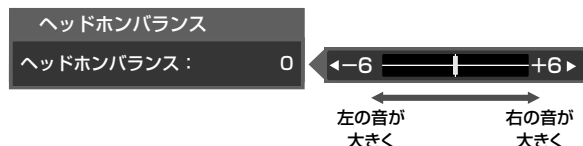
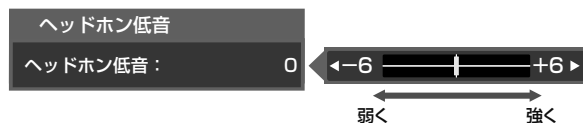
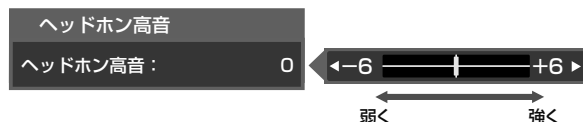
3 ▲▼ で調整項目を選び、**決定** を押す



4 ◀▶ で調整し、**決定** を押す

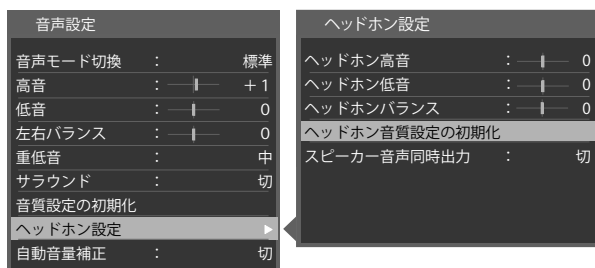


ヘッドホン設定の調整項目



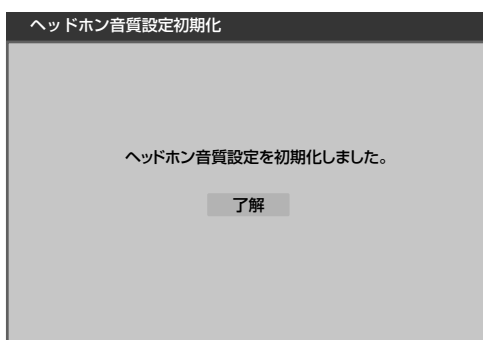
ヘッドホンの音質設定を初期化するとき

- 5 ▲▼ で「ヘッドホン音質設定の初期化」を選び、(決定) を押す



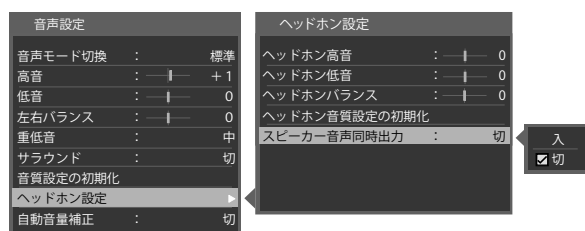
- 6 ◀▶ で「はい」を選び、(決定) を押す

- 7 下の画面が表示されたら、(決定) を押す

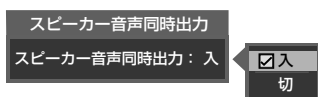


ヘッドホン使用中にスピーカーからも音が出るようにしたいとき

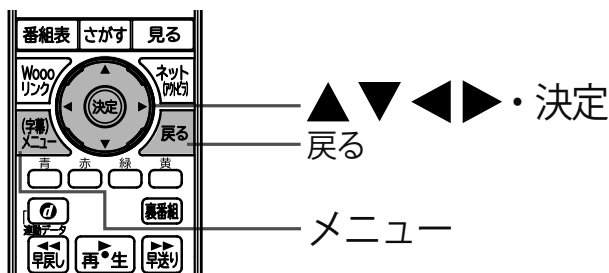
- 8 ▲▼ で「スピーカー音声同時出力」を選び、(決定) を押す



- 9 ▲▼ で「入」を選び、(決定) を押す



- 10 (文字) を押す



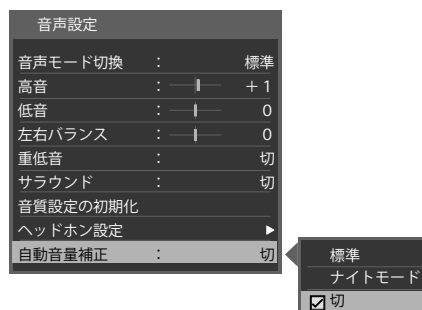
安定した音量で聞く(自動音量補正)

CM になったとき、番組が変わったとき、入力を切り換えたとき、映画のシーンが変わったときなど、音量感が大きく変わることをおさえ、音量調節頻度を減らします。

- 1 「音声設定」画面を表示する P.102

- 2 ▲▼ で「自動音量補正」を選び、(決定) を押す

- 3 ▲▼ で設定を選び、(決定) を押す



「標準」…………… 通常の使用において、聞き取りやすく自然な効果です。

「ナイトモード」… 補正効果が強くなります。夜間など音量を絞っているとき向きです。

「切」…………… 自動音量補正がオフになります。

- 4 (文字) を押す

お知らせ

- 静かなシーンが続くときなど、音量を大きくする効果が強くはたらくので雑音が聞こえることがあります。
- ダイナミックレンジが重要な音楽の視聴では、音量補正効果によりダイナミックレンジを圧縮するため迫力感が弱くなります。
- 「ナイトモード」設定で、外部入力で音楽 DVD など録音レベルの大きなコンテンツを再生する場合、音量補正効果により、音が小さく感じることがあります。

音声設定をする

テレビをお好みの設定にする

機能設定をする

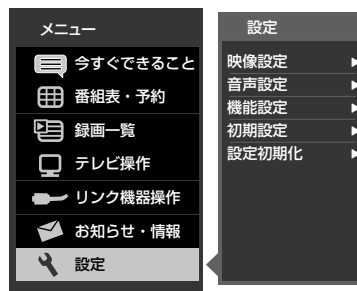
いろいろな機能を使うための設定をします。



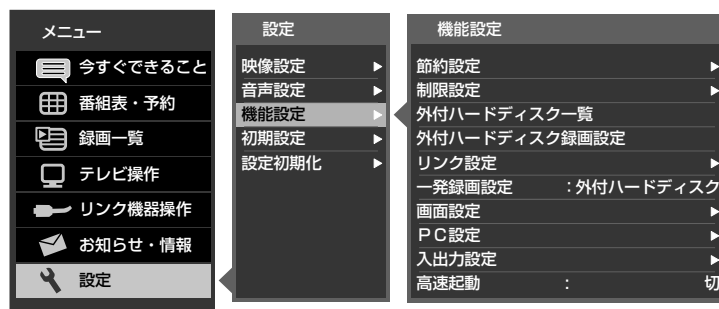
「機能設定」画面の表示のしかた

1 を押す

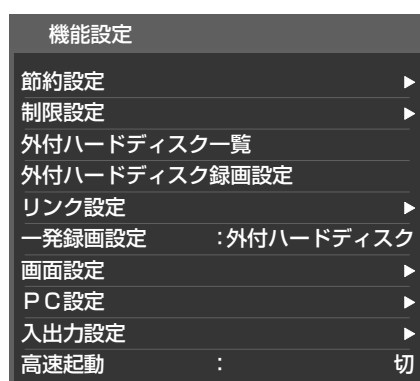
2 ▲▼ で「設定」を選び、 を押す



3 ▲▼ で「機能設定」を選び、 を押す



「機能設定」画面について



節約設定 [P.107](#)

いろいろな節約の設定ができます。

制限設定 [P.108](#)

視聴許可年齢とネットワーク、本体ボタン、リモコンボタンの制限を設定します。

外付ハードディスク一覧 [P.157](#)

外付ハードディスクの登録／削除、初期化を行います。

外付ハードディスク録画設定 [P.145](#)

外付ハードディスク録画機能を使用するか設定します。

リンク設定 [P.113](#)

Woooリンクに関する設定をします。

一発録画設定 [P.113](#)

一発録画で優先的に録画する機器を設定します。

画面設定 [P.114](#)

画面の調整と、画面サイズに関する設定ができます。

PC設定 [P.115](#)

PC入力の画面を調整します。

入出力設定 [P.117](#)

光音声出力の音声形式の設定、光音声入力を使う映像入力の切り換え、外部入力のスキップ設定、HDMI入力にパソコンをつなぐときの設定をします。

高速起動 [P.119](#)

電源を入れたときに、映像をすばやく表示するように設定できます。電源を切っているとき(電源表示灯が赤：待機状態)の消費電力が増えます。



▲▼◀▶・決定

戻る

メニュー

節約設定をする

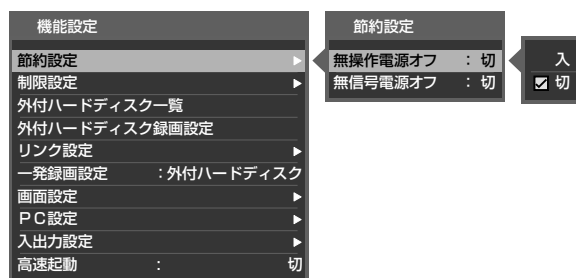
いろいろな節約の設定ができます。

1 「機能設定」画面を表示する P.106

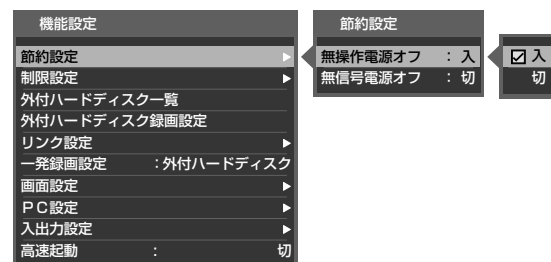
2 ▲▼で「節約設定」を選び、(決定)を押す



3 ▲▼で項目を選び、(決定)を押す



4 ▲▼で「入」を選び、(決定)を押す



5 (字幕)メニューを押す

お知らせ

無操作電源オフ「入」では、

- 電源が切れる 1 分前から「無操作電源オフ 1 分前」と表示されます。引き続き見るときは、音量を変えるなどリモコン操作をしてください。

無信号電源オフ「入」では、

- 電源が切れる 1 分前から「無信号電源オフ 1 分前」と表示されます。
- ビデオがブルーバックのときは、はたらきません。

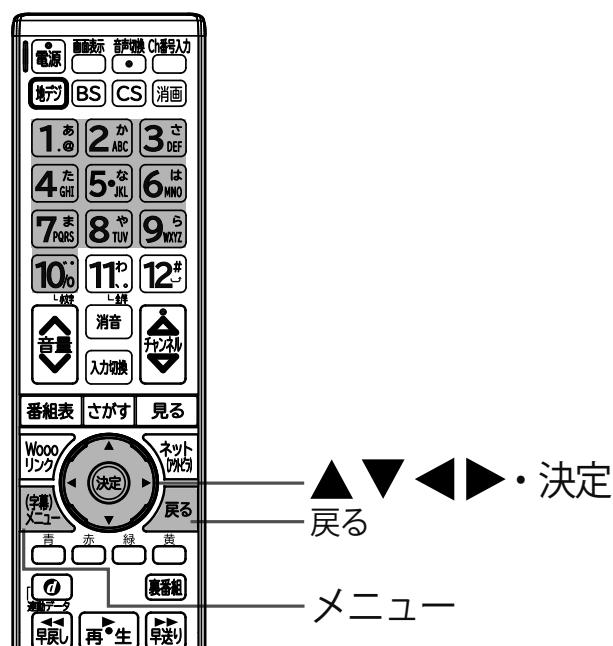
節約設定の項目

無操作電源オフ	入 ☑ 切	「入」で、テレビの消し忘れを防ぎます。約3時間テレビを操作しなかった場合、自動的に電源が切れます。
無信号電源オフ	入 ☑ 切	「入」で、テレビの消し忘れを防ぎます。放送終了後など、映像信号がなくなった状態で約10分経つと、自動的に電源が切れます。

機能設定をする

テレビをお好みの設定にする

機能設定をする(つづき)



暗証番号を登録して視聴制限を設定する

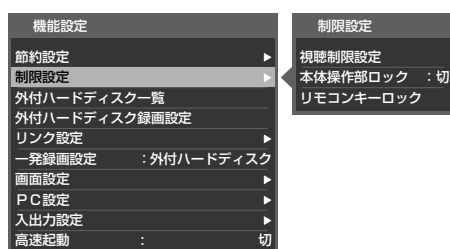
暗証番号を登録し、一定の年齢以上でないと見ることができない番組を視聴したり、「ネットワーク」**P.58**を利用するときに暗証番号を入力するように設定できます。

暗証番号は、「視聴の許可年齢」と「ネットワーク利用制限」で共通の番号になります。

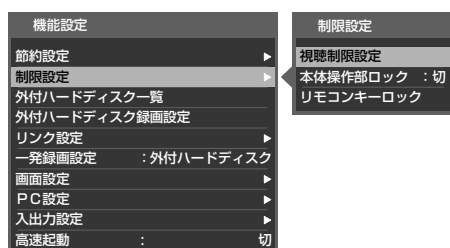
初めて視聴制限を設定するとき (暗証番号が未設定のとき)

1 「機能設定」画面を表示する **P.106**

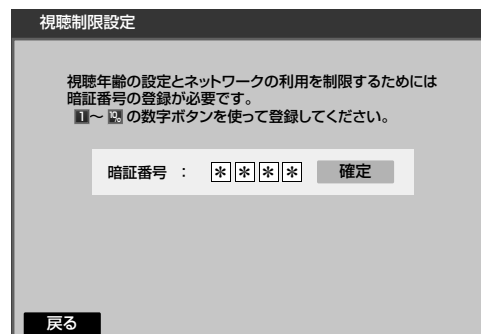
2 ▲▼ で「制限設定」を選び、**決定**を押す



3 ▲▼ で「視聴制限設定」を選び、**決定**を押す



4 1.あ～10.で 4桁の暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、**決定**を押す



入力した数字は「*」で表示されます。

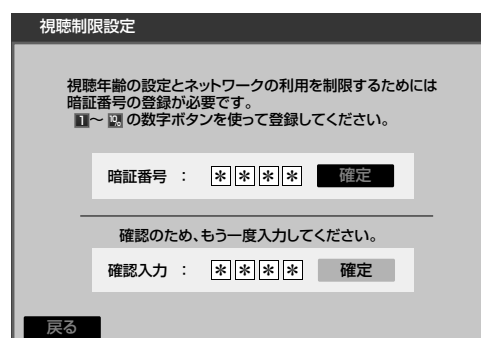
■「0」を入力するときは

10.を押す

■間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

5 もう一度、同じ暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、**決定**を押す



■ 2回目に入力した暗証番号が間違っていたときは

「入力した番号と異なります。再度入力してください。」と表示されます。

画面の説明に従って、もう一度始めから暗証番号を入力してください。

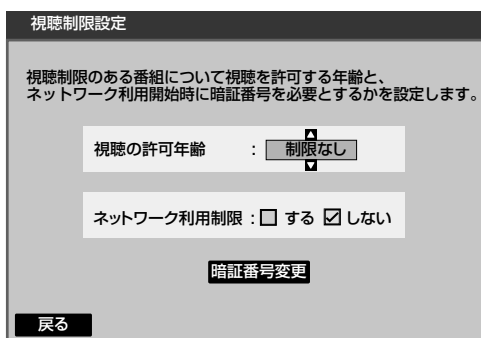
お知らせ

万一、暗証番号を忘れた場合には、「全情報の初期化」**P.139**後に、再設定していただく必要があります。ただし、「全情報の初期化」をすると全ての設定が工場出荷状態に戻ります。

視聴の許可年齢を設定するとき

6 「視聴の許可年齢」が選ばれている状態で、**決定** を押す

7 ▲▼ で設定を選び、**決定** を押す



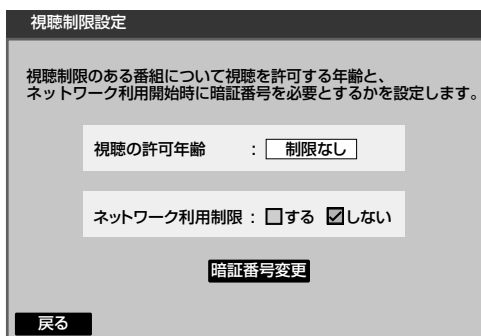
「4才以上」 4才から19才まで1才単位で設定できます。番組の視聴年齢制限が設定した年齢より上の場合、例えば「15才以上」に設定すると、番組の視聴年齢制限が「18才以上」のときは、暗証番号を入力しないと視聴できなくなります。

「制限なし」……… 番組の視聴年齢制限に関係なく視聴できます。

ネットワーク利用制限を設定するとき

8 ▼ で「ネットワーク利用制限」を選ぶ

9 ◀▶ で設定を選び、**決定** を押す



「する」……… 「ネットワーク」を利用するときに、暗証番号の入力が必要となります。

「しない」……… 「ネットワーク」を利用するときに、暗証番号の入力が不要となります。

10 設定が終わったら、**決定** を押す

お知らせ

視聴の許可年齢を指定したり、ネットワーク利用制限を「する」に設定すると、暗証番号の入力が必要となりますので暗証番号を忘れないようにご注意ください。万一、暗証番号を忘れた場合は、全ての設定が工場出荷状態に戻る「全情報の初期化」**P.139** を行う必要があります。

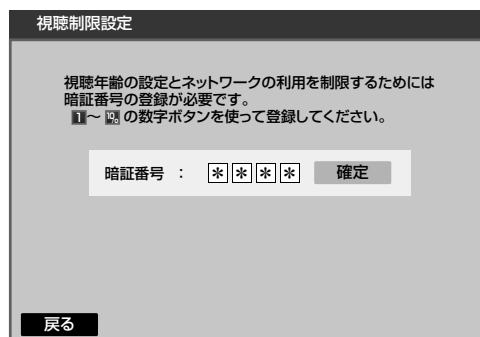
視聴制限の設定を変更するとき (暗証番号が設定済みとき)

1 「機能設定」画面を表示する **P.106**

2 ▲▼ で「制限設定」を選び、**決定** を押す

3 ▲▼ で「視聴制限設定」を選び、**決定** を押す

4 **1.あ** ~ **10%** で4桁の暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、**決定** を押す



入力した数字は「*」で表示されます。

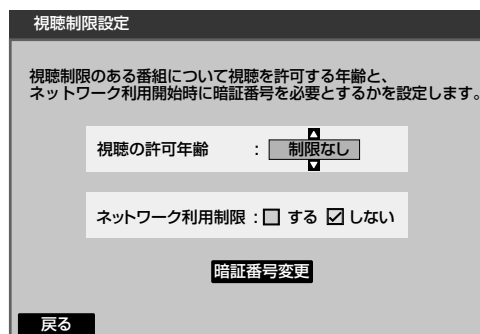
■ 「0」を入力するときは

10% を押す

■ 間違えたときは

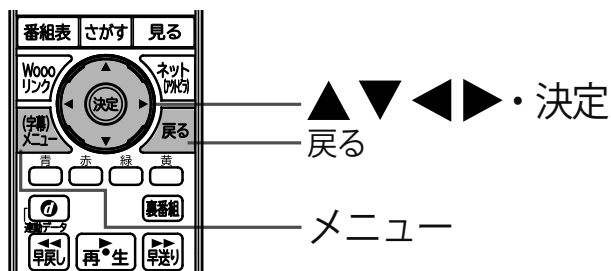
◀ を押して、1文字消すことができます

5 左欄の手順**6** ~ 手順**9**を行って設定を変更する



6 変更が終わったら、**決定** を押す

機能設定をする(つづき)



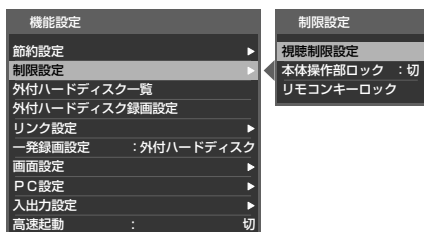
暗証番号を変更するとき

1 「機能設定」画面を表示する P.106

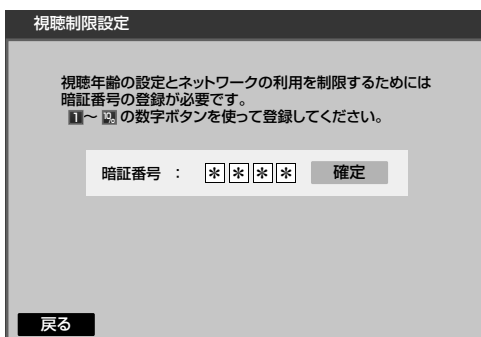
2 ▲▼ で「制限設定」を選び、(決定) を押す



3 ▲▼ で「視聴制限設定」を選び、(決定) を押す



4 1.あ~10.で 4桁の暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、(決定) を押す



入力した数字は「*」で表示されます。

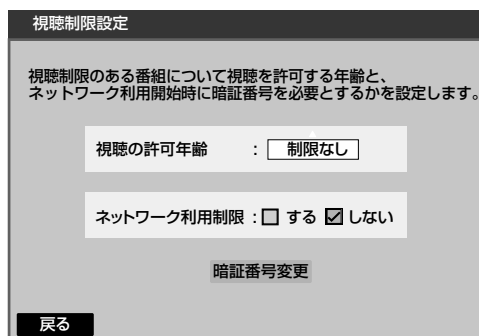
■「0」を入力するときは

10.を押す

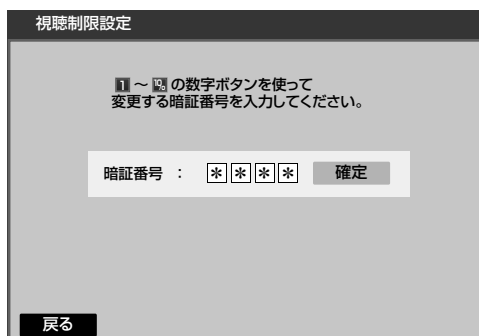
■間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

5 ▼で「暗証番号変更」を選び、(決定) を押す



6 1.あ~10.で 4桁の新しい暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、(決定) を押す



入力した数字は「*」で表示されます。

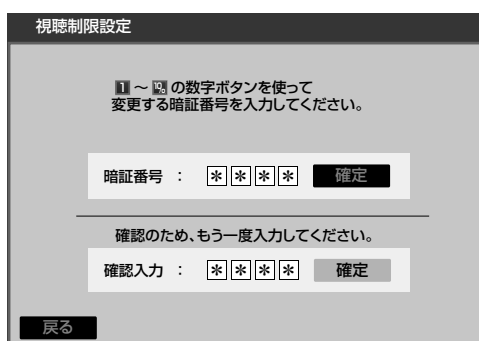
■「0」を入力するときは

10.を押す

■間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

7 もう一度、同じ暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、(決定) を押す



8 (決定) を押す



▲▼◀▶・決定

戻る

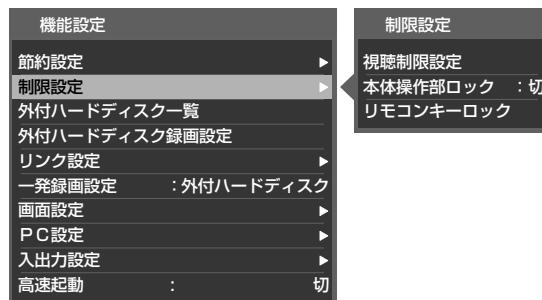
メニュー

本体のボタンを無効にする(本体操作部ロック)

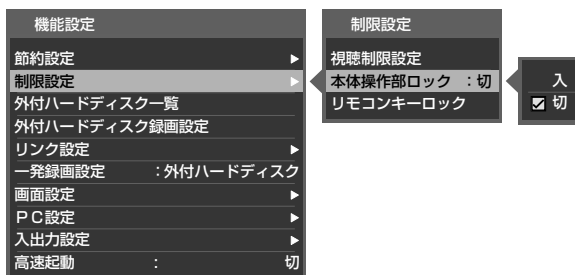
本体下側のボタン操作を無効にし、小さなお子様のいたずらを防ぎます。

1 「機能設定」画面を表示する P.106

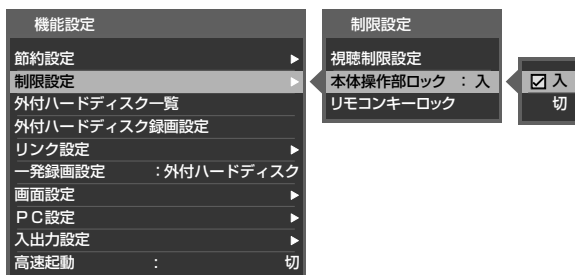
2 ▲▼で「制限設定」を選び、(決定)を押す



3 ▲▼で「本体操作部ロック」を選び、(決定)を押す



4 ▲▼で「入」を選び、(決定)を押す



5 (文字)を押す

機能設定をする

テレビをお好みの設定にする

機能設定をする(つづき)



▲▼◀▶・決定

戻る

メニュー

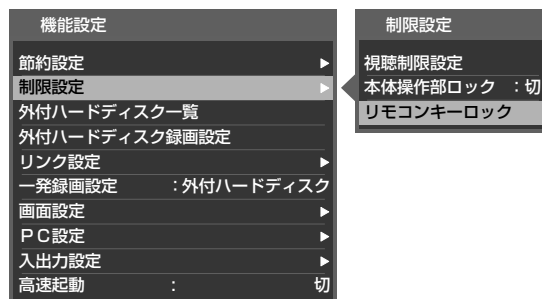
お知らせ

- 「放送波無効設定」P.121 で無効に設定されている放送切換ボタンは、「無効にする」に固定されます。
- メニューボタンを「無効にする」に設定されていても、メニューボタンを3秒以上押すことで一時的にロックが解除され、メニュー画面を表示することができます。

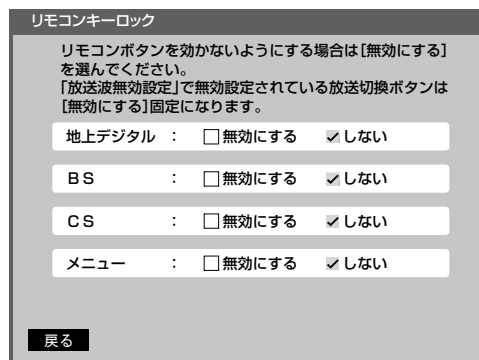
リモコンの一部のボタンを無効にする(リモコンキーロック)

リモコンの放送切換ボタン、地上デジタル、BS、CSの各ボタン)とメニューボタンを無効にできます。視聴しない放送を選択したり、希望しない設定変更をしたりする誤操作を防ぎます。

- 1 「機能設定」画面を表示する P.106
- 2 ▲▼で「制限設定」を選び、(決定)を押す
- 3 ▲▼で「リモコンキーロック」を選び、(決定)を押す



- 4 ▲▼でリモコンボタンを選んでから、◀で「無効にする」を選び、(決定)を押す



- 5 (字幕)メニューを押す

Wooo リンクの設定をする

1 「機能設定」画面を表示する [P.106]

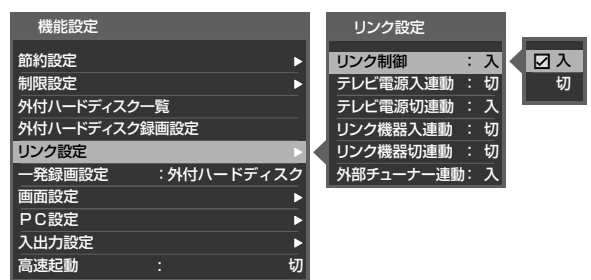
2 ▲▼で「リンク設定」を選び、 決定を押す



3 ▲▼で設定項目を選び、決定を押す



4 ▲▼で設定を選び、決定を押す



5 電源ボタンを押す

6 本機の電源を入れ直す

リンク設定の項目

リンク制御	<input checked="" type="checkbox"/> 入 <input type="checkbox"/> 切	HDMI CEC対応機器を接続したときは「入」を選んでください。
テレビ電源入 連動	<input checked="" type="checkbox"/> 入 <input type="checkbox"/> 切	「入」で、テレビの電源をオンすると、HDMI CEC対応のレコーダーの電源も連動してオンします。
テレビ電源切 連動	<input checked="" type="checkbox"/> 入 <input type="checkbox"/> 切	「入」で、テレビの電源をオフすると、HDMI CEC対応機器の電源も連動してオフします。
リンク機器入 連動	<input type="checkbox"/> 入 <input checked="" type="checkbox"/> 切	「入」で、Woooリンク対応機器の録画一覧ボタンや再生ボタンなどの操作をすると、テレビも連動して電源が入ります。
リンク機器切 連動	<input checked="" type="checkbox"/> 入 <input type="checkbox"/> 切	「入」で、HDMI CEC対応機器の電源をオフすると、テレビの電源も連動してオフします。
外部チューナー 連動	<input checked="" type="checkbox"/> 入 <input type="checkbox"/> 切	「入」で、HDMI CEC対応機器を視聴しているときに本機リモコンの数字ボタンとチャンネルへVで選局操作ができます。放送波切換はできません。

お知らせ

デジタル音声で ARC [P.173] で出力するときは、「リンク制御」を「入」にしてください。

ARCを使用するために、接続する外部機器の設定が必要な場合があります。外部機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

一発録画で録画する機器を選ぶ

Wooo リンクでレコーダーを接続して外付ハードディスクも接続して、両方とも録画や再生に使っている場合、一発録画でレコーダーかハードディスクかどちらに録画するのかが選択します。

1 「機能設定」画面を表示する [P.106]

2 ▲▼で「一発録画設定」を選び、 決定を押す

3 ▲▼で一発録画する機器を選び、 決定を押す



4 電源ボタンを押す

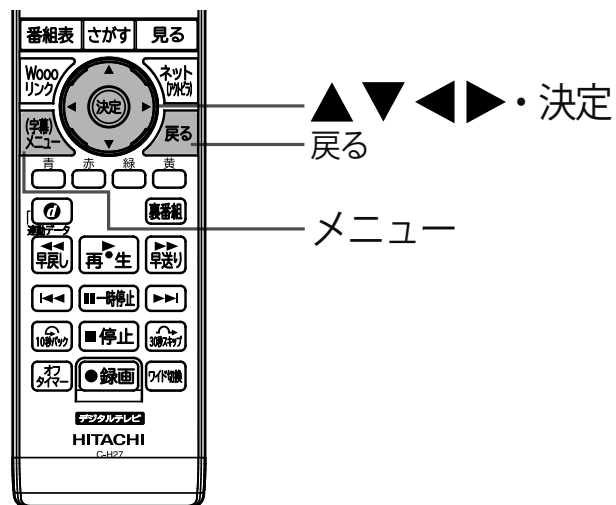
お知らせ

Wooo リンク機能は、Wooo リンク対応機器にて使用可能です。機器により仕様が変わることがあります。

お願い

Wooo リンク機能を中止するために「リンク制御」を「切」にした場合は、本機の電源を入れ直してください。

機能設定をする(つづき)



画面の調整や画面サイズの設定をする

- 1 「機能設定」画面を表示する [P.106](#)
- 2 ▲▼ で「画面設定」を選び、
決定 を押す
- 3 ▲▼ で設定項目を選び、決定 を押す



4 垂直位置調整の場合

◀▶ で調整し、決定 を押す



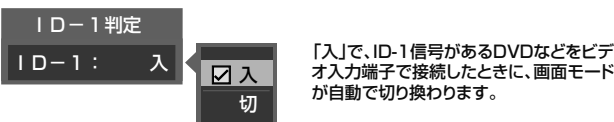
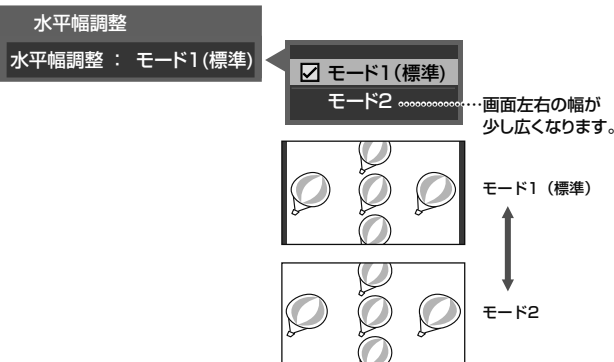
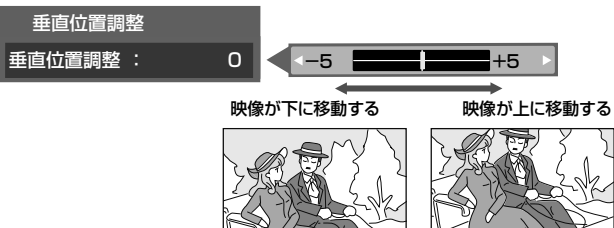
水平幅調整、ID-1 判定、D 端子判定の場合

▲▼ で設定を選び、決定 を押す



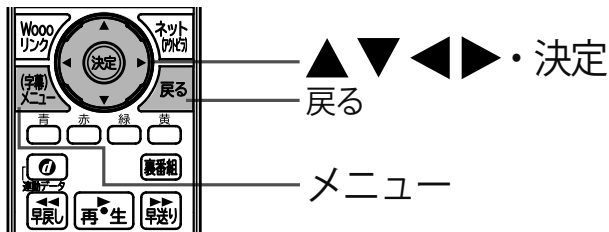
5 (字幕)メニュー を押す

画面の調整項目



お知らせ

- 「垂直位置調整」は、画面サイズごとに調整することができます。ただし、1080i、1080p のフル HD 時は、操作はできますが無効です。
- 画面サイズについては [P.48~49](#) をご覧ください。
- 「水平幅調整」は、480i、480p のノーマル、スムーズ時にのみ有効です。
- 「ID-1 判定」は、D 端子接続の映像では、はたらきません。
- 次のようなときは、「ID-1 判定」を「切」に設定してください。
 - ・DVD やデジタル放送を録画したビデオテープで正常に動作しないとき
 - ・ビデオの一時停止や早送り、巻戻しをするときに、画面サイズが変化するのが気になるとき



お知らせ

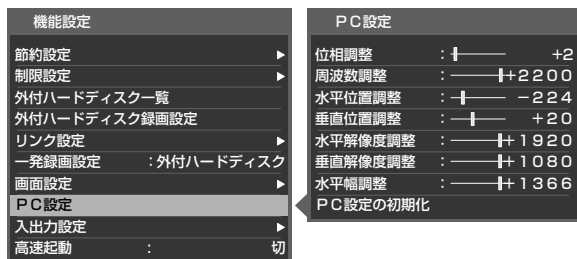
- パソコンを接続していない等、PC 入力に信号がないときは、「PC 設定」に入れません。
- ◀▶ の長押しで調整を行う場合、画面に変更が反映されるのは ▶▶ を離したときです。

PC 入力端子につないだパソコンの画面を調整する

パソコンを接続したときに画面を表示してみて、画面の位置・大きさが適切でなかったり、文字のジミがある場合は以下の手順で調整することができます。
調整は映像モードで「PC データ」を選んでから行ってください。 P.98

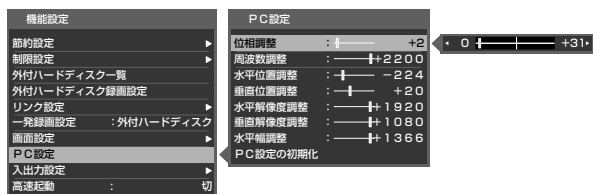
1 「機能設定」画面を表示する P.106

2 ▲▼ で「PC 設定」を選び、(決定) を押す



「PC 設定」は、PC 入力以外では選べません。

3 ▲▼ で調整項目を選び、(決定) を押す



4 ◀▶ で調整し、(決定) を押す



5 (文字) を押す

PC 設定の調整項目

位相調整

位相調整 : +2 ◀ 0 | +31 ▶

映像のサンプリングクロックの位相の調整です。

周波数調整

周波数調整 : +2200 ◀ +700 | +2300 ▶

水平幅が
縮む 水平幅が
広がる

水平位置調整

水平位置調整 : -224 ◀ -280 | 0 ▶

画面が左へ
移動する 画面が右へ
移動する

垂直位置調整

垂直位置調整 : +20 ◀ 0 | +45 ▶

画面が下へ
移動する 画面が上へ
移動する

水平解像度調整

水平解像度調整 : +1920 ◀ +640 | +1920 ▶

垂直解像度調整

垂直解像度調整 : +1080 ◀ +400 | +1080 ▶

水平幅調整

水平幅調整 : +1366 ◀ +1024 | +1366 ▶

表示可能域が
縮む 表示可能域が
広がる

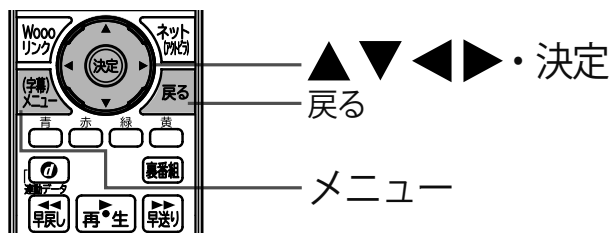
画面の調整手順例

- ① 「水平解像度調整」、「垂直解像度調整」をパソコンの解像度(「画面のプロパティ」などをご覧ください)に合わせる
表示が乱れる場合は、手順④「周波数調整」の値を大きくしてください。
- ② 「水平幅調整」を 1024 (液晶パネル水平方向の解像度) に調整する
- ③ 「垂直位置調整」で映像の上端が画面上端になるように調整する
- ④ 文字表示などが、映像全体でくっきりと見えるように「周波数調整」と「位相調整」をする
表示が乱れる場合は、「周波数調整」の値を大きくしてください。
- ⑤ 映像の左(または右)端が画面左(または右)端になるように「水平位置調整」をする
- ⑥ 映像が画面水平方向いっぱいに表示されるように手順④⑤をくり返す

機能設定をする

テレビをお好みの設定にする

機能設定をする(つづき)

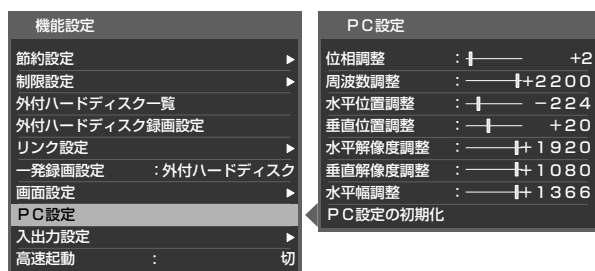


PC 設定を初期化する

PC 設定 **P.115** の内容を工場出荷時の状態に戻します。

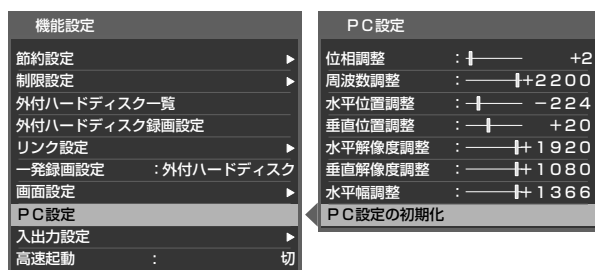
1 「機能設定」画面を表示する **P.106**

2 ▲▼ で「PC 設定」を選び、**決定** を押す

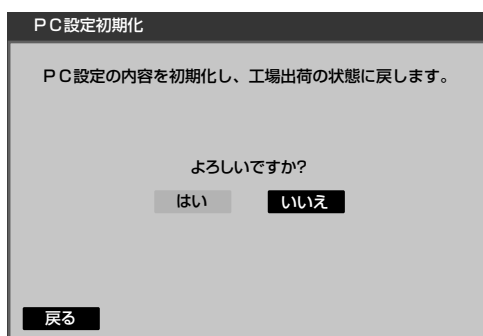


「PC 設定」は、PC 入力以外では選べません。

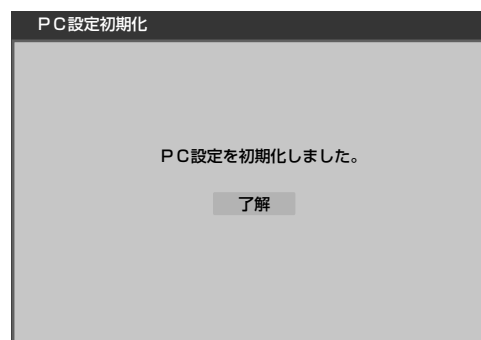
3 ▲▼ で「PC 設定の初期化」を選び、**決定** を押す



4 ◀▶ で「はい」を選び、**決定** を押す



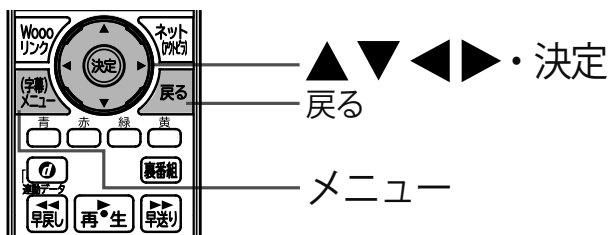
5 下の画面が表示されたら、**決定** を押す



6 **メニュー** を押す

お知らせ

「メニュー」→「設定」→「設定初期化」→「PC 設定初期化」でも同様に初期化できます。 **P.138**



デジタル音声出力の設定をする

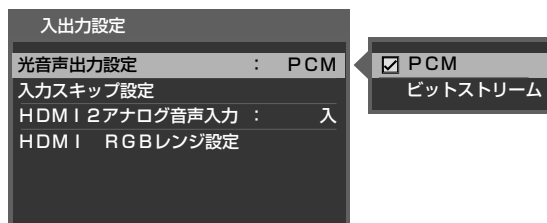
本機とビットストリーム **P.173** または PCM **P.173** 対応のオーディオ機器を接続してデジタル音声を楽しむ場合 **P.26~27** は、機器との接続後に以下の設定が必要です。デジタル音声出力(光)端子および ARC **P.173** を使用した HDMI 入力端子からのデジタル音声出力のフォーマットを切り換えます。ARC の音声出力フォーマットは光音声出力と同じとなります。

1 「機能設定」画面を表示する **P.106**

2 ▲▼ で「入出力設定」を選び、 決定 を押す

3 ▲▼ で「光音声出力設定」を選び、 決定 を押す

4 ▲▼ で設定を選び、決定 を押す



「PCM」……………ビットストリームに対応していないオーディオ機器を接続の場合に設定します。

「ビットストリーム」……………ビットストリームに対応しているオーディオ機器を接続の場合に設定します。

5 (字幕) を押す

お知らせ

Wooo リンクに対応していない外部オーディオアンプを使って音声を聞くとときは、本機の音量を「0」にしてください。

外部入力のスキャン設定をする

HDMI 入力に外部機器を接続していない場合は、以下の手順でスキャン「する」に設定してください。入力切替操作のときにスキャン(飛び越し)します。

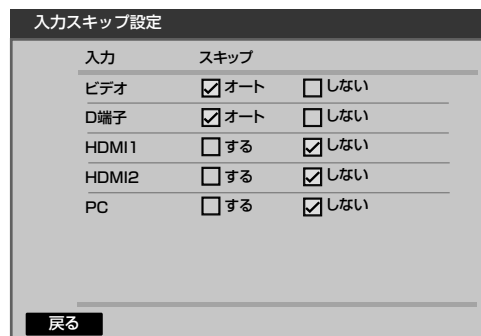
1 「機能設定」画面を表示する **P.106**

2 ▲▼ で「入出力設定」を選び、 決定 を押す

3 ▲▼ で「入力スキャン設定」を選び、 決定 を押す



4 ▲▼ でスキャンしたい入力を選んでから、 ◀▶ で「する」を選び、決定 を押す



◀▶ を押すごとに次のように切り換わります。

ビデオ、D 端子のとき

オート ↔ しない

HDMI1/2、PC のとき

する ↔ しない

お知らせ

ビデオ入力や D 端子入力の場合、「オート」に設定しておく、外部機器を接続していない入力だけを飛び越します。

5 (字幕) を押す

機能設定をする

テレビをお好みの設定にする

機能設定をする(つづき)

HDMI 端子にパソコンをつなぐときの設定

本機とパソコンを HDMI ケーブルでつなぐとき、次の設定が必要な場合があります。

HDMI2 アナログ音声入力

映像を HDMI2 端子から、音声を PC 入力音声端子から入力する場合、この設定を「入」にします。

1 「機能設定」画面を表示する P.106

2 ▲▼ で「入出力設定」を選び、 (決定) を押す



3 ▲▼ で「HDMI2 アナログ音声入力」を選び、(決定) を押す



4 ▲▼ で「入」を選び、(決定) を押す



5 (移動) を押す

お知らせ

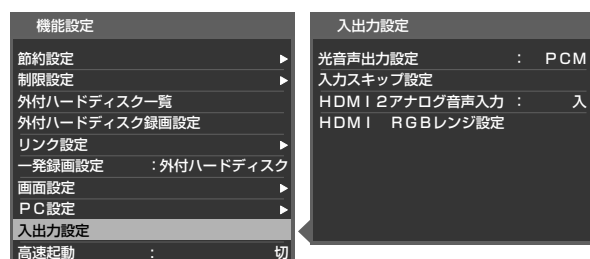
HDMI 出力から音声が出ないパソコンをつなぐときは、必ずこの設定を「入」にしてください。パソコンの HDMI 端子から音声が出ているかどうかは、ご使用のパソコンメーカーにお問い合わせください。この設定に関係なく、PC 入力の場合はアナログ音声入力に入力された音声が出ます。

HDMI RGB レンジ設定

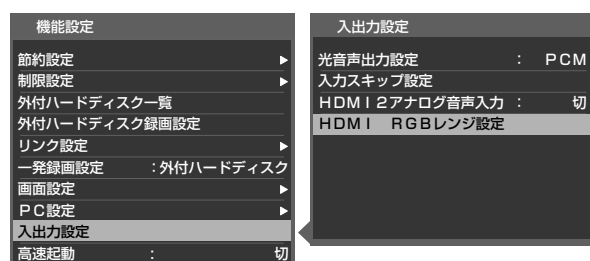
パソコンの画面が、黒が白っぽく、白が灰色っぽい、またはその逆に黒に近い色が黒に、白に近い色が白に見える場合に、この設定を「フルレンジ」または「リミテッド」にすると改善できる場合があります。通常は「自動設定」でご使用ください。

1 「機能設定」画面を表示する P.106

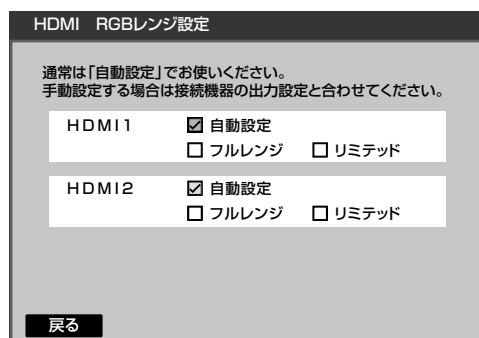
2 ▲▼ で「入出力設定」を選び、 (決定) を押す



3 ▲▼ で「HDMI RGB レンジ設定」を選び、(決定) を押す



4 ▲▼◀▶ で設定を選び、(決定) を押す



5 (移動) を押す



▲▼◀▶・決定

戻る

メニュー

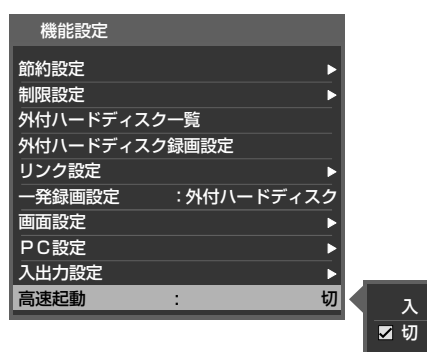
高速起動にする

この設定を「入」にすると、電源を入れてから映像が表示されるまでの時間を高速化します。

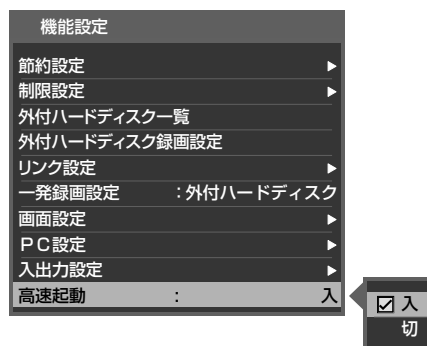
内部の制御部が通電状態になるため、「切」のときと比較して、電源を切っているとき(電源表示灯が赤:待機状態)の消費電力が増えます。

1 「機能設定」画面を表示する P.106

2 ▲▼で「高速起動」を選び、(決定)を押す



3 ▲▼で「入」を選び、(決定)を押す



4 (文字)メニューを押す

機能設定をする

テレビをお好みの設定にする

初期設定をする

番組を視聴するための初期設定をします。



▲▼◀▶・決定

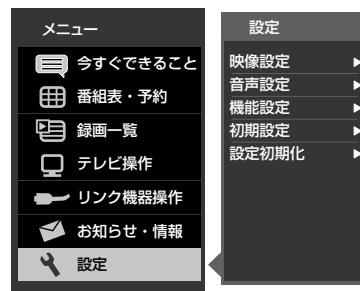
戻る

メニュー

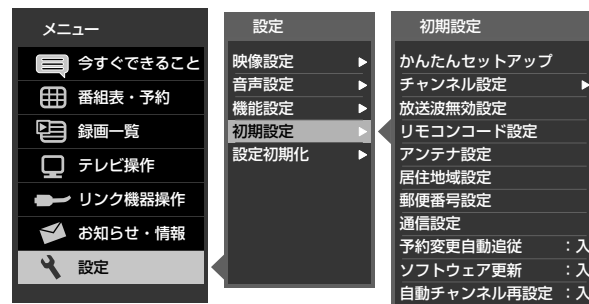
「初期設定」画面の表示のしかた

1 を押す

2 ▲▼ で「設定」を選び、 を押す



3 ▲▼ で「初期設定」を選び、 を押す



「初期設定」画面について

初期設定

- かんたんセットアップ
- チャンネル設定 ▶
- 放送波無効設定
- リモコンコード設定
- アンテナ設定
- 居住地域設定
- 郵便番号設定
- 通信設定
- 予約変更自動追従 : 入
- ソフトウェア更新 : 入
- 自動チャンネル再設定 : 入

かんたんセットアップ※ P.121
テレビを見るために必要な設定が簡単にできます。

チャンネル設定※ P.122
テレビを見るためのチャンネル設定をします。

放送波無効設定 P.121
地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタルごとに視聴するかどうかを設定します。

リモコンコード設定 P.127
2台のテレビをご使用の場合、本機のリモコンで同時に動かないようにリモコンコードを切り換えることができます。

アンテナ設定※ P.128
地上デジタル放送用アンテナとBS・110度CSデジタル放送用アンテナの受信レベルの確認や、BS・110度CSデジタル放送用アンテナのアンテナ電源を設定します。

居住地域設定 P.130
お住まいの地域を設定します。

郵便番号設定 P.130
お住まいの地域の郵便番号を設定します。

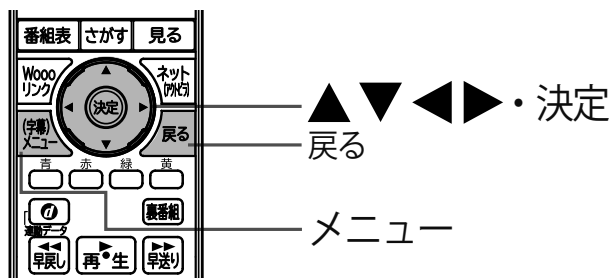
通信設定 P.131
データ放送の双方向通信やネットワークなどを、ブロードバンド回線経由で利用するのに必要な設定をします。

予約変更自動追従 P.135
予約した番組の放送時間が変更されたときに、予約の時間を修正するか、取り消すかを設定します。

ソフトウェア更新 P.136
電源を切っているとき(電源表示灯が赤:待機状態)に、機能アップや機能改善のためにソフトウェアを自動で書き換えるかどうかを設定します。

自動チャンネル再設定 P.135
地上デジタル放送のチャンネル更新を自動で行うかどうかを設定します。

※外付ハードディスクへ録画中にこの操作はできません。録画が終了するまで待つか、録画を中止してよい場合は を押し録画を中止してください。

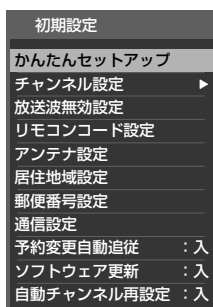


かんたんセットアップで再設定する

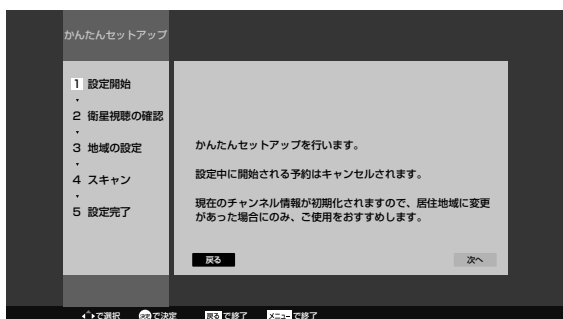
外付ハードディスクへ録画中にこの操作はできません。録画が終了するまで待つか、録画を中止してよい場合は **■停止** を押し録画を中止してください。

1 「初期設定」画面を表示する **P.120**

2 ▲▼ で「かんたんセットアップ」を選び、**決定** を押す



3 「次へ」が選ばれている状態で、**決定** を押す



4 36 ~ 38 ページの設定を行う

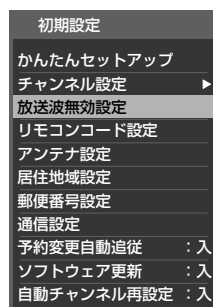
ある放送局だけ映りが悪い、ある部屋だけ映りが悪いなどの症状があるときは、「屋内配線も重要です」**P.39** をご覧ください。

放送波無効設定をする

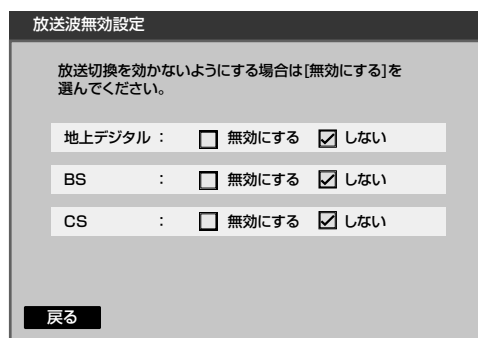
特定の放送波を無効にすることができます。「無効にする」に設定された放送波の放送切換ボタンは、効かなくなります。

1 「初期設定」画面を表示する **P.120**

2 ▲▼ で「放送波無効設定」を選び、**決定** を押す



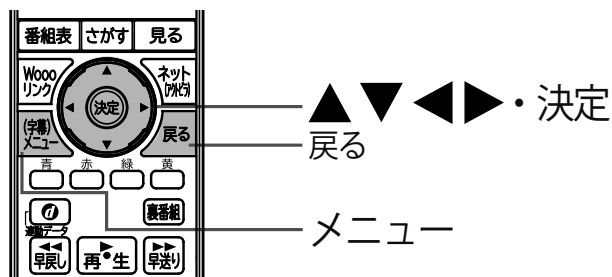
3 ▲▼ で無効にしたい放送波を選んでから、◀▶ で「無効にする」を選び、**決定** を押す



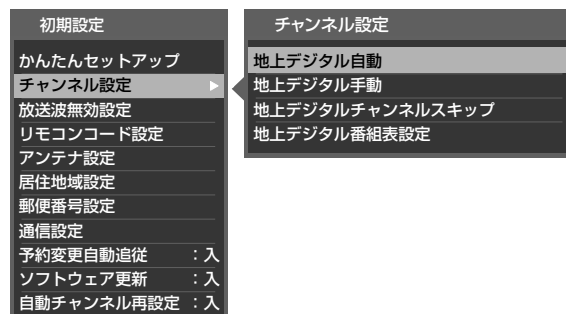
4 **字幕メニュー** を押す

初期設定をする
テレビをお好みの
設定にする

初期設定をする(つづき)



3 ▲▼で「地上デジタル自動」を選び、決定を押す



地上デジタル放送のチャンネル設定をする

転居された場合や、お住まいの地域で放送局の開局・変更があった場合には、チャンネル設定が必要です。地上デジタル放送を見るための、お住まいの地域の情報を取得します。

転居された場合は、「初期スキャン」を行ってください。

居住地域設定や隣接地域設定で指定した地域の放送局で、開局や周波数変更の可能性があるときは、テレビからのお知らせ P.80 でお知らせします。この場合、「再スキャン」を行ってください。自動チャンネル再設定 P.135 を「入」にしておくと、電源を切っているとき(電源表示灯が赤：待機状態)に本機が自動で「再スキャン」を行います。

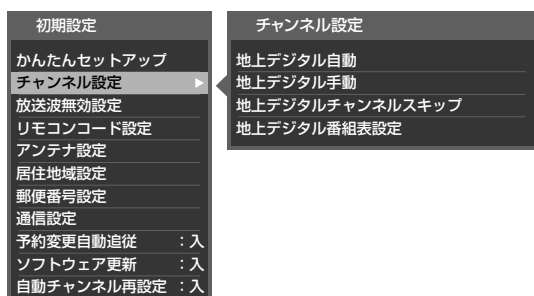
外付ハードディスクへ録画中にこの操作はできません。録画が終了するまで待つか、録画を中止してよい場合は

■停止 を押し録画を中止してください。

転居したときや、お住まいの地域で放送局の開局・変更があったとき

1 決定を押して地上デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.120

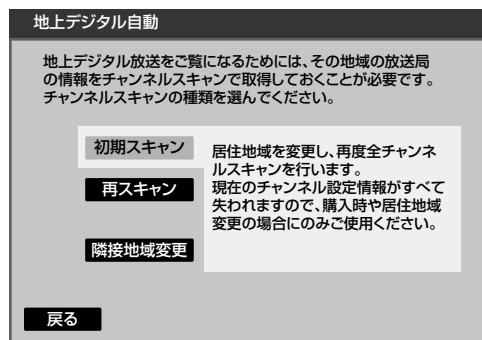
2 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す



転居したとき

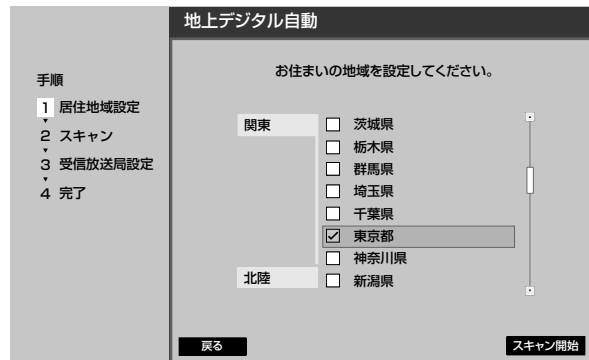
放送局の開局・変更があったときは、手順 4 ～ 6 は必要ありません。手順 7 に進んでください。

4 ▲▼で「初期スキャン」を選び、決定を押す

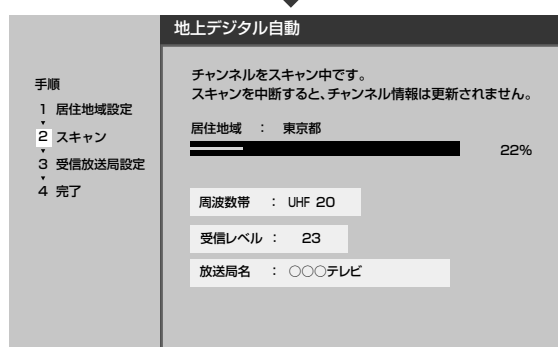
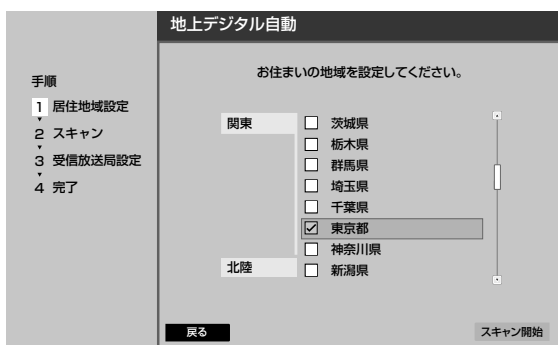


「全情報の初期化」 P.139 をしたあとには、「居住地域を設定し、全チャンネルスキャンを行います」と表示されます。

5 ▲▼でお住まいの地域を選び、決定を押す



6 ▶ で「スキャン開始」を選び、**決定** を押す

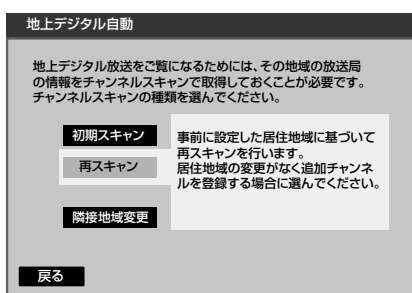


- スキャン中に **戻る** を押すと、設定を中断できます。

放送局の開局・変更があったとき

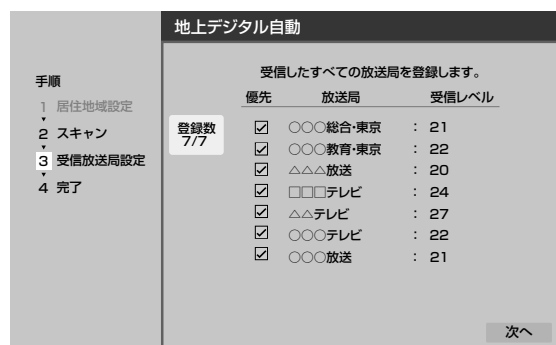
手順 4 ～ 6 を行った場合、手順 7 は必要ありません。

7 ▲ ▼ で「再スキャン」を選び、**決定** を押す

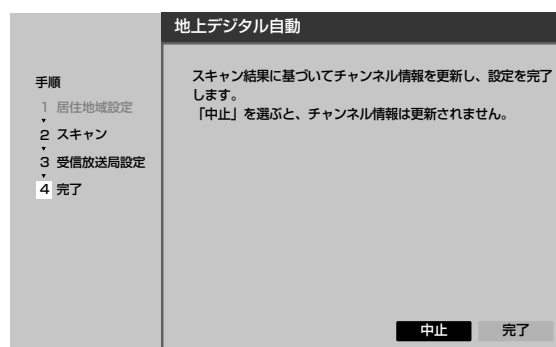


- スキャン中に **戻る** を押すと、設定を中断できます。

8 受信した放送局を確認し、**決定** を押す



9 「完了」が選ばれていることを確認し、**決定** を押す



- **決定** を押すと、手順 3 の画面に戻ります。

10 **（字）** を押す

お知らせ

- 受信できる地上デジタル放送のチャンネルがひとつもない場合は、
 - アンテナが正しく接続されていない
 - 受信レベルが小さい
 の可能性があります。
アンテナの接続またはお住まいの地域の地上デジタル放送の電波状況をご確認ください。
- 放送のない時間帯に設定を行うとチャンネルが登録されませんので、放送のある時間帯に行ってください。

ある放送局だけ映りが悪い、ある部屋だけ映りが悪いなどの症状があるときは、「屋内配線も重要です」**P.39** をご覧ください。

初期設定をする(つづき)



▲▼◀▶・決定

戻る

メニュー

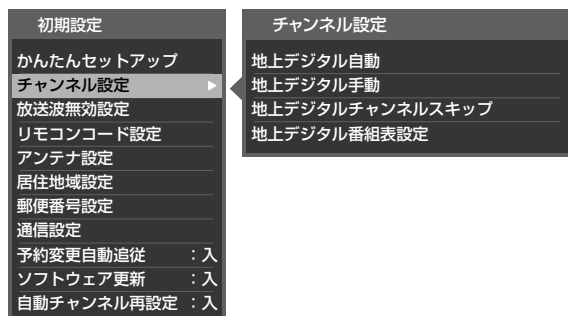
隣接地域を変更したいとき

隣接地域に指定すると、開局・変更情報がテレビからのお知らせで受け取れるようになります。

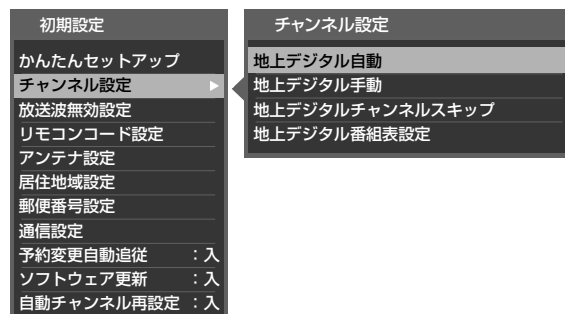
隣接地域は、「かんたんセットアップ」や「初期スキャン」で居住地域を設定したときに自動的に選ばれますが、お住まいの地域に合わせ変更することもできます。

1 **[地デジ]** を押して地上デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する **P.120**

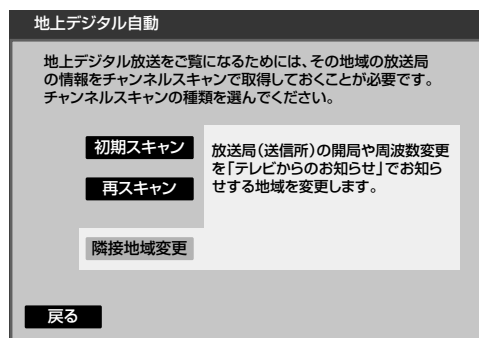
2 ▲▼ で「チャンネル設定」を選び、**(決定)** を押す



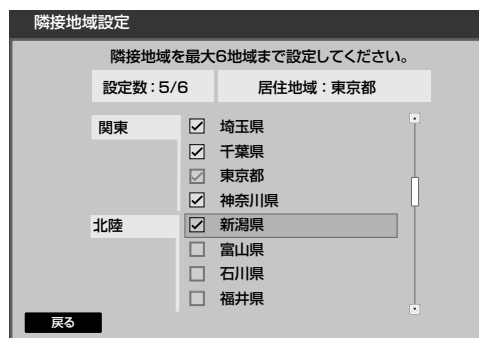
3 ▲▼ で「地上デジタル自動」を選び、**(決定)** を押す



4 ▲▼ で「隣接地域変更」を選び、**(決定)** を押す



5 ▲▼ で隣接地域を選んでから、**(決定)** を押して、**[✓]** をつける



設定できる地域は、最大 6 地域までです。

■ 設定されている地域を削除したいときは

▲▼ で削除したい地域を選んでから、**(決定)** を押して、**[✓]** をはずす

6 **[字画]** を押す



▲▼◀▶・決定

戻る

メニュー

リモコンにデジタル放送のチャンネルを追加する

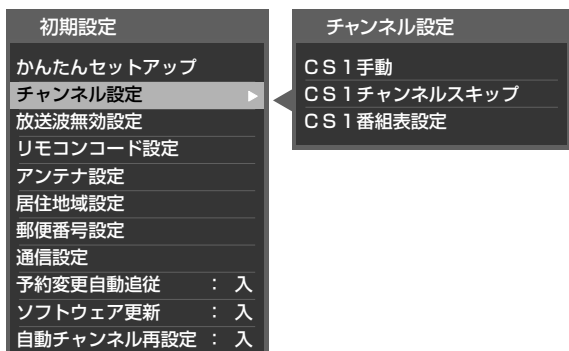
リモコンの **1**～**12** ボタンにチャンネルが設定されていないボタンがあるとき、チャンネルを追加することができます。

また、設定されているチャンネルを、お好みで別のチャンネルに変更できます。

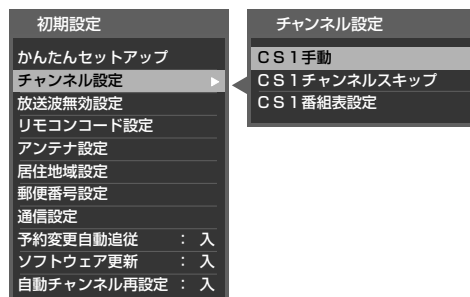
例：110度CSデジタル放送のチャンネルを追加するとき

1 **CS** を押してCS1 またはCS2 を選んでから、「初期設定」画面を表示する **P.120**

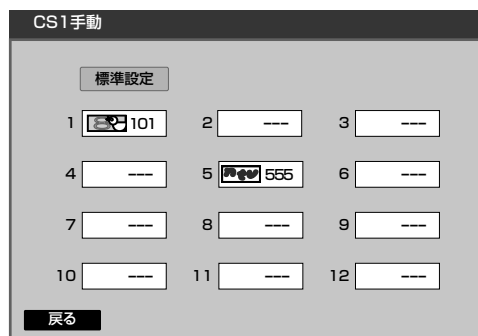
2 ▲▼ で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



3 ▲▼ で「CS1 手動 (またはCS2 手動)」を選び、**決定** を押す



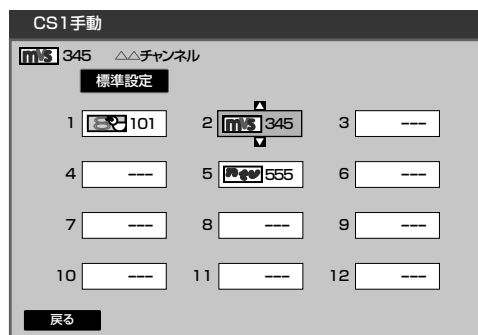
4 ▲▼◀▶ で設定したいリモコン番号を選び、**決定** を押す



●「---」のボタンが、チャンネルが設定されていないボタンです。

●▲▼◀▶「標準設定」を選んで **決定** を押すと、本機が自動で設定する状態に戻ります。

5 ▲▼ で追加したいチャンネルを選び、**決定** を押す



6 設定が終わったら、**メニュー** を押す

初期設定をする

テレビをお好みの設定にする

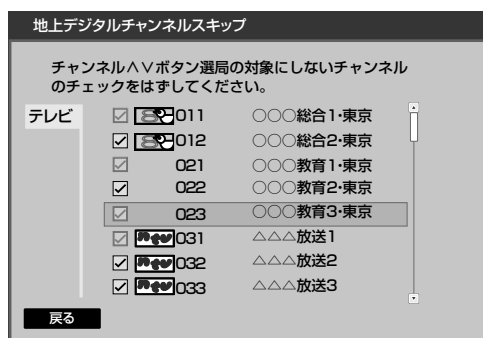
初期設定をする(つづき)

チャンネルの飛び越し(スキップ)を設定する

デジタル放送の視聴しないチャンネルや同じ内容のチャンネルをチャンネル **▲▼** ボタンで選局するときに飛び越し(スキップ)したり、番組表から削除できます。

例：地上デジタル放送のチャンネルをスキップするとき

- 1 **[地デジ]** を押して地上デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する **[P.120]**
- 2 **▲▼** で「チャンネル設定」を選び、**[決定]** を押す
- 3 **▲▼** で「地上デジタルチャンネルスキップ」を選び、**[決定]** を押す
- 4 **▲▼** でスキップしたいチャンネルを選んでから、**[決定]** を押して **[✓]** をはずす



- チャンネルをスキップすると、**[✓]**が**[□]**に変わります。
- [✓]**がついていないチャンネルは、チャンネル **▲▼** ボタンで選局するときにスキップされ、番組表から削除されます。
- [1.※]~[12.※]** に設定されているチャンネルはスキップできません。
- [✓]**がグレーのチャンネルは、**[1.※]~[12.※]** ボタンにも設定されているチャンネルです。
- [✓]**が橙色のチャンネルは、**[1.※]~[12.※]** ボタンには設定されていないチャンネルです。

5 **[字幕]** を押す

お知らせ

- 同じチャンネルでは、チャンネル **▲▼** ボタンのスキップ設定と番組表の表示設定を異なる設定にはできません。
- 放送局によっては、時間帯ごとに複数(2～3程度)のチャンネルで同一の内容を放送したり、それぞれのチャンネルで別の内容を放送する場合があります。スキップ設定する場合は、番組表などで放送内容を確認してから行ってください。
- 複数チャンネルで同一の内容を放送している場合は、自動的にスキップされます。

リモコンコードを切り換える

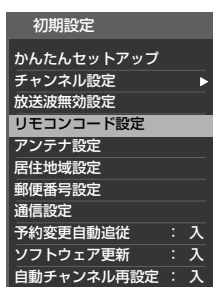
本機の近くに他の当社製テレビを設置している場合は、リモコンコードを切り換えるとリモコンの誤動作を防げます。

工場出荷時は「リモコン 1」に設定されています。

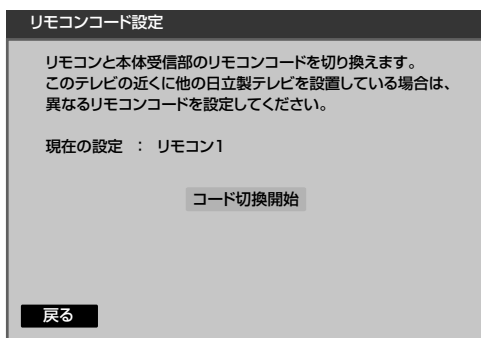
例：リモコン 1 からリモコン 2 に切り換えるとき

1 「初期設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼ で「リモコンコード設定」を選び、 決定 を押す

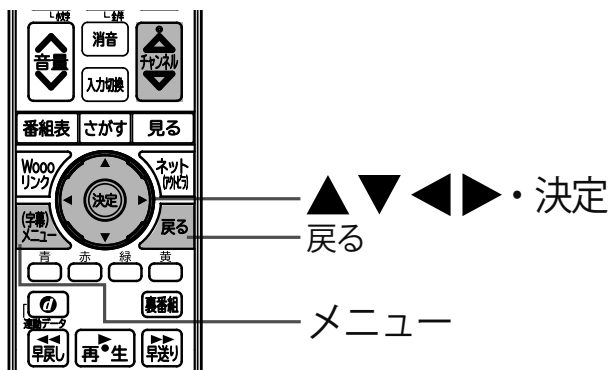
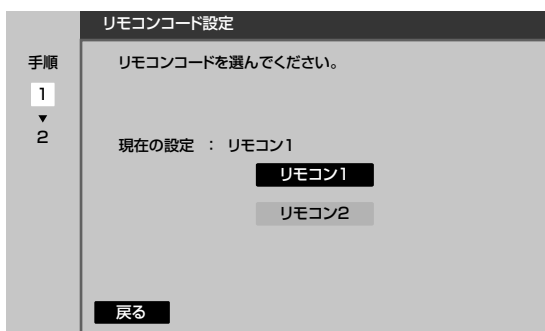


3 「コード切替開始」が選ばれていることを確認し、決定 を押す



4 ▲▼ で「リモコン 2」を選び、 決定 を押す

- テレビ側がリモコン 2 に設定されます。



5 リモコンの決定 を押しながら 2 を 3 秒以上押して、リモコン側もリモコン 2 に設定する

【コードの切り換え方法】

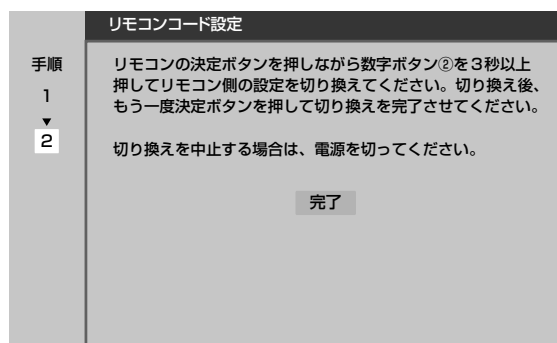
- 決定 ボタンを押しながら、次の数字ボタンを 3 秒以上押す。

リモコン 1・・・1

リモコン 2・・・2

- 同時押しは、しっかり 3 秒以上の長押しを行ってください。時計を見ずに感覚で秒数を数える場合は実際の時間より短くなることがありますので、十分余裕を持って押し続けてください。

6 もう一度決定 を押す



- リモコンコードが変更されると、手順 2 の画面に戻ります。画面が切り換わらない場合は、再度手順 5 の操作をしてください。
- リモコンコード設定を中止したいときは、決定 ボタンを押さずに、本体底面にある電源ボタンで電源を入れ直してください。手順 5 を行った後の場合は、決定 ボタンを押しながら数字ボタンの 1 を 3 秒以上押して、リモコン側のコードをに戻します。

7 設定 を押す

お知らせ

テレビ側とリモコン側でリモコン 1、リモコン 2 が一致していないと、リモコンでの操作はできません。その場合は画面右下にテレビ側で設定されているコードを示すアイコン P.172 が表示されますので、それに合わせてリモコン側の設定を変更してください。

初期設定をする


テレビをお好みの設定にする


初期設定をする(つづき)

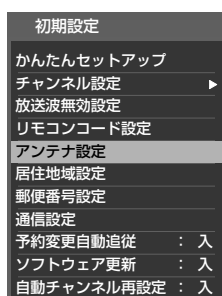
アンテナ設定をする

デジタル放送用のアンテナを最初に設置するときや転居したときなどは、受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。また、BS・110度CSアンテナを接続したときは、アンテナ電源の設定が必要です。

地上デジタル放送用のアンテナを設置したとき

1 を押して地上デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する **P.120**

2 ▲▼で「アンテナ設定」を選び、
を押す



受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

3 受信レベルを確認する



4 を押す

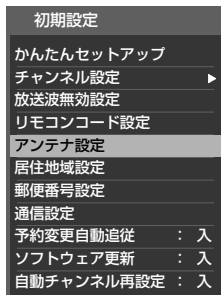
お知らせ

受信レベルで表示される数値は、受信信号電力対雑音電力比の換算値で、受信状況を知るための手助けとなります。安定して視聴できるレベルは「22以上」が目安ですが、地上デジタル放送では、放送局、環境によって数値が大きく外れることがあります。

BS・110 度 CS アンテナを接続したとき

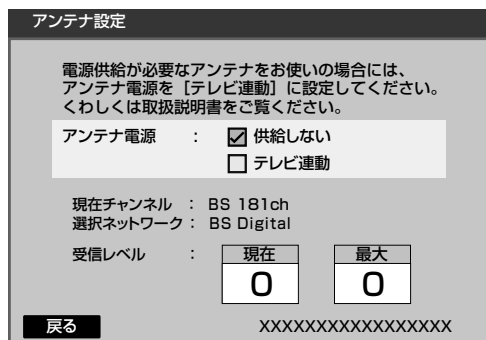
1 **[BS]** を押して BS デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する **P.120**

2 **▲▼** で「アンテナ設定」を選び、**(決定)** を押す



BS・110 度 CS アンテナの接続先によって、アンテナ電源の設定を選びます。

3 **▲** または **▼** で設定を選び、**(決定)** を押す

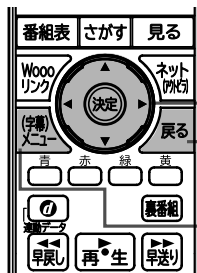


供給しない

他の機器から BS・110 度 CS アンテナへの電源供給をしている場合や、マンションなどで共同受信している場合に選びます。BS・110 度 CS アンテナへの電源は、本機から供給しません。

テレビ連動

BS・110 度 CS アンテナに本機を直接つないでいる場合に選びます。BS・110 度 CS アンテナへの電源は、本機の電源と連動して本機から供給します。

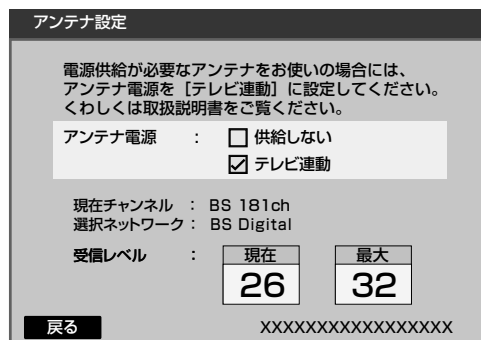


▲▼◀▶ ・決定
戻る

メニュー

受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

4 受信レベルを確認する



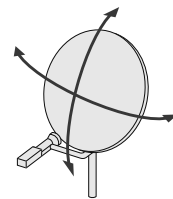
最大

受信レベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。受信レベルが26以上になると、表示が緑色に変わります。これを目安にしてアンテナの方向を決めます。

最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。

現在

この値が「最大」の値に近づくように、アンテナを動かします。



初期設定をする

テレビをお好みの設定にする

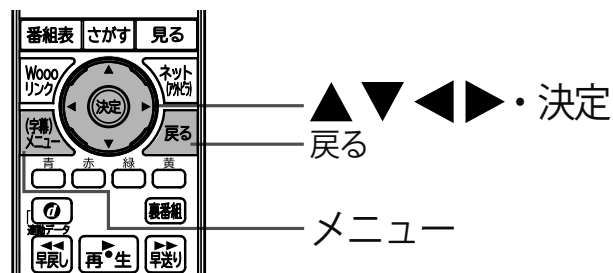
5 **(決定)** を押す

- アンテナ線の芯線と編組線およびそれらにつながる部分が接触すると、アンテナ電源を「テレビ連動」に設定しても自動的に「供給しない」に切り換わり、アンテナ電源を「テレビ連動」に設定できなくなります。
電源プラグを抜いて、アンテナ線を確認してください。 **P.167**
「BS・110 度 CS デジタル放送が映らない」
電源プラグを差し直すと、アンテナ電源の設定を行うことができます。

お知らせ

- アンテナ電源の設定を「テレビ連動」にした場合でも、電源を切っているとき(電源表示灯が赤:待機状態)は、本機からアンテナ電源を供給しません。内部処理のためアンテナ電源が維持されることがありますが一時的なものです。
- 受信レベルは天候などの影響を受け、上下することがあります。
- 受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N(受信信号電力対雑音電力比)の換算値を表します。

初期設定をする(つづき)



居住地域と郵便番号を設定する

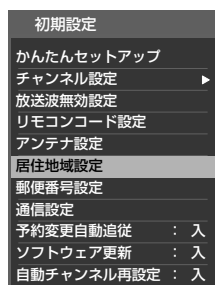
デジタル放送の文字スーパーやデータ放送による臨時放送は、地域によって放送される内容が異なります。お住まいの地域の情報を受信するために、居住地域と郵便番号を設定してください。

郵便番号は、お買い上げ時の「かんたんセットアップ」で設定済みですが、必要に応じて設定し直してください。

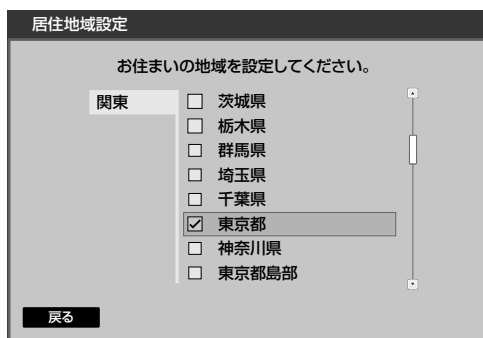
1 「初期設定」画面を表示する P.120

居住地域設定

2 ▲▼ で「居住地域設定」を選び、 (決定) を押す



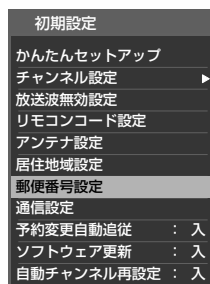
3 ▲▼ でお住まいの地域を選び、 (決定) を押す



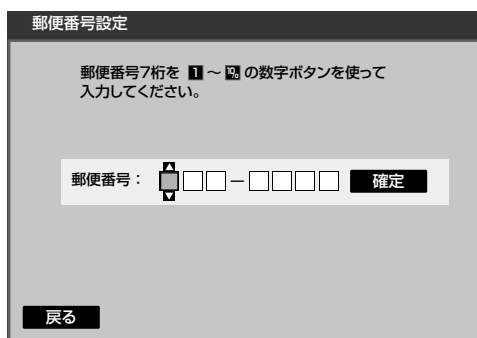
4 戻る を押す

郵便番号設定

5 ▲▼ で「郵便番号設定」を選び、 (決定) を押す



6 1.あ～10.で お住まいの地域の 郵便番号を入力する



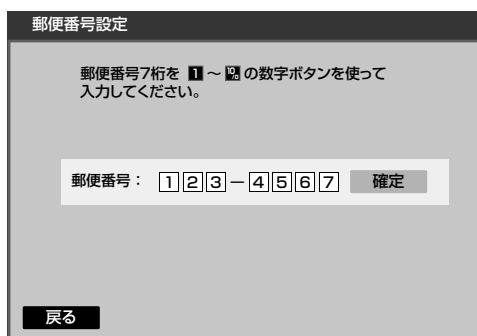
■「0」を入力するときは

10.を押す

■ 間違えたときは

◀で戻って、入力し直してください

7 「確定」が選ばれていることを確認し、 (決定) を押す



8 設定が終わったら、(終了) を押す

LAN 端子を使用するときの設定(通信設定)

データ放送の双方向通信や「ネットワーク」などを、ブロードバンド回線経由でご利用になる場合の設定です。プロバイダや回線事業者との契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に設定してください。

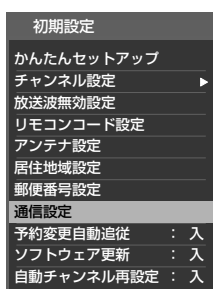
設定内容はプロバイダや回線事業者の提供するサービス内容やお使いになっている機器によりますので、わからない場合はプロバイダや回線事業者へまずお問い合わせください。

DHCP を使用して必要な情報を自動取得する場合

家庭内ネットワーク対応のサーバ機器を直接つなぐ場合 **P.31** は、この設定をします。

1 「初期設定」画面を表示する **P.120**

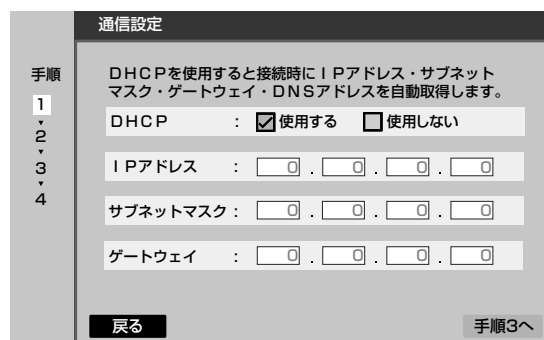
2 ▲▼ で「通信設定」を選び、**決定** を押す



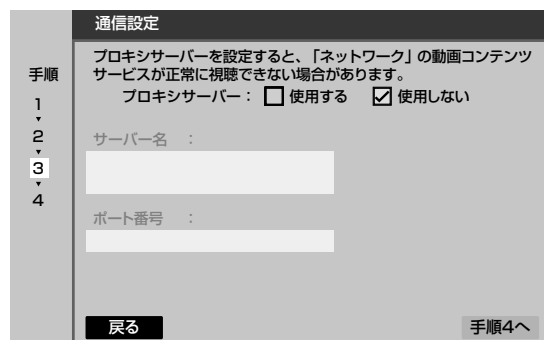
3 「設定変更」が選ばれていることを確認して、**決定** を押す



4 「使用する」にチェックマークがあることを確認して、▼ で「手順 3 へ」を選び、**決定** を押す



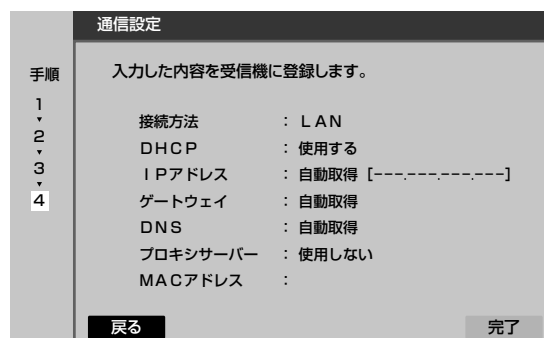
5 ▼ で「手順 4 へ」を選び、**決定** を押す



お知らせ

- プロバイダや回線事業者よりプロキシサーバーの指定がある場合は、**P.134** をご覧ください。
- プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダや回線事業者に確認してください。

6 「完了」が選ばれていることを確認して、**決定** を押す

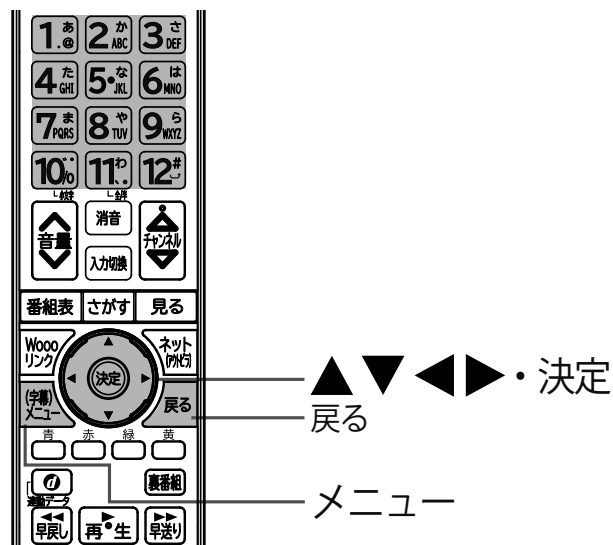


7 **決定** を押す

初期設定をする

テレビをお好みの設定にする

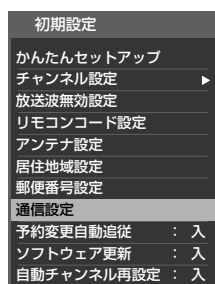
初期設定をする(つづき)



必要な情報を手動で入力する場合

1 「初期設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼ で「通信設定」を選び、
決定 を押す



3 「設定変更」が選ばれていることを確認して、決定 を押す



4 ▶ で「使用しない」を選び、決定 を押す



5 ▼ で「IP アドレス」を選び、1.あ~10%の数字ボタンで入力する



間違えたときは

◀ で戻って、入力し直してください

6 同様に「サブネットマスク」と「ゲートウェイ」にも、必要に応じて入力する



7 ▼で「手順 2 へ」を選び、**決定** を押す

10 ▼で「手順 3 へ」を選び、**決定** を押す

8 DNS 設定が必要な場合、 ◀で「使用する」を選び、**決定** を押す

11 ▼で「手順 4 へ」を選び、**決定** を押す

9 ▼で「DNS アドレス」を選び、 1.あ～10%の数字ボタンで入力する

■ 間違えたときは

◀で戻って、入力し直してください

お知らせ

- プロバイダや回線事業者よりプロキシサーバーの指定がある場合は、[P.134](#)をご覧ください。
- プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダや回線事業者に確認してください。

12 「完了」が選ばれていることを確認して、**決定** を押す

13 **決定** を押す

初期設定をする

テレビをお好みの設定にする

初期設定をする(つづき)

プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合

お知らせ

プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。設定する際には、プロバイダや回線事業者に確認してください。

1 131 ページ手順 5、または 133 ページ手順 11 のとき、◀で「使用する」を選び、(決定)を押す

通信設定

プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。

プロキシサーバー： ☒ 使用する ☐ 使用しない

サーバー名：

ポート番号：

戻る 手順4へ

2 「サーバー名」を入力する

- ▼で「サーバー名」を選び、(決定)を押す
- ▲▼で「ローマ字 (小文字)」「ローマ字 (大文字)」「数字 / 記号」を選ぶ
- ◀▶で文字(数字)を選び、(決定)を押す
 - ②～③をくり返して入力します。
 - 数字は 1.~10. の数字ボタンでも入力できます。
 - 間違えたときは ▲▼◀▶ で「一字削除」または「キャンセル」を選び (決定) を押して、入力し直してください。

④ ▼で「確定」を選び、(決定)を押す

通信設定

プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。

プロキシサーバー： ☒ 使用する ☐ 使用しない

サーバー名： proxy_server.ne.jp

ポート番号：

戻る 手順4へ

3 「ポート番号」を入力する

- ▼で「ポート番号」を選び、(決定)を押す
- ◀▶で数字を選び、(決定)を押す
 - 1.~10. の数字ボタンでも入力できます。
 - 間違えたときは ▲▼◀▶ で「キャンセル」を選び (決定) を押して、入力し直してください。
- ▼で「確定」を選び、(決定)を押す

通信設定

プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。

プロキシサーバー： ☒ 使用する ☐ 使用しない

サーバー名： proxy_server.ne.jp

ポート番号： 123

戻る 手順4へ

4 ▼で「手順 4 へ」を選び、(決定)を押す

通信設定

プロキシサーバーを設定すると、「ネットワーク」の動画コンテンツサービスが正常に視聴できない場合があります。

プロキシサーバー： ☒ 使用する ☐ 使用しない

サーバー名： proxy_server.ne.jp

ポート番号： 123

戻る 手順4へ

5 「完了」が選ばれていることを確認して、(決定)を押す

通信設定

入力した内容を受信機に登録します。

接続方法： LAN

DHCP： 使用する

IPアドレス： 自動取得 [-----]

ゲートウェイ： 自動取得

DNS： 自動取得

プロキシサーバー： proxy_server.ne.jp 123

MACアドレス： 00-00-00-00-00-00

戻る 完了

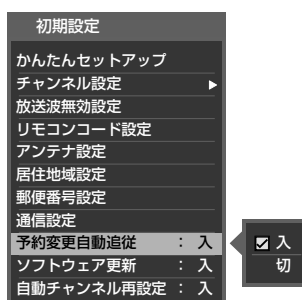
6 (決定)を押す

放送時刻の変更に対応する(予約変更自動追従)

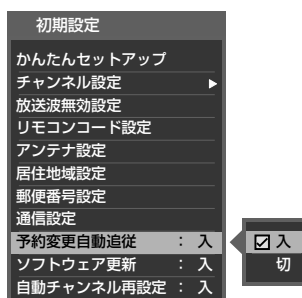
スポーツ番組の延長などで、予約していた番組の放送開始時刻が繰り下がったときに、自動的に視聴予約の開始時刻を修正するように設定できます。

1 「初期設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼ で「予約変更自動追従」を選び、 (決定) を押す



3 ▲▼ で設定を選び、(決定) を押す



「入」… 予約開始時刻を自動で修正します。
「切」… 予約を取り消します。

4 (文字) を押す

お知らせ

- 放送局が送信する放映時刻情報を受信して、3 時間以内の繰り下げであれば対応します。
- 番組によっては、放映時刻情報がない場合があります。その場合は予約開始時刻を修正できません。
- 予約開始時刻が自動的に修正されることで、他の予約と重複することがあります。
- Wooo リンクでの録画予約はレコーダーの設定によります。

地上デジタル放送の自動チャンネル再設定を変更する

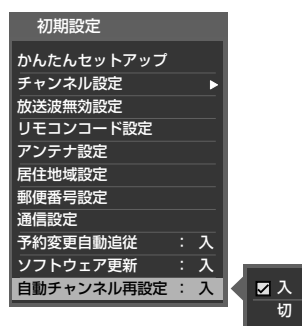
地デジチャンネルの変更(リパック)が行われる場合があります。

変更にあわせチャンネル設定を自動で追従変更するかどうかの設定ができます。

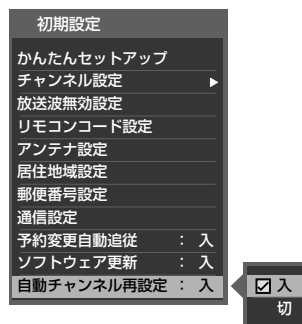
「切」にすると、チャンネル変更が行われたときに手動で設定を変更 P.122 する必要があります。

1 「初期設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼ で「自動チャンネル再設定」を選び、 (決定) を押す



3 ▲▼ で設定を選び、(決定) を押す



「入」… 自動で変更します。
「切」… 自動で変更しません。

4 (文字) を押す

初期設定をする

テレビをお好みの設定にする

初期設定をする(つづき)



▲▼◀▶・決定

戻る

メニュー

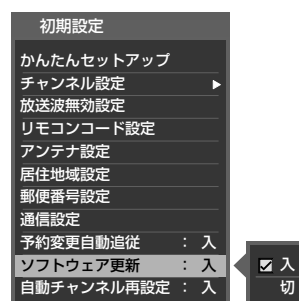
ソフトウェア更新を設定する

ソフトウェア更新とは、電源を切っているとき(電源表示灯が赤:待機状態)に、デジタル放送電波を使ってソフトウェアをダウンロードし、自動的に書き換える機能です。この機能により、新しい放送環境に合わせて機能アップや機能改善を行うことができます。

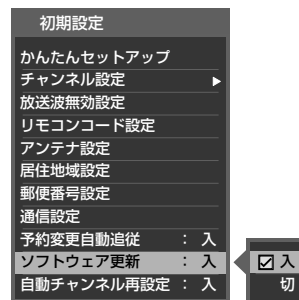
工場出荷時は、自動でソフトウェア更新を行う設定になっていますので、お客さまによる操作や設定は不要です。

1 「初期設定」画面を表示する P.120

2 ▲▼で「ソフトウェア更新」を選び、 (決定) を押す



3 ▲▼で設定を選び、(決定) を押す



「入」… 本機の制御プログラムを最新の内容に自動で書き換えます。

「切」… 本機の制御プログラムを書き換えません。

4 (決定) を押す

ダウンロードについて

ダウンロードはいつ行われるの？

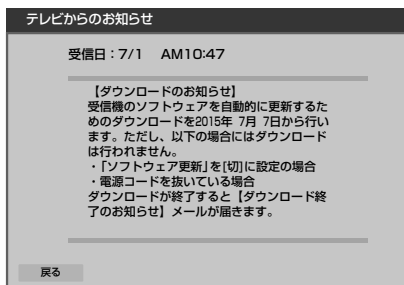
ダウンロードは、製品出荷後、適時実施してまいります。お客様にダウンロード実施時期および期間はお知らせしておりません。本機をご使用になっていない場合にも、電源表示灯が赤の状態(待機状態)にさせていただくことをおすすめします。

ケーブルテレビ(CATV)でもダウンロードは行われます。同じようにお使いください。

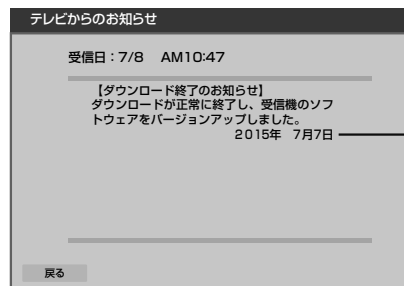
ダウンロードが行われるとき

- 「ダウンロードのお知らせ」が届きます。お知らせが届くと本機の電源を「入」にしたとき、または画面表示を出したときに「お知らせあり ☒」と表示されます。

※お知らせの見かたについては **P.80** をご覧ください。



- ダウンロード実施期間中に、デジタル放送電波を使って、1日に数回、数分間程度のソフトウェアが送信されます。ダウンロードは本機が電源スタンバイ中に、そのソフトウェアを受信して自動的に書き換えます。
- ダウンロードが成功すると「ダウンロード終了のお知らせ」が届きます。



—— ダウンロードの実施日

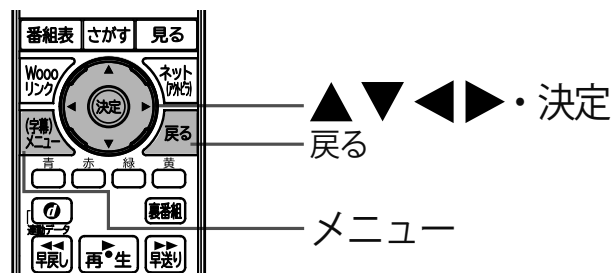
以下のような場合にはダウンロードが行われません

- 電源プラグが抜かれている(電源表示灯が無点灯)
- アンテナの受信レベルが 20 以下になっている **P.84**
- 「ソフトウェア更新」の設定が「切」になっている
- 電源が「入」(電源表示灯が緑)のとき

- ダウンロードによって、本機のソフトウェアが更新されたとき、この取扱説明書に記載されている画面や文言と本機が一致なくなることがあります。

設定を初期化する

一部の設定または全ての設定を工場出荷時の状態に戻します。



一部の設定を初期化する

映像設定、音質設定、ヘッドホンの音質設定、PC 設定、「ネットワーク」に関する内容を、別々に工場出荷時の状態に戻します。

例：「ネットワーク」に関する内容を初期化するとき

1 (字) を押す

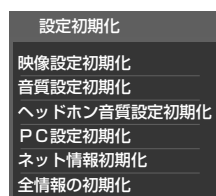
2 ▲▼ で「設定」を選び、(決定) を押す



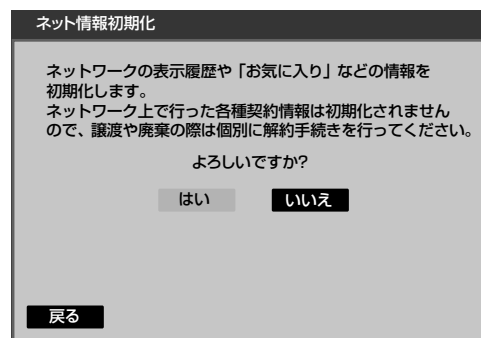
3 ▲▼ で「設定初期化」を選び、(決定) を押す



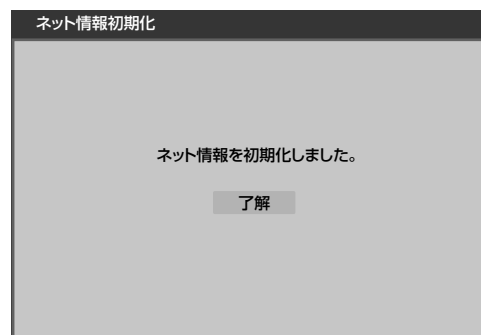
4 ▲▼ で「ネット情報初期化」を選び、(決定) を押す



5 ◀▶ で「はい」を選び、(決定) を押す



6 下の画面が表示されたら、(決定) を押す



7 (字) を押す

すべての情報を初期化する

本機のすべての設定を、工場出荷時の状態に戻します。
本機を譲渡するときや廃棄するとき以外には、実行しないでください。

1 を押す

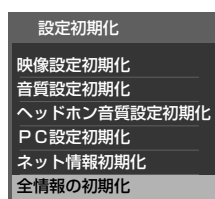
2 ▲▼ で「設定」を選び、 を押す



3 ▲▼ で「設定初期化」を選び、 を押す



4 ▲▼ で「全情報の初期化」を選び、 を押す



5 ▲▼ で「すべての設定を初期化」を選び、 を押す

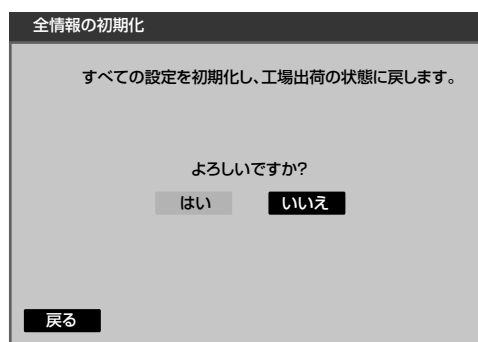
「すべての設定を初期化」… すべての設定を初期化し、工場出荷時の状態に戻します。外付ハードディスクの登録情報 [P.144](#) も初期化(消去)されます。登録情報を初期化すると登録済みのハードディスク内の番組は再生できなくなりますのでご注意ください。

「ハードディスク登録情報を残して初期化」… 登録したハードディスクの再生をできるようにして工場出荷状態に戻すときに選びます。

「初期化しない」… 初期化しないときに選びます。

- ご注意
- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「全情報の初期化」をすることをおすすめします。
 - データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

6 ◀▶ で「はい」を選び、 を押す



- 約 1 分で初期化が完了します。
- 完了すると「かんたんセットアップ」画面になります。
 - ・引き続き放送をご覧になるには、そのまま「かんたんセットアップ」 [P.36](#) を行ってください。
 - ・本機をご使用にならない場合は、そのまま電源をお切りください。

お知らせ

リモコンコードをリモコン 2 に設定 [P.127](#) されている場合、テレビ側の設定はこの操作によりリモコン 1 になりますので、リモコンでの操作ができなくなります。リモコンの決定ボタンを押しながら数字ボタンの **1** を 3 秒以上押して、リモコン側もリモコン 1 にすると操作ができます。

設定を初期化をする

テレビをお好みの設定にする

外付ハードディスクをつないで録画を楽しむ

外付ハードディスクをご使用になる際は、以下をお読みになり十分ご理解いただいた上でご使用ください。

- 本機は、裏録(外付ハードディスクへの録画中に他の放送を見ること)はできません。
- 外付ハードディスク録画を使用すると、視聴予約はできなくなります。 **P.145**

外付ハードディスクについて

- 本機で使用可能なハードディスクは、容量が 2TB までです。
- ハードディスクをお使いになるには、本機に登録 **P.144** が必要です。

登録の際ハードディスクに保存されたデータはすべて消去されます。

- 本機に登録できるハードディスクは 8 台までです。
- 本機で録画した番組とパソコンのデータを共存させることはできません。
本機で番組を録画したハードディスクをパソコンで、またはパソコンでデータを保存したハードディスクを本機でお使いになる際は、初期化が行われ録画した番組や保存したデータがすべて消去されますのでご注意ください。

- ハードディスクは非常に精密な機器です。丁寧に取り扱いください。
- ハードディスクは録画内容の恒久的な保管場所ではありません。

一時的な保管場所としてお使いください。万一録画内容が失われましても当社は補償いたしません。大切な番組の録画には、ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダー、ビデオなど、他の機器にも録画することをおすすめします。

- ハードディスクは、使用する場所の環境や使用状況が過酷な場合、数年で寿命となり、録画内容が再生できなくなることがあります。
- ハードディスクに異常が発生した場合、ハードディスクの録画内容は失われます。
- 部分的または全体的に次のような症状が頻繁に発生するようになった場合、ハードディスクが寿命近くになっています。
 - ・再生できない、再生一時停止をくり返す
 - ・ブロックノイズ(モザイク状のノイズ)が発生する
 - ・映像が乱れる

- 本機と動作確認を行ったハードディスクは当社ホームページ <http://av.hitachi-ls.co.jp/check/> をご覧ください。

動作確認を行ったハードディスクでも、設定により録画・再生ができない場合があります。

- USB ハブ(ひとつの USB 端子を複数の USB 端子に変換する機器)は使用できません。
- 本機で録画した番組は、コピー防止・内容の保護の目的により、本機以外では視聴できません。万一本機が故障し主要な部品を取り替えたり、本機を交換した場合でもハードディスクに録画した番組は見られなくなりますのでご了承ください。

- 万一何らかの不具合により正常に録画されなかった場合や、録画内容を正常に再生できなくなった場合などの録画内容の補償はできません。

■ 次のようなことは行わないでください。

- ハードディスクが動作中に USB ケーブルを抜かない。
- ハードディスクが動作中に本機の電源コードを抜かない。

ハードディスクの故障やデータが消失する恐れがあります。

- 「ハードディスクの取外し」については、**P.158** をご覧ください。

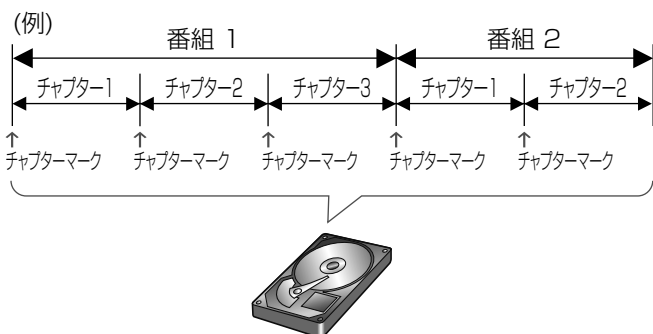
ハードディスクは、ハードディスクに付属の取扱説明書をよくお読みになった上で正しくお取り扱いください。

■ カセット HDD「iVDR-S」について

- 本機に iVDR-S アダプターを接続して録画したカセット HDD は、本機でしか再生できません。
また、他の機器(Wooo 録画テレビ含む)で録画したカセット HDD は、本機で再生することはできません。使用するにはカセット HDD を初期化する必要があり、録画した番組はすべて消去されます。
- 本機で使用していたカセット HDD を他の機器(他の Wooo 録画テレビ含む)で使用するには、他の機器でカセット HDD を初期化する必要があり、録画した番組はすべて消去されます。
- 修理等で本機内部の主要部品を交換したり、テレビ本体を交換した場合、本機で使用していたカセット HDD は初期化する必要があり、録画した番組はすべて消去されます。

ハードディスクに録画された番組の構成 およその録画時間(目安)

「番組」という大きな区切りと、「チャプター」という小さな区切りで構成されます。



チャプターは10分毎に作成されます。追加・削除はできません。

ハードディスクに録画された番組の構成 およその録画時間(目安)

500GB のハードディスクの場合

地上デジタル(HD 放送)	約 60 時間
BS デジタル(HD 放送)	約 43 時間
BS デジタル(SD 放送)	約 86 時間

- 録画時間はおよその目安です。また、録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間は異なります。
- 映りの悪い(電波状態が悪い、弱い)番組など、画質が良くない映像を録画した場合、実際に録画できる時間は短くなります。
- 本機に接続できるハードディスクは、容量 2TB までです。
(1TB=1000GB)

同時操作について

テレビを見ているときに予約録画の時間になると

放送視聴中のとき ————— 録画する番組に切り換わり、録画が始まります。録画が終わるまで他の番組に切り換えることはできません。

外部入力視聴中のとき _____ そのままで、録画が始まります。
ハードディスクの再生中のとき _____

ネットワークのホームページ / 動画視聴中のとき
家庭内ネットワークの静止画 / 動画表示中のとき
SD カードの静止画 / 動画表示中のとき

今やっていることは終了し、元の外部入力や録画する番組に切り換わり、録画が始まります。
録画する番組に切り換わった場合、録画が終わるまで他の番組に切り換えることはできません。

ハードディスクに録画しているときにテレビを見ると

デジタル放送視聴 ————— 録画している番組だけが見られます。

外部入力視聴 _____ 見られます。

ネットワークのホームページ / 動画表示
家庭内ネットワークの静止画 / 動画表示
SD カードの静止画 / 動画表示

これらの画面には切り換えられません。

ハードディスクに録画しているときにハードディスクを操作すると

ハードディスクの再生 _____ できます。
ハードディスクの追いかけ再生 _____

ハードディスクへの一発録画 _____ できません。
ハードディスクへの予約録画 _____

ハードディスクをつないでできる録画

本機に外付ハードディスクを接続することで、デジタル放送のテレビ番組が録画できます。

お願い!

あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

私的目的で録画したものでも、著作権者等無断で販売したり、インターネット上で公衆に送信したり、営利目的で放映すると著作権侵害となります。

■ 次の番組、映像や音声は録画できません。

- データ放送、ラジオ放送
- 外部入力
- ネットワーク(動画配信サービス)
- SD カードに記録されたもの

ケーブルテレビ(CATV)をご利用の場合、パススルー方式(本機のアンテナ端子につないで視聴)であれば録画できます。HDMI端子、ビデオ端子など外部入力につないで視聴されている場合は録画できません。

録画の種類

一発録画: 今見ている番組を簡単に録画する **P.146**
Wooo リンクで録画機器がつながっているときは、「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「一発録画設定」を「外付ハードディスク」にしておいてください。 **P.113**

予約録画: 番組表や番組検索から予約する
(番組指定予約) **P.147**
録画する時刻を指定して予約する
(時刻指定予約) **P.149**

録画中にできないこと

- 別番組の録画(一発録画、予約録画共)
- ネットワーク(動画配信サービス)

録画についての制限事項

- 8 時間を越える録画はできません。
- 500 番組を超える録画はできません。
- コピー制限のある番組は録画できません。
※コピー制限のある番組は、番組内容を表示 **P.56** して「録画不可」と表示のある番組です。

予約についての制限事項

- 番組指定予約、時刻指定予約を合わせて、32 件を超える予約はできません。

予約をしたときの本機の動き

■ 予約があるときは

電源コードを抜いたりしないでください。また、電源スイッチのあるハードディスクをご使用の場合は、ハードディスクの電源も切らないようにしてください。

■ 予約録画を開始するとき

約 3 分前… ハードディスクが動作を開始します。
稼動音やインジケーターが点灯する場合があります。

約 10 秒前 視聴中は録画準備中の表示が出て、しばらくすると録画を開始します。

■ 予約録画を終了するとき

視聴中は「録画終了」の表示がでます。

■ 録画中は

電源表示灯が緑と赤に交互点灯します。電源が「入」のときと「スタンバイ」のときで点灯する間隔が異なります。

予約が重なった場合

予約が重なっている場合は、予約一覧画面 **P.151** で重なっている予約に **重複** が表示されます。(前番組の予約の終了時刻と後番組の予約の開始時刻が同じ場合を除く)

下図の **■**、**▨** 部分は録画されません。

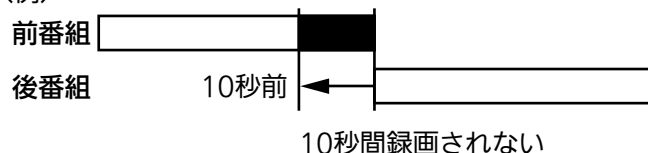
連続予約(重複なし)

■ 前番組の予約終了時刻と後番組の予約開始時刻が同じ場合

- 前番組の終了 10 秒前になったら前番組の予約を終了し後番組の予約を開始します。

→ 前番組の終了 10 秒前から終了までの部分は録画されません。

(例)



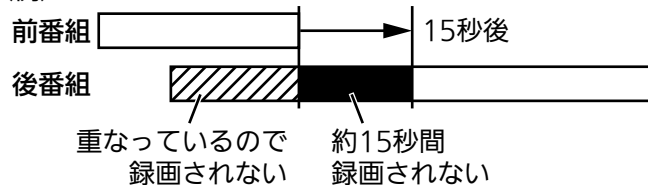
重複予約(通常予約同士)

■ 前番組の予約終了時刻が後番組の予約開始時刻より遅い場合

- 前番組の終了後、後番組の予約準備を行います。前番組終了から 15 秒後、後番組の予約を開始します。

→ 前番組の終了後、約 15 秒間後番組は録画されません。

(例)



お知らせ

視聴予約と録画予約は重複しません。ハードディスク録画機能を使用中は視聴予約はできません。

複数のハードディスク録画予約の優先順位

- ① 開始時間の早い番組
- ② 番組指定予約の番組
- ③ 予約種別が、指定日 > 毎週 > 毎日の番組
- ④ CS1 > CS2 > BS > 地上の番組
- ⑤ CS1、CS2、BS で、3 桁のチャンネル番号が小さい番組または、地上の番組表表示順で左側の番組

※ハードディスクへの一発録画と録画予約の優先度は同一です。

予約がキャンセルされる時

- ハードディスク未フォーマット状態またはハードディスク未接続のとき
- 停電があって、停電復帰時刻が予約終了時刻を過ぎていた場合(予約終了時刻前に復帰した場合は、そこから予約開始し、予約終了時刻まで録画されます。)
- 予約番組開始時刻変更
 - …録画番組の予約変更自動追従 **P.135** が「切」で、
 - (日) 番組開始時刻が変更されたとき
 - (月) 番組が消滅したとき
- 予約番組開始時刻変更
 - …録画番組の予約変更自動追従 **P.135** が「入」で、
 - (日) 予約番組が消滅したとき
 - (月) 開始時刻が3時間以上延びたとき
- 受信障害(BS での降雨状態など)

※予約がキャンセルされたときは、テレビからのお知らせでお知らせします。 **P.80**

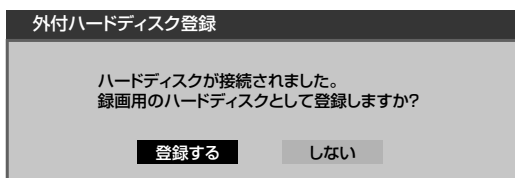
ハードディスクをつないでできる録画

外付ハードディスクを使う

ハードディスクを登録する

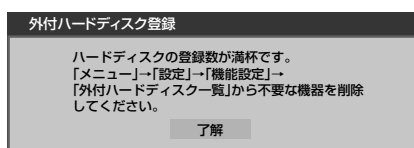
1 ハードディスクを USB ケーブルで本体側面にある専用の USB 端子に接続する **P.33**

外付ハードディスク登録画面が表示されます。

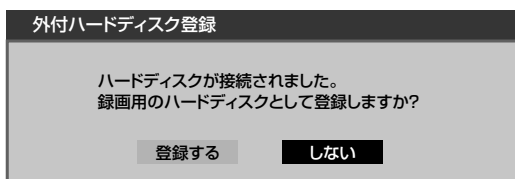


登録すると本機でしか使えなくなります。同一型式の当社モデルでも登録(初期化－録画された番組の消失)し直さないと使用できません。

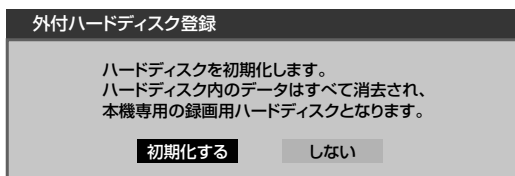
- かんたんセットアップ中やネットワーク画面表示中にハードディスクを接続した場合は、すぐに登録画面は出ませんが、かんたんセットアップなどを終了したあとで登録画面が表示されます。
- すでに登録済みのハードディスクをつなぎ直したときは、登録画面は表示されません。
- すでに登録数が 8 つの状態 で 9 つ目の登録となる場合は、下の画面が表示されます。**(決定)** を押したあと、「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「外付ハードディスク一覧」で不要な機器を削除してください。 **P.157**



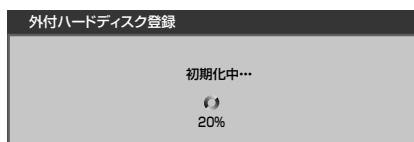
2 ◀ で「登録する」を選び、**(決定)** を押す



3 ◀ で「初期化する」を選び、**(決定)** を押す

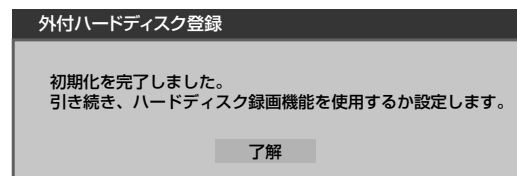


- ハードディスクの初期化が始まり、下の画面が表示されます。



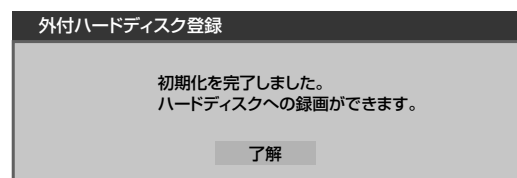
4 下の画面が表示されたら、**(決定)** を押す

初めてハードディスクをつなぐとき(「外付ハードディスク録画設定」 **P.145** が **使用しない** の場合)



次のページの手順 **5** へ

すでに「外付ハードディスク録画設定」 **P.145** が **使用する** の場合



元の画面に戻ります。

お知らせ

- リモコンが使えないときに登録画面が表示された場合は、リモコンの **▲▼◀▶**、**(決定)** の代わりに本体底面の入力切替、チャンネル、音量ボタンで操作することができます。

ハードディスクへの録画機能を使用する


ハードディスクへ録画するには必ずこの設定を行う必要があります。

ハードディスクへの録画機能を「使用する」に設定すると視聴予約は使用できなくなり、視聴予約が全て取り消されます。逆に「使用しない」に設定すると視聴予約が使用できるようになりますが、ハードディスクへの録画はできなくなり録画予約が全て取り消されます。


1  を押す

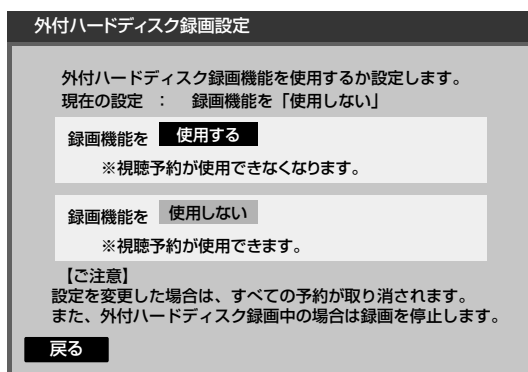
2 ▲▼ で「設定」を選び、 を押す

3 ▲▼ で「機能設定」を選び、 を押す

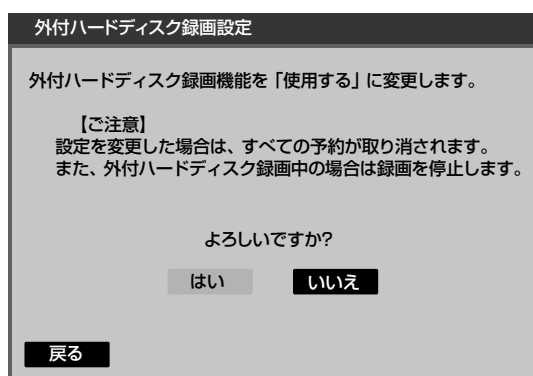
4 ▲▼ で「外付ハードディスク録画設定」を選び、 を押す

例：録画機能を「使用しない」から「使用する」に設定する場合
視聴予約が全て取り消されます。

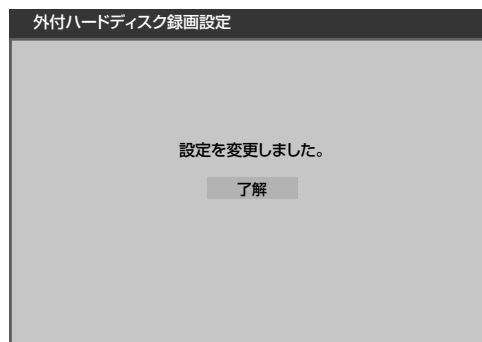
5 ▲ で「使用する」を選び、 を押す



6 ◀ で「はい」を選び、 を押す



7  を押す



元の画面に戻ります。

ハードディスクへの録画機能を使用する
ハードディスクを登録する

外付ハード
ディスクを使う

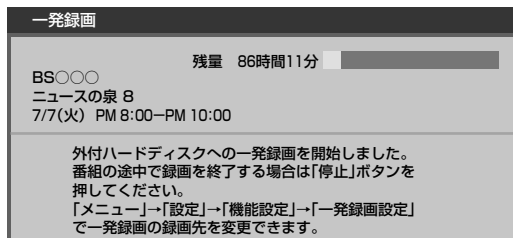
ハードディスクに一発録画をする

視聴中の番組を、今すぐ録画できます。



1 ●録画 を押す

下の画面が表示され、一発録画を開始します。



一発録画中の番組が終了すると自動的に録画を停止します。

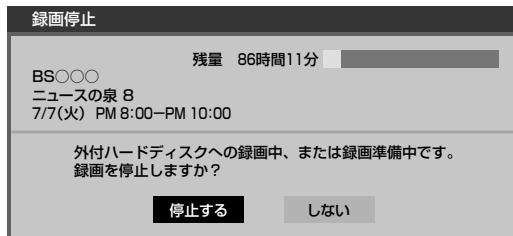
- 「メニュー」→「リンク機器操作」→「一発録画」は使えません。
- Wooo リンクで録画機器がつながっているときは、「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「一発録画設定」を「外付ハードディスク」にしておいてください。 **P.113**

録画を停止したいときは

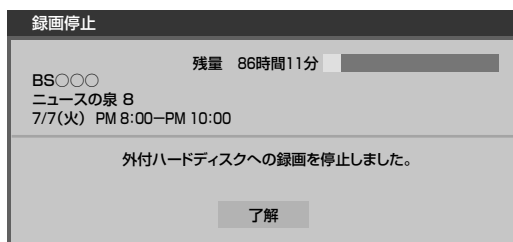
一発録画に限らず録画を停止します。

2 放送を視聴している状態で、■停止 を押す

3 ◀で「停止する」を選び、決定 を押す



4 決定 を押す



お知らせ

- 家庭用電源につなぐタイプのハードディスクで電源スイッチがあるものをご使用の場合、デジタル放送をご覧になるときは、一発録画機能をいつでもすぐにご利用いただけるように、ハードディスクの電源を「入」にしておくことをおすすめします。
- 本機の番組情報が十分に取得されていないと、録画番組が特定できず動作ができないことがあります。購入直後などは本機の番組表が利用できるように番組情報を受信してからご使用ください。 **P.71**
- Wooo リンク対応レコーダーへの一発録画については、 **P.88** をご覧ください。

ハードディスクに予約録画をする

予約数は、番組指定予約と時刻指定予約を合わせて 32 件までです。



番組表やジャンル検索から予約する

番組表やジャンル検索から番組を選んで、視聴予約や録画予約ができます。
(「録画」は、本機に HDMI 接続したレコーダーや USB 接続したハードディスクに録画する機能です。本機のみでは録画できません。)

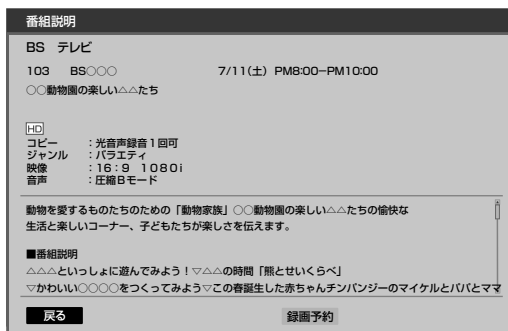
準備 番組表 **P.54** または
ジャンル検索(検索後)画面 **P.74** を表示する

1 番組表から予約する場合 ▲▼◀▶ で録画したい番組を選び、**(決定)** を押す



その番組の「番組説明画面」が表示されます。

2 ◀▶ で「録画予約」を選び、**(決定)** を押す



お知らせ

- 予約した番組の放送時刻の変更に録画時刻を追従させるには、「予約変更自動追従」**P.135** を「入」に設定します。
- イベントリレー **P.41** でチャンネルを変えて続きが放送される場合は、自動で追従します。
イベントリレーで予約が重なったときは、**P.143** の例にしたがって録画されます。
- 視聴年齢制限のない番組が予約後に視聴年齢制限ありになった場合は、その予約は実行されません。

■ 視聴年齢制限のある番組を選んだときは

1.★～10% で暗証番号の入力が必要です。 **P.108**

■ 予約が時間的に重なっているときは

「予約が重複しています」と表示されます。

◀▶ で「はい」を選び、**(決定)** を押して予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。 **P.151**

- 現在放送中の番組を予約したときは、ここで録画が始まります。
予約を編集したい場合は、予約一覧より行ってください。

ハードディスクに予約録画をする

外付ハードディスクを使う

ハードディスクに予約録画をする(つづき)

繰り返し録画を設定する場合

毎週録画や毎日録画の設定ができます。
繰り返し録画を設定しない場合は、手順 3 ~ 5 は必要ありません。手順 6 に進んでください。

3 ▶ で「予約編集」を選び、(決定) を押す

4 ▲▼◀▶ で設定を選び、(決定) を押す

5 ▲▼◀▶ で「終了」を選び、(決定) を押す

繰り返し録画を設定しない場合

手順 3 ~ 5 を行った場合は手順 6 の画面は表示されません。
手順 7 に進んでください。

6 (決定) を押す

予約登録を完了し、番組表またはジャンル検索の画面に戻ります。

7 戻る を押す

■ 予約録画を停止したいときは

① 放送を視聴している状態で、■停止 を押す

② ◀ で「はい」を選び、(決定) を押す

③ (決定) を押す


📞 お願い!

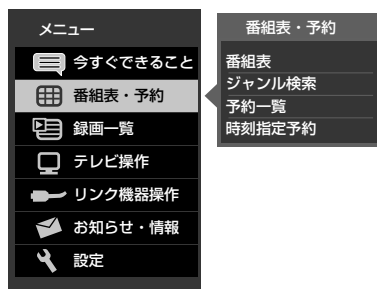
ハードディスクへ録画予約したときは、電源コードを抜いたりしないでください。

時刻を指定して予約する(時刻指定予約)

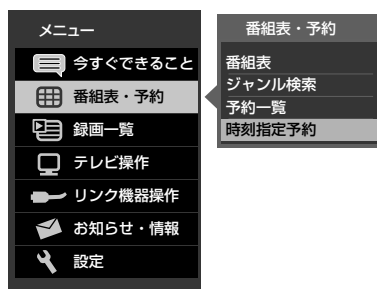
時刻とチャンネルを指定して、視聴予約や録画予約ができます。
(「録画」は、本機に USB 接続したハードディスクに録画する機能です。本機のみでは録画できません。)


1  を押す

2 ▲▼ で「番組表・予約」を選び、 を押す

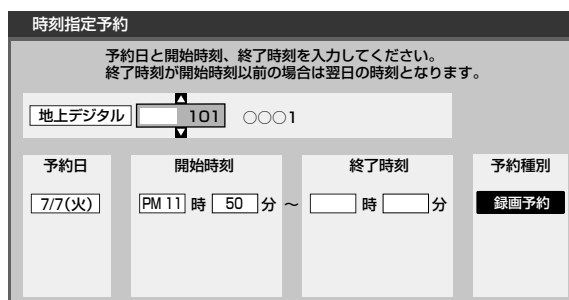


3 ▲▼ で「時刻指定予約」を選び、 を押す



4 もう一度  を押す

5 ◀▶ で項目を移動し、▲▼ で入力する



●項目は、放送波 ↔ チャンネル ↔ 予約日 ↔ 開始時刻 ↔ 終了時刻
↔ 予約種別 と移動できます。



▲▼◀▶・決定
戻る
メニュー

お知らせ

- 時刻指定予約は、「予約変更自動追従」
【P.135】の設定に依らず自動追従はしません。
- 時刻指定予約は、イベントリレー【P.41】
には追従しません。
- 時刻指定予約では、視聴年齢制限のある
番組などが正しく予約できないことがあ
ります。
- 予約登録完了後、「予約一覧」画面【P.151】
で正しく予約できているかどうかを確認
してください。
予約の変更や取り消しも「予約一覧」画面
で行ってください。
- 「予約一覧」画面からも時刻指定予約がで
きます。
「予約一覧」画面表示中に「メニュー」→「今
すぐできること」→「時刻指定予約」で手
順 4 から操作してください。

ハードディスクに予約録画をする

外付ハード
ディスクを使う

ハードディスクに予約録画をする(つづき)

- 6** ▶ でカーソルを「予約種別」へ動かし、「録画予約」を選び、**決定** を押す

時刻指定予約

予約日と開始時刻、終了時刻を入力してください。
終了時刻が開始時刻以前の場合は翌日の時刻となります。

地上デジタル 101 〇〇〇1

予約日	開始時刻	終了時刻	予約種別
7/7(火)	PM 11 時 50 分	AM 0 時 16 分	録画予約

■ 現在放送中の番組を予約したときは、ここで録画が始まります。

- 7** 下の画面が表示されたら、**決定** を押す

時刻指定予約

地上デジタル テレビ 〇〇〇

101 〇〇〇1 7/7(火) PM11:50-AM0:16

— 時刻指定予約 —

予約登録が完了しました。
予約内容は予約一覧で確認できます。

了解

予約登録を完了し、手順**5**の画面に戻ります。

- 8** **戻る** を押す

📞 お願い!

- ハードディスクへ録画予約したときは、電源コードを抜いたりしないでください。
- 「予約が重複しています」と表示された場合は、予約したあとで「予約一覧」画面を見て確認してください。 **P.151**

予約を確認する/取り消す/編集する

予約登録内容は、予約一覧画面で確認できます。

予約が重複したり連続しているときや、件数がいっぱいになってしまったときに、確認したり削除したりできます。

番組指定予約を毎週予約にするなど予約内容の編集もできます。

1 を押す

2 ▲▼ で「番組表・予約」を選び、 を押す



3 ▲▼ で「予約一覧」を選び、 を押す



4 予約を確認する

予約一覧		残量 76時間11分	登録数 10 件
BS	101	BSニュース△△△△	7/ 7(火) PM 2:30 ~ PM 3:00
BS	101	映画「テツオの庭」	PM 3:00 ~ PM 4:00
地上デジタル	071	アニメ「○○○○○○○○」美	毎日 PM 4:30 ~ PM 6:30
BS	101	ピックアップ△△「会議内容で社員自身…	毎週 PM 9:30 ~ PM 0:30
地上デジタル	083	○○○サスペンス劇場「○○○の○○シ…	PM11:00 ~ PM11:40
BS	103	△△△カップ2008 日本VS○○○…	7/10(金) PM 8:30 ~ PM 9:00
BS	101	○○○ドラマ どっかいしよ(133)	毎日 PM 9:30 ~ PM10:30
CS1	002	プロ野球「○○○○○○×○○○○○○」	毎日 PM 9:35 ~ PM11:30

予約の種類によってアイコン が表示されます。

ハードディスクへの録画予約が時間的に重なっていると、**重複**が表示されます。

予約一覧画面の見かた

予約一覧		残量 76時間11分	登録数 10 件
BS	101	BSニュース△△△△	7/ 7(火) PM 2:30 ~ PM 3:00
BS	101	映画「テツオの庭」	PM 3:00 ~ PM 4:00
地上デジタル	071	アニメ「○○○○○○○○」美	毎日 PM 4:30 ~ PM 6:30
BS	101	ピックアップ△△「会議内容で社員自身…	毎週 PM 9:30 ~ PM 0:30
地上デジタル	083	○○○サスペンス劇場「○○○の○○シ…	PM11:00 ~ PM11:40
BS	103	△△△カップ2008 日本VS○○○…	7/10(金) PM 8:30 ~ PM 9:00
BS	101	○○○ドラマ どっかいしよ(133)	毎日 PM 9:30 ~ PM10:30
CS1	002	プロ野球「○○○○○○×○○○○○○」	毎日 PM 9:35 ~ PM11:30

- ① 残量表示
- ② 選択中の予約
- ③ 重複している予約
- ④ 毎日/毎週の予約
- ⑤ 予約種類

ハードディスクに予約録画をする(つづき)

録画予約を取り消す場合

確認だけして通常画面に戻る場合は、手順 **3** ~ **6** は必要ありません。手順 **7** に進んでください。

3 ▲▼ で取り消す番組を選び、**決定** を押す

予約一覧		残量 76時間11分	登録数 10件
BS	101	BSニュース△△△△	7/7(火) PM 2:30~PM 3:00
BS	101	映画「テツオの夏」	PM 3:00~PM 4:00
地上デジタル	071	アニメ「○○○○○○○○○○」美	PM 4:30~PM 6:30
BS	101	ピックアップ△△「会議内容で社員自身…」	PM 9:30~PM 0:30
地上デジタル	083	○○○サスペンス劇場「○○○の○○○」	PM11:00~PM11:40
BS	103	△△△△カップ2008 日本VS○○○	7/10(金) PM 8:30~PM 9:00
BS	101	○○○ドラマ どっこいしょ(133)	PM 9:30~PM10:30
CS1	002	プロ野球「○○○○○×○○○○○」	PM 9:35~PM11:30

●録画開始後の予約の削除はできません。

4 ▲▼◀▶ で「予約取消」を選び、**決定** を押す

予約編集

101 7/10(金) PM9:30~PM10:30
BS○○○
○○○ドラマ どっこいしょ(133) 録画予約あり

録画予約の変更、取り消しをすることができます。

繰り返し録画

☒ 一回のみ
☐ 毎週録画する
☐ 毎日録画する

戻る 予約取消

5 ◀▶ で「はい」を選び、**決定** を押す

予約編集

101 7/10(金) PM9:30~PM10:30
BS○○○
○○○ドラマ どっこいしょ(133) 録画予約あり

予約を取り消しますか？

はい いいえ

6 **決定** を押す

予約編集

101 7/10(金) PM9:30~PM10:30
BS○○○
○○○ドラマ どっこいしょ(133) 録画予約あり

予約を取り消しました。

了解

7 **戻る** を押す

元の画面に戻ります。

予約内容を編集する場合

8 ▲▼ で内容を編集する番組を選び、**決定** を押す

予約一覧		残量 76時間11分	登録数 10件
BS	101	BSニュース△△△△	7/7(火) PM 2:30~PM 3:00
BS	101	映画「テツオの夏」	PM 3:00~PM 4:00
地上デジタル	071	アニメ「○○○○○○○○○○」美	PM 4:30~PM 6:30
BS	101	ピックアップ△△「会議内容で社員自身…」	PM 9:30~PM 0:30
地上デジタル	083	○○○サスペンス劇場「○○○の○○○」	PM11:00~PM11:40
BS	103	△△△△カップ2008 日本VS○○○	7/10(金) PM 8:30~PM 9:00
BS	101	○○○ドラマ どっこいしょ(133)	PM 9:30~PM10:30
CS1	002	プロ野球「○○○○○×○○○○○」	PM 9:35~PM11:30

9 ▲▼◀▶ で設定を選び、**決定** を押す

予約編集

101 7/10(金) PM9:30~PM10:30
BS○○○
○○○ドラマ どっこいしょ(133) 録画予約あり

録画予約の変更、取り消しをすることができます。

繰り返し録画

☐ 一回のみ
☒ 毎週録画する
☐ 毎日録画する

戻る 予約取消

10 ▲▼◀▶ で「戻る」を選び、**決定** を押す

11 **戻る** を押す

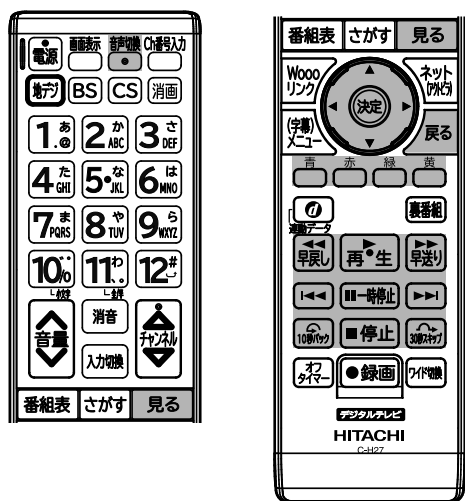
元の画面に戻ります。

お知らせ

- 番組表や番組検索から予約している番組が、放送局の都合で放送時間の変更されたり、放送が中止されたりした場合は、自動的に予約内容がキャンセルされます。
予約変更自動追従を「入」にしておくと時刻変更に従います。
- 予約が重複していると、正しく録画／視聴できません。 **P.143**
- 開始時刻が前の予約の終了時刻と連続しているときは、先に始まる番組の予約が少し早く(約10秒)終了し、正しく録画されません。この場合は「予約一覧」画面に **重複** と表示されませんので、ご注意ください。
- 「今すぐできること」からも予約を取り消したり編集したりできます。「予約一覧」の取り消す番組を選び、「メニュー」→「今すぐできること」→「予約取り消し / 編集」で手順 **4** または **9** から操作してください。

ハードディスクに録画した番組を見る(再生する)

本機で外付ハードディスクに録画した番組を見るときは、画面に録画一覧を表示させて、見たい番組を選んで再生します。



通常の再生

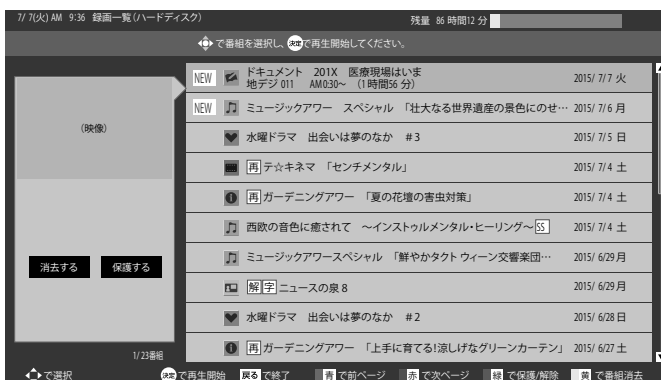
1 見る を押す

●録画一覧(ハードディスク)画面が表示されます。

■ 外付ハードディスク / リンク機器の
選択画面が表示されるときは
「外付ハードディスク」が選ばれている
ので、そのまま **決定** を押す



2 ▲▼ で見たい番組を選ぶ



◀前のページに移動
▶次のページに移動

お知らせ

- 録画日付の新しい順に上から表示します。
- 再生中にSDカードを入れると、再生が停止し、SDカードの内容を見るための画面が表示されます。
- 再生開始時に、映像や音声が出るまで時間がかかることがあります。
- 番組の変わり目などで画面が一瞬静止画になったりブロックノイズが見えたりすることがあります。
- 録画一覧から番組を再生したときは、その番組の再生が終わると自動的に停止し、録画一覧画面に戻ります。

録画一覧画面の見かた



- ① 現在の日時
- ② 残量表示
- ③ 操作説明
- ④ 番組を消去するとき
- ⑤ 番組の保護設定をするとき
- ⑥ 番組数
- ⑦ まだ一度も見えていない番組
- ⑧ 番組のジャンルをアイコンで表示
- ⑨ 保護されている番組
- ⑩ ガイド表示

番組数が多い場合は、「メニュー」→「今すぐできること」→「絞り込み」で表示する番組を絞り込むことができます。

- 見ていない番組のみ：「NEW」の表示があるまだ再生していない番組のみ表示
- 保護している番組のみ：番組保護をして **ロック** マークがある番組のみ表示
- この番組と同じジャンル：選んでいる番組とジャンルアイコンが同じ番組のみ表示
- すべての番組：絞り込みを止めて全録画番組を表示

ハードディスクに録画した番組を見る
ハードディスクに予約録画をする


外付ハード
ディスクを使う

ハードディスクに録画した番組を見る(つづき)

3 または を押して、再生を始める

再生を停止したいときは




4 を押す

- 再生が停止し、録画一覧画面に戻ります。(停止位置が記憶されます。)
- 再生停止後、 を押すと通常画面に戻ります。

いろいろな見かた

つづきから再生

通常再生を停止するとつづき再生の停止状態になり、番組ごとに停止位置が記憶されます。




- 録画番組を再生していないときに  を押す
電源オンから電源オフまでの間で、最後に再生した番組を、停止した位置から再生します。
- 録画一覧画面表示中に  または  を押す
または「メニュー」→「今すぐできること」→「続きから再生」を選ぶ
選択した番組の停止した位置から再生します。
最初から再生するときは「最初から再生」を選びます。

お知らせ




つづき再生が始まる位置は、番組により多少ずれることがあります。

再生速度を変えて見る





早送り / 早戻し

- 再生中に   を押す
押すごとに 4 段階で速度が変わります。
 を押すと通常の速度に戻ります。



再生を一時止める

- 再生中に  を押す
 または  を押すと、解除されます。

見たいところまで飛ばす

-   を押す
押すごとにチャプターに飛びます。チャプターは、10 分ごとに自動で記録されています。
-  を押す
10 秒戻ります。
-  を押す
30 秒進みます。



繰り返し

- 再生中に「メニュー」→「今すぐできること」→「繰り返し再生」→「入」を選ぶ
その番組を繰り返し再生します。
、 を押すなど再生を停止する操作をすれば、解除されます。

追いかけて再生

予約した番組の録画中に帰宅したときなど、録画を続けながら（停止させずに）番組の最初から見るができます。

1 録画中に、 を押す

- 2 選択画面が表示されたときは
 で「外付ハードディスク」を選び、
 を押す
●ハードディスクの録画一覧画面が表示されます。


3 ▲▼ で録画中の番組を選ぶ

4 を押して、追いかけて再生を始める

追いかけて再生をやめるときは

5 または を押す


- 再生が停止します。(録画は続きます。)

- このあと、録画も停止させるときは
 をご覧ください。

お知らせ

- 録画開始後、録画一覧画面の子画面に「準備中」と表示されている間は、追いかけて再生はできません。
- 追いかけて再生中に早送りなどを行って、再生が録画に追いつく前に、通常再生に切り換わります。
- 追いかけて再生中にスキップなどを行って、再生が録画に追いつく場合は、その操作は実行できません。

音声の切り換え


- 再生中に、を押す

押すごとに音声切り換わります。

お知らせ

音声切り換えは、番組ごとに設定が必要です。

字幕の切り換え


- 1 再生中に、を押す

- 2 ▲▼ で「今すぐできること」を選び、
(決定)を押す

- 3 ▲▼ で「字幕」を選び、
(決定)を押す

- 4 ▲▼ で字幕言語を切り換え、
(決定)を押す

再生位置変更

- 1 再生中に、を押す

- 2 ▲▼ で「今すぐできること」を選び、
(決定)を押す

- 3 ▲▼ で「再生位置変更」を選び、
(決定)を押す
- 画面右上にタイムサーチバーが表示されます。



- 4 ◀▶ で再生位置を選ぶ

- 5 (決定)を押す

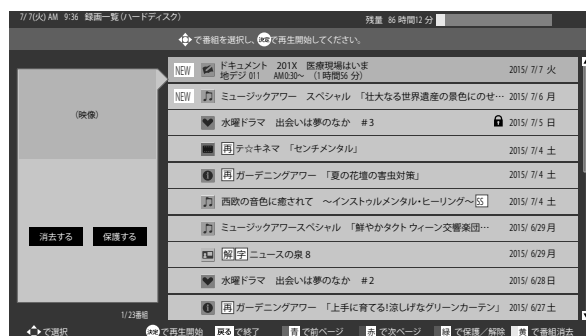
●指定した時間から再生が始まります。


番組を保護する・保護を解除する

- 1 を押して録画一覧画面を表示する

- 2 ▲▼ で保護または保護を解除する
番組を選ぶ

- 3 ◀ で「保護する」または「解除する」を
選び、(決定)を押す



を押して、保護または保護を解除することもできます。

●番組を保護すると、録画一覧画面の番組名に🔒マークが表示されます。

- 4 確認メッセージが出たら、(決定)を押す

お知らせ

メニューの「今すぐできること」でも設定できます。
手順2のあと、「メニュー」→「今すぐできること」を選んでから、「この番組を保護」または「保護解除」を選びます。

▲▼ で字幕言語を切り換える。

ハードディスクに録画した番組を見る

外付ハード
ディスクを使う

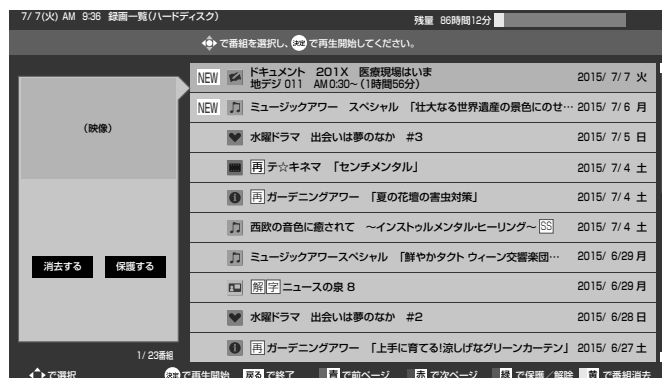
番組を消去する



録画一覧画面で消去する

1 **見る** を押して録画一覧画面を表示する

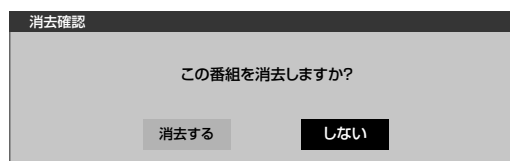
2 **▲▼** で消去する番組を選ぶ



3 **◀** で「消去する」を選び、**決定** を押す

- 保護されている番組(🔒マークのある番組)は、消去できません。どうしても消去したい場合は、保護を解除 **P.155** してから消去してください。

4 **◀** で「消去する」を選び、**決定** を押す



- 番組が消去されます。

5 もう一度 **決定** を押す


6 消去が終わったら

戻る を押す

ハードディスクを初期化する／登録を削除する

外付ハードディスク一覧では、接続中のハードディスクの初期化と、接続していないハードディスクの登録を削除できます。初期化や登録削除を行うと、そのハードディスク内の番組は再生できなくなりますのでご注意ください。

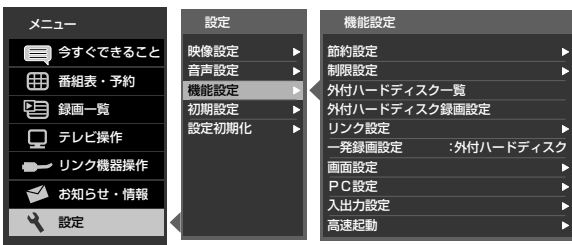
例：接続中のハードディスクを初期化するとき


1 を押す

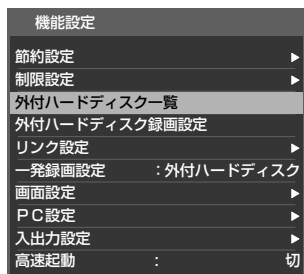
2 ▲▼で「設定」を選び、を押す




3 ▲▼で「機能設定」を選び、を押す




4 ▲▼で「外付ハードディスク一覧」を選び、を押す

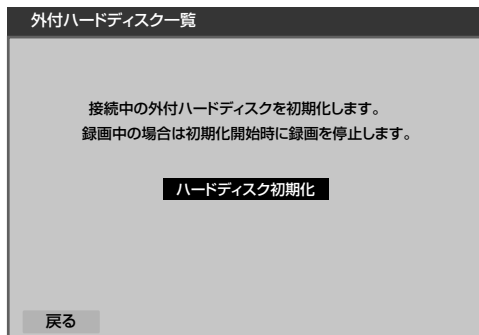



5 ▲▼で接続中のハードディスクを選び、を押す

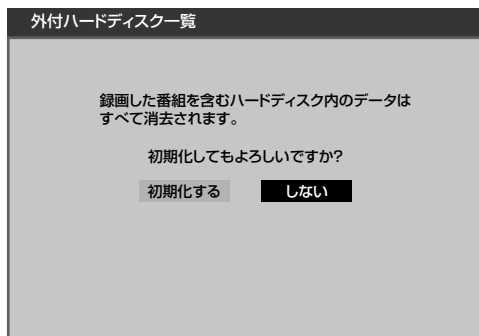
外付ハードディスク一覧			
接続状態	名称	登録日時	容量
接続中	ハードディスク1	2015/ 6/ 1 08:50	1.0 TB
接続なし	ハードディスク2	2015/ 6/ 1 08:50	2.0 TB
接続なし	ハードディスク3	2015/ 6/ 1 08:50	500 GB
接続なし	ハードディスク4	2015/ 6/ 1 08:50	500 GB
接続なし	ハードディスク5	2015/ 6/ 1 08:50	500 GB
接続なし	ハードディスク6	2015/ 6/ 1 08:50	1.5 TB
接続なし	ハードディスク7	2015/ 6/ 1 08:50	300 GB
接続なし	ハードディスク8	2015/ 6/ 1 08:50	750 GB

●「接続なし」のハードディスクは初期化できません。また、「接続中」のハードディスクの登録削除はできません。

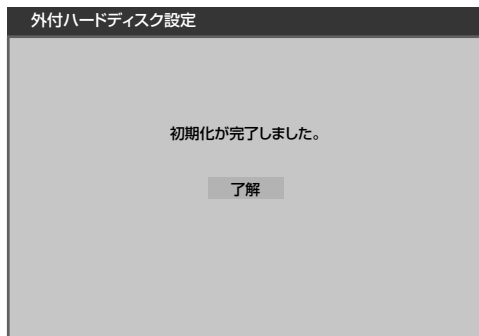
6 ▲で「ハードディスク初期化」を選び、を押す




7 ◀で「初期化する」を選び、を押す



8 初期化が完了して下の画面が表示されたら、を押す



9 を押す

●登録を削除するときは、5で削除したいハードディスクを選び、を押します。その後は初期化と同様の画面が出ますので6～9の操作をしてください。削除したいハードディスクを接続していないときに行ってください。

ハードディスクを初期化する／登録を削除する
番組を消去する

外付ハード
ディスクを使う

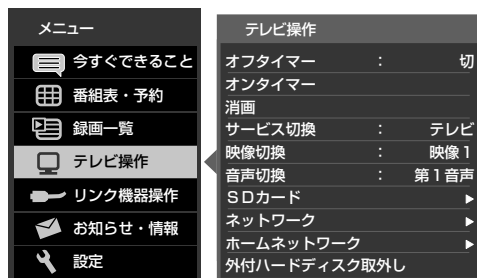
ハードディスクを取り外す


本機が電源「入」の状態で接続中のハードディスクを取り外す場合は、必ず以下の手順で行ってください。

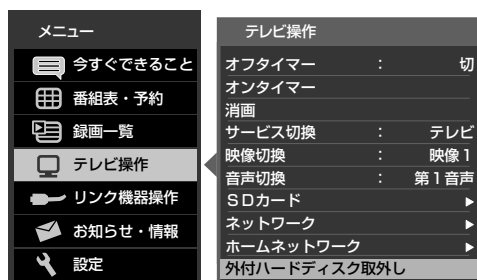
1 ハードディスクへの録画中でないことを確認する

2  を押す

3 ▲▼ で「テレビ操作」を選び、
 を押す



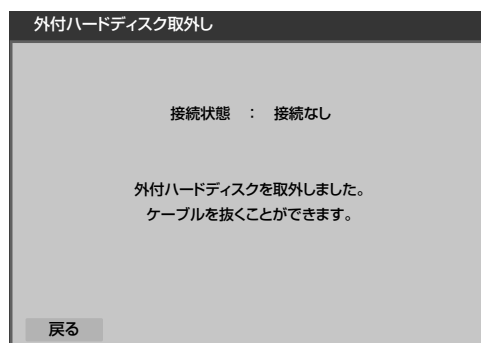
4 ▲▼ で「外付ハードディスク取外し」を選び、 を押す



5 ▲ で「取外し」を選び、 を押す



6 下の画面が表示されたら、 を押す



7  を押す

8 側面の USB 端子から USB ケーブルを抜く

B-CAS カードについて

地上・BS・110 度 CS デジタル放送を視聴するためには、B-CAS カードを必ず本機に挿入しておく必要があります。

- 2004 年 4 月から、番組の著作権保護のために B-CAS カードを利用することになりました。B-CAS カードを挿入しないと、すべてのデジタル放送を受信できません。
- 2008 年 7 月から「ダビング 10」**P.172** の運用が開始されましたが、運用開始後も全ての番組が「ダビング 10」になるものではありません。

●限定受信システム(CAS : Conditional Access Systems)とは

限定受信システム(CAS)とは、有料放送の契約をした視聴者だけにスクランブル(放送内容をわからなくする技術)を解除して視聴できるようにする技術システムのことです。デジタル放送ではスクランブルの解除以外に、データ放送の双方向サービスや放送局からのメッセージ送付にも利用されます。

●(株)B-CAS とは

デジタル放送の限定受信システム(CAS)を管理するため設立された(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CAS カードの発行・管理をしています。

B-CAS カードに個人情報を書き込まれることはありません。

付属の B-CAS カード台紙に記載の内容をよくお読みください。

■ B-CAS カードについてのお問い合わせは(2015年3月現在)

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
TEL : 0570-000-250 (IP 電話からの場合は 045-680-2868)
受付時間 10 : 00 ~ 20 : 00 (年中無休)
<http://www.b-cas.co.jp/>

デジタル放送について

本機は、地上・BS・110 度 CS デジタルチューナーを搭載しています。

UHF アンテナ(地上デジタル対応)や衛星アンテナ(110 度 CS 対応)を本機に接続すると、無料チャンネルと契約済みの各デジタル放送を受信することができます。

- デジタル放送全般については、一般社団法人デジタル放送推進協会(Dpa) <http://www.dpa.or.jp/> をご覧ください。

地上デジタル放送

- 地上デジタル放送を受信するには、UHF アンテナが必要です。現在お使いの UHF アンテナでも地上デジタル放送を受信できます。くわしくは、お買い上げ店にお問い合わせください。
- 地上デジタル放送は、ケーブルテレビ(CATV)でも受信できます。ケーブルテレビ放送会社によっては、放送方式が異なります。くわしくは、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。
本機はすべての周波数(VHF 帯、MID 帯、SHB 帯、UHF 帯)に対応する【CATV パススルー対応】の受信機です。
- 携帯端末向けのワンセグ放送は、本機では受信できません。

デジタル放送について(つづき)

BS デジタル放送

- 放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って放送されるハイビジョン放送やデータ放送が特長です。

BS 日テレ、BS 朝日、BS-TBS、BS ジャパン、BS フジなどは無料放送を行っています。
有料放送は、加入申し込みと契約が必要です。

■「WOWOW」カスタマーセンター(2015 年 3 月現在)

TEL: フリーダイヤル 0120-580-807

受付時間 9:00 ~ 20:00 (年中無休)

<http://www.wowow.co.jp/>

■「スター・チャンネル」カスタマーセンター(2015 年 3 月現在)

TEL: 0570-013-111

または、045-650-4724

受付時間 10:00 ~ 18:00

<http://www.star-ch.jp/>

110 度 CS デジタル放送

- BS デジタル放送と同じ東経 110 度の方角にある通信衛星(Communication Satellite)を使って放送されるニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあるのが特長です。
ほとんどの放送が有料です。

- 110 度 CS デジタル放送を視聴するには、「スカパー！」への加入申し込みと契約が必要です。110 度 CS デジタル放送には、CS1 と CS2 の 2 つの放送サービスがあり、その中に多くの放送局があります。

■スカパー！カスタマーセンター(総合窓口)(2015 年 3 月現在)

TEL: 0120-039-888

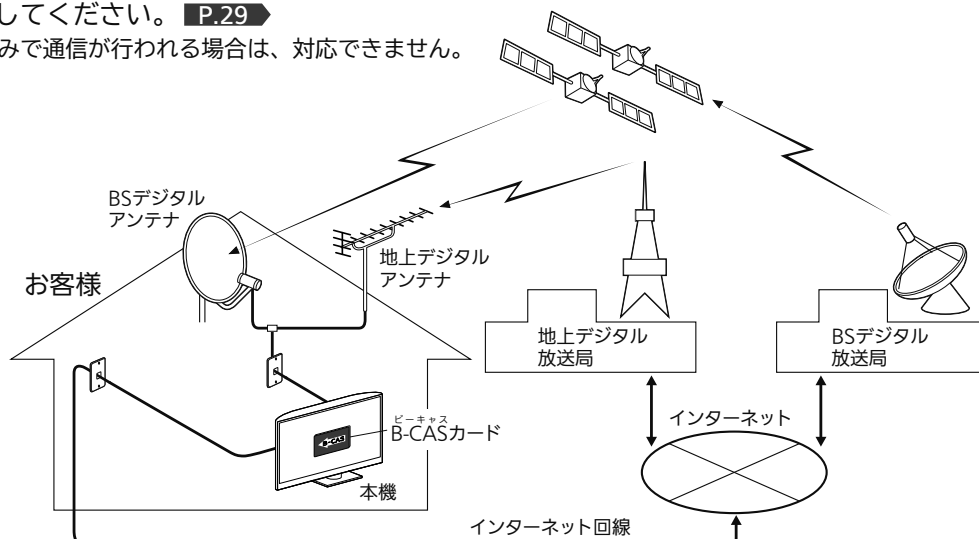
受付時間 10:00 ~ 20:00 (年中無休)

<http://www.skyperfectv.co.jp/>

●双方向サービスとは

データ放送で行われるサービスの 1 つで、インターネットまたは電話の回線を使い番組に連動して、放送局と視聴者で双方向のやり取りができます。たとえばテレビ画面を見ながら、クイズの解答やショッピングなどいろいろなサービスが考えられています。本機で双方向サービスを利用するには、インターネット回線を接続してください。 **P.29**

※電話回線のみで通信が行われる場合は、対応できません。



地上デジタル放送のチャンネル一覧表

●かんたんセットアップ **P.36・121** ▶ や地上デジタル自動 **P.122** ▶ でお住まいの地域を設定すると、チャンネル**1**~**12**の数字ボタンに下記の地上デジタルの放送局が割り当てられます。(2015年3月現在)

お知らせ

お住まいの地域によっては、各都道府県名の欄にない放送局を受信できる場合もあります。数字ボタンに空きがあれば、その放送局を自動的に任意の数字ボタンに割り当てます。

都道府県	放送局名																	
北海道(札幌)	3	NHK総合・札幌	2	NHKEテレ札幌	1	HBC札幌	5	STV札幌	6	HTB札幌	8	UHB札幌	7	TVH札幌				
北海道(函館)	3	NHK総合・函館	2	NHKEテレ函館	1	HBC函館	5	STV函館	6	HTB函館	8	UHB函館	7	TVH函館				
北海道(旭川)	3	NHK総合・旭川	2	NHKEテレ旭川	1	HBC旭川	5	STV旭川	6	HTB旭川	8	UHB旭川	7	TVH旭川				
北海道(帯広)	3	NHK総合・帯広	2	NHKEテレ帯広	1	HBC帯広	5	STV帯広	6	HTB帯広	8	UHB帯広	7	TVH帯広				
北海道(釧路)	3	NHK総合・釧路	2	NHKEテレ釧路	1	HBC釧路	5	STV釧路	6	HTB釧路	8	UHB釧路	7	TVH釧路				
北海道(北見)	3	NHK総合・北見	2	NHKEテレ北見	1	HBC北見	5	STV北見	6	HTB北見	8	UHB北見	7	TVH北見				
北海道(室蘭)	3	NHK総合・室蘭	2	NHKEテレ室蘭	1	HBC室蘭	5	STV室蘭	6	HTB室蘭	8	UHB室蘭	7	TVH室蘭				
宮城	3	NHK総合・仙台	2	NHKEテレ仙台	1	TBCテレビ	8	仙台放送	4	ミヤギテレビ	5	KHB東日本放送						
秋田	1	NHK総合・秋田	2	NHKEテレ秋田	4	ABS秋田放送	8	AKT秋田テレビ	5	AAB秋田朝日放送								
山形	1	NHK総合・山形	2	NHKEテレ山形	4	YBC山形放送	5	YTS山形テレビ	6	テレビユー山形	8	さくらんぼテレビ						
岩手	1	NHK総合・盛岡	2	NHKEテレ盛岡	6	IBCテレビ	4	テレビ岩手	8	めんこいテレビ	5	岩手朝日テレビ						
福島	1	NHK総合・福島	2	NHKEテレ福島	8	福島テレビ	4	福島中央テレビ	5	KFB福島放送	6	テレビユー福島						
青森	3	NHK総合・青森	2	NHKEテレ青森	1	RAB青森放送	6	ATV青森テレビ	5	青森朝日放送								
東京	1	NHK総合・東京	2	NHKEテレ東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	9	東京MXテレビ	12	放送大学
神奈川	1	NHK総合・東京	2	NHKEテレ東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	TVKテレビ	12	放送大学
群馬	1	NHK総合・前橋	2	NHKEテレ東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	群馬テレビ	12	放送大学
茨城	1	NHK総合・水戸	2	NHKEテレ東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	12	放送大学		
千葉	1	NHK総合・東京	2	NHKEテレ東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	チバテレビ	12	放送大学
栃木	1	NHK総合・宇都宮	2	NHKEテレ東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	とちぎテレビ	12	放送大学
埼玉	1	NHK総合・東京	2	NHKEテレ東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	テレ玉	12	放送大学
長野	1	NHK総合・長野	2	NHKEテレ長野	4	テレビ信州	5	abn長野朝日放送	6	SBC信越放送	8	NBS長野放送						
新潟	1	NHK総合・新潟	2	NHKEテレ新潟	6	BSN	8	NST	4	TeNYテレビ新潟	5	新潟テレビ21						
山梨	1	NHK総合・甲府	2	NHKEテレ甲府	4	YBS山梨放送	6	UTY										
大阪	1	NHK総合・大阪	2	NHKEテレ大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	7	テレビ大阪				
京都	1	NHK総合・京都	2	NHKEテレ大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	5	KBS京都				
兵庫	1	NHK総合・神戸	2	NHKEテレ大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	3	サンテレビ				
和歌山	1	NHK総合・和歌山	2	NHKEテレ大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	5	テレビ和歌山				
奈良	1	NHK総合・奈良	2	NHKEテレ大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	9	奈良テレビ				
滋賀	1	NHK総合・大津	2	NHKEテレ大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	3	BBCびわ湖放送				
広島	1	NHK総合・広島	2	NHKEテレ広島	3	RCCテレビ	4	広島テレビ	5	広島ホームテレビ	8	TSS						
岡山	1	NHK総合・岡山	2	NHKEテレ岡山	4	RNC西日本テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	6	RSKテレビ	7	テレビせとうち	8	OHKテレビ				
香川	1	NHK総合・高松	2	NHKEテレ高松	4	RNC西日本テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	6	RSKテレビ	7	テレビせとうち	8	OHKテレビ				
島根	3	NHK総合・松江	2	NHKEテレ松江	8	山陰中央テレビ	6	BSSテレビ	1	日本海テレビ								
鳥取	3	NHK総合・鳥取	2	NHKEテレ鳥取	8	山陰中央テレビ	6	BSSテレビ	1	日本海テレビ								
山口	1	NHK総合・山口	2	NHKEテレ山口	4	KRY山口放送	3	tysテレビ山口	5	yab山口朝日								
愛知	3	NHK総合・名古屋	2	NHKEテレ名古屋	1	東海テレビ	5	CBC	6	メ〜テレ	4	中京テレビ	10	テレビ愛知				
三重	3	NHK総合・津	2	NHKEテレ名古屋	1	東海テレビ	5	CBC	6	メ〜テレ	4	中京テレビ	7	三重テレビ				
岐阜	3	NHK総合・岐阜	2	NHKEテレ名古屋	1	東海テレビ	5	CBC	6	メ〜テレ	4	中京テレビ	8	ぎふチャン				
石川	1	NHK総合・金沢	2	NHKEテレ金沢	4	テレビ金沢	5	北陸朝日放送	6	MRO	8	石川テレビ						
静岡	1	NHK総合・静岡	2	NHKEテレ静岡	6	SBS	8	テレビ静岡	4	静岡第一テレビ	5	静岡朝日テレビ						
福井	1	NHK総合・福井	2	NHKEテレ福井	7	FBC	8	福井テレビ										
富山	3	NHK総合・富山	2	NHKEテレ富山	1	KNB北日本放送	8	BBT富山テレビ	6	チューリップテレビ								
愛媛	1	NHK総合・松山	2	NHKEテレ松山	4	南海放送	5	愛媛朝日	6	あいテレビ	8	テレビ愛媛						
徳島	3	NHK総合・徳島	2	NHKEテレ徳島	1	四国放送												
高知	1	NHK総合・高知	2	NHKEテレ高知	4	高知放送	6	テレビ高知	8	さんさんテレビ								
福岡	3	NHK総合・福岡	3	NHK総合・北九州	2	NHKEテレ・福岡	2	NHKEテレ・北九州	1	KBC九州朝日放送	4	RKB毎日放送	5	FBS福岡放送	7	TVQ九州放送	8	TNCテレビ西日本
熊本	1	NHK総合・熊本	2	NHKEテレ熊本	3	RKK熊本放送	8	TKUテレビ熊本	4	KKTくまもと県民	5	KAB熊本朝日放送						
長崎	1	NHK総合・長崎	2	NHKEテレ長崎	3	NBC長崎放送	8	KTNテレビ長崎	5	NCC長崎文化放送	4	NIB長崎国際テレビ						
鹿児島	3	NHK総合・鹿児島	2	NHKEテレ鹿児島	1	MBC南日本放送	8	KTS鹿児島テレビ	5	KKB鹿児島放送	4	KYT鹿児島読売TV						
宮崎	1	NHK総合・宮崎	2	NHKEテレ宮崎	6	MRT宮崎放送	3	UMKテレビ宮崎										
大分	1	NHK総合・大分	2	NHKEテレ大分	3	OBS大分放送	4	TOSテレビ大分	5	OAB大分朝日放送								
佐賀	1	NHK総合・佐賀	2	NHKEテレ佐賀	3	STSサガテレビ												
沖縄	1	NHK総合・沖縄	2	NHKEテレ沖縄	3	RBCテレビ	5	QAB琉球朝日放送	8	沖縄テレビ(OTV)								

●この表の放送局名と画面に表示される放送局名は、一致しない場合があります。

地上デジタル放送のチャンネル一覧表
デジタル放送について(つづき)

お知らせ

仕様

型	式	L32-H3	L43-H3	L49-H3
種	類	液晶カラーテレビ		
電	源	AC100 V 50 / 60 Hz		
消 費 電 力		44W	77W	86W
		待機時 0.1W (高速起動「入」設定時 約 7 W)	待機時 0.15 W (高速起動「入」設定時 約 11W)	待機時 0.15 W (高速起動「入」設定時 約 11W)
年 間 消 費 電 力 量		34 k Wh / 年 [映像モード：スタンダード時]	59 k Wh / 年 [映像モード：スタンダード時]	63 k Wh / 年 [映像モード：スタンダード時]
受 信 機 型 サ イ ズ		32V	43V	49V
区 分 名		DN(FHD以外、液晶ノーマル、付加機能なし)	DF(FHD、液晶ノーマル、付加機能なし)	DF(FHD、液晶ノーマル、付加機能なし)
音声	実用最大出力 JEITA	8 W + 8 W	8 W + 8 W	10 W + 10 W
ア ン テ ナ 入 力		VHF / UHF 1 軸 75 Ω不平衡形 (CATV パススルー対応)		
BS・110度CSアンテナ入力		75 Ω不平衡形 (C15 形) 兼コンバーター用電源 (DC 15 V) 出力		
受 信 チ ャ ン ネ ル		BS デジタル、110 度 CS デジタル、地上デジタル (CATV パススルー対応、ワンセグ放送除く)		
液晶パネル 表示画素数 バックライトの種類 有効表示領域	液晶パネル	32V 型カラー TFT 液晶	43V 型カラー TFT 液晶	49V 型カラー TFT 液晶
	表示画素数	1366 ドット× 768 ライン	1920 ドット×1080ライン	1920 ドット×1080ライン
	バックライトの種類	LED		
	有効表示領域	幅 69.8 ×高さ 39.2 /対角 80.0 cm	幅 94.1 ×高さ 52.9 /対角 108.0 cm	幅 107.4 ×高さ 60.4 /対角 123.2 cm
ヘッドホン		φ 3.5 ステレオミニジャック		
ビデオ入力端子		(映像) 1.0 V (p - p) 75 Ω (同期負極性) (音声) 150 mV (rms) ハイインピーダンス		
D 4 映 像 端 子		対応水平周波数 15.75 kHz, 31.5 kHz, 33.75 kHz, 45 kHz Y 1.0 V(p-p)75 Ω(同期負極性) CB/PB, CR/PR ± 350 mV 75 Ω		
H D M I 入 力 端 子		2 系統 2 端子 ARC 対応 (HDMI 1 のみ)		
P C 入 力 端 子		(映像) ミニ D-SUB15 ピン (音声) φ 3.5 ステレオミニジャック		
HDMI アナログ音声入力端子		φ 3.5 ステレオミニジャック (HDMI 2 のみ対応、PC 入力端子兼用)		
L A N 端 子		10BASE-T/100BASE-TX		
SDメモリーカード挿入口		SD カード、SDHC カード対応(miniSD カード、microSD カードはアダプター装着)		
U S B 端 子		ハイスピード USB(USB2.0 準拠) Type A DC5V(外付ハードディスク録画専用)		
デジタル音声(光)出力端子		角型		
外形寸法	スタンドあり	幅 73.5 × 高さ 48.4 × 奥行 25.1 cm	幅 97.7 × 高さ 61.8 × 奥行 19.5 cm	幅 111.3 × 高さ 70.9 × 奥行 27.1 cm
	スタンドなし	幅 73.5 × 高さ 44.5 × 奥行 10.4 cm	幅 97.7 × 高さ 58.3 × 奥行 10.8 cm	幅 111.3 × 高さ 66.2 × 奥行 11.4 cm
質量	スタンドあり	8.1 kg	12.1 kg	15.2 kg
	スタンドなし	6.5 kg	10.8 kg	13.2 kg
キャビネット材質		前：PC + ABS 樹脂 後：PS 樹脂		
スタンド角度調節範囲		左右各約 15 °(手動)	—	—
使用周囲温度		0 °C ~ 40 °C		
リモコン	型 式	C-H27		
	電 源	DC 3 V 単 4 形乾電池 2 個		

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- 「区分名」とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律 (省エネ法)」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示及び付加機能の有無等に基づいた区分を行っており、その区分名称を言います。
- テレビのV型 (32V型等) は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- 「年間消費電力量」とは、省エネ法に基づいて、一般家庭での 1 日の平均視聴時間 (4.5 時間) を基準に算出した、1 年間に使用する電力量です。
- テレビの省エネ法の改正 (2010 年 4 月) により、区分名、年間消費電力量の測定方法が変更になりました。
この取扱説明書では、新基準による「区分名」、「年間消費電力量」を掲載しています。
- この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
- 日本国外で本品を使用して有料放送サービスを受受することは、有料放送契約上禁止されています。
(It is strictry prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)
- 本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第 3-2 部：限度値－高調波電流発生限度値 (1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

- 本商品は、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

⚠ 警告

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

⚠ 注意
















アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

■ 電 源

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
電源が入らない。	● 電源プラグが抜けていませんか。	35
電源が入らない。 電源表示灯が赤点滅する、 または点灯しない。	● 電源表示灯(赤色)が点滅している場合は、電源プラグを抜き、しばらくおいてから電源プラグを差し直してください。 それでも電源が入らず表示灯が点滅する場合は、 ● 安全のための保護回路がはたらいたことを表しています。このとき安全のためリモコンで操作はできません。 →電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。	
電源が入らない。	● リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ● リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。 ● テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ● テレビのリモコン受光部に強い照明などが当たっていませんか。 ● リモコンコードの設定が、テレビ本体とリモコンとで合っていますか。合っていない場合、リモコン操作時に画面右下に RR1 または RR2 のアイコンが表示されます。 →次の操作を行って、リモコン側の設定を切り換えてください。 ・ RR1 が表示されたとき……リモコンの ⏻ を押しながら 1 を3秒以上押す ・ RR2 が表示されたとき……リモコンの ⏻ を押しながら 2 を3秒以上押す	19 17 127
急に電源が切れた。	● 無操作電源オフ、無信号電源オフが「入」になっていませんか。 ● オフタイマーの設定がされていた可能性があります。 →再度電源を入れた際、オフタイマーの設定をしていないことを確認し、同じ症状が起らないか確認してください。 ● オンタイマーや視聴予約で電源が「入」になったときは、一定時間後に電源が「切」になります。	107 46
テレビの電源を入れるとHDMIケーブルでつないだレコーダーの電源が入る。	● 「リンク制御」が「入」、「テレビ電源入連動」が「入」になっていませんか。 →Woooリンク機能をより有効にお使いいただくには「テレビ電源入連動」を「入」にしておくことをおすすめします。 HDMIケーブルで接続した他社製品も同様に動作をするものがあります。	113
リモコンで電源を切った後、しばらくして「カチッ」と音がした。	● 電源を切った後もデジタル放送のデータ取得の動作をしており、取得動作を終了する際に「カチッ」と音がします。 故障ではありません。 電源を切ってから取得動作を終了するまでの時間は、送られてくるデータの量に応じて変化します。	
電源を切っているときに「カチッ」と音がした。	● デジタル放送のデータ取得のための動作に入るとき、抜けるときの音です。 故障ではありません。	

故障かな？と思ったら(つづき)

■ リモコン

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
リモコンで操作できない。	<ul style="list-style-type: none">● リモコンの乾電池が消耗していませんか。● リモコンの乾電池の  が逆に入っていませんか。● テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。● テレビのリモコン受光部に強い照明などが当たっていませんか。● デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、 ～  ボタンがデータ操作に使われるため、チャンネルを切り換えられないことがあります。 →チャンネル   や番組表でチャンネル切換えをしてください。● リモコンコードの設定が、テレビ本体とリモコンとで合っていますか。合っていない場合、リモコン操作時に画面右下に  または  のアイコンが表示されます。 →次の操作を行って、リモコン側の設定を切り換えてください。<ul style="list-style-type: none">・  が表示されたとき……リモコンの  を押しながら  を3秒以上押す・  が表示されたとき……リモコンの  を押しながら  を3秒以上押す	19 17 127
チャンネル   で、特定のチャンネルだけ選べない。	<ul style="list-style-type: none">● スキップされていませんか。 →選みたいチャンネルのスキップを解除してください。	126

■ テレビを見ているとき



このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
リモコンや本体ボタンで操作ができない。	本機は、パソコンのような複雑なプログラムにより動作しています。まれに動作が不安定になったとき、動作を止めることがあります。その場合は電源プラグを抜き、しばらくおいてから電源プラグを差し直してください。	
映像も音もない。	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナ線が外れていませんか。 ● 入力端子の接続と入力切換ボタンの操作が合っていますか。 ● 外部機器の接続コードが外れていませんか。 	21～23 44 24～28
映像は出るが、音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 消音になっていませんか。または音量が0になっていませんか。 ● ビデオなどの入力端子が外れていませんか。 ● ヘッドホン端子にヘッドホンが差し込まれていませんか。 →「スピーカー同時出力」を「入」にすると、ヘッドホンとスピーカ-の両方から音を出すことができますようになります。 ● HDMI端子につないでいるとき、HDMI2アナログ音声入力 [P.118] が「入」になっていませんか。 ● パソコンをHDMI端子につないでいるとき、HDMIで音声を出力できないパソコンではありませんか。パソコンによってはHDMIで音声を出力できないものがあります。 →映像はHDMI2端子に、音声はパソコンのアナログ音声出力と本機のPC音声入力になぞ、HDMI2アナログ音声入力 [P.118] を「入」にする。 パソコンの設定で出させるようになるものもあります。パソコンの取扱説明書をご覧ください。 ● パソコンをPC入力端子につないでいるとき、HDMI2アナログ音声入力 [P.118] を「入」になっていませんか。 	16 24～28 13
ビデオを見ているときに、片側のスピーカ-から音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ビデオ入力やD端子入力の音声端子の接続コードが外れていないか調べてください。 	24
音がつまったような感じがする。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「自動音量補正」が「ナイトモード」、「標準」になっていると音量をおさえる効果によりつまったように感じることがあります。 	105
音の大きさが変化する。人の声に変化する。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「自動音量補正」が「ナイトモード」、「標準」になっていると音量を補正する効果により変動することがあります。 	105
音声に異音が入ったり映像にノイズが出る。	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビや接続機器の近くで無線機を使用したり、携帯電話の通話などを行っていますか。 →無線機などを離して使用してください。 	
映りが悪い。	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナ接続コネクタへのつなぎかたを確認してください。 ● アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか。 ● アンテナが風でこわれたり、まがつたりしていませんか。 ● アンテナは正しい方向に向いていますか。 ● 自動車、オートバイ、電車、ヘアドライヤーなどからの妨害電波が入っています。 →アンテナを原因となるものから離してください。 ● コントラストの調節を確認してください。 	21～23 99
色がつかない。色がおかしい。	<ul style="list-style-type: none"> ● 色の濃さの調節をしてください。 ● 色あいの調節をしてください。 ● D端子の場合、接続不良がないか確認してください。 	99 99 24

故障かな？と思ったら(つづき)

■ テレビを見ているとき(つづき)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
画面の横幅が圧縮されて、左右に黒い帯が出る。	●画面サイズが「ノーマル」になっていませんか。 →「メニュー」→「今すぐできること」→「ワイド切替」で、映像に合った画面サイズを選んでください。	48～49
「スムーズ」を選んでいるのに、左右に黒い帯が出る。	●ビデオやゲーム画面などでは、左右の黒い帯が残る場合があります。	48～49
字幕が切れる。	●画面サイズによっては切れる場合があります。 →メニュー機能で画面の上下の位置(垂直位置)を調整してください。	114
画面が暗い。 夜になると画面が暗くなる。	●明るさセンサーが設定されていませんか。 ●映像モードが変更されていませんか。 ●コントラストの調節を確認してください。	101 98 99
外部入力の画面が 選べない。	●ビデオ、D端子の場合、接続線が外れていませんか。 ●HDMI1～2、PCの場合、「入力スキップ設定」が「する」に設定されていませんか。	24 117
テレビの上部や液晶パネル面、アンテナ接続部の温度が高い。	●本体上面や液晶パネル面、アンテナ接続部の温度が高くなりますが、性能品質には問題ありません。 (本体の通風孔をふさがないように、お使いください。)	
本体ボタンで操作できない。	●「本体操作部ロック」が「入」になっていませんか。	111
テレビからときどき 「ピシッ」と音がする。	●室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮するときに発生する音です。画面や音声に異常がなければ心配ありません。	

■ デジタル放送のとき(共通)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
デジタル放送が映らない。	●B-CASカードは、正しく挿入されていますか。 B-CASカードの抜き差しは必ず電源プラグを抜いて行ってください。	20
リモコンで操作できない。	●デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、 [13] ～[12] ボタンがデータ操作に使われる場合があり、チャンネルを切り換えられないことがあります。 →チャンネル   や番組表でチャンネル切換えをしてください。	
字幕や文字スーパーが出ない。	●「字幕」が「切」に設定されていませんか。 →「第一言語」または「第二言語」に設定してください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか。 →字幕や文字スーパーのある番組では、選局後、画面上部中央付近に「字幕あり」が表示されます。	46
番組表に表示されないチャンネルがある。	●代表チャンネル表示や飛び越し(スキップ)設定になっていませんか。	71・126

■ 地上デジタル放送のとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
地上デジタル放送が映らない。 映像が乱れる。	<ul style="list-style-type: none"> ● UHFアンテナは、地上デジタル放送の送信局に向けられていますか。 ● ブースターをお使いの場合、増幅量は適切ですか。強すぎても映りが悪くなります。 	39 39
映像や音が出ない、またはときどき出なくなる。 映像が静止する、またはときどき静止する。	<ul style="list-style-type: none"> ● UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか。または、アンテナ線の劣化などありませんか。 →「アンテナ受信レベル」で受信レベルを確認することができます。何らかの要因で受信レベルが低くなっている可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。 <ul style="list-style-type: none"> ● 受信レベルが低い状態でご覧になっていませんか。 →受信レベルが低いと、天候や近隣の環境（建物の建築、緑地の伐採、中継アンテナの増設など）の影響を受けやすく、受信状態が悪化し映像が乱れたり映らなくなることがあります。	84
番組表が表示されない。 番組表に表示されない番組がある。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地上デジタル放送の場合、視聴していない放送局は番組表に情報が表示されません。「番組情報取得」をすると、番組情報を取り直します。 ● 電源を「入」にして最初に番組表を表示するときは、番組情報受信に時間がかかります。 	71
地上デジタルの放送局のロゴマークが表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地上デジタル放送の各放送局を一定時間、選局していると、放送局のロゴマークが表示されるしくみになっています。 放送時間と受信のタイミングで日数がかかることもあります。	

■ BS・110度CSデジタル放送のとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
BS・110度CSデジタル放送が映らない。 映像が乱れる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「アンテナ設定」のアンテナ電源で「テレビ連動」を選んでいますか。 ● BS・110度CSアンテナとの接続状態を確かめてください。 ● BS・110度CSアンテナ線を分配器で増設されているときは、「電流通過型」のご利用をおすすめします。 ● 分配器を使用している場合は、110度CSデジタル対応のものを正しく使用していますか。 ● アンテナ接続コネクタがプラスチックのものをお使いの場合、正しく加工されていますか。 →「アンテナ受信レベル」で受信レベルが「22」以上になっているか、ご確認ください。	129 84
BS・110度CSデジタル放送の映りが悪い。	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナの方向が強風や衝撃で正しい方向からはずれていませんか。 ● アンテナへの積雪や雨、雷雲などによる電波の減衰が原因となることがあります。 →「アンテナ受信レベル」で受信レベルが「22」以上になっているか、ご確認ください。	84
データ番組の操作をしていたら、チャンネルが切り変わった。	<ul style="list-style-type: none"> ● データ番組のユーザー登録画面などで数字入力する場合がありますが、画面上の番号を選んで入力するときに間違ってリモコンの13 ～12 ボタンを押すと、チャンネルが切り換わってしまうことがあります。 	

故障かな？と思ったら(つづき)

■ BS・110度CSデジタル放送のとき (つづき)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる。	<ul style="list-style-type: none">● 本機とアンテナを接続するとき、衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していないか。 →BS・110度CSデジタル放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音声が出なくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性のよいBS・110度CSデジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	
有料放送の視聴ができない。	<ul style="list-style-type: none">● B-CASカードは、正しく挿入されていますか。 B-CASカードの抜き差しは必ず電源プラグを抜いて行ってください。● 有料放送を視聴するための手続きをされていますか。 →視聴契約の手続きをしてください。	20 160
BSデジタル放送は映るのに、110度CSデジタル放送が映らない。	<ul style="list-style-type: none">● 110度CSデジタル対応のアンテナを使用していますか。● ブースターや分配器を使用している場合は、110度CSデジタル対応の2.1GHz以上まで対応しているものを使用していますか。● 契約が必要なチャンネルは、契約しないと見られません。● 110度CSデジタル放送は、周波数が高いので従来のBSの配線設備では見られないことがあります。	
急に画像や音質が少し悪くなった。	<ul style="list-style-type: none">● 降雨対応放送に切り換わった可能性があります。 →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、本機では電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。降雨対応放送では、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。	172

BS・110度CSアンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な受信障害

- BS放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、アンテナに雪が付着すると電波が弱くなり、一時的に画面にモザイク状のノイズが入ったり、映像が停止したり、音声がとぎれたり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。

■ 動画配信サービス

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
「ネットワーク」が利用できない。	<ul style="list-style-type: none">● 「ネットワーク」を利用するためには、ブロードバンド環境との接続が必要です。また、「動画配信サービス」を利用する場合は、光ファイバー (FTTH) のブロードバンド環境と接続することをおすすめします。● ネットワークの接続と設定は正しいですか。● 「通信設定」画面の「プロキシ」が「使用する」に設定されている場合は、「動画配信サービス」が利用できないことがあります。● 利用環境や接続回線の混雑状況などによって、動画コンテンツの映像が乱れたり、映らない場合があります。	29～31 131～134 134

■ 家庭内ネットワーク

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
「デコードエラーのため表示できません。」と表示され番組を視聴できない。	<ul style="list-style-type: none">● サーバー機器が本機で視聴できない状態になっています。 詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。	64

■ 外付ハードディスク

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「録画禁止」番組を録画していませんか。 ● ハードディスクの容量や番組数がいっぱいになっていませんか。 → 不要な番組を消去するか、別の外付ハードディスクに録画してください。 ● ハードディスクの電源が切れていませんか。家庭用電源につなぐタイプのハードディスクには電源スイッチがあるものがあります。 ● USBケーブルは、しっかり接続されていますか。 ● 外付ハードディスク録画設定が「使用しない」になっていませんか。 	142 33 145
録画予約できない。 録画予約した番組が 録画されない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電があったときは、正しく録画されません。（「テレビからのお知らせ」で確認できます。） ● 初期化（フォーマット）、ソフトウェア更新など、中断できない動作中は、予約録画できません。 ● 電源コードを抜いたりしていませんか。電源表示灯が点灯していないときは録画できません。 電源コードを抜いたりするときは、録画予約がないことを予約一覧で確認してから行ってください。 ● ハードディスクの電源が切れていませんか。家庭用電源につなぐタイプのハードディスクには電源スイッチがあるものがあります。 	151
番組の最初から再生が 始まらない。	<ul style="list-style-type: none"> ● つづき再生になっていませんか。 	154
番組の削除ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 番組が保護されている場合は、消去はできません。 → 番組やディスクの保護設定を解除してください。 ● 録画中の番組は削除できません。 	155
削除番組を元に戻せない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 削除された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、削除してください。 	
初期化（再フォーマット）した 内容を元に戻せない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 初期化（再フォーマット）して消去された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、初期化してください。 	

メッセージ表示一覧

本機では、お知らせで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて画面中央に「メッセージ」が表示されます。

コード番号	メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
E209	アンテナ電源を確認してください。 くわしくは取扱説明書をご覧ください。	●アンテナ電源の異常です。アンテナ線の芯線と編組線が接触していないか、アンテナ設定でアンテナ電源の設定が間違っていないかを確認してください。	21～23・ 84・ 128～129
—	B-CASカードを正しく挿入してください。	●B-CASカードが挿入されていません。 B-CASカードを正しく挿入してください。 B-CASカードの抜き差しは必ず電源プラグを抜いて行ってください。	20
E204	このチャンネルでの放送はありません。	●チャンネル3桁入力選局で、放送されていないチャンネルが入力されています。	40
—	地上デジタル放送を受信するためにはチャンネルスキャンを行う必要があります。 「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「チャンネル設定」より「地上デジタル自動」を行ってください。	●地上デジタル放送を受信するために、「地上デジタル自動」で、「初期スキャン」を行ってください。	122～123
E202	放送を受信できません。 放送局(送信所)が変更されている可能性があります。 「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「チャンネル設定」より「地上デジタル自動」を行うことをおすすめします。	●地上デジタル放送の「地上デジタル自動」で、「再スキャン」を行ってください。	122～123
E202	放送を受信できません。 悪天候やアンテナ設置に問題がある場合もあります。	●受信レベルが低くて受信できません。アンテナの向きや接続を確認してください。 また、放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。	84・ 122～123
E201	悪天候などにより、降雨対応放送に切り換わりました。	●雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示ができない場合もあります。	172
A103	この番組を視聴するには契約が必要です。契約に関する詳細はご覧のチャンネルのカスタマーセンターにお問い合わせください。	●未契約の有料番組を選んでいるか、未契約の映像・音声の信号を選んでいます。	160
—	このデータ放送は視聴条件により視聴できません。	●データ放送が地域制限などによって視聴できない場合があります。	
A1FF A102 A104 A105 A106 A107	このB-CASカードは使用できません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	●使用できないカードが挿入されています。 B-CASカードの抜き差しは必ず電源プラグを抜いて行ってください。	20
—	B-CASカードに正しくアクセスできません。B-CASカードを挿し直しても直らない場合はご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	●カードが故障しているか、間違ったカードを挿入しています。 B-CASカードの抜き差しは必ず電源プラグを抜いて行ってください。	20・159
—	録画中のチャンネルで起動しました。	●電源が「切」の間に、録画のため選局を行いました。	

お手入れのしかた

お手入れの前に、必ず電源プラグを抜いてください。

液晶パネル

液晶画面には、映り込みを抑えたり、映像を見やすくしたりするために特殊な表面処理を施しています。誤ったお手入れをした場合、画面を損傷する原因にもなりますので次のことを必ずお守りください。

- 表面は、脱脂綿か柔らかい布で軽く拭きとってください。
また、きれいな布を使用されるとともに、同じ布の繰り返し使用はお避けください。
ホコリのついた布・化学ぞうきんで表面をこすると液晶パネルの表面が剥がれることがあります。
 - 指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水で100倍以上に薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたし、よく絞ってから軽く拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。水滴がテレビ内部に入らないようにご注意ください。
研磨剤が入った洗剤は、表面を傷つけるので使用しないでください。
アセトンなどのケトン系、エチルアルコール、トルエン、エチル酸、塩化メチルは、画面に永久的な損傷を起こす可能性がありますので、クリーナーの成分には十分ご注意ください。酸やアルカリもお避けください。
 - 水滴や溶剤などがかかった場合はすぐに拭きとってください。
そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
 - 清掃目的以外（静電気防止など）でも画面に溶剤等を使用されますと画面の光沢ムラなどになることがあります。
ムラなどになった場合は、水ですぐに拭き取ってください。
- ※ 表面は傷つきやすいので硬いもので押したりこすったり、たいたたりしないように、取り扱いには十分注意してください。
画面についたキズは修理できません。
※ 手指で触れる、などにより表面が汚れることのないように十分ご注意ください。

キャビネット

キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因になります。



【化学ぞうきんご使用の際はその注意書に従ってください】

- 柔らかい布で軽く拭きとってください。
特にパネルのまわりは傷つきやすいので、メガネ拭きなどの柔らかい布で拭きとってください。
- 汚れがひどいときは水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り拭いてください。
- 水滴などが液晶パネルの表面を伝ってテレビ内部に浸入すると故障の原因になります。



内部

掃除は、販売店に依頼してください。

- 1年に一度くらいを目安にしてください。
内部にほこりがたまったらそのまま使うと、火災や故障の原因になります。とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。

電源プラグ

- ほこりなどは定期的にとってください。
電源プラグにほこりがついたりコンセントの差し込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

アイコン一覧

デジタル放送では、アイコン(機能表示のシンボルマーク)によって画面表示の情報をお知らせします。放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。


■ 番組表・番組内容

アイコン	アイコンの意味
	デジタルハイビジョン放送
	標準テレビ放送
	データ放送 (テレビ・BSラジオに連動)
	サラウンド放送
	字幕あり放送
	マルチビュー放送
	視聴年齢制限番組
	二重音声放送
	録画予約済み番組 (外付ハードディスク)
	視聴予約済み番組


■ 番組表のジャンルアイコン

アイコン	アイコンの意味
	ドラマ番組
	映画番組
	音楽番組
	スポーツ番組

■ テレビ視聴中

アイコン	アイコンの意味
	データ放送画面が すぐに表示できない状態

■ リモコン操作時

アイコン	アイコンの意味
	リモコンコードが、テレビ側と リモコン側とで食い違っているときの、 テレビ側のリモコンコード

用語の説明

降雨対応放送

衛星放送では、雨の影響で電波が弱くなったとき急激に画質が劣化することがあります。

BS デジタル放送では、最低限必要な情報は電波が弱くなくても受信できるようなデータを送ることができます。

降雨対応放送が行われている場合、電波が弱くなると引き続き受信できるように降雨対応放送へ自動的に切り換わります。降雨対応放送では少し画質、音質が悪くなり、番組情報などのデータも表示されない場合もあります。

サラウンド

デジタル放送では、AAC 方式の最大 5.1 チャンネルサラウンド音声の番組も行われ、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。

[5.1 チャンネル:5 チャンネルステレオ+低域強調チャンネル]

「ダビング 10」(コピー 9 回+ムーブ 1 回)番組

2008 年 7 月から運用が開始された、著作権保護・違法コピー防止のため、10 回までダビングすることが許可されているデジタル放送の番組。ハードディスクに録画されたデジタル放送番組のみ動作可能であり、「ダビング 10」番組をダビングすると、9 回目までは「コピー」、10 回目は「ムーブ(移動)」になります。デジタル放送の全ての番組がダビング 10 になるというものではありません。

データ放送

お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることなどができます。例えば、お客様の住んでいる所の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。

その他に、通信回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどがあります。

デジタル放送

デジタル放送の特長

- ・高画質・高音質
- ・1つの放送電波に複数のチャンネルを送ることができる
- ・映像や音声だけでなく、文字や図形なども送ることができる

デジタル放送の方式

このテレビは、次のデジタル放送の方式に対応しています。

映像フォーマット	有効走査線数	総走査線数	走査方式
480i(525i)	480本	525本	インターレース(飛び越し走査)
480p(525p)	480本	525本	プログレッシブ(順次走査)
1080i(1125i)	1080本	1125本	インターレース(飛び越し走査)
720p(750p)	720本	750本	プログレッシブ(順次走査)

電子番組ガイド(EPG (イーページー))

Electronic Program Guideの略称で、番組表のことをいいます。8日分の番組情報が送られてくるので、番組表から番組を選んだり、番組の詳細情報を見ることができます。

ビットストリーム

圧縮されて、デジタル信号に置き換えられた信号です。サラウンド音声信号の入出力に使用されます。

マルチビュー放送

マルチビュー放送では、1チャンネルで主番組、副番組の複数映像を放送します。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送を行う、などが考えられます。

ADSL モデム (エーディーエスエル モデム)

本機やパソコンなどをADSL回線に接続する際に必要となる、信号変換機です。公衆電話回線網を通じて送られてくるADSL信号をイーサネットの信号に変換したり、その逆を行います。

ARC(オーディオリターンチャンネル)

テレビとAVアンプをHDMIケーブル1本で接続して、映像と音声のテレビへの入力とデジタル音声のテレビからの出力が可能です。光デジタルケーブルが不要になります。テレビもAVアンプもARCに対応している必要があります。

AVCHD(エーブイシーエイチディー)

ハイビジョン画質の映像を、ハイビジョン対応デジタルビデオカメラでディスクやSDカードなどに撮影できるように開発された規格です。

CATV パススルー対応 (シーエーティーブイ パススルー対応)

ケーブルテレビ(CATV)で地上デジタル放送を伝送する方式のうちには、UHF以外の周波数帯域に変換して伝送する方式があります。これを周波数変換パススルー方式と呼びます。この方式での地上デジタル放送を受信するためには【CATV パススルー対応】の受信機が必要です。

本機はCATV パススルーに対応しています。

D 端子

映像信号を輝度、青系統、赤系統の3つの信号に分けて接続するコンポーネント接続ができる業界で統一された映像端子です。コンポーネント映像信号と走査方式などの制御信号を1本のケーブルで接続できます。

D4 映像

コンポーネント映像の480i(525i)、480p(525p)、1080i(1125i)、720p(750p)に対応し、制御信号により信号フォーマット、画面サイズを識別できます。

このテレビにはD4映像端子が搭載されており、次の映像フォーマットに対応しています。

- ・480i(525i)
有効走査線数 480本(総走査線数 525本)の飛び越し走査
- ・480p(525p)
有効走査線数 480本(総走査線数 525本)の順次走査
- ・1080i(1125i)
有効走査線数 1080本(総走査線数 1125本)の飛び越し走査
- ・720p(750p)
有効走査線数 720本(総走査線数 750本)の順次走査

画面サイズ制御信号があるときは、自動的に画面サイズが切り換わります。

HDMI(エッチディーエムアイ)

High-Definition Multimedia Interfaceの略称で、ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダー、DVDプレーヤーなどと接続できるAV用のデジタルインターフェースです。

映像信号と音声信号、制御信号を1本のケーブルで接続できます。

MPEG-2 AAC(エムペグツー エーエーシー)

MPEGは、Moving Picture Experts Groupの略称です。MPEG-2は、通信・放送・コンピュータ業界で汎用的に使用することをめざして1994年11月に制定され、動画のコマ間の情報差だけを記録する方式で大幅なデータ圧縮を実現しています。

AACは、Advanced Audio Codingの略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5ch+低域強調チャンネル(ウーハー)のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

PCM(ピーシーエム)




Pulse Code Modulationの略称でCDなどで使われているデジタル信号です。

著作権等について

■商標・登録商標について

- ACCESS、ACCESS ロゴ、NetFront は、株式会社 ACCESS の日本国、米国またはその他の国における登録商標または商標です。
© 2012-2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

ACCESS™ NetFront®

-  マーク、 および「acTVila」、「アクトビラ」は(株)アクトビラの商標です。
- 「TSUTAYA TV」 は、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社の登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

■ソフトウェアについて

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数のソフトウェアコンポーネントで構成されています。それぞれ当社または第三者の著作権が存在します。

- 本製品は、株式会社 ACCESS の NetFront Browser NX、NetFront Browser DTV Profile BML Edition、NetFront DRM Client Marlin IPTV-ES Edition、NetFront Media Player を搭載しています。
- 本製品の一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
- 日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)の Advanced Wnn を使用しています。
Advanced Wnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1999-2009 All Rights Reserved.
- 本製品は、以下のソフトウェアを使用しています。
camellia.h ver 1.2.0
camellia.c ver 1.2.0
Copyright (c) 2006,2007
NTT (Nippon Telegraph and Telephone Corporation) . All rights reserved.
THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NTT "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.
IN NO EVENT SHALL NTT BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
- 本製品は、FreeType を使用しています。
The FreeType Project is copyright (C) 1996-2000 by David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg. All rights reserved.
- 本製品は、OpenSSL を使用しています。
OpenSSL License
This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)
Original SSLeay License
This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)
- 本製品は、ntpddate を使用しています。
Copyright (c) University of Delaware 1992-2009
Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appears in all copies and that both the copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name University of Delaware not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. The University of Delaware makes no representations about the suitability this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.
- 本製品は、libxml2 を使用しています。
libxml2 is free software available under the MIT License.
The MIT License
Copyright (c) 1998-2003 Daniel Veillard. All Right Reserved.
Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use,

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または、登録商標です。
- “AVCHD” および “AVCHD” ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- “SDHC” ロゴは SD-3C, LLC の商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

- 本製品は、libupnp を使用しています。
Copyright (c) 2000-2003 Intel Corporation All rights reserved.
Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
 - Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
 - Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
 - Neither name of Intel Corporation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.
- THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL INTEL OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

本製品には、以下のオープンソースのソフトウェアが搭載されています。

- 第三者の著作権が存在し、フリーソフトウェアとして配布されるソフトウェア
- GNU General Public License(以下、GPL)に基づき利用許諾されるソフトウェア
- GNU Lesser General Public License(以下、LGPL)に基づき利用許諾されるソフトウェア

本製品に組み込まれた GPL および LGPL のオープンソースのソフトウェアは、以下の[ソフトウェア情報]に記載の GPL および LGPL の条件によりソースコードの入手、再配布の権利があります。

組み込まれた GPL および LGPL のオープンソースのソフトウェア・リストおよびソースコードに関するお問い合わせは下記ホームページをご覧ください。

<http://www.hitachi-ls.co.jp/support/reference.html>

なお、オープンソースのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

当社または第三者が著作権を持つソフトウェアについては、ソースコードの配布対象ではありません。

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- If the modified program normally reads commands interactively when run,

you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

- Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any

著作権等について(つづき)

particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author

Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type 'show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type 'show c' for details.

The hypothetical commands 'show w' and 'show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than 'show w' and 'show c'; they could even be mouse-clicks or menu items—whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program 'Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.
<signature of Ty Coon>, 1 April 1989

Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.

59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared

library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the “Lesser” General Public License because it does Less to protect the user’s freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users’ freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a “work based on the library” and a “work that uses the library”. The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called “this License”). Each licensee is addressed as “you”.

A “library” means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The “Library”, below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A “work based on the Library” means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term “modification”).

“Source code” for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library’s complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- The modified work must itself be a software library.
- You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.
- If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose

that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a “work that uses the Library”. Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a “work that uses the Library” with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a “work that uses the library”. The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a “work that uses the Library” uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a “work that uses the Library” with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer’s own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

- Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable “work that uses the Library”, as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user

著作権等について(つづき)

who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries

either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>

Copyright (C) <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library 'Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

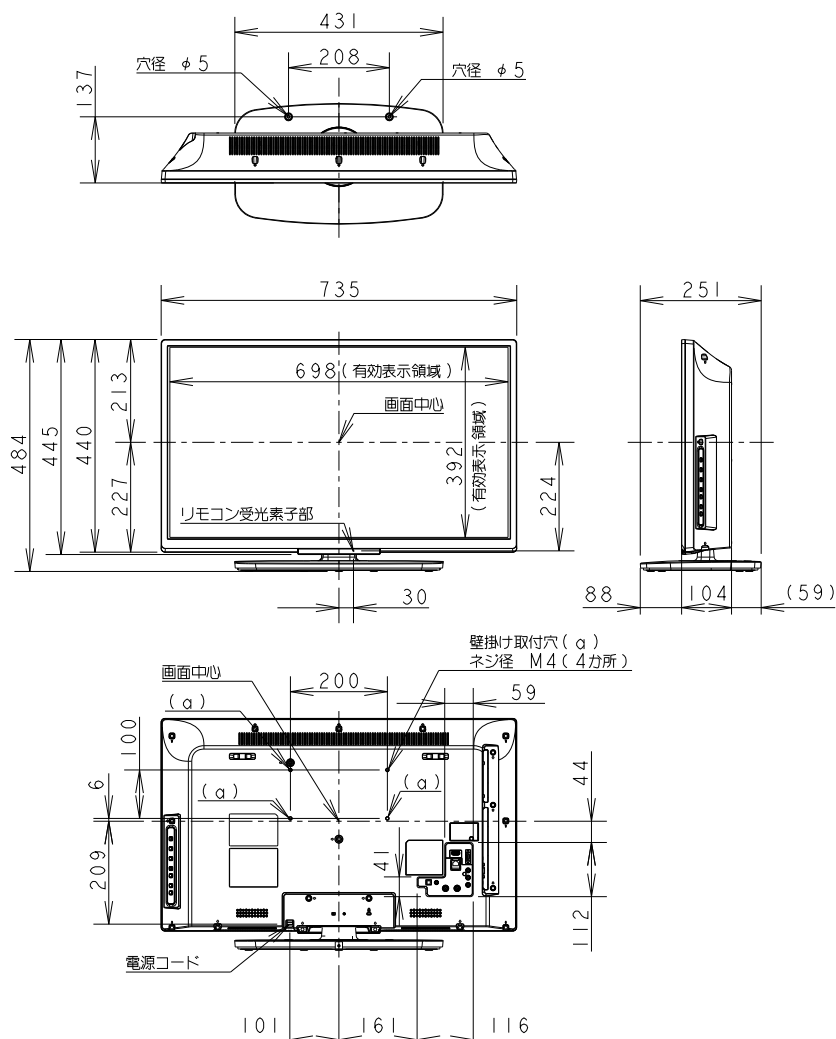
<signature of Ty Coon>, 1 April 1990 Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

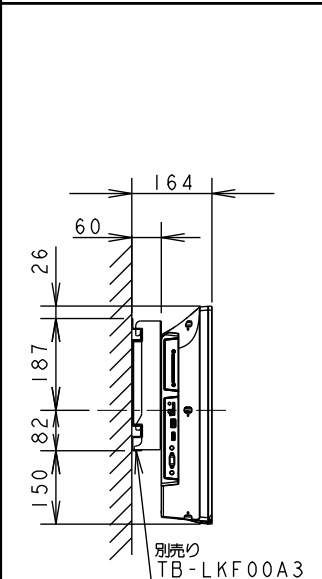
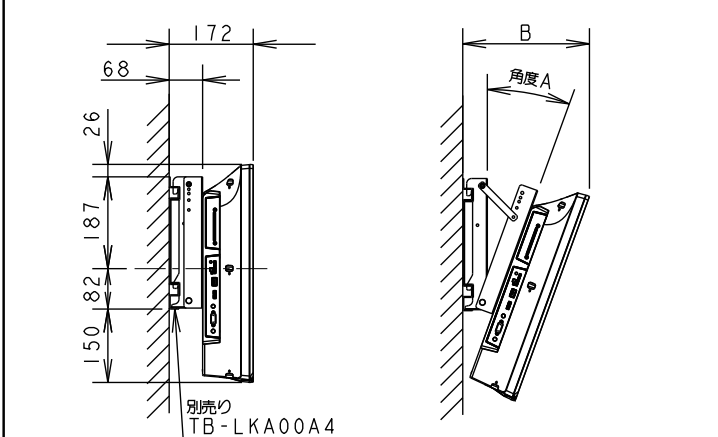
外形寸法について

L32-H3

(単位: mm)



壁掛けユニット(別売)取り付け時の寸法

TB-LKF00A3(固定型)	TB-LKA00A4(角度可変型)										
 <p data-bbox="215 1935 537 2098">別売り TB-LKF00A3</p>	<table border="1" data-bbox="537 1359 1257 1500"> <thead> <tr> <th>角度A(度)</th><th>寸法B(mm)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td><td>195</td></tr> <tr> <td>10</td><td>218</td></tr> <tr> <td>15</td><td>239</td></tr> <tr> <td>20</td><td>258</td></tr> </tbody> </table>  <p data-bbox="537 1935 1257 2098">別売り TB-LKA00A4</p>	角度A(度)	寸法B(mm)	5	195	10	218	15	239	20	258
角度A(度)	寸法B(mm)										
5	195										
10	218										
15	239										
20	258										

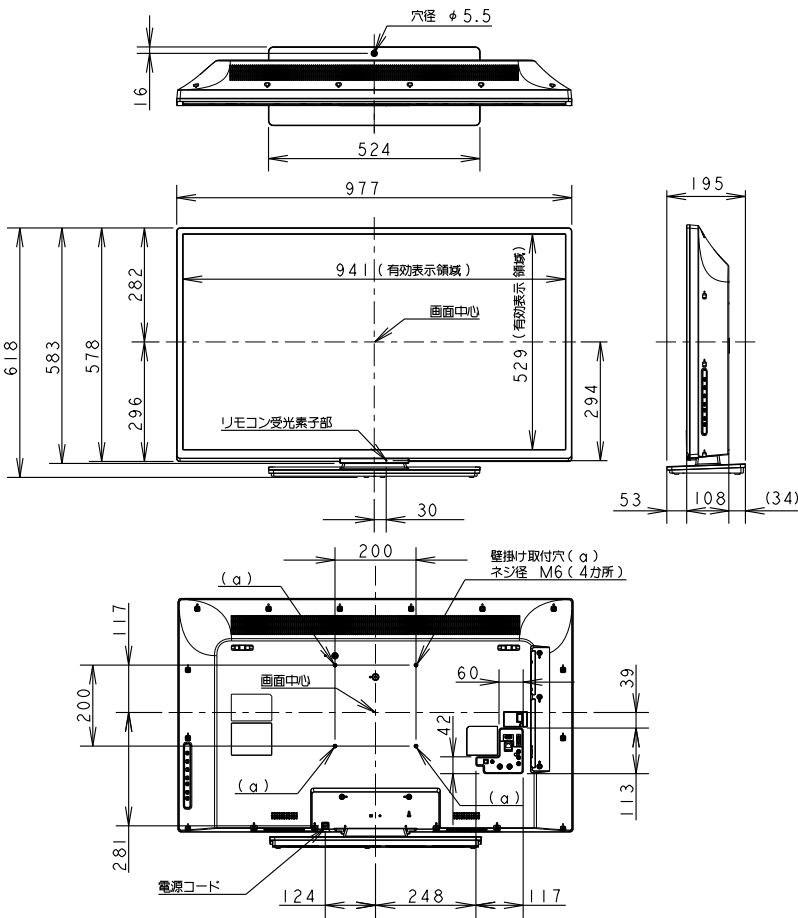
外形寸法について
著作権等について

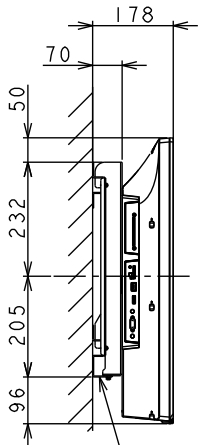
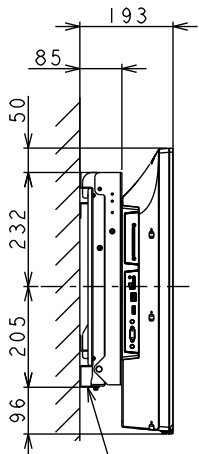
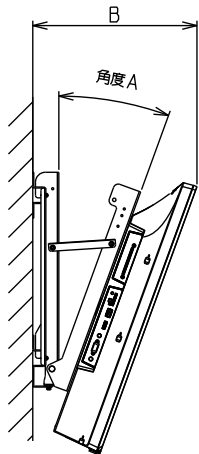
困ったとき

外形寸法について

L43-H3

(単位：mm)

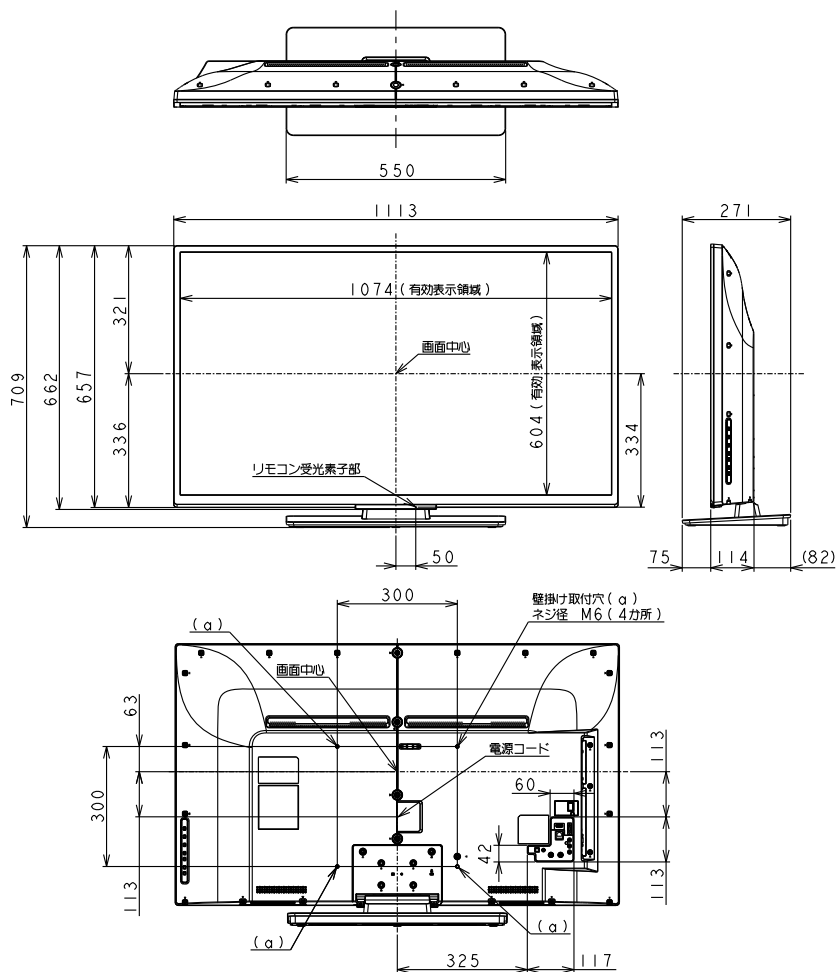


壁掛けユニット(別売)取り付け時の寸法												
TB-BKF00B2(固定型)	TB-BKA00B2(角度可変型)											
 <p>別売の TB-BKF00B2</p>	 <p>別売の TB-BKA00B2</p>	<table border="1"><thead><tr><th>角度A(度)</th><th>寸法B(mm)</th></tr></thead><tbody><tr><td>5</td><td>232</td></tr><tr><td>10</td><td>269</td></tr><tr><td>15</td><td>304</td></tr><tr><td>20</td><td>338</td></tr></tbody></table>  <p>角度A</p> <p>B</p>	角度A(度)	寸法B(mm)	5	232	10	269	15	304	20	338
角度A(度)	寸法B(mm)											
5	232											
10	269											
15	304											
20	338											

外形寸法について

L49-H3

(単位: mm)



壁掛けユニット(別売)取り付け時の寸法

TB-BKF00B2(固定型)

別売の
TB-BKF00B2

TB-BKA00B2(角度可変型)

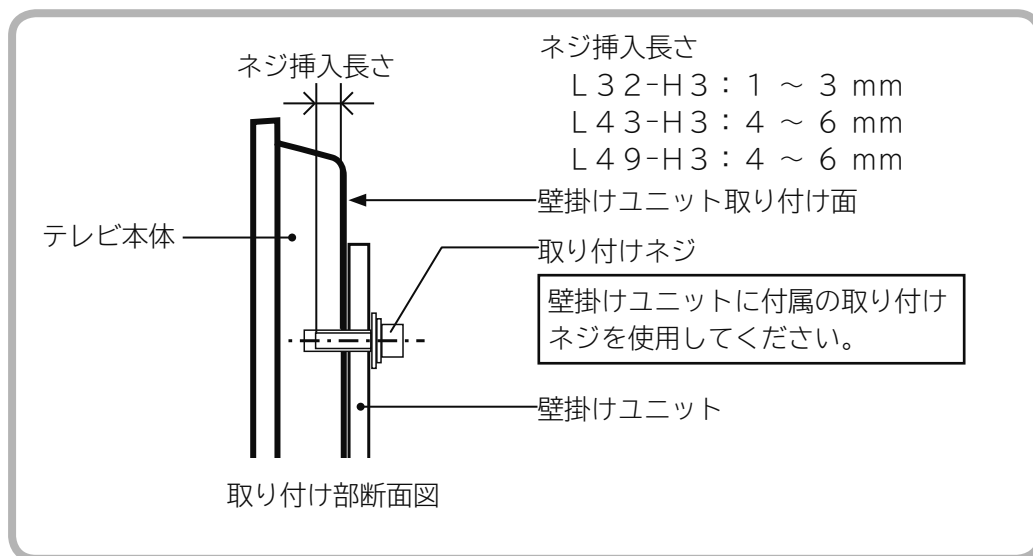
角度A(度)	寸法B(mm)
5	251
10	300
15	347
20	392

別売の
TB-BKA00B2

外形寸法について(つづき)

壁掛けユニット (別売) 取り付け時の注意

- 壁掛けユニット (別売) を取り付ける際は、壁掛けユニットに付属の取り付けネジを使用してください。
- 壁掛けユニットに付属の取り付けネジ以外は使用しないでください。
- 壁掛けユニット取り付け面からのネジ挿入長さは下図のように設定されています。
- 必ず設定範囲内の長さのネジを使用して取り付けてください。



⚠ 注意

ネジの長さが短すぎるとテレビ本体の重さを維持することができず、落下してけがの原因となることがあります。

また、長すぎるとネジを完全に締めることができません。

壁掛けユニット取り付け面からのネジの長さは非常に重要です。

スタンドの取り付けかた

L32-H3

本製品は、本体とスタンドが別々になっています。

最初に本体とスタンドを確実に取り付けてください。

本体とスタンドを取り付けないと製品が転倒し、けがの原因になります。

また、テレビ台や床などが傷つくことがあります。

必ず2人以上で作業してください。

1 梱包箱から本体を取り出し、水平な机に置いてください。

※ 本体の重さに耐えることが可能な、本体よりも大きい机をご使用ください。

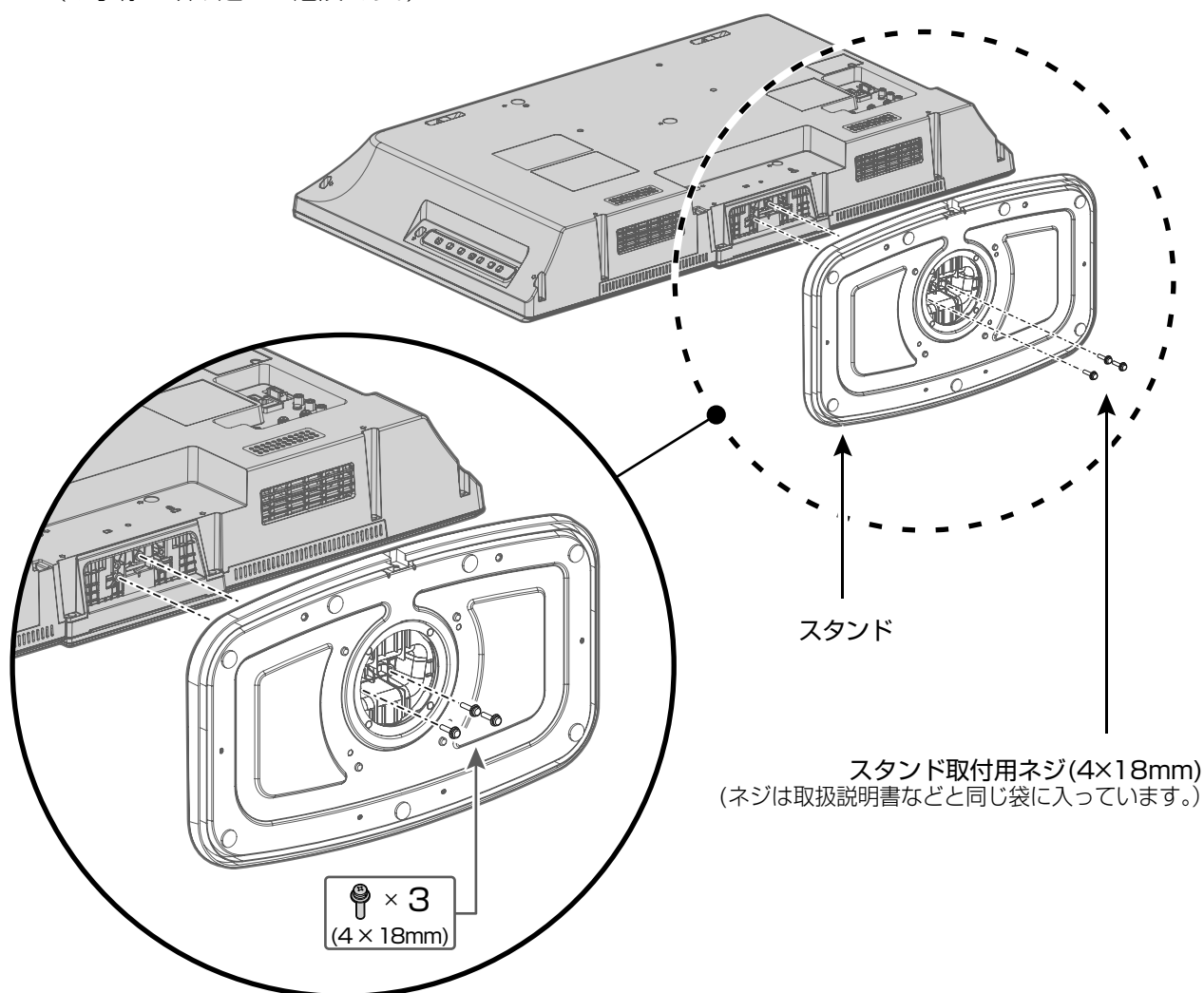
2 スタンドのフックを本体にはめ込んだあと、付属のスタンド取付用ネジ (4x18mm) 3本で本体とスタンドをしっかりとネジ止めしてください。

※ 指をはさまないように、ご注意ください。

※ 液晶画面には、触らないでください。（画面に傷や汚れがつく場合があります。）

※ ドライバーはネジのサイズに合ったもの (No.2) をご使用ください。

※ ネジの取り扱いにはご注意ください。
(お子様が飲み込むと危険です。)



設置後は、必ず転倒防止の処置をしてください。くわしくは、**P.11** をご覧ください。

スタンドの取り付けかた
外形寸法について

困ったとき

スタンドの取り付けかた

L43-H3

本製品は、本体とスタンドが別々になっています。

最初に本体とスタンドを確実に取り付けてください。

本体とスタンドを取り付けないと製品が転倒し、けがの原因になります。

また、テレビ台や床などが傷つくことがあります。

必ず2人以上で作業してください。

1 梱包箱から本体を取り出し、水平な机に置いてください。

※ 本体の重さに耐えることが可能な、本体よりも大きい机をご使用ください。

2 スタンドのフックを本体にはめ込んだあと、付属のスタンド取付用ネジ(4x20mm) 3本で本体とスタンドをしっかりとネジ止めしてください。

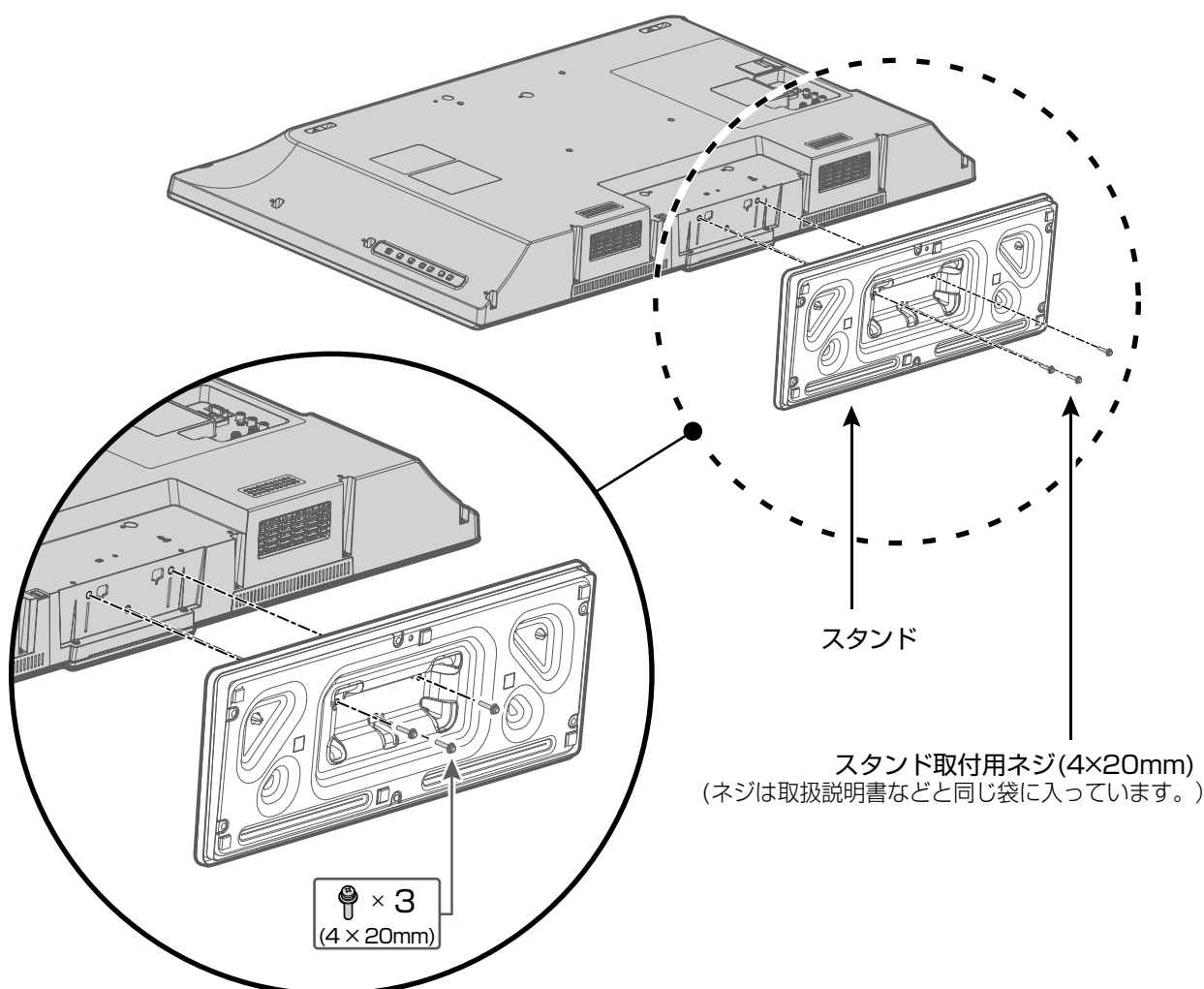
※ 指をはさまないように、ご注意ください。

※ 液晶画面には、触らないでください。(画面に傷や汚れがつく場合があります。)

※ ドライバーはネジのサイズに合ったもの (No.2) をご使用ください。

※ ネジの取り扱いにはご注意ください。(お子様が飲み込むと危険です。)

※ スタンドを手で持ちながらネジ止めすると、スタンドがずれて取り付けられる恐れがありますので、ネジ止めの際は本体を持つなどし、スタンドを直接触らないようにお願いします。



全てのネジ止めが完了した後、スタンドを手で軽く動かして、ガタつきがない事を確認してください。
もし、ガタつきがある場合は、一度ネジを外して、取り付け直してください。

設置後は、必ず転倒防止の処置をしてください。くわしくは、**P.11** をご覧ください。

スタンドの取り付けかた

L49-H3

本製品は、本体とスタンドが別々になっています。

本体とスタンドを確実に取り付けてください。

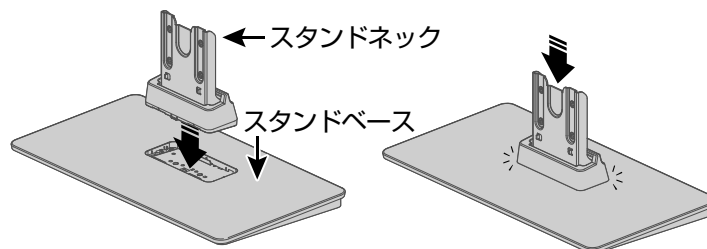
本体とスタンドを取り付けないと製品が転倒し、けがの原因になります。

また、テレビ台や床などが傷つくことがあります。

必ず2人以上で作業してください。

- 1** 梱包箱からスタンドベース、スタンドネックを取り出し、水平な机の上に置いてから、スタンドネックのフックをスタンドベースに確実にはめ込んでください。

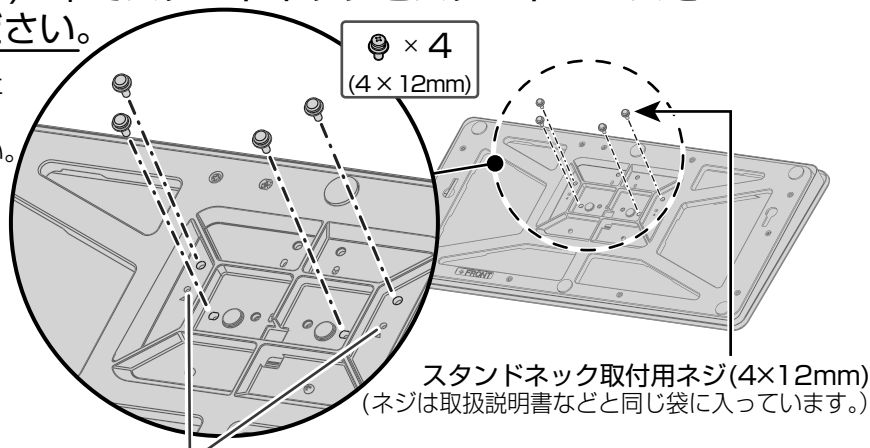
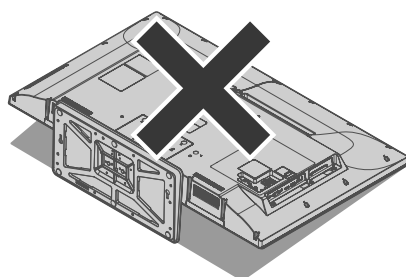
※ 指をはさまないように、ご注意ください。



- 2** 付属の取付用ネジ(4x12mm)4本でスタンドネックとスタンドベースをしっかりとネジ止めしてください。

※ ドライバーはネジのサイズに合ったもの(No.2)をご使用ください。

※ ネジの取り扱いにはご注意ください。(お子様が飲み込むと危険です。)

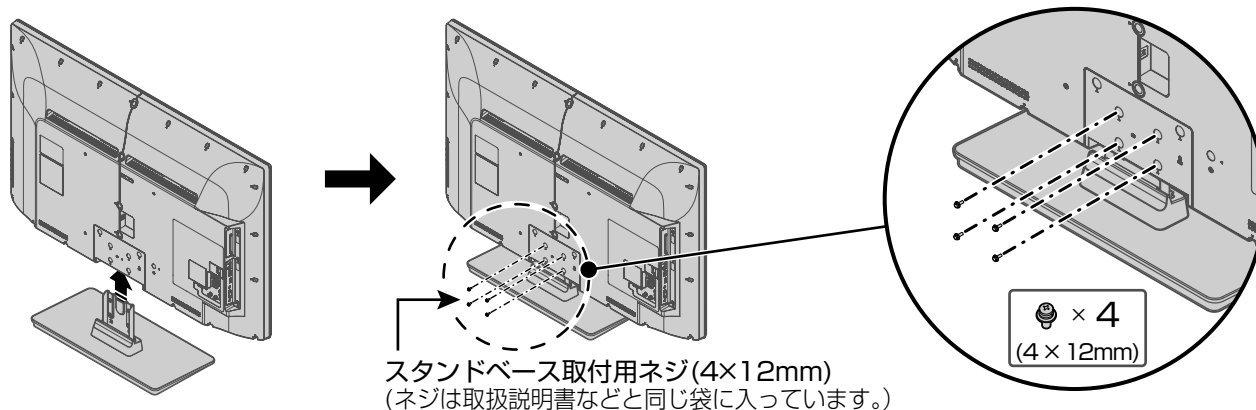


矢印△のネジ穴には挿入しないでください。

※ セットを伏せた状態で、本体にスタンドをはめ込まないでください。

- 3** 組み立てたスタンドを水平な床の上に置いてから、本体を取り出し、本体をスタンドにはめ込んだあと、付属の取付用ネジ(4x12mm)4本で本体とスタンドをしっかりとネジ止めしてください。

※ 液晶画面には、触らないでください。(画面に傷や汚れがつく場合があります。)



設置後は、必ず転倒防止の処置をしてください。くわしくは、**P.11** をご覧ください。

保証とアフターサービス (必ずご覧ください)

修理を依頼される時は(出張修理)

P.163~170 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書 (別添)

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのと、大切に保管してください。

尚、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。

(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障及び損傷。

(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷。

(ニ) 一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用及び車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障及び損傷。

(ホ) 受信不能あるいは故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。

保証期間…お買い上げ日から 1 年です。

補修用 性能部品の 保有期間

テレビの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 8 年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や 修理に関する ご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

部品について 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

ご連絡していただきたい内容

品 名	日立液晶テレビ
型 式	本 体 : L32-H3 L43-H3 L49-H3 リモコン: C-H27
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

ご購入店名、ご購入日を記入しておいでください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話 ()	年 月 日

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金 = 技術料 + 部品代 + 出張料などで構成されています。

技術料

診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。

部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検



このような症状はありませんか

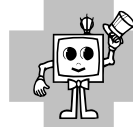
- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。



ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全



お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ホームページに「よくあるご質問」について掲載しておりますので、ご活用ください。

<http://av.hitachi-ls.co.jp/qa/>

修理などアフターサービスに関するご相談の前に、故障かな？と思ったら **P.163～169** をご覧ください。

商品情報やご購入後の取扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)
9:00～17:00(日・祝日)

年末年始は休ませていただきます。

携帯電話・PHS からもご利用できます。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00～19:00(月～土)
9:00～17:30(日・祝日)

携帯電話・PHS からもご利用できます。


出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。

URL <http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html>

または

日立家電修理

検索

「お問い合わせ」ページの  ボタンより入力画面にお進みください。

(注) 対象製品をご確認のうえお申込みください。

<対象製品>

テレビ、ビデオ/レコーダー、冷蔵庫、ルームエアコン、洗濯機、衣類乾燥機

食器洗い乾燥機、ポンプ、電子レンジ、クッキングヒーター

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎている
ときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

保証期間

お買上げ日から1年です。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介します。
- 本窓口等で取得しましたお客様の個人情報は、お客様のご相談及びサポート等への対応を目的として利用し、適切に管理します。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。
- 次のページに「お問い合わせ診断シート」があります。
お問い合わせの前にご確認ください。

本機の故障・不具合などのお問い合わせの際には、以下の情報が役に立ちます。
このシートにご記入の上、お客様相談センターへお問い合わせください。

Ｂ－ＣＡＳカード情報

カード識別

: A000

カードＩＤ

: 1234 5678 9012 3456 7890

グループＩＤ

: 設定されていません

戻る

ソフトウェアバージョン 1.00

索引

あ

アイコン・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 172
明るさセンサー・・・・・・・・・・ 101
明るさセンサー受光部・・・・・・・・12
アクトビラ・・・・・・・・・・・・・・58
暗証番号・・・・・・・・・・・・・・ 108～110
アンテナ設定・・・・・・・・・・ 84, 128～129
アンテナ電源・・・・・・・・・・ 84, 129
アンテナの接続・・・・・・・・・・21～23
位相調整・・・・・・・・・・・・・・ 115
一時停止ボタン・・・・・・・・・・17
一発録画・・・・・・・・・・・・・・ 17, 88, 146
一発録画設定・・・・・・・・・・ 113
イベントリレー・・・・・・・・・・41
今すぐできること(メニュー)・・・・66～67
色あい・・・・・・・・・・・・・・99
色温度・・・・・・・・・・・・・・99
色にじみ補正・・・・・・・・・・ 100
色の濃さ・・・・・・・・・・・・・・99
色補正・・・・・・・・・・・・・・ 100
色ボタン・・・・・・・・・・・・・・16
裏番組 (ボタン)・・・・・・・・・・77
映像切換・・・・・・・・・・・・・・76
映像設定・・・・・・・・・・・・・・97
映像設定の初期化・・・・・・・・・・ 101
映像モード(切換)・・・・・・・・・・98
映像輪郭補正・・・・・・・・・・ 100
お気に入り・・・・・・・・・・・・・・60
お知らせ・情報(メニュー)・・・・66～67, 80～84
オフタイマー(ボタン)・・・・・・・・17, 46
音質設定の初期化・・・・・・・・・・ 104, 138
音声切換(ボタン)・・・・・・・・・・ 16, 45
音声設定・・・・・・・・・・・・・・ 102～105
音声モード切換・・・・・・・・・・ 103
オンタイマー・・・・・・・・・・78～79
音量(ボタン)・・・・・・・・・・ 13, 16, 40

か

家庭内ネットワーク・・・・・・・・31, 64～65
映像設定・・・・・・・・・・・・・・ 97～101
映像設定の初期化・・・・・・・・・・ 101, 138

画面サイズ・・・・・・・・・・・・・・48～49
画面設定・・・・・・・・・・・・・・ 114
画面表示(ボタン)・・・・・・・・・・ 16, 47
ガンマ補正・・・・・・・・・・・・・・ 100
機能設定・・・・・・・・・・・・・・ 106～119
居住地域設定・・・・・・・・・・ 130
黒レベル・・・・・・・・・・・・・・99
決定ボタン・・・・・・・・・・・・・・ 16, 66
現在時刻・・・・・・・・・・・・・・47
降雨対応放送・・・・・・・・・・ 172
高音・・・・・・・・・・・・・・ 103
故障かな?と思ったら・・・・ 163～169
コントラスト・・・・・・・・・・99
コントラスト補正・・・・・・・・・・ 100
コンポーネント映像・・・・・・・・24, 173

さ

サービス切換・・・・・・・・・・・・・・42
再スキャン・・・・・・・・・・・・ 122～123
再生ボタン・・・・・・・・・・・・・・17
左右バランス・・・・・・・・・・・・ 103
サラウンド(ボタン)・・・・・・・・69, 172
時刻指定予約・・・・・・・・・・ 91～92, 149～150
視聴制限設定・・・・・・・・・・ 108～110
視聴予約・・・・・・・・・・・・・・89～94
自動音量補正・・・・・・・・・・・・ 105
自動チャンネル再設定・・・・・・・・135
字幕・・・・・・・・・・・・・・46
シャープネス・・・・・・・・・・・・99
ジャンル検索・・・・・・・・・・・・73～74
ジャンル検索からの予約・・・・ 90, 147～148
重低音・・・・・・・・・・・・・・ 103
周波数調整・・・・・・・・・・・・ 115
受信レベル・・・・・・・・・・・・ 84, 128～129
消音(ボタン)・・・・・・・・・・・・・・16
消画(ボタン)・・・・・・・・・・・・ 16, 75
初期スキャン・・・・・・・・・・・・ 122～123
初期設定・・・・・・・・・・・・・・ 120～137
垂直位置調整(画面設定の)・・・・114
垂直位置調整(PC 設定の)・・・・115
垂直解像度調整・・・・・・・・・・ 115
水平位置調整・・・・・・・・・・・・ 115

索引(つづき)

水平解像度調整	115
水平幅調整(画面設定の)	114
水平幅調整(PC 設定の)	115
数字ボタン	16, 40 ~ 41
スキップ(外部入力)	117
スキップ(デジタル放送の)	126
スライドショー(SD カードの)	52
制限設定	108 ~ 112
設定(メニュー)	66 ~ 67
設定初期化	138 ~ 139
節約設定	107
全情報の初期化	139
操作パネル	85, 96
側面端子部	13
外付ハードディスク一覧	157
外付ハードディスク取外し	158
外付ハードディスク録画設定	145
ソフトウェア更新	136

た

ダウンロード	136
地上デジタル入力端子	14, 21 ~ 23
地上デジタル自動	122 ~ 124
地上デジタル手動	125
地上デジタル放送	40, 159
地上デジタルボタン	16, 40
チャンネル▲▼ボタン	13, 16
チャンネル一覧表(地上デジタル放送の)	161
チャンネル再設定(地上デジタル放送の)	122 ~ 123
チャンネルスキップ	126
チャンネル設定	122 ~ 123
通信設定	131 ~ 134
データ放送	42, 172
低音	103
停止ボタン	17
デジタル音声(光)出力端子	14, 27
デジタルシネマ	100
デジタル放送	159 ~ 160, 173
テレビからのお知らせ	80
テレビ操作(メニュー)	66 ~ 67
電源(ボタン)(本体の)	13
電源(ボタン)(リコモン)	16, 40

電源表示灯	12, 40
電子番組ガイド(EPG)	173

な

入出力設定	117 ~ 118
入力切換(ボタン)	13, 16, 44
入カスキップ設定	117
ネット (ボタン)	17, 59
ネット情報初期化	138

は

バックライト	99
バックライト補正	100
早送りボタン	17
早戻しボタン	17
番組情報取得	71
番組説明	56 ~ 57
番組表(ボタン)	16, 54 ~ 55, 70 ~ 71
番組表からの予約	90, 147 ~ 148
番組表・予約(メニュー)	66 ~ 67
光音声出力設定	117
ビットストリーム	27, 117, 173
ビデオ入力端子	14, 24
付属品	19
プロ調整	100
ブロックノイズ NR	100
ヘッドホン音質設定の初期化	105, 138
ヘッドホン音量	68
ヘッドホン端子	13
ヘッドホン設定	104
便利機能	60
ホームネットワーク	64 ~ 65
ボード(CS)	82
放送局からのお知らせ	80
放送波無効設定	121
本体操作部ロック	111

ま

マルチビュー放送	76, 173
見るボタン	16
無信号電源オフ	107
無操作電源オフ	107

メニュー(ボタン)..... 13, 16, 66
戻るボタン..... 16, 66

や

郵便番号設定..... 130
予約..... 89, 142 ~ 143, 147 ~ 152
予約一覧..... 93 ~ 94, 151 ~ 152
予約変更自動追従..... 135

ら

リモコンキーロック..... 112
リモコンコード設定..... 127
リモコン受光部..... 12, 17
リモコンの準備..... 19
リンク機器操作(メニュー)..... 67, 85 ~ 87
リンク設定..... 113
隣接地域変更..... 124
録画(ボタン)..... 17, 88, 146
録画一覧(メニュー)..... 67, 153 ~ 155
録画予約(外付ハードディスクの)..... 142 ~ 143, 147 ~ 152
録画リスト..... 95

わ

ワイド切換(ボタン)..... 48

BS ラジオ放送..... 42
Ch 番号入力ボタン..... 16, 40
CS ボタン..... 16, 40 ~ 41
CS1 手動 / CS2 手動..... 125
D 端子..... 173
D 端子入力..... 14, 24
D 端子判定..... 114
d データボタン..... 16, 42
D4 映像..... 173
EPG(電子番組ガイド)..... 173
FTTH 回線終端装置..... 29 ~ 30
HDMI..... 173
HDMI RGB レンジ設定..... 118
HDMI2 アナログ音声入力..... 118
HDMI 映像・音声入力端子..... 13 ~ 14, 25 ~ 26, 28
ID-1 判定..... 114
LAN 端子..... 14, 29 ~ 31
MPEG-2 AAC..... 173
MPEG NR..... 100
PC 設定..... 115
PC 設定の初期化..... 116
PC 入力端子..... 13, 28
PCM..... 27, 117, 173
SD カード..... 13, 50 ~ 53, 72
TSUTAYA TV..... 58

A、B、C・・・

AAC(MPEG-2 AAC)..... 173
acTVila(アクトビラ)..... 58
ADSL モデム..... 29, 173
ARC(オーディオリターンチャンネル)..... 26, 173
AVCHD(エーブイシーエイチディー)..... 50, 64, 172
B-CAS カード..... 15, 20, 159
B-CAS カード情報..... 83
BS・110 度 CS-IF 入力端子..... 14, 22
BS デジタル放送..... 40 ~ 41, 160
BS ボタン..... 16, 40 ~ 41

1、2、3・・・

10 秒バックボタン..... 17
110 度 CS デジタル放送..... 40 ~ 41, 160
3 次元 NR..... 100
30 秒スキップボタン..... 17

記号

▲▼◀▶ ボタン..... 16, 66
▶▶ ボタン..... 17
◀◀ ボタン..... 17

この取扱説明書について

- 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。
- 本書で例として記載している各画面の内容やキーワードなどは説明用です。
- 画面の背景や放送などの映像や絵は、はめ込み画像です。

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

 日立コンシューマ・マーケティング株式会社 リビングサプライ社

〒105-8413 東京都港区西新橋 2-15-12



Printed in China
A48F5JT/A48V5JH/A4815JH
2EMN00290 ★★★★★